

令和4年度水施継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事

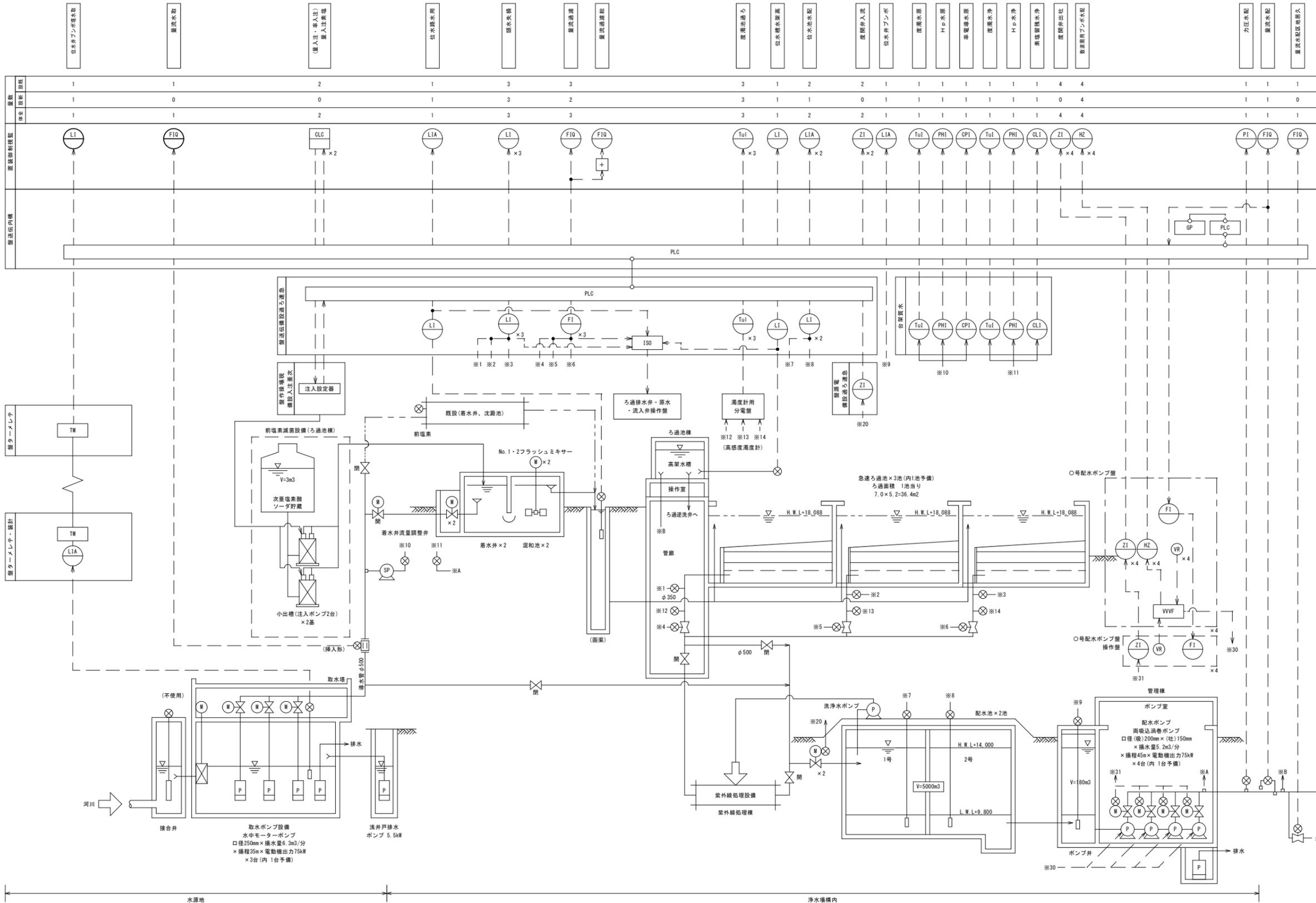
津市上下水道事業局

図 面 目 録

図 番	図 面 名 称	縮 尺	図 番	図 面 名 称	縮 尺	図 番	図 面 名 称	縮 尺	図 番	図 面 名 称	縮 尺
(更新図面)			29	水源地 制御室盤外形図-2(更新)	1:10	(既設図面)			64	急速ろ過池 配置図2(既設)	1:60
1	全体計装フロー(更新)	NON SCALE	30	水源地 引込装柱図(更新)	1:30	36	全体フローシート	NON SCALE	65	着水井施設配置図(既設)	1:50
2	システム構成図(更新)	NON SCALE	31	水源地 外構配線図(更新)	1:100	37	全体計装フロー(既設)	NON SCALE	66	配水池平断面図(既設)	1:20
3	監視制御装置外形図1(更新)	1:10	32	水源地 制御室配置配線図(更新)	1:50	38	浄水場 監視制御設備 盤外形図-1(既設)	1:10	67	流量計室 配置配線図(既設)	1:30
4	監視制御装置外形図2(更新)	図示	33	水源地屋上 配置配線図((更新)	1:50	39	浄水場 監視制御設備 盤外形図-2(既設)	1:10	68	浄水場 配線系統図-1(管理棟) (既設)	NON SCALE
5	単線結線図(高茶屋浄水場)(更新)	NON SCALE	34	水源地取水井 配置配線図(更新)	1:50	40	浄水場 監視制御設備 盤外形図-3(既設)	図示	69	浄水場 配線系統図-2(外構)(既設)	NON SCALE
6	管理棟電気室 盤外形図-1(更新)	1:10	35	水源地 配線系統図(更新)	NON SCALE	41	浄水場 監視制御設備 盤外形図-4(既設)	1:10	70	単線結線図(水源地)(既設)	NON SCALE
7	管理棟電気室 盤外形図-2(更新)	1:10				42	単線結線図(浄水場)(既設)	NON SCALE	71	水源地 制御室盤外形図-1(既設)	1:10
8	管理棟電気室 盤外形図-3(更新)	1:10				43	管理棟電気室 盤外形図-1(既設)	1:10	72	水源地 制御室盤外形図-2(既設)	1:10
9	浄水場外構 盤外形図(更新)	1:10				44	管理棟電気室 盤外形図-2(既設)	1:10	73	水源地 制御室盤外形図-3(既設)	1:10
10	管理棟ポンプ室 盤外形図 (更新)	1:10				45	管理棟電気室 盤外形図-3(既設)	1:10	74	水源地引込装柱図(既設)	1:30
11	急速ろ過設備 単線結線図(更新)	NON SCALE				46	管理棟屋外 盤外形図(既設)	1:10	75	水源地 外構配置図(既設)	1:100
12	急速ろ過設備盤外形図1(更新)	1:10				47	管理棟操作盤室 盤外形図(既設)	1:10	76	水源地 制御室配置配線図(既設)	1:50
13	水質測定設備フロー図・水質ラック外形図(更新)	図示				48	管理棟ポンプ室 盤外形図(既設)	1:10	77	水源地屋上 配置配線図(既設)	1:50
14	管理棟電気室盤架台図(更新)	1:20				49	自家発補機盤 単線結線図(既設)	NON SCALE	78	水源地取水井 配置配線図(既設)	1:50
15	浄水場 引込装柱図(更新)	1:30				50	管理棟 建築電気盤他 外形図-1(既設)	図示	79	水源地 配線系統図(既設)	NON SCALE
16	管理棟地階 機器配置図(更新)	1:50				51	管理棟 建築電気盤他 外形図-2(既設)	図示			
17	管理棟1階 機器配置図-1(更新)	1:50				52	急速ろ過設備 単線結線図(既設)	NON SCALE			
18	管理棟1階 機器配置図-2(更新)	1:50				53	急速ろ過設備 盤外形図-1(既設)	1:10			
19	管理棟2階 機器配置図(更新)	1:50				54	急速ろ過設備 盤外形図-2(既設)	図示			
20	浄水場 外構配線図(更新)	図示				55	急速ろ過設備 盤外形図-3(既設)	1:10			
21	浄水場外構 掘削断面図(更新)	1:15				56	浄水場 配水池盤外形図(既設)	図示			
22	ハンドホール掘削図(更新)	1:15				57	浄水場 引込装柱図(既設)	1:30			
23	浄水場 急速ろ過池配置図-1(更新)	1:60				58	管理棟地階 機器配置図(既設)	1:50			
24	浄水場 急速ろ過池配置図-2(更新)	図示				59	管理棟1階 機器配置図-1(既設)	1:50			
25	浄水場 配線系統図-1(管理棟)(更新)	NON SCALE				60	管理棟1階 機器配置図-2(既設)	1:50			
26	浄水場 配線系統図-2(外構)(更新)	NON SCALE				61	管理棟2階 機器配置図(既設)	1:50			
27	単線結線図(高茶屋水源地)(更新)	NON SCALE				62	浄水場外構図(既設)	1:250			
28	水源地 制御室盤外形図-1(更新)	1:10				63	急速ろ過池 配置図1(既設)	1:60			

全体計装フロー(更新)

NONSCALE



記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
F	流量	P	圧力	Q	積算	○	超音波流量計
L	水位	I	指示	⊗	電磁流量計	◇	ベンチュリ流量計
CL	残留塩素	C	調節	⊕	投込式水位計	ISO	アイソレータ
Tu	濁度	S	設定	⊕	サンプリングポンプ		
PH	ペーハー	A	警報	⊗	発信器		

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
F	流量	P	圧力	Q	積算	○	超音波流量計
L	水位	I	指示	⊗	電磁流量計	◇	ベンチュリ流量計
CL	残留塩素	C	調節	⊕	投込式水位計	ISO	アイソレータ
Tu	濁度	S	設定	⊕	サンプリングポンプ		
PH	ペーハー	A	警報	⊗	発信器		

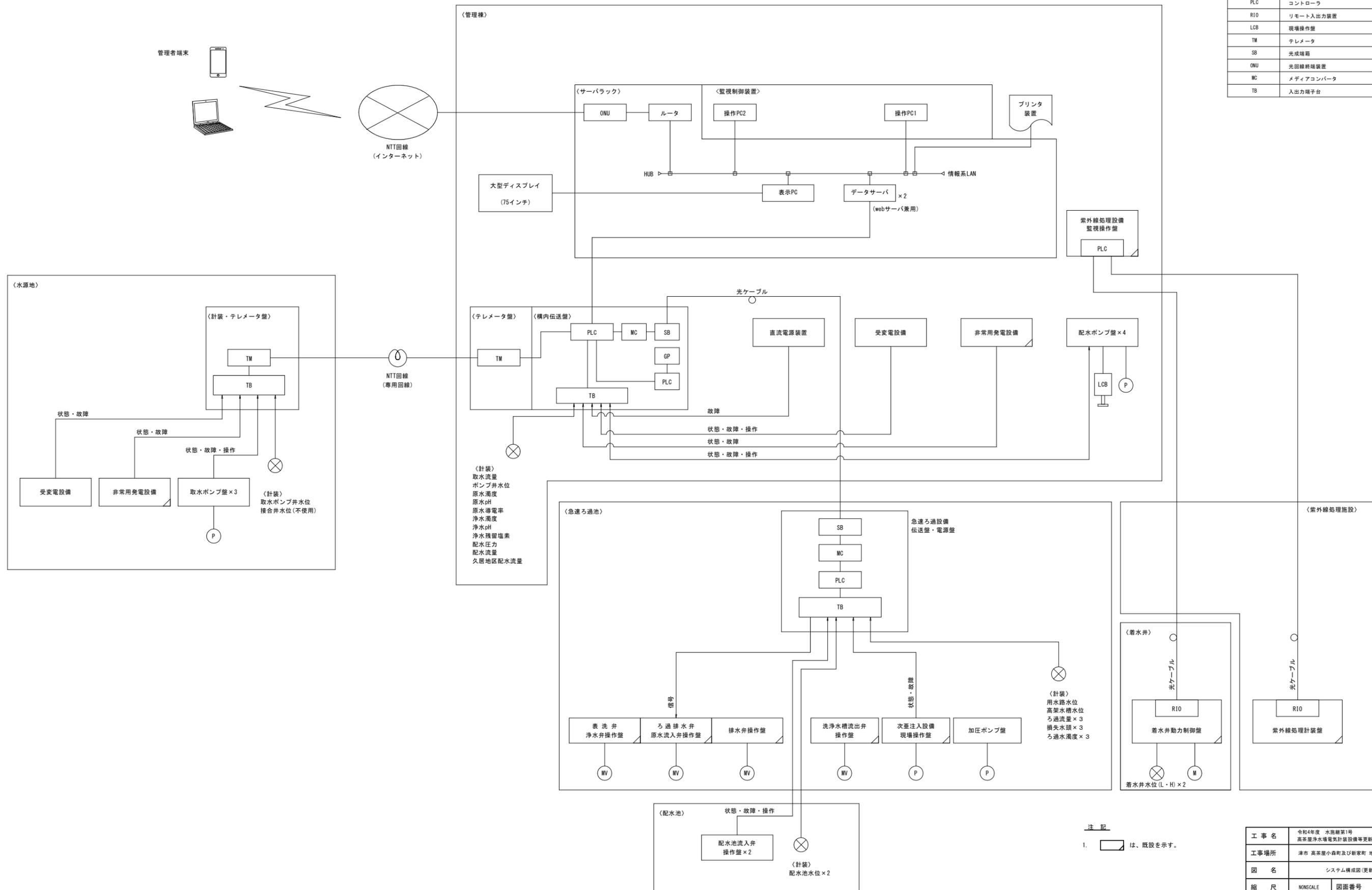
工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	全体計装フロー(更新)		
縮尺	NONSCALE	図面番号	1/123
津市上下水道事業局			

システム構成図(更新)

NONSCALE

凡例

記号	名称
PLC	コントローラ
R10	リモート入出力装置
LCB	現場操作盤
TM	テレメータ
SB	光成増箱
ONU	光回線終端装置
MC	メディアコンバータ
TB	入出力端子台



- 〈計装〉
 取水流量
 ポンプ井水位
 原水濁度
 原水pH
 原水導電率
 浄水濁度
 浄水pH
 浄水残留塩素
 配水圧力
 配水流量
 久居地区配水流量

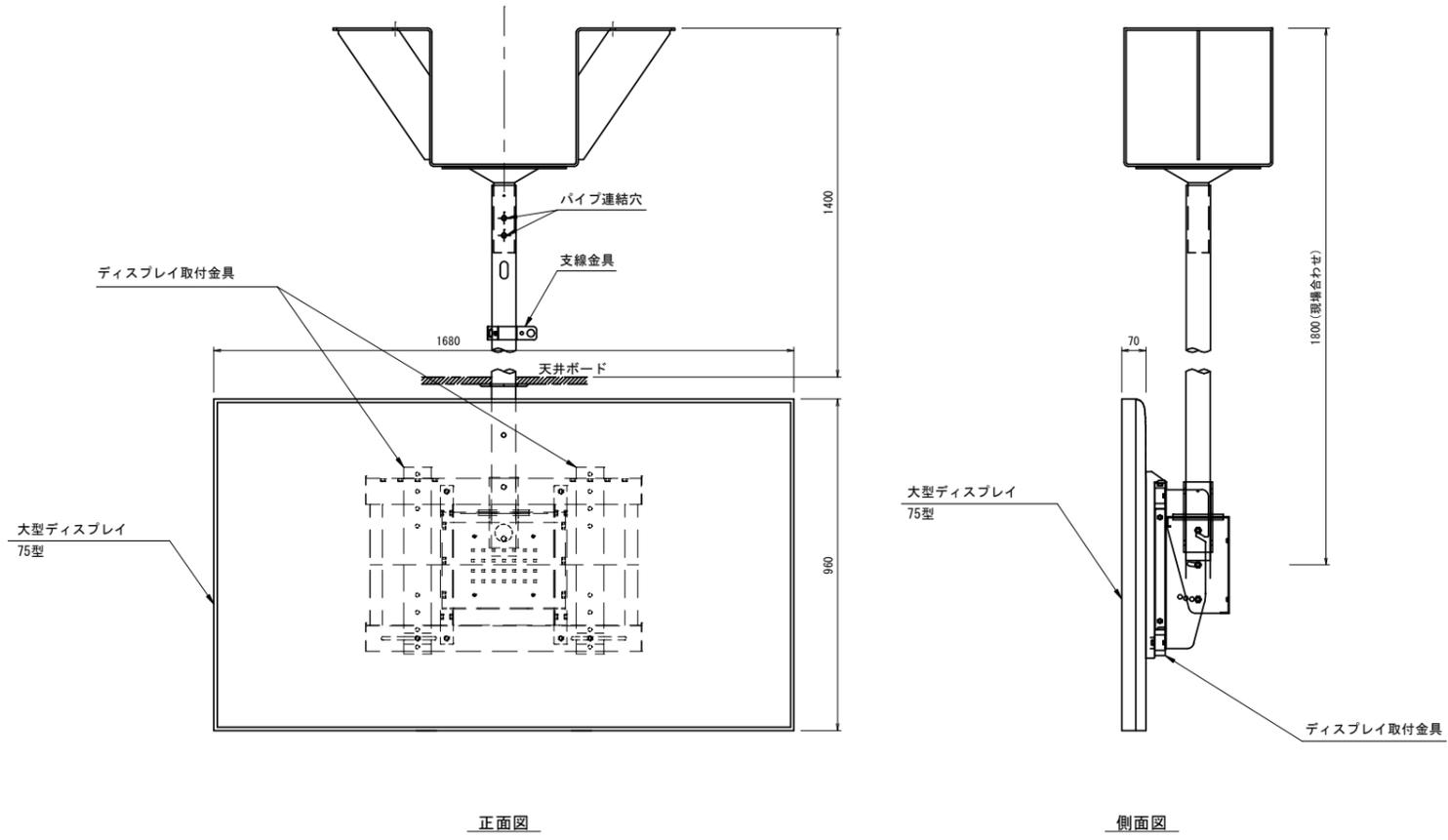
注記
 1. は、既設を示す。

工事名	令和4年度 水循環第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	システム構成図(更新)
縮尺	NONSCALE 図面番号 2/123
津市上下水道事業局	

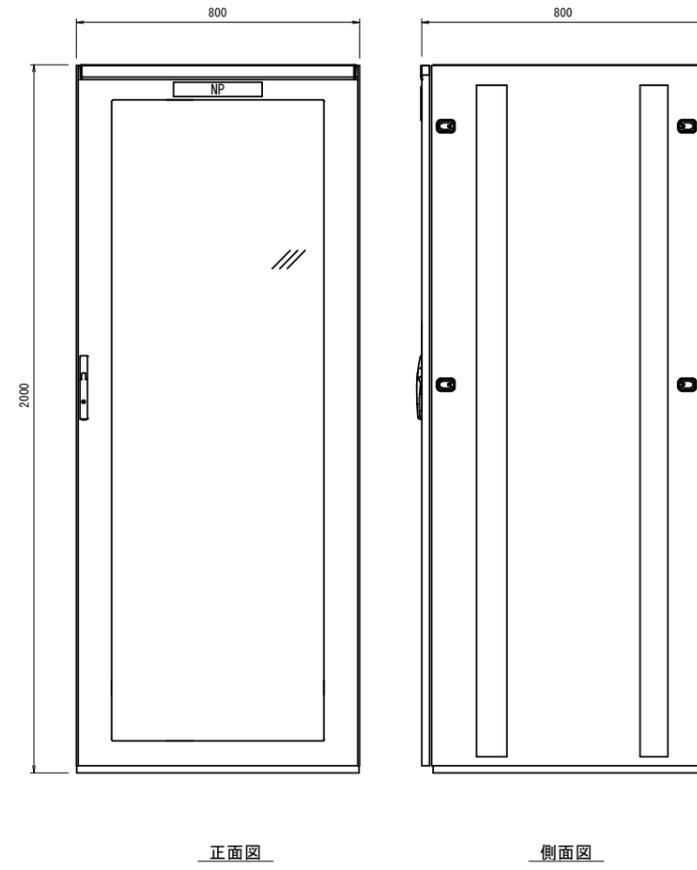
監視制御装置外形図1(更新)

S=1:10

大型ディスプレイ外形図(DS-1)



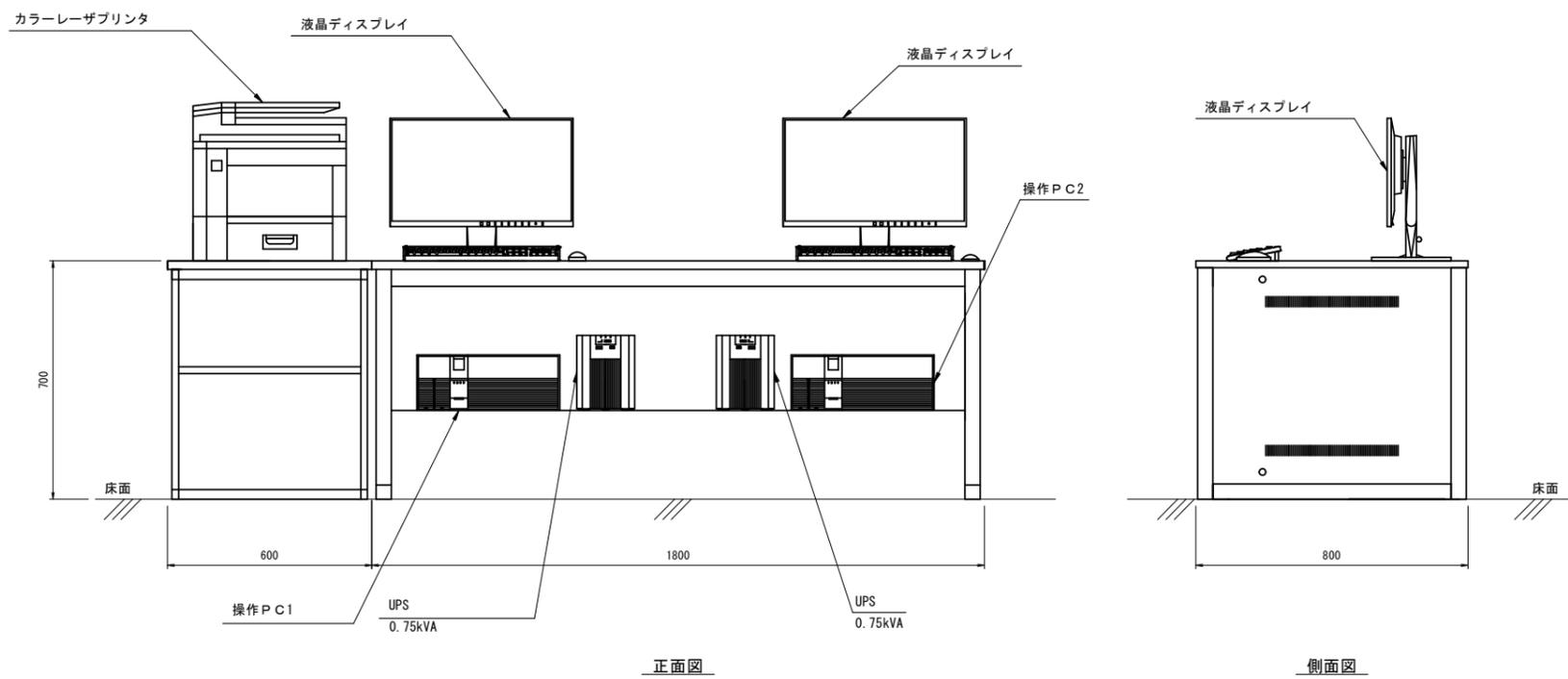
サーバラック (SV) 外形図



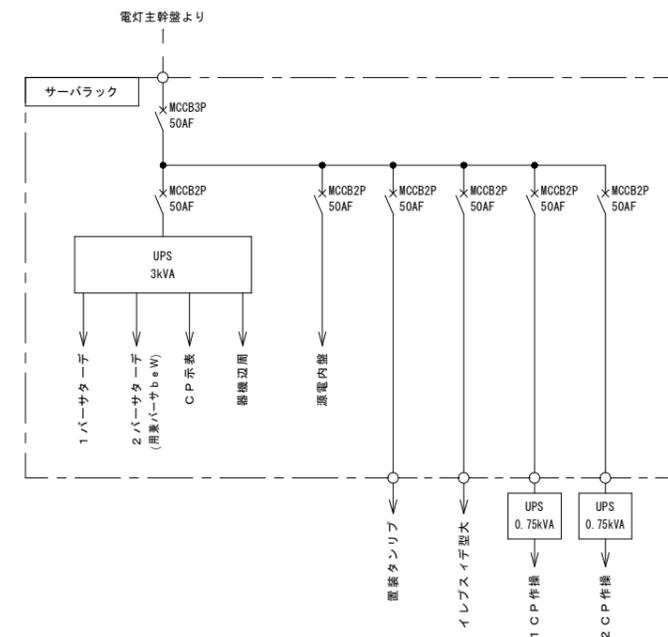
凡例

番号	NP内容文字
NP	サーバラック

監視制御装置外観図



サーバラック単線結線図

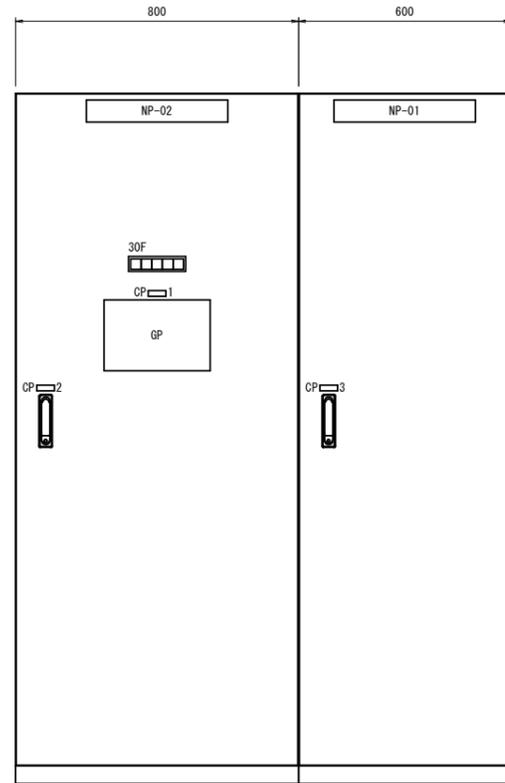


工事名	令和4年度 水島線第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内
図名	監視制御装置外形図1(更新)
縮尺	原図:A1 1:10 図面番号 3/123
津市上下水道事業局	

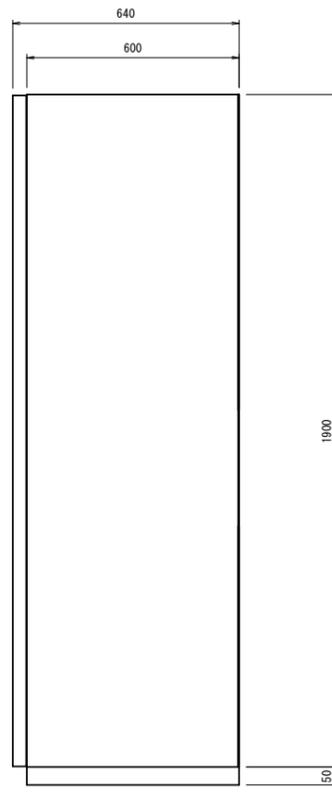
監視制御装置外形図2(更新)

テレメータ盤, 構内伝送盤外形図

S=1:10



正面図



側面図

【機器及銘板表】

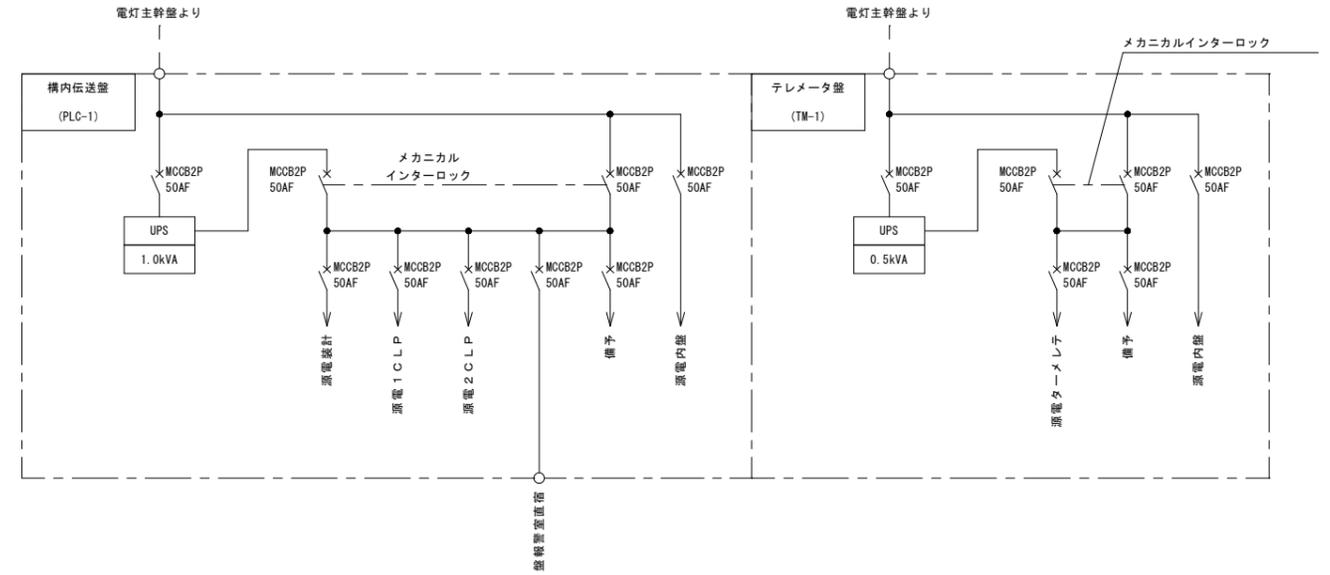
記号	名称
NP-01	テレメータ盤(TM-1)
NP-02	構内伝送盤(PLC-1)
CP-1	配水制御コントローラ
CP-2	PLC-1
CP-3	TM-1
GP	グラフィックパネル

30F

1φ3W 200-100V 電灯電源	テレメータ 故障	テレメータ 通信異常	PLC 故障	予備

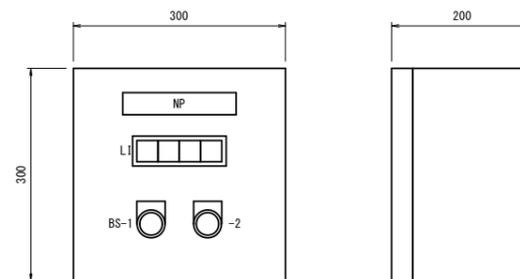
単線結線図

NONSCALE



宿直室警報盤外形図

S=1:5



【機器及銘板表】

記号	名称
NP	宿直室警報盤
BS-1	押釦スイッチ(ランプテスト)
BS-2	押釦スイッチ(警報停止)

LI

浄水場 受変電池 故障	浄水場 配水ポンプ 故障	水源地 受変電池 故障	水源地 取水ポンプ 故障

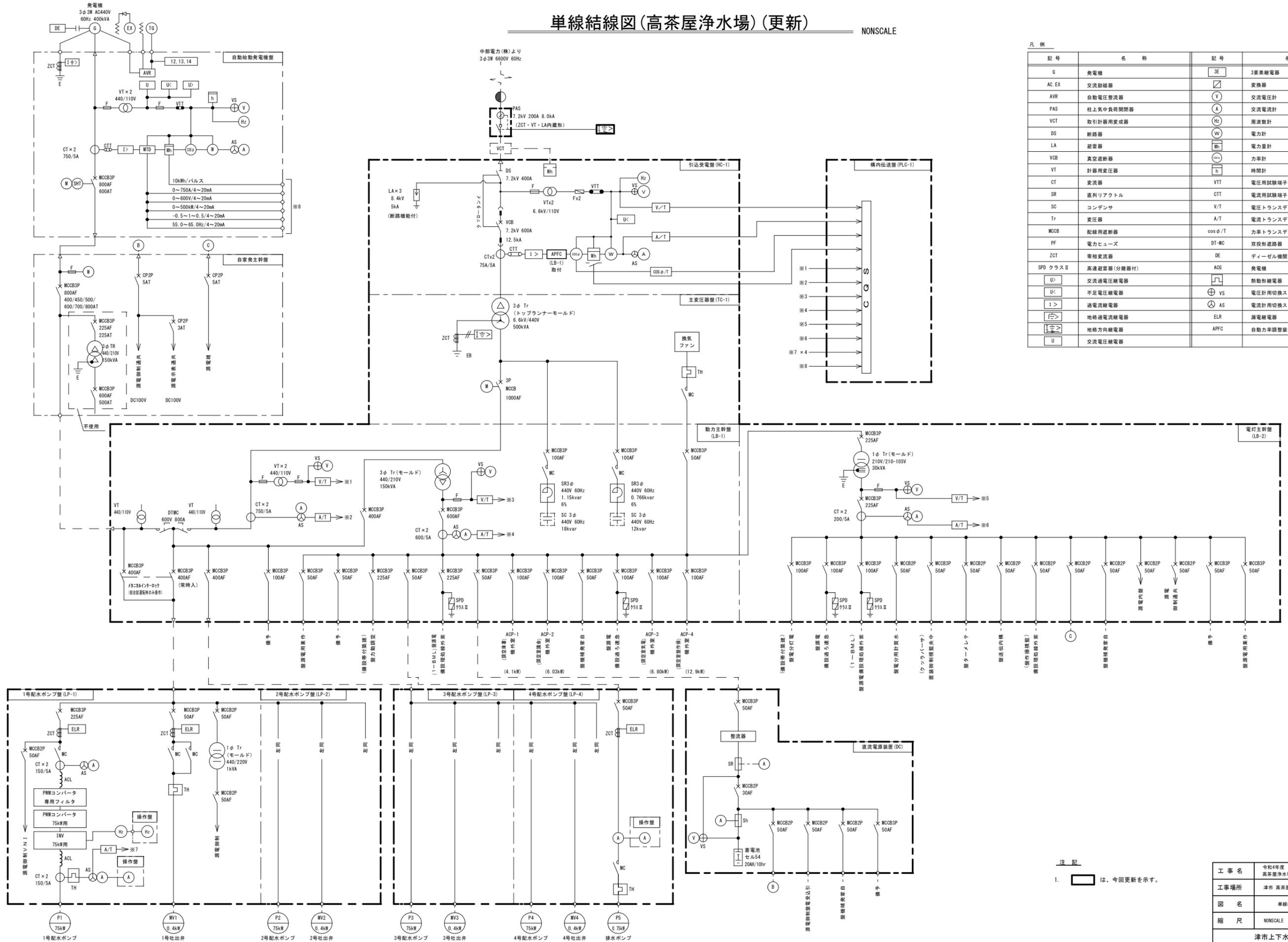
注記

1. 本図の機器は、全て今回工事とする。
2. 寸法は参考寸法とし、承諾図において決定する。
3. 盤面取付用品は参考とし、詳細については打合せにより決定する。
4. 扉握手の取付位置は、承諾図において決定する。

工事名	令和4年度 水島線第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	監視制御装置外形図2(更新)		
縮尺	原図:A1 図示	図面番号	4/123
津市上下水道事業局			

単線結線図(高茶屋浄水場)(更新)

NONSCALE



記号	名称	記号	名称
G	発電機	3E	3要素継電器
AC, EX	交流動触器	∇	変換器
AVR	自動電圧整流器	V	交流電圧計
PAS	柱上気中負荷開閉器	A	交流電流計
VCT	取引計器用変成器	Hz	周波数計
DS	断路器	W	電力計
LA	避雷器	Wh	電力量計
VCB	真空遮断器	⊖	力率計
VT	計器用変圧器	h	時間計
CT	変流器	VTT	電圧用試験端子
SR	直列リアクトル	CTT	電流用試験端子
SC	コンデンサ	V/T	電圧トランスデューサー
Tr	変圧器	A/T	電流トランスデューサー
MCCB	配線用遮断器	cos φ/T	力率トランスデューサー
PF	電力ヒューズ	cos φ/T	力率トランスデューサー
ZCT	零相変流器	DT-MC	双投形遮断器
		DE	ディーゼル機関
SPD クラスII	高感度避雷器(分離器付)	AGG	発電機
U>	交流過電圧継電器	∇	熱動形継電器
U<	不足電圧継電器	⊕ VS	電圧計用切換スイッチ
I>	過電流継電器	⊕ AS	電流計用切換スイッチ
F>	地絡過電流継電器	ELR	漏電継電器
F>∇	地絡方向継電器	APFC	自動力率調整装置
U	交流電圧継電器		

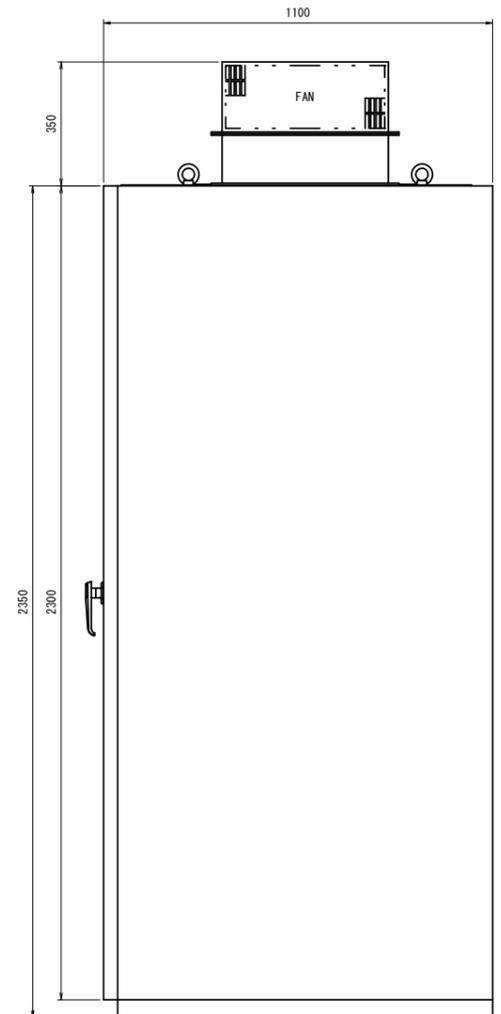
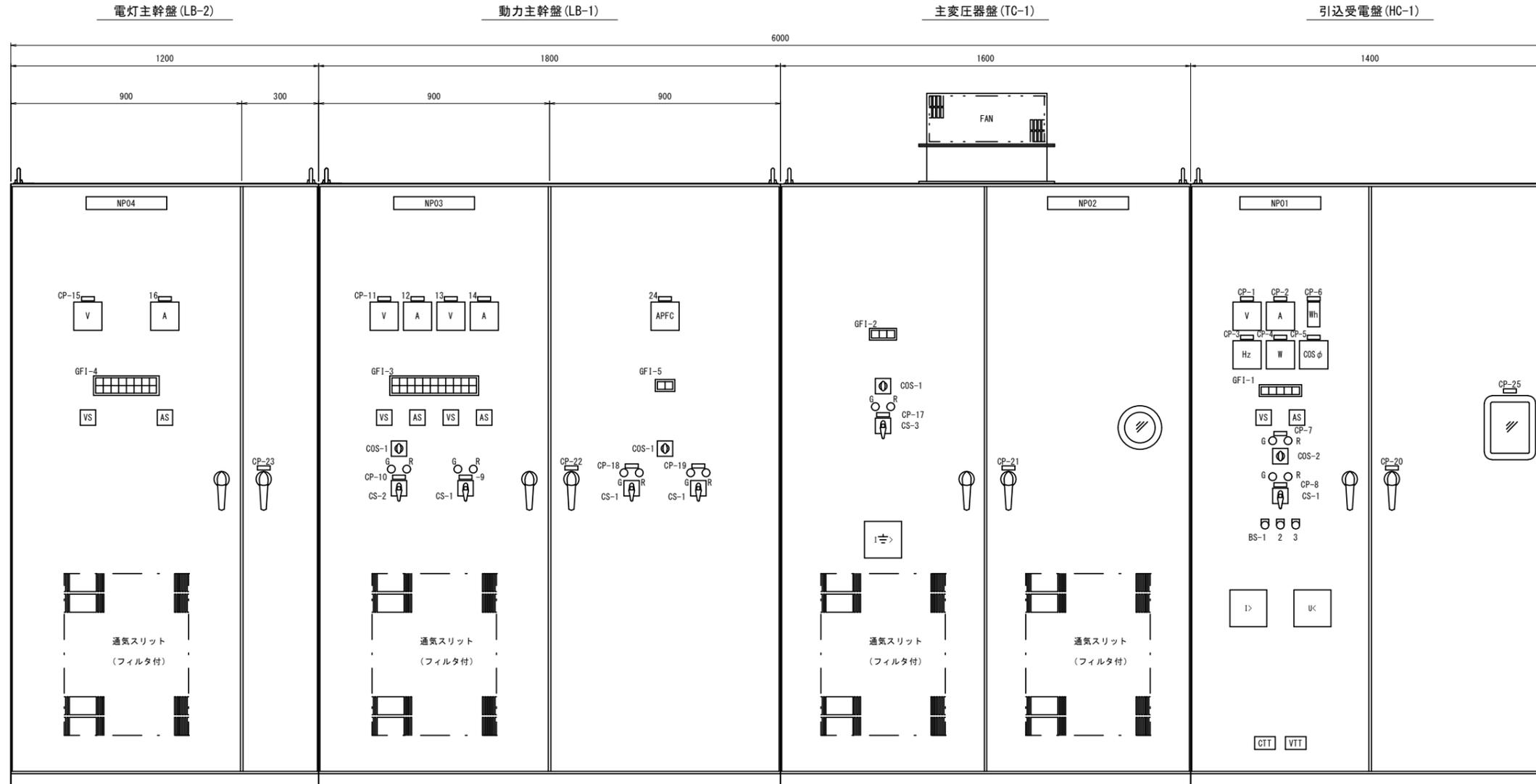
注記
1. は、今回更新を示す。

工事名	令和4年度 水島浄水1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内
図名	単線結線図(高茶屋浄水場)(更新)
縮尺	NONSCALE 図面番号 5/123
津市上下水道事業局	

管理棟電気室 盤外形図-1 (更新)

S=1:10

高圧受配電設備



正面図

側面図

GF1-1					GF1-2			GF1-5	
PAS	受電過電流	受電	制御電源断	予備	変圧器	換気ファン	変圧器	No.1	No.2
SOG動作		停電			地絡	故障	温度高	コンデンサ	故障

GF1-3										
商用主幹	自家発	自家発	1・2号	200V変圧器	空調動力盤	紫外線処理設備	No.1	No.2	急速ろ過設備	倉庫空調
MCCB	電圧確立	重故障	配水ポンプ	一次	MCCB	トリップ	電気室空調	電気室空調	MCCB	トリップ
トリップ			主幹MCCB	トリップ			トリップ	トリップ	トリップ	トリップ
	商用電源	自家発	3・4号	200V変圧器	排水ポンプ	直流電源装置	自家発補機盤	換気ファン	作業用電源盤	予備
	正常	軽故障	配水ポンプ	二次	MCCB	トリップ	トリップ	トリップ	トリップ	
			主幹MCCB	トリップ						

GF1-4							
電灯変圧器	電灯分電盤	紫外線処理設備	中央監視制御装置	構内伝送盤	自家発主幹盤	壁内電源	共通制御電源
一次	電源盤	MCCB	MCCB	MCCB	MCCB	MCCB	MCCB
トリップ	トリップ	トリップ	トリップ	トリップ	トリップ	トリップ	トリップ
	急速ろ過設備	水質計用分電盤	テレメータ盤	紫外線処理設備	自家発補機盤	作業用電源盤	予備
	電源盤	MCCB	MCCB	監視操作盤	MCCB	トリップ	
	トリップ	トリップ	トリップ	トリップ	トリップ		

凡例

記号	名称	備考	記号	名称	備考
NP 01	引込受電盤 (HC-1)		CP -22	LB-1	
02	主変圧器盤 (TC-1)		23	LB-2	
03	動力主幹盤 (LB-1)		24	自動力率調整	
04	電灯主幹盤 (LB-2)		25	受電電力量 (電力会社)	電力会社支給
CP -1	受電電圧		AS	電流計切替器	
2	受電電流		VS	電圧計切替器	
3	受電周波数		COS-1	操作切替器 (手動 - 自動)	
4	受電電力		COS-2	操作切替器 (電気室 - 中央)	
5	受電力率		CS-1	操作開閉器 (切 - 入)	
6	受電電力量		CS-2	操作開閉器 (自家発 - 商用)	
7	断路器		CS-3	操作開閉器 (停止 - 運転)	
8	受電遮断器		BS-1	押しスイッチ (ランプテスト)	
9	主幹遮断器		BS-2	押しスイッチ (表示復帰)	
10	電源切替器		BS-3	押しスイッチ (警報停止)	
11	動力 (400V) 電圧				
12	動力 (400V) 電流				
13	動力 (200V) 電圧				
14	動力 (200V) 電流				
15	電灯電圧				
16	電灯電流				
17	換気ファン				
18	No.1コンデンサ				
19	No.2コンデンサ				
20	HC-1				
21	TC-1				

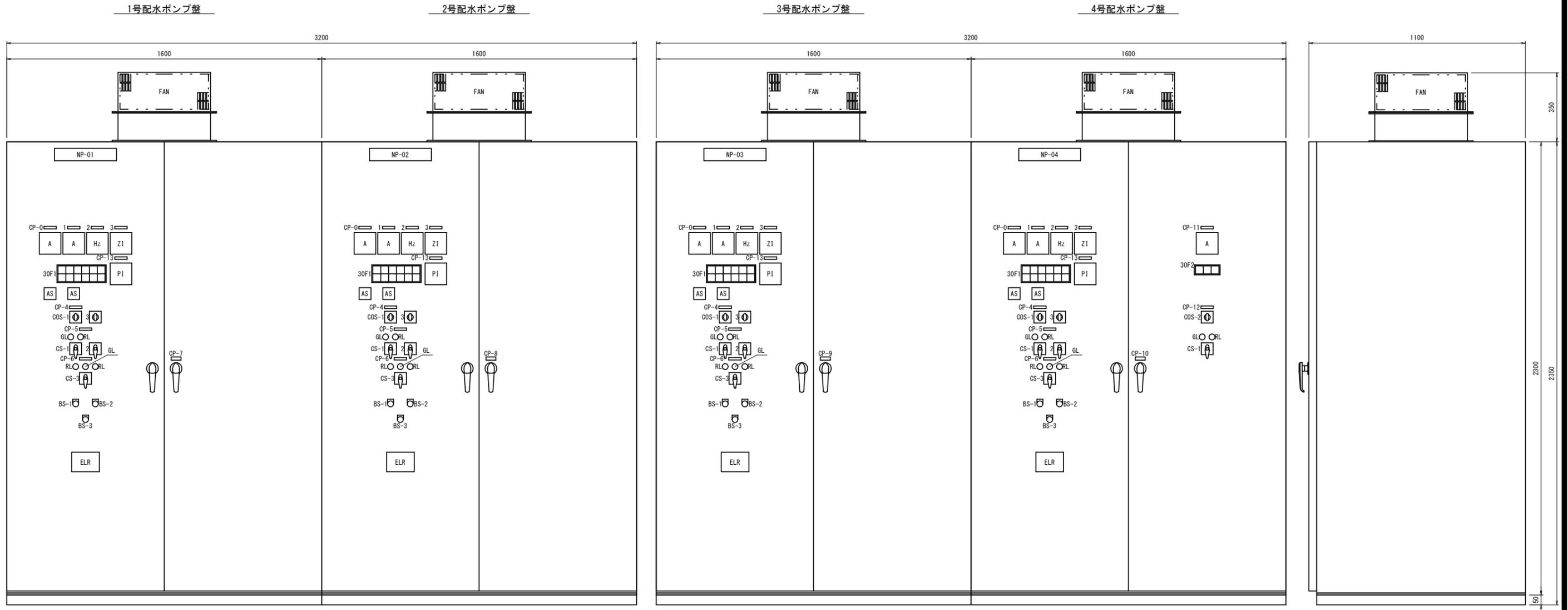
注記

- 本図の機器は、全て今回工事とする。
- 寸法は参考寸法とし、承諾図において決定する。
- 盤面取付用品は参考とし、詳細については打合せにより決定する。
- 扉取付位置は、承諾図において決定する。
- 本盤の設置する電気室は、別途建築工事により改修となり、設置する床面から天井までの高さが2850mmとなる。よって、盤上部ファンの取付高さ及び風向については監督員との協議により決定すること。

工事名	令和4年度 水島線第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	管理棟電気室 盤外形図-1 (更新)		
縮尺	原図: A1 1:10	図面番号	6/123
津市上下水道事業局			

管理棟電気室 盤外形図-2(更新)

S=1:10

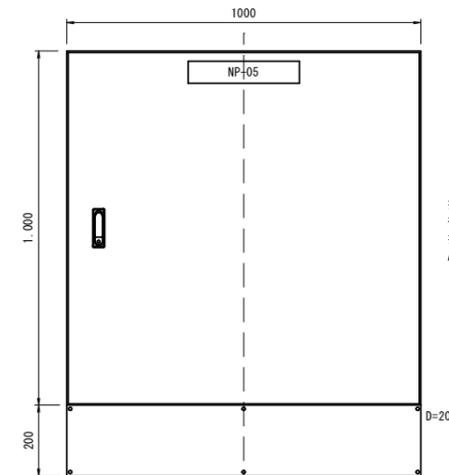


正面図

正面図

側面図

接地端子盤外形図(4P+補助極)



製作仕様

型式	屋内壁掛型		塗装色	5Y7/1 半艶	
	面体	鋼板 t1.6		外面	内面
板厚	扉	鋼板 t1.6	製作数	1面	
	取付板	鋼板 t1.6			

接地極(A, B, C種, C種インバータ用)は既設流用とし、補助極(P, C)は新設とする。
接地抵抗値(R1測定値)
A・B・C種:9.5Ω

注記

1. 本図の機器は、全て今回工事とする。
2. 寸法は参考寸法とし、承諾図において決定する。
3. 壁面取付用品は参考とし、詳細については打合せにより決定する。
4. 扉握手の取付位置は、承諾図において決定する。
5. 本盤の設置する電気室は、別途建築工事により改修となり、設置する床面から天井までの高さが2850mmとなる。よって、盤上部ファンの取付高さ及び風向については監督員との協議により決定すること。

凡例	記号	名称	備考
	NP-01	1号配水ポンプ盤(LP-1)	
	NP-02	2号配水ポンプ盤(LP-2)	
	NP-03	3号配水ポンプ盤(LP-3)	
	NP-04	4号配水ポンプ盤(LP-4)	
	NP-05	接地端子盤(ETB)	
	CP-0	インバーター次電源	
	1	ポンプ電流	
	2	INV周波数	
	3	吐出弁開度	
	4	操作場所切換	
	5	ポンプ	
	6	吐出弁	
	7	LP-1	
	8	LP-2	
	9	LP-3	
	10	LP-4	
	11	排水ポンプ電流	
	12	排水ポンプ	
	13	配水圧力	

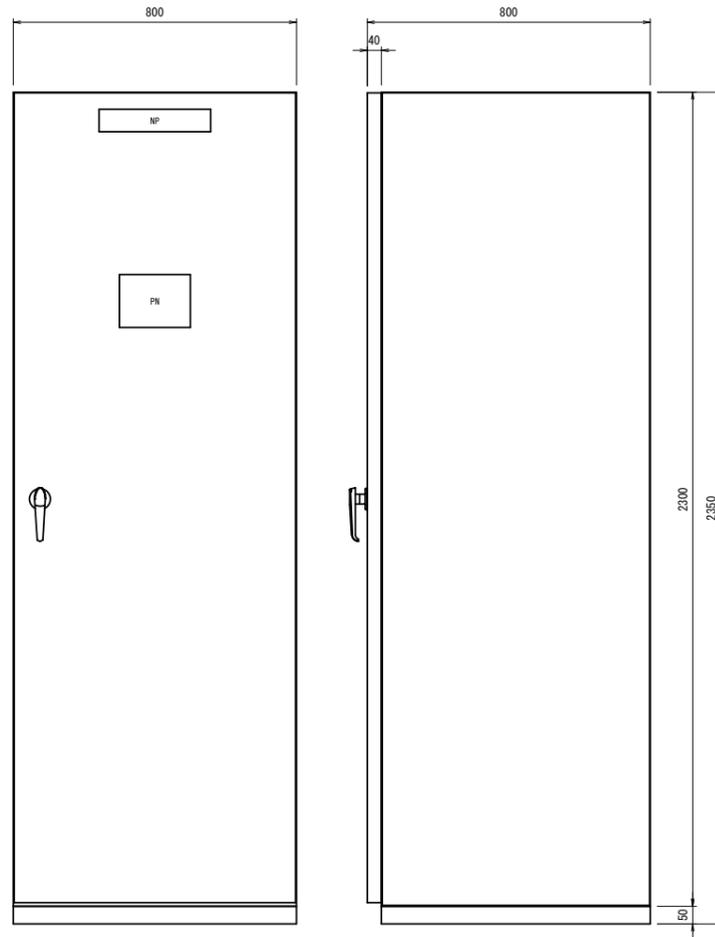
凡例	記号	名称	備考
	AS	電流計切換器	
	COS-1	操作切換器(電気室-中央)	
	COS-2	操作切換器(手動-自動)	
	COS-3	操作切換器(単独-連動)	
	CS-1	操作開閉器(停止-運転)	
	CS-2	操作開閉器(増速-減速)	
	CS-3	操作開閉器(閉-停止-開)	
	BS-1	押釦スイッチ(ランプテスト)	
	BS-2	押釦スイッチ(表示復帰)	
	BS-3	押釦スイッチ(非常停止)	

30F1	配水ポンプ 過負荷	配水ポンプ 漏電	配水ポンプ 空転	吐出弁 過負荷	吐出弁 漏電	ポンプ井 水位 異常高
インバータ 故障	起動 洗濯	非常 停止	吐出弁 過トルク			ポンプ井 水位 異常低

30F2	排水ポンプ 過負荷	排水ポンプ 漏電	排水槽 満水

工事名	令和4年度 水産第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	管理棟電気室 盤外形図-2(更新)		
縮尺	原図: A1 1:10	図面番号	7/123
津市上下水道事業局			

直流電源装置外形図



正面図

側面図

凡例

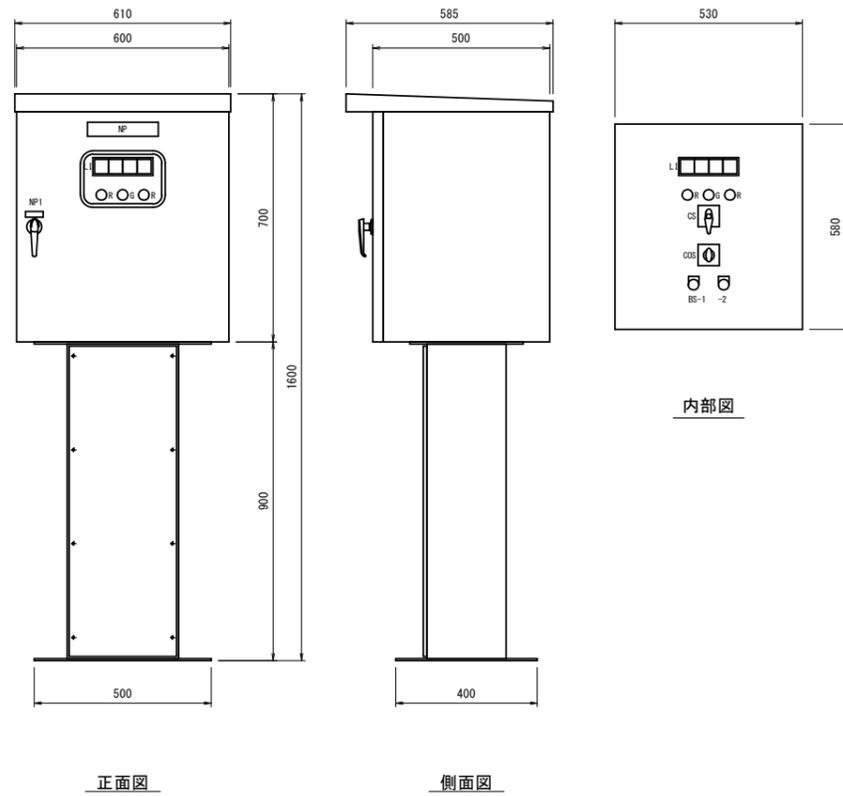
記号	名称
NP	直流電源装置
PN	監視パネル

工事名	令和4年度 水路第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	管理棟電気室 盤外形図-3(更新)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	8/123
津市上下水道事業局			

浄水場外構 盤外形図(更新)

S=1:10

1~2号配水池流入弁操作盤外形図



凡例-1

記号	名称
NP	1号配水池流入弁操作盤 (LCB-5) 2号配水池流入弁操作盤 (LCB-6)
NP1	LCB-5 LCB-6

凡例-2

記号	名称
CS	操作閉閉器 (閉 — 停止 — 開)
COS	操作切換器 (現場 — 急送ろ過池)
BS-1	押鈕スイッチ (ランプテスト)
BS-2	押鈕スイッチ (表示復帰)

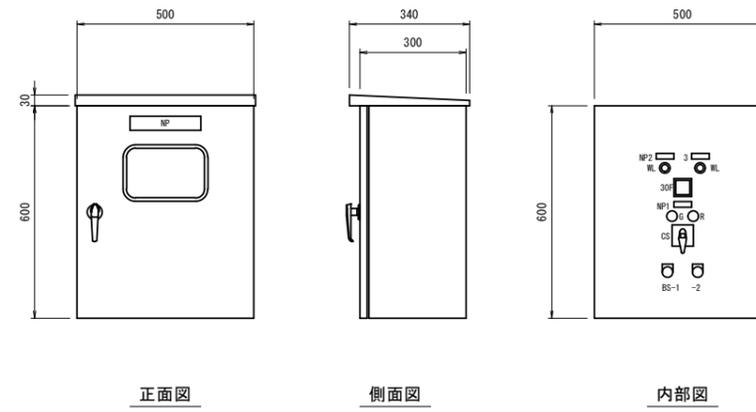
LI

全閉	全開	過トルク	過負荷

製作仕様

型式	屋外スタンド型		塗装色	外面	5Y7/1 半艶
板厚	面体	SUS t2.0			
	扉	SUS t2.0			
	取付板	SUS t2.0	2面		

作業用電源盤外形図



製作仕様

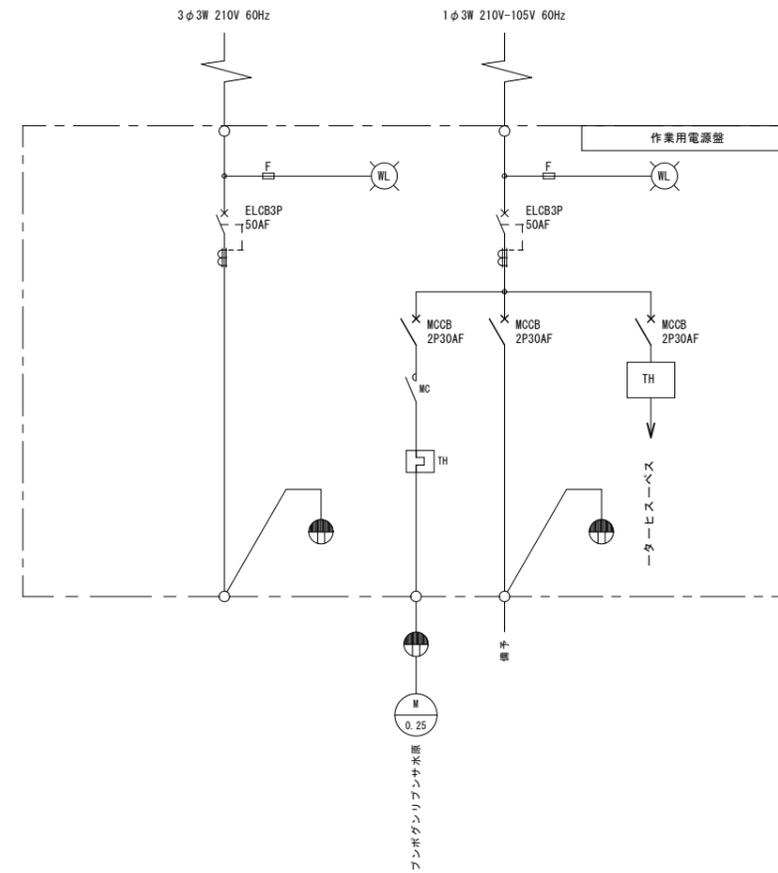
型式	屋外壁掛型 (防水構造)		塗装色	外面	5Y7/1 半艶
板厚	面体	SUS t1.5			
	扉	SUS t1.5			
	取付板	SUS t1.5			

凡例

記号	名称
NP	作業用電源盤
NP1	原水サンプリングポンプ
NP2	三相電源
NP3	単相電源
CS	操作閉閉器 (運転 — 停止)
BS-1	押鈕スイッチ (ランプテスト)
BS-2	押鈕スイッチ (表示復帰)

30F
サンプリング
ポンプ
故障

作業用電源盤単線結線図



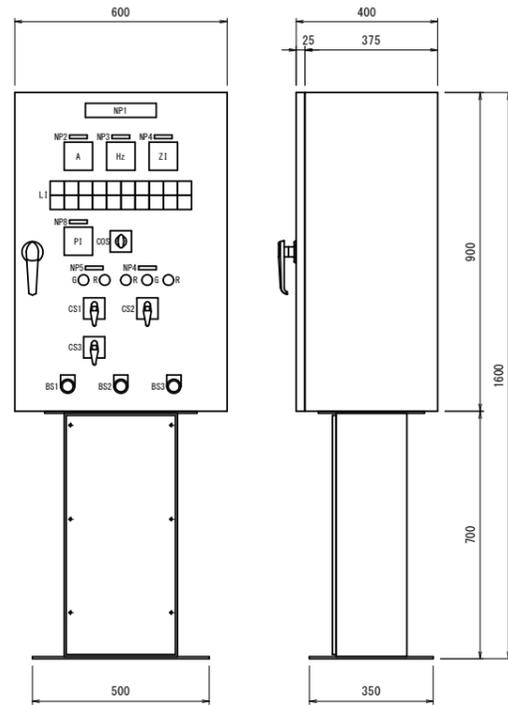
- 注記
1. 本図の機器は、全て今回工事とする。
 2. 寸法は参考寸法とし、承諾図において決定する。
 3. 盤面取付用品は参考とし、詳細については打合せにより決定する。
 4. 扉取付位置は、承諾図において決定する。

工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	浄水場外構 盤外形図(更新)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	9/123
津市上下水道事業局			

管理棟ポンプ室 盤外形図(更新)

S=1:10

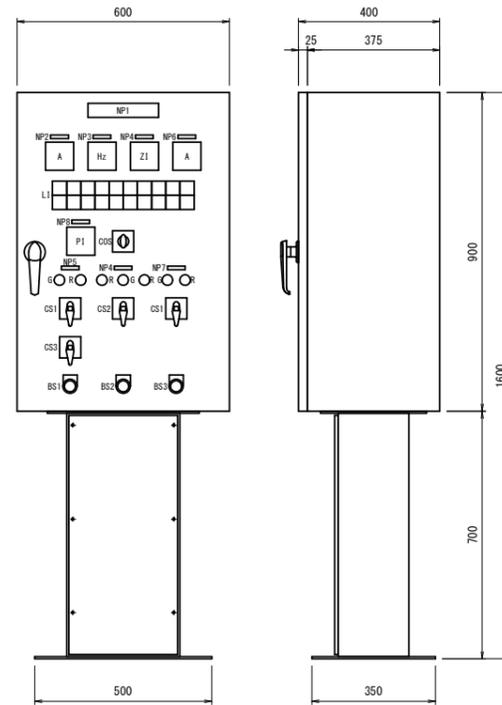
1~3号配水ポンプ操作盤外形図



正面図

側面図

4号配水ポンプ操作盤外形図



正面図

側面図

製作仕様

型式	屋内スタンド型		塗装色	5Y7/1 半艶	
板厚	箱体	SUS t2.0		製作数	外面
	扉	SUS t2.0	内面		
	取付板	SUS t2.0			

凡例-1

番号	NP内容文字
NP1	口号配水ポンプ操作盤
NP2	ポンプ電流
NP3	INV周波数
NP4	吐出弁
NP5	配水ポンプ
NP6	排水ポンプ電流(4号のみ)
NP7	排水ポンプ(4号のみ)
NP8	配水圧力

凡例-2

記号	器具名称	備考
CS1	操作開閉器	停止 — 起動
CS2	操作開閉器	閉 — 停止 — 開
CS3	インバータ	減速 — 増速
COS	操作切替器	現場 — 電気室
BS1	押釦スイッチ	非常停止
BS2	押釦スイッチ	ランプテスト
BS3	押釦スイッチ	表示復帰

LI

起動準備完了	起動中	送水	全閉	全開	吐出弁過負荷	吐出弁漏電	ポンプ井水位異常高	排水ポンプ過負荷(4号のみ)	排水槽満水(4号のみ)
ポンプ過負荷	ポンプ漏電	空転	インバータ故障	起動渋滞	非常停止	吐出弁過トルク	ポンプ井水位異常低	排水ポンプ漏電(4号のみ)	予備

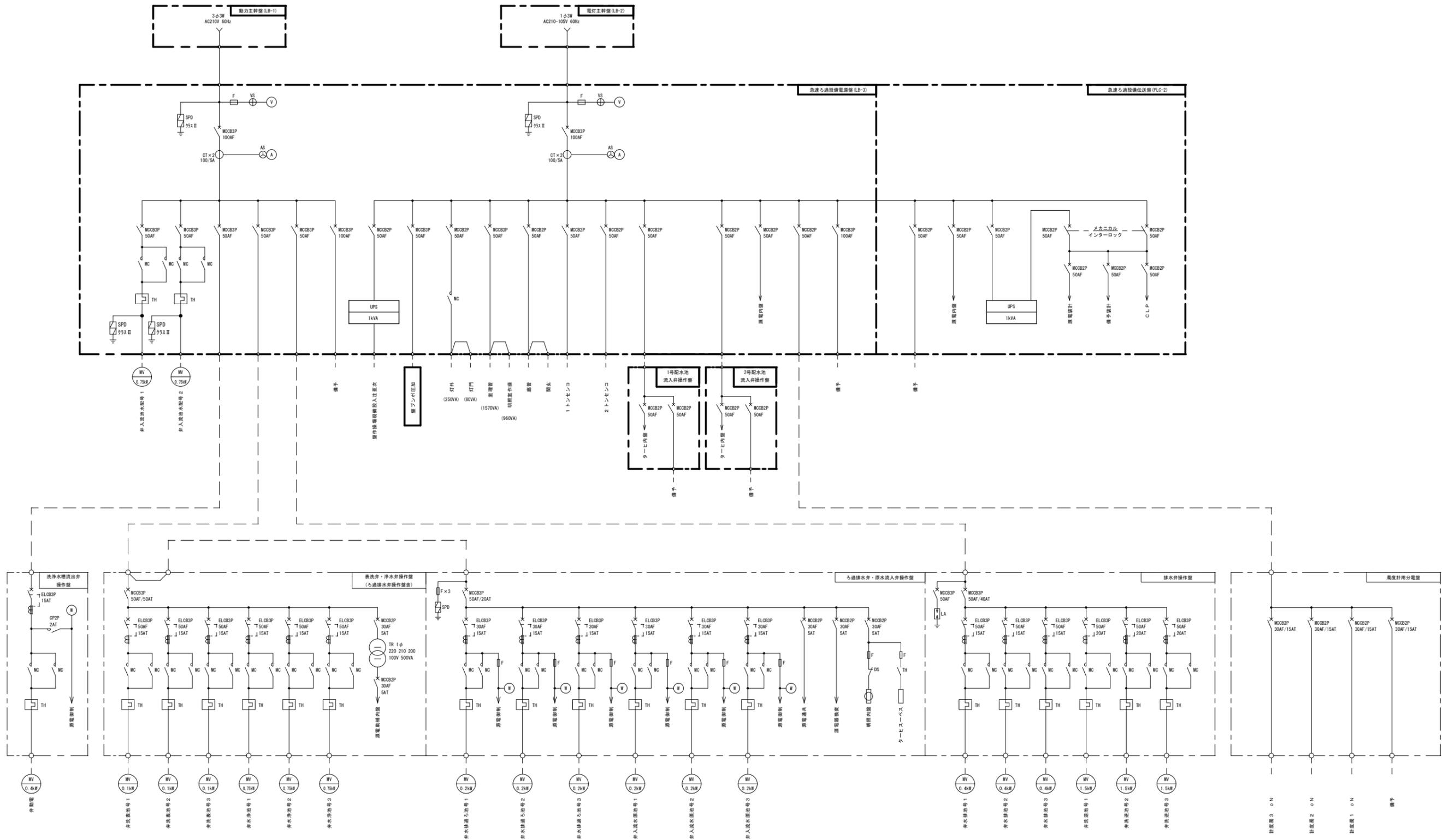
注記

1. 本図の機器は、全て今回工事とする。
2. 寸法は参考寸法とし、承諾図において決定する。
3. 盤面取付用品は参考とし、詳細については打合せにより決定する。
4. 扉取付位置は、承諾図において決定する。

工事名	令和4年度 水処第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	管理棟ポンプ室 盤外形図(更新)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	10/123
津市上下水道事業局			

急速ろ過設備 単線結線図(更新)

NONSCALE



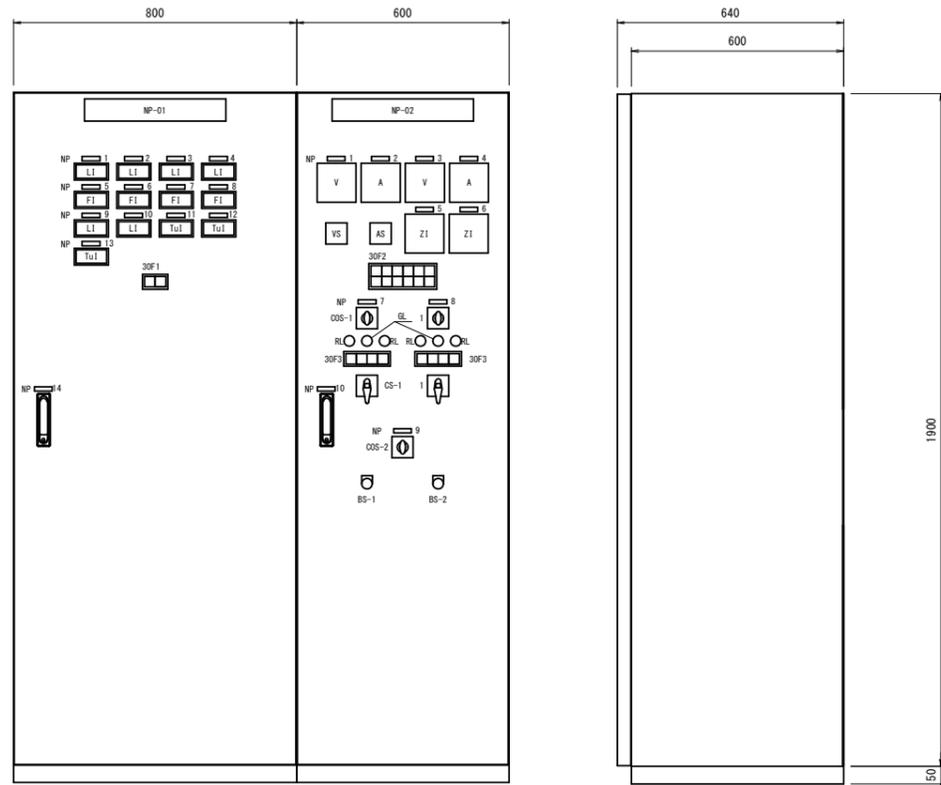
注記
1. は、今回更新を示す。

工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	急速ろ過設備 単線結線図(更新)		
縮尺	NONSCALE	図面番号	11/123
津市上下水道事業局			

急速ろ過設備盤外形図1(更新)

S=1:10

急速ろ過設備伝送盤, 急速ろ過設備電源盤外形図



急速ろ過設備伝送盤

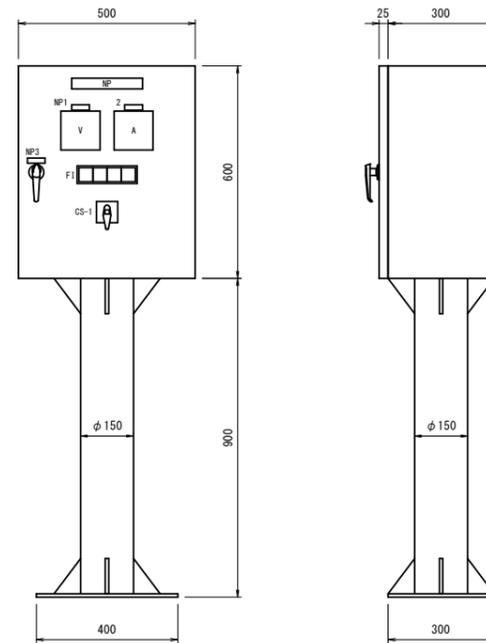
急速ろ過設備電源盤

正面図

側面図

加圧ポンプ盤外形図

S=1:10



正面図

側面図

凡例

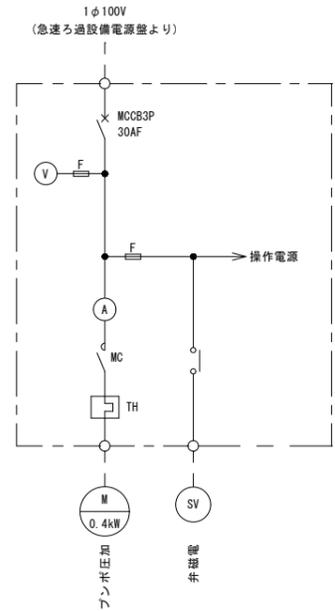
記号	名称
NP	加圧ポンプ盤 (LP-5)
NP-1	電源電圧
-2	加圧ポンプ
-3	LP-5
CS-1	操作開閉器 (停止 — 運転)

F1

AC100V 電源	電磁弁 開	ポンプ 運転	ポンプ 故障

加圧ポンプ盤単線結線図

NONSCALE



凡例-1

記号	名称
NP-01	急速ろ過設備伝送盤 (PLC-2)
NP1	用水路水位
NP2	1号損失水頭
NP3	2号損失水頭
NP4	3号損失水頭
NP5	1号濾過流量
NP6	2号濾過流量
NP7	3号濾過流量
NP8	高架水槽水位
NP9	1号配水池水位
NP10	2号配水池水位
NP11	No. 1ろ過池満度
NP12	No. 2ろ過池満度
NP13	No. 3ろ過池満度
NP14	PLC-2

凡例-2

記号	名称
NP-02	急速ろ過設備電源盤 (LB-3)
NP1	三相電源電圧
NP2	三相電源電流
NP3	単相電源電圧
NP4	単相電源電流
NP5	1号配水池流入弁開度
NP6	2号配水池流入弁開度
NP7	1号配水池流入弁
NP8	2号配水池流入弁
NP10	LB-3
CS-1	操作開閉器 (開 — 停止 — 閉)
COS-1	操作切換器 (ろ過池 — 中央)
COS-2	操作切換器 (入 — 切 — 自動)
AS	電流計切換器
VS	電圧計切換器
BS-1	押釦スイッチ (ランプテスト)
BS-2	押釦スイッチ (表示復帰)

30F1

PLC 故障	予備
--------	----

30F2

3φ3W 200V電源	1号配水池 流入弁操作盤 MOCB トリップ	洗浄水槽 流出弁操作盤 MOCB トリップ	排水弁操作盤 MOCB トリップ	操作室 管理室照明 MOCB トリップ	予備
1φ3W 200・100V 電源	2号配水池 流入弁操作盤 MOCB トリップ	表洗弁・浄水弁操作盤 MOCB トリップ	外灯 MOCB トリップ	玄関・管廊 照明 MOCB トリップ	予備

30F3

全開	全閉	過トルク	過負荷
----	----	------	-----

注記

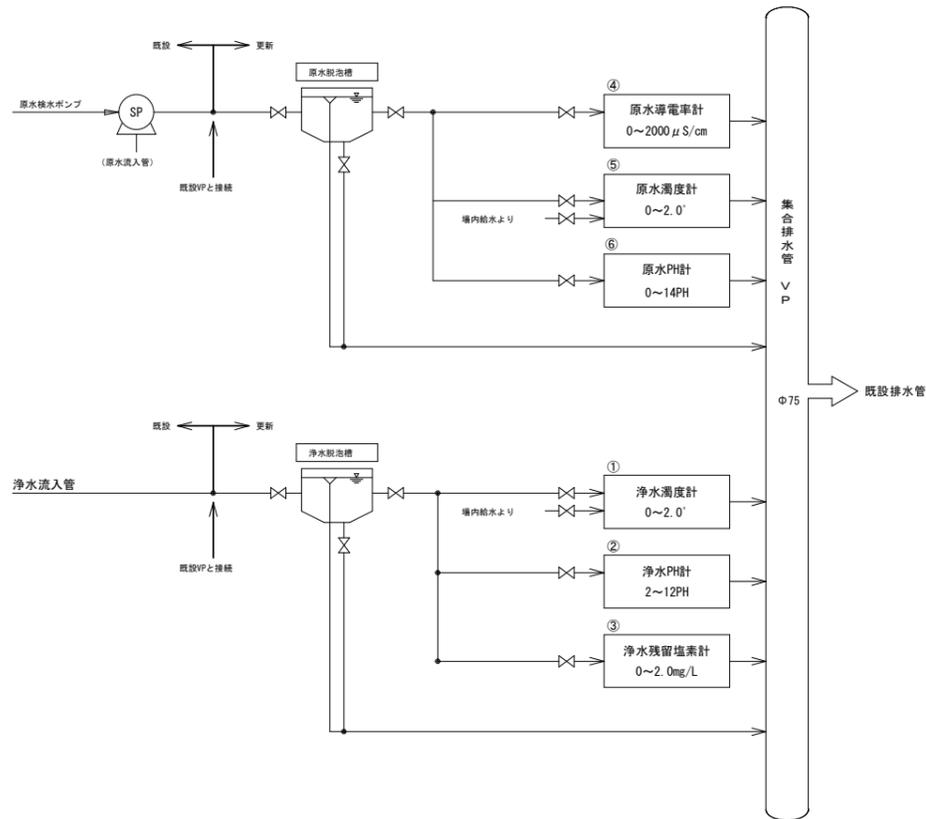
1. 本図の機器は、全て今回工事とする。
2. 寸法は参考寸法とし、承諾図において決定する。
3. 盤面取付用品は参考とし、詳細については打合せにより決定する。
4. 扉取付位置は、承諾図において決定する。

工事名	令和4年度 水循環第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	急速ろ過設備盤外形図1(更新)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	12/123
津市上下水道事業局			

水質測定設備フロー図・水質ラック外形図(更新)

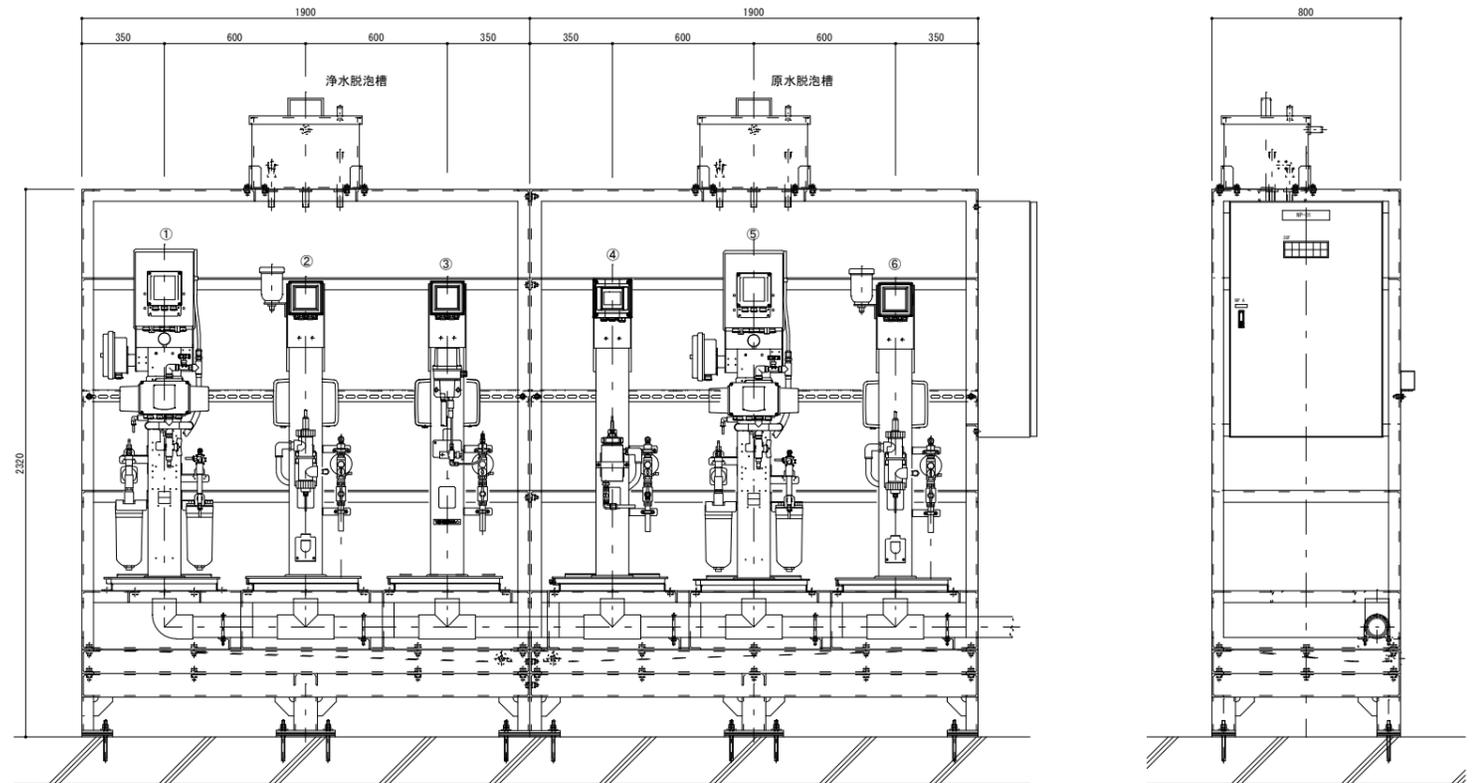
水質測定設備フロー図

NON SCALE



水質ラック姿図

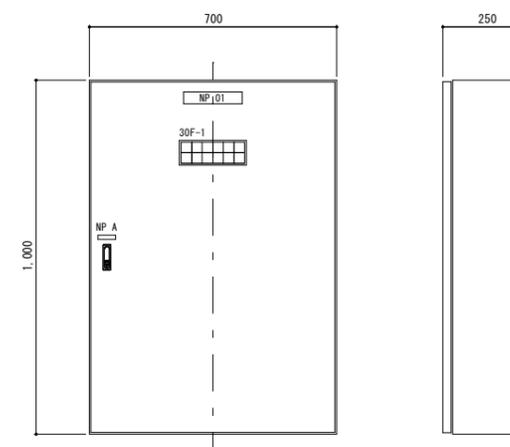
S=1:15



※ 概略寸法につき、承諾図により決定すること。

水質計用分電盤

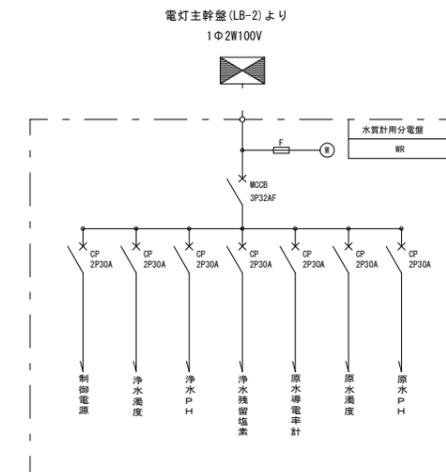
S=1:10



※ 概略寸法につき、承諾図により決定すること。

単線結線図

NON SCALE



機器番号	①	②	③	④	⑤	⑥
機器名称	浄水濁度計	浄水PH計	浄水残留塩素計	原水導電率計	原水濁度計	原水PH計
型式・仕様	高感度・レダ-散乱光方式 0~2.0° 自動洗浄	ガラス電極方式 2~12 PH 超音波洗浄機能	無試薬遊離塩素計 0~2.0 mg/L	電磁誘導方式 0~2000 μ S/cm	表面散乱光方式 0~2.0° 自動洗浄	ガラス電極方式 0~14 PH 超音波洗浄機能
数量	1台	1台	1台	1台	1台	1台
備考						

凡例

記号	名称
NP 01	水質計用分電盤
NP A	WR

30F-1

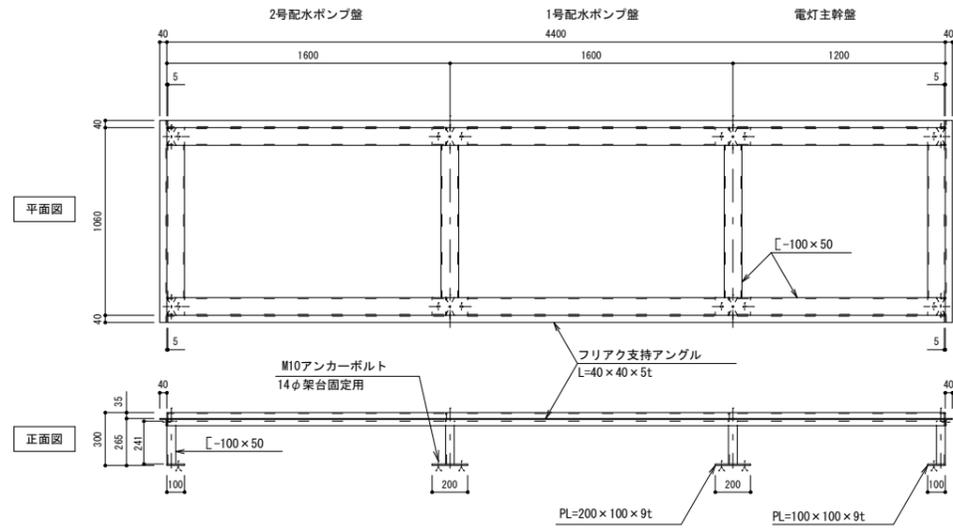
1φ2W 100V	計器故障 原水導電率計	計器故障 原水濁度計	計器故障 原水PH計
	計器故障 浄水濁度計	計器故障 浄水PH計	計器故障 浄水残留塩素計

工事名	令和4年度 水産部第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	水質測定設備フロー図・水質ラック外形図 (更新)
縮尺	原図:A1 図示 図面番号 13/123
津市上下水道事業局	

管理棟電気室盤架台図(更新)

S=1:20

① 盤架台図

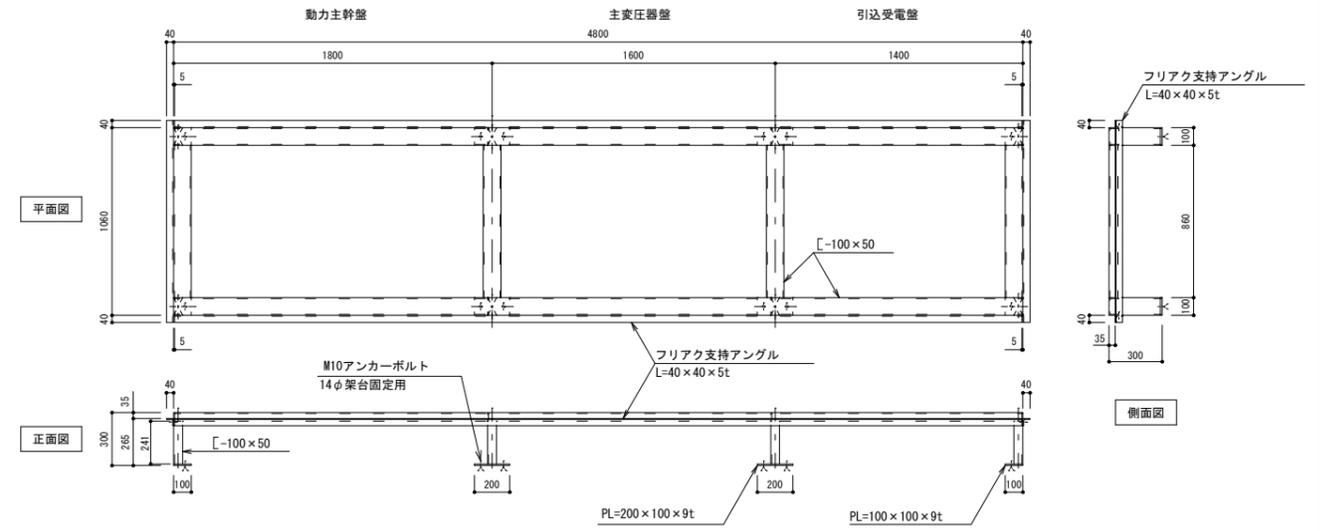


架台重量調査

1. [-100×50×5 t	(本体上部) (4.4×2)+(0.86×4) = 12.24(m)
	(脚部) 0.241×8 = 1.928(m)
	(12.24+1.928)×9.36 = 132.61(Kg)
2. L-40×40×5 t	(4.4-0.005-0.005)×2+(1.06+0.04+0.04)×2 = 11.06(m)
	11.06×2.95 = 32.63(Kg)
3. PL-100×100×9 t	0.706×4 = 2.82(Kg)
4. PL-200×100×9 t	1.412×4 = 5.65(Kg)
架台重量	132.61+32.63+2.82+5.65 = 173.71(Kg)

∴ 173.71(Kg)

② 盤架台図

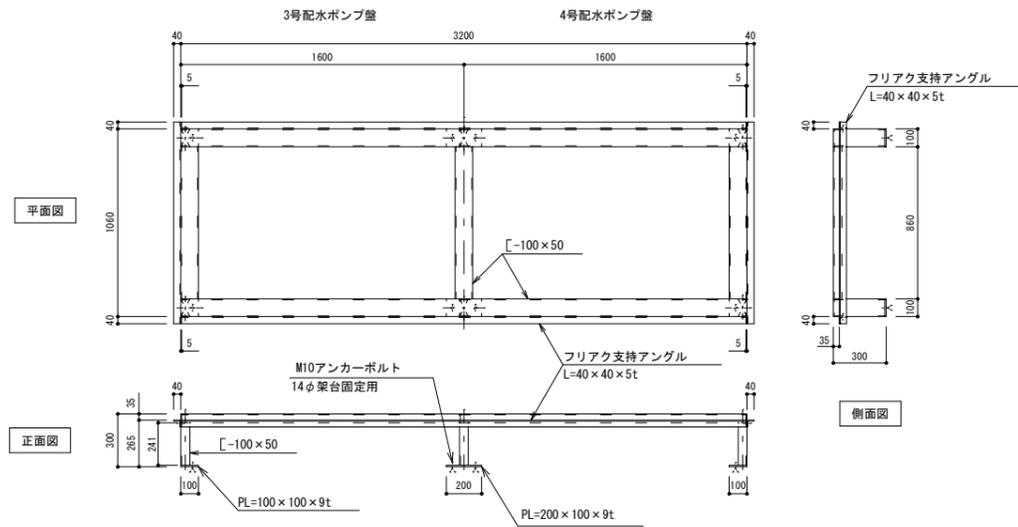


架台重量調査

1. [-100×50×5 t	(本体上部) (4.8×2)+(0.86×4) = 13.04(m)
	(脚部) 0.241×8 = 1.928(m)
	(13.04+1.928)×9.36 = 140.10(Kg)
2. L-40×40×5 t	(4.8-0.005-0.005)×2+(1.06+0.04+0.04)×2 = 11.86(m)
	11.86×2.95 = 34.99(Kg)
3. PL-100×100×9 t	0.706×4 = 2.82(Kg)
4. PL-200×100×9 t	1.412×4 = 5.65(Kg)
架台重量	140.10+34.99+2.82+5.65 = 183.56(Kg)

∴ 183.56(Kg)

③ 盤架台図

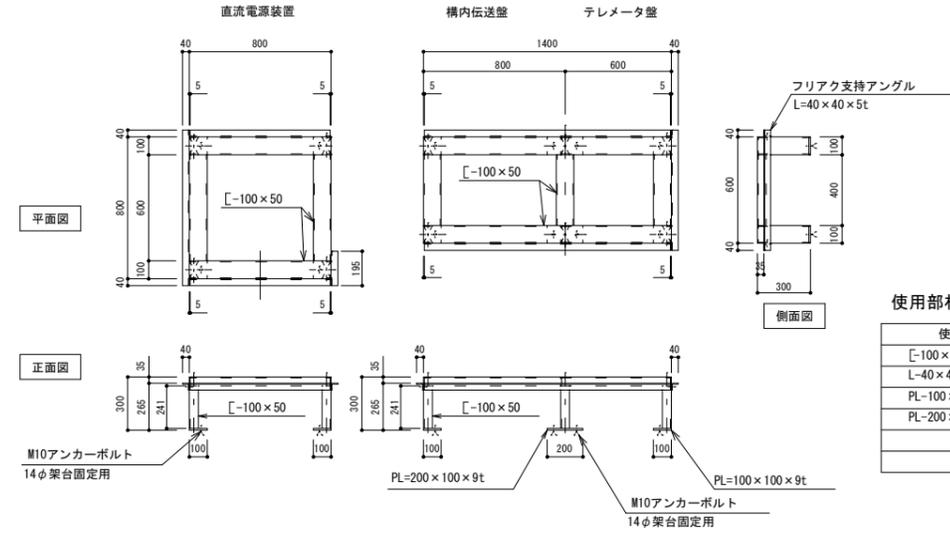


架台重量調査

1. [-100×50×5 t	(本体上部) (3.2×2)+(0.86×3) = 8.98(m)
	(脚部) 0.241×6 = 1.446(m)
	(8.98+1.446)×9.36 = 97.59(Kg)
2. L-40×40×5 t	(3.2-0.005-0.005)×2+(1.06+0.04+0.04)×2 = 8.66(m)
	8.66×2.95 = 25.55(Kg)
3. PL-100×100×9 t	0.706×4 = 2.82(Kg)
4. PL-200×100×9 t	1.412×2 = 2.82(Kg)
架台重量	97.59+25.55+2.82+2.82 = 128.78(Kg)

∴ 128.78(Kg)

④ 盤架台図



架台重量調査

1. [-100×50×5 t	(本体上部) (1.4×2)+(0.4×3) = 4.0(m)
	(本体上部) (0.8×2)+(0.6×2) = 2.8(m)
	(脚部) 0.241×10 = 2.41(m)
	(4.0+2.8+2.41)×9.36 = 86.21(Kg)
2. L-40×40×5 t	(1.4-0.005-0.005)×2+(0.6+0.04+0.04) = 3.46(m)
	(0.8-0.005-0.005)×2+(0.8+0.04+0.04)+0.195 = 2.66(m)
	(3.46+2.66)×2.95 = 18.05(Kg)
3. PL-100×100×9 t	0.706×8 = 5.65(Kg)
4. PL-200×100×9 t	1.412×2 = 2.82(Kg)
架台重量	86.21+18.05+5.65+2.82 = 112.73(Kg)

∴ 112.73(Kg)

使用部材の重量表

使用部材名	重量	備考
[-100×50×5t	9.36(Kg/m)	単位重量
L-40×40×5t	2.95(Kg/m)	単位重量
PL-100×100×9t	0.706(Kg)	1枚あたりの重量
PL-200×100×9t	1.412(Kg)	1枚あたりの重量

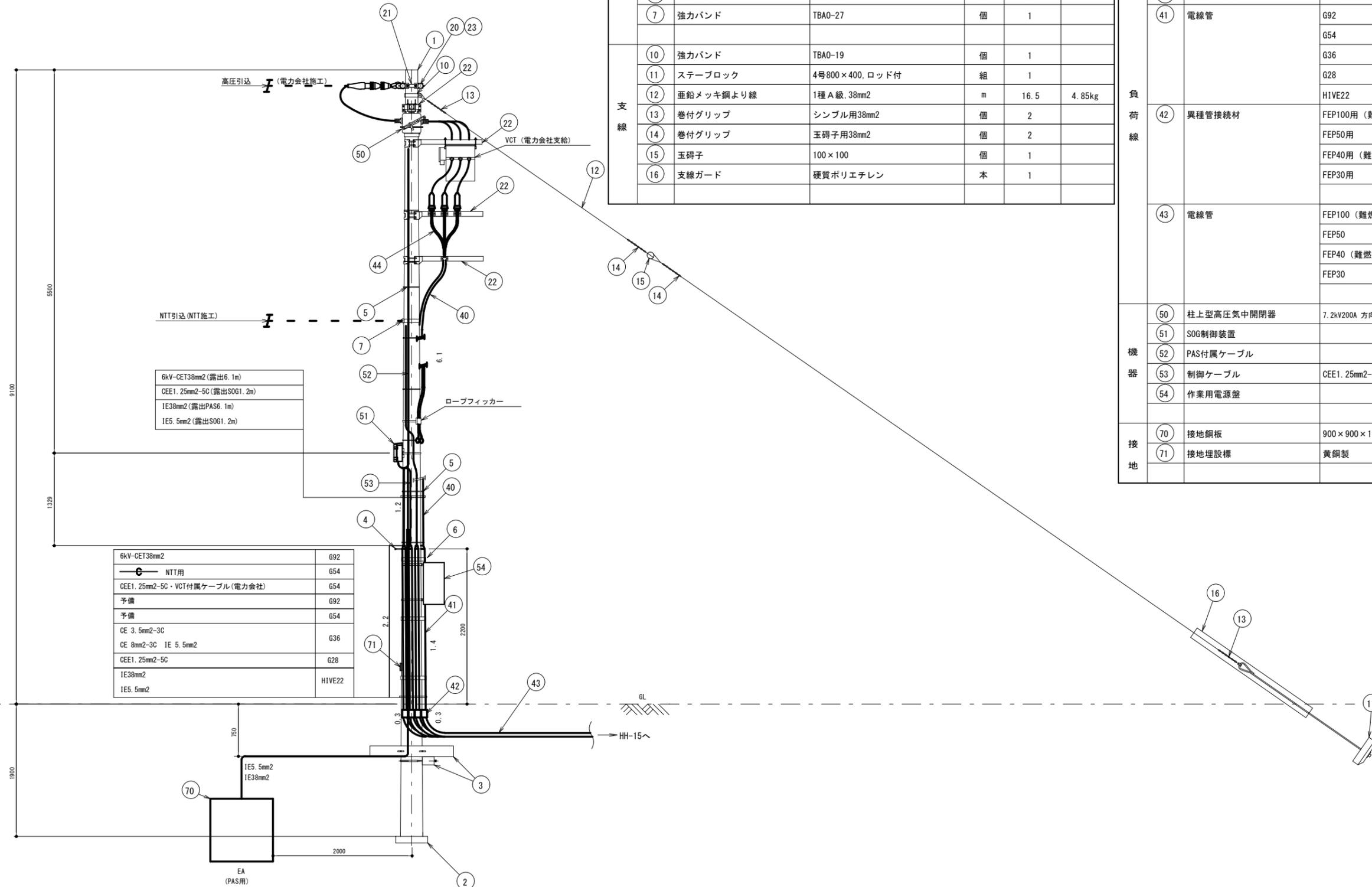
工事名	令和4年度 水産部第1号 高茶屋浄水場電気設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	盤架台詳細図(更新)
縮尺	原図:A1 1:20 図面番号 14/123
津市上下水道事業局	

浄水場引込装柱図(更新)

S=1:30

記号	名称	仕様	単位	数量	備考
1	コンクリート柱	11m-19cm-3.5kN	本	1	
2	ポール底板	φ500, 2号	個	1	
3	コンクリート根枷	Uバンド付, 1200×170×120	個	2	
4	足場ボルト	CP用	本	15	
5	ステンレスバンド	SFT-N212	個	8	
6	自在バンド	IBT-215	個	3	
7	強力バンド	TBAO-27	個	1	
10	強力バンド	TBAO-19	個	1	
11	ステーブロック	4号800×400, ロッド付	組	1	
12	亜鉛メッキ鋼より線	1種A級, 38mm2	m	16.5	4.85kg
13	巻付グリップ	シンプル用38mm2	個	2	
14	巻付グリップ	玉碇子用38mm2	個	2	
15	玉碇子	100×100	個	1	
16	支線ガード	硬質ポリエチレン	本	1	

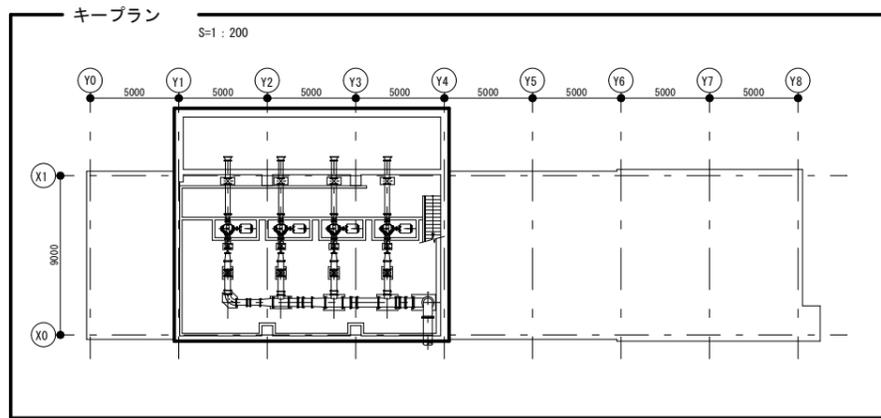
記号	名称	仕様	単位	数量	備考
20	軽腕金	75×75×3.2×1,800	個	2	
21	アームタイレスバンド	SABD-19S-DW	個	1	
22	機器アーム	ALST	個	4	
23	ボルト	12-400	個	4	
40	高圧ケーブル	6kV CET38mm2	m	—	
41	電線管	G92	本	2	
		G54		3	
		G36		1	
		G28		1	
		HIVE22		1	
42	異種管接続材	FEP100用(難燃性)	個	2	
		FEP50用		3	
		FEP40用(難燃性)		1	
		FEP30用		1	
43	電線管	FEP100(難燃性)	本	2	
		FEP50		3	
		FEP40(難燃性)		1	
		FEP30		1	
50	柱上型高圧気中開閉器	7.2kV200A 方向性GR付VT・LA内蔵	台	1	
51	SOG制御装置		台	1	50 付属
52	PAS付属ケーブル		式	1	50 付属
53	制御ケーブル	CEE1. 25mm2-5C	m	—	
54	作業用電源盤		面	1	
70	接地銅板	900×900×1.5t	枚	1	
71	接地埋設標	黄銅製	枚	1	



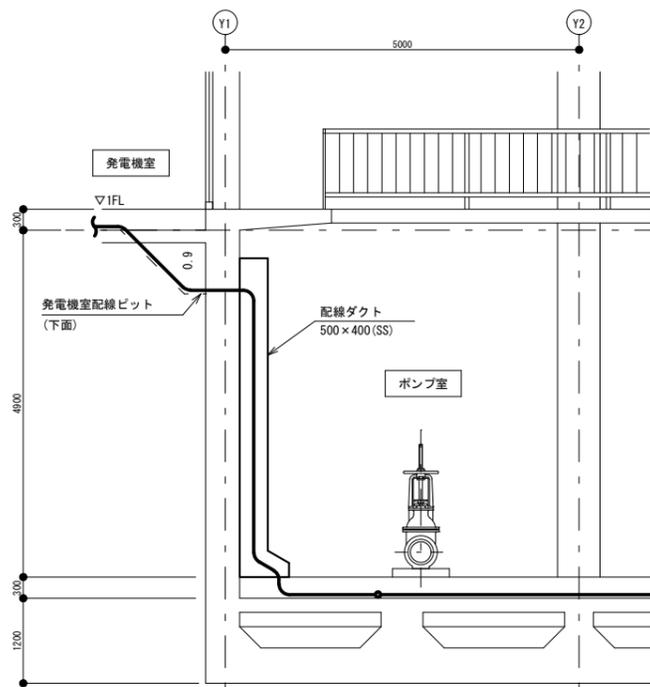
工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	浄水場引込装柱図(更新)		
縮尺	原図:A1 1:30	図面番号	15/123
津市上下水道事業局			

管理棟地階 機器配置図(更新)

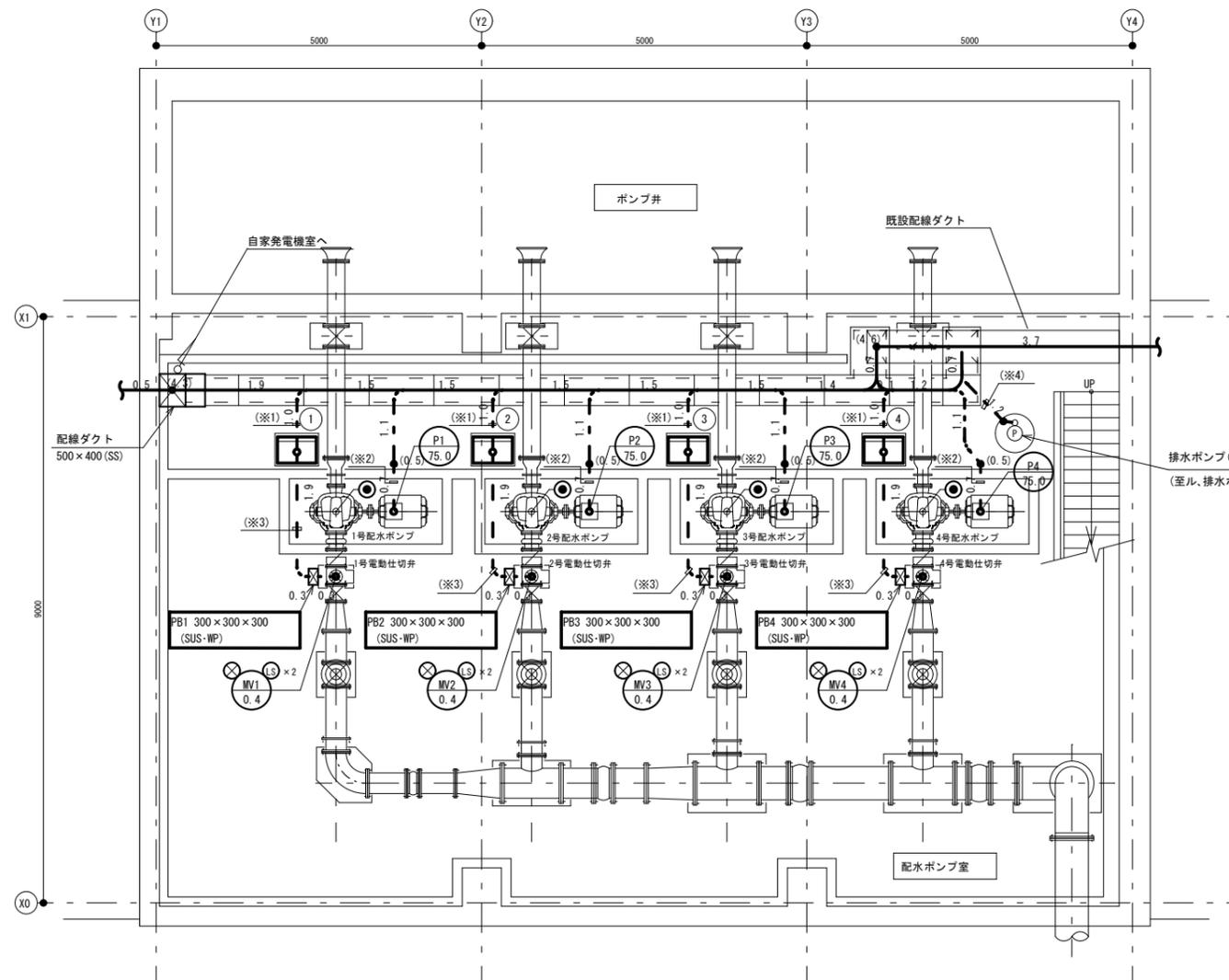
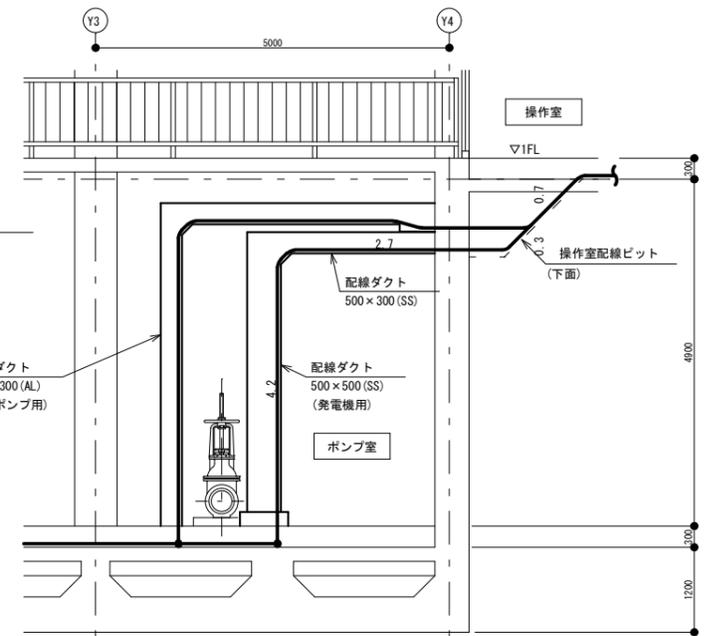
S=1:50



X1通り Y2~Y3立面図



X1通り Y4~Y5立面図



盤名称表

記号	盤No.	名称	備考
①	HP1	1号配水ポンプ現場操作盤	更新
②	HP2	2号配水ポンプ現場操作盤	更新
③	HP3	3号配水ポンプ現場操作盤	更新
④	HP4	4号配水ポンプ現場操作盤	更新

線種別	
— — — — —	管内配線
— — — — —	ピット・ダクト配線
— — — — —	ケーブルラック内配線
— — — — —	地中埋設配線、埋込配線

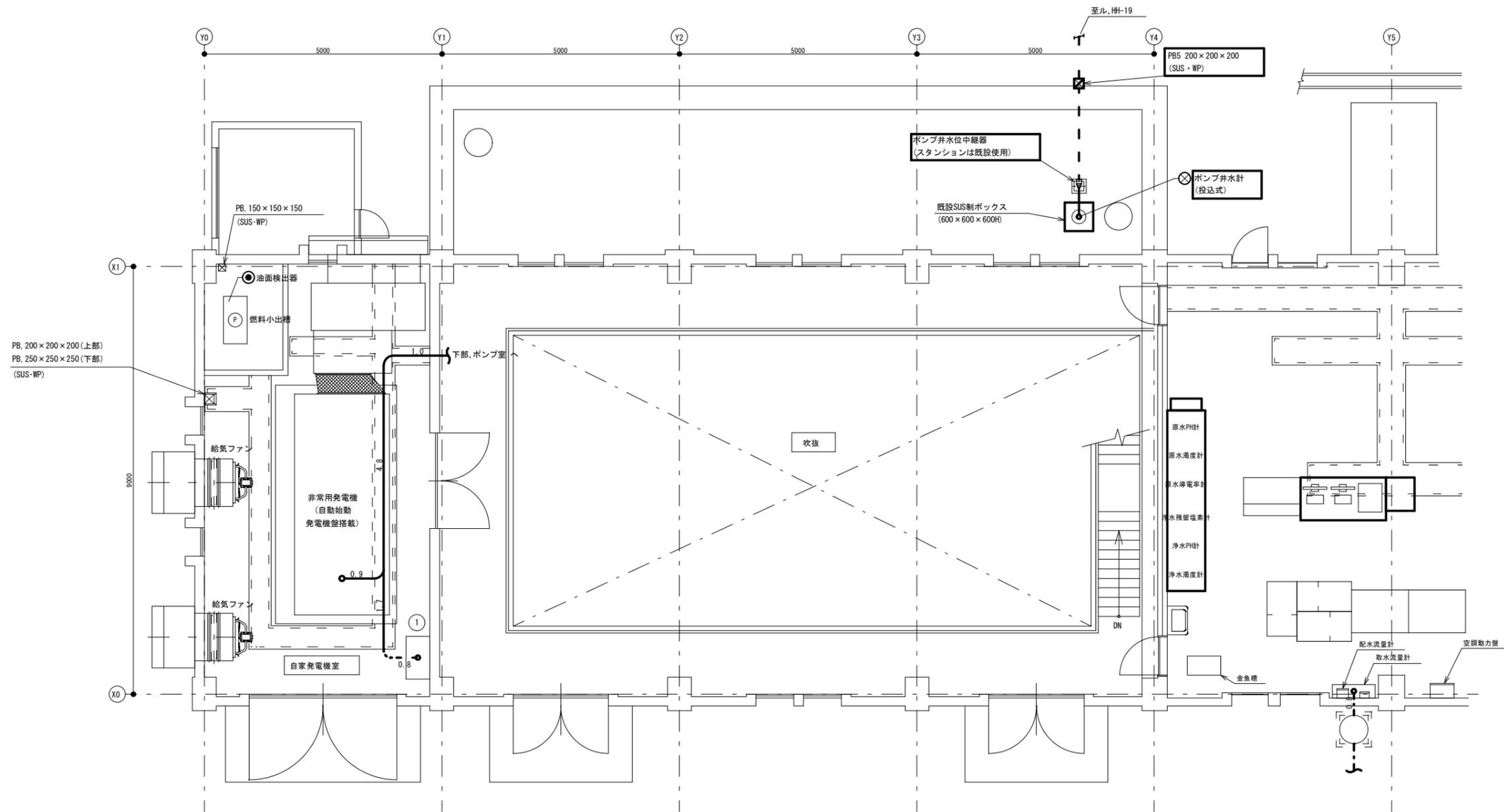
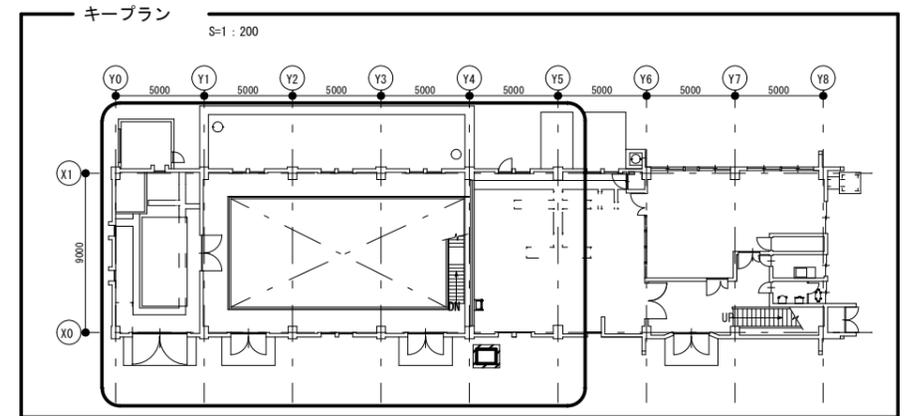
注記

1. [] 及び太線部は今回更新を示す。
2. ※1~4の埋込・露出配管は下記とする。
 ※1) SUS70×2・28×1~埋設管再使用
 ※2) SUS70~埋設管再使用
 ※3) G36×2・28×1~露出配管更新
 ※4) G22~埋設管再使用
3. その他は既設を示す。

工事名	令和4年度 水産第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	管理棟地階 機器配置図(更新)
縮尺	原図:A1 1:50 図面番号 16/123
津市上下水道事業局	

管理棟1階 機器配置図-1(更新)

S=1:50



線種別	
— — — — —	管内配線
— — — — —	ビット・ダクト配線
— — — — —	ケーブルラック内配線
— — — — —	地中埋設配線、埋込配線

盤名称表

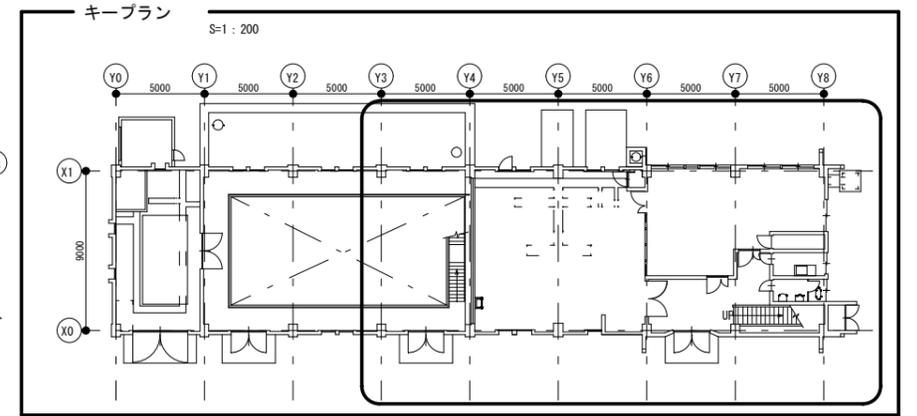
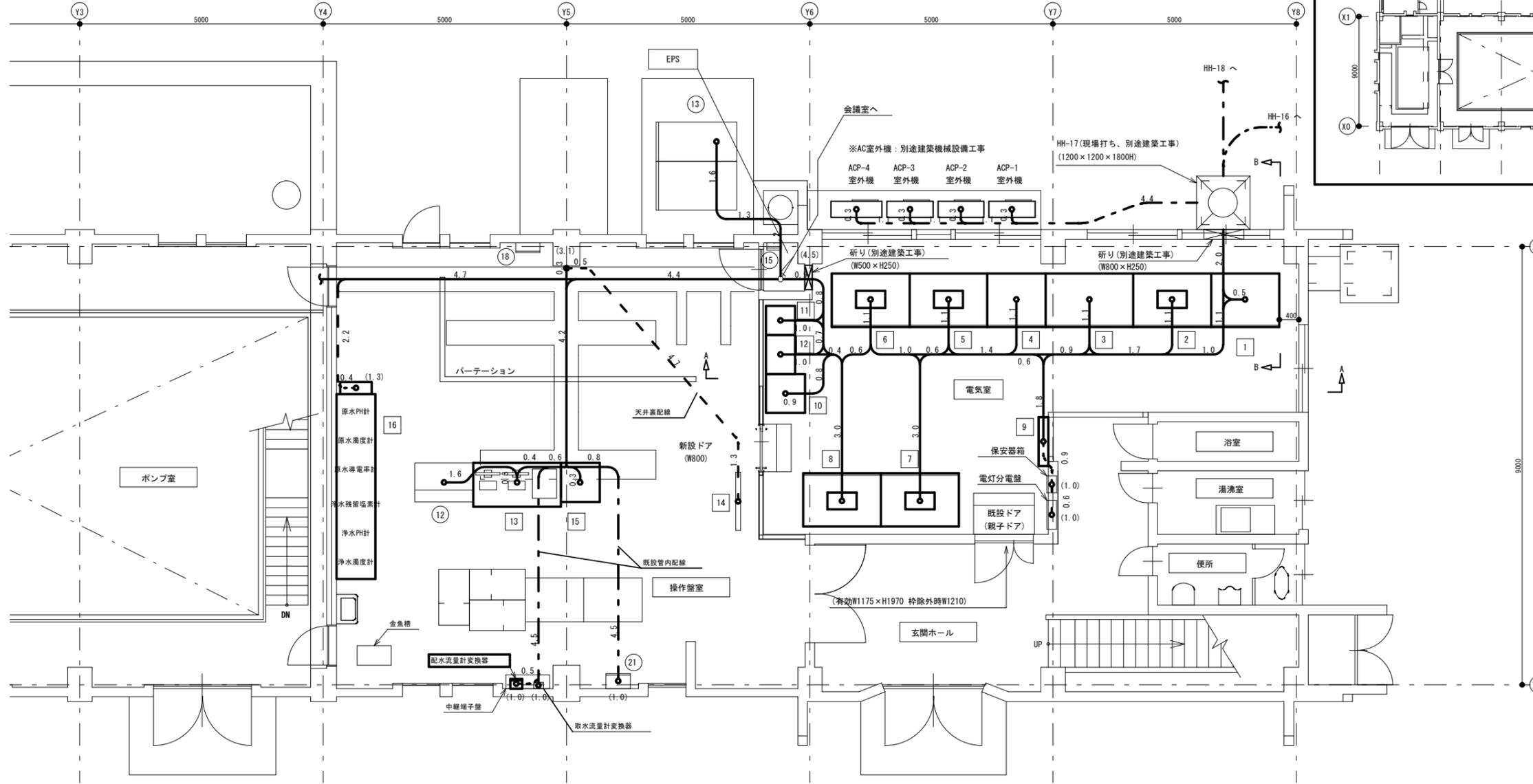
記号	盤No.	名称	備考
①		自家発補機盤	既設
			既設

- 注記
- ① 及び太線は、今回更新を示す。
 - その他は、既設を示す。

工事名	令和4年度 水産部第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	管理棟1階 機器配置図-1(更新)		
縮尺	原図:A1 1:50	図面番号	17/123
津市上下水道事業局			

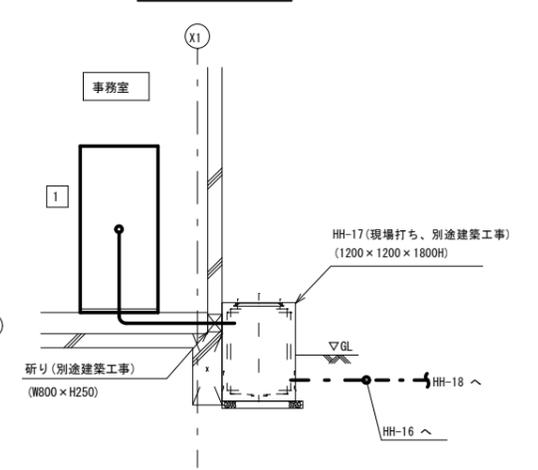
管理棟1階 機器配置図-2(更新)

S=1:50



線種別	
—	管内配線
- - -	ビット・ダクト配線
- · - · -	ケーブルラック内配線
·····	地中埋設配線、埋込配線

B-B断面図



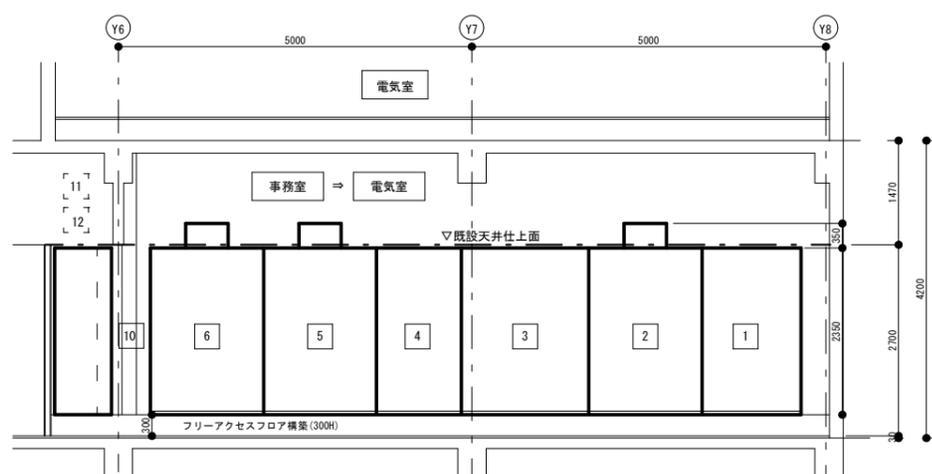
盤名称表

記号	盤No.	名称	備考
⑫	IP-1	紫外線処理設備監視操作盤	既設
⑬	-	自家発主幹盤	既設
⑭	-	接地端子盤 (INV)	既設
⑮	-	ナトリウム灯盤	既設
⑰	-	空調動力盤	既設

盤名称表

記号	盤No.	名称	備考
1	HC-1	引込受電盤	更新
2	TC-1	主変圧器盤	更新
3	LB-1	動力主幹盤	更新
4	LB-2	電灯主幹盤	更新
5	LP-1	1号配水ポンプ盤	更新
6	LP-2	2号配水ポンプ盤	更新
7	LP-3	3号配水ポンプ盤	更新
8	LP-4	4号配水ポンプ盤	更新
9	ETB	接地端子盤	更新
10	-	直流電源装置	更新
11	-	テレメータ盤	更新
12	-	構内伝送盤	更新
13	-	中央監視装置 (FAPC×2・プリンタ)	更新
14	-	大型ディスプレイ	更新
15	-	サーバーラック	更新
16	-	水質ラック (水質計用分電盤共)	更新

A-A断面図



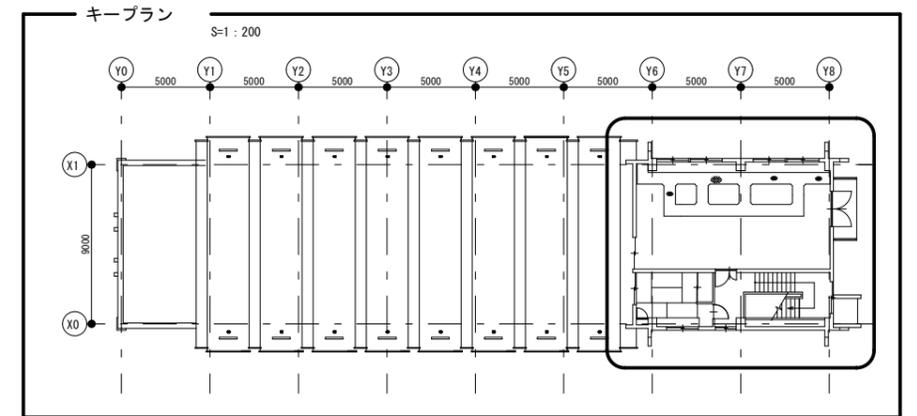
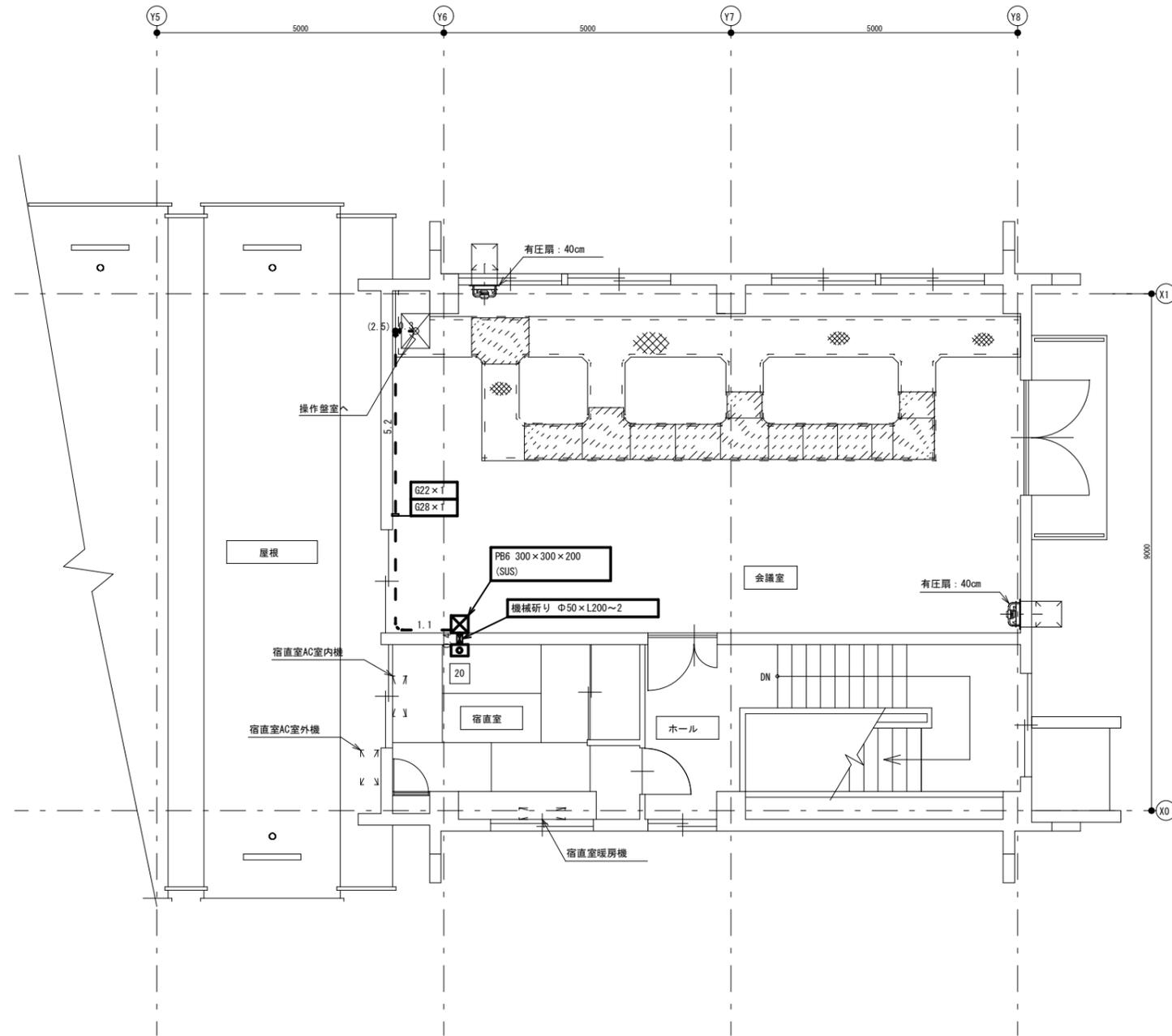
注記

- ①及び太線部は今回更新を示す。
- その他は既設を示す。
- 電気室は別途建築工事により改修となり
設置する床面より天井までの
高さが2850mmとなる、よって
盤上部のファン取付高さ及び風向については
監督員と協議により決定すること。
- 監督員との協議により、①～④の各盤の変更は
可とするが、トータル寸法は、設計寸法を厳守すること。

工事名	令和4年度 水産部第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	管理棟1階 機器配置図-2(更新)
縮尺	原図:A1 1:50 図面番号 18/123
津市上下水道事業局	

管理棟2階 機器配置図(更新)

S=1:50



盤・機器名称表

記号	盤No.	名称	備考
20		宿直室 警報盤	更新

注 記

1. [] 及び太線部は今回更新を示す。
2. その他は既設を示す。

線種別	
— — — — —	管内配線
— — — — —	ビット・ダクト配線
— — — — —	ケーブルラック内配線
— — — — —	地中埋設配線、埋込配線

工事名	令和4年度 水産部第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家村 地内		
図名	管理棟2階 機器配置図(更新)		
縮尺	原図:A1 1:50	図面番号	19/123
津市上下水道事業局			

浄水場外構配線図(更新)

S=1:250

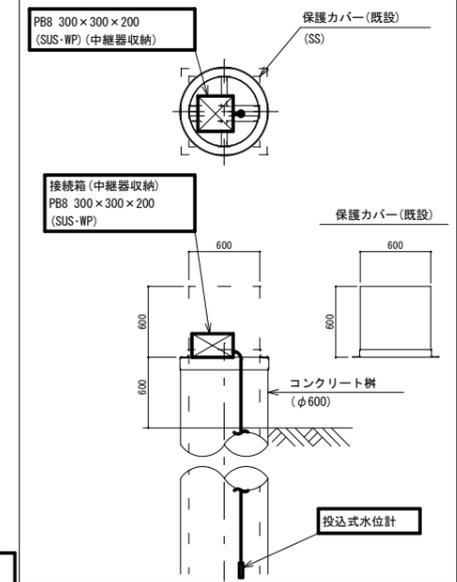
線種別	
— — — — —	露出配線
—————	ビット・ダクト配線
- - - - -	ケーブルラック内配線
— — — — —	地中埋設配線、埋込配線

更新HH仕様

記号	サイズ	蓋
HH-15	1200×1200×900	R8K
HH-16	1200×1200×900	R8K
HH-17	1200×1200×1800	R2K
HH-18	900×900×900	R8K
HH-19	900×900×900	R8K
HH-20	900×900×900	R8K
HH-21	900×900×900	R8K
HH-22	900×900×900	R8K

※別途建築工事

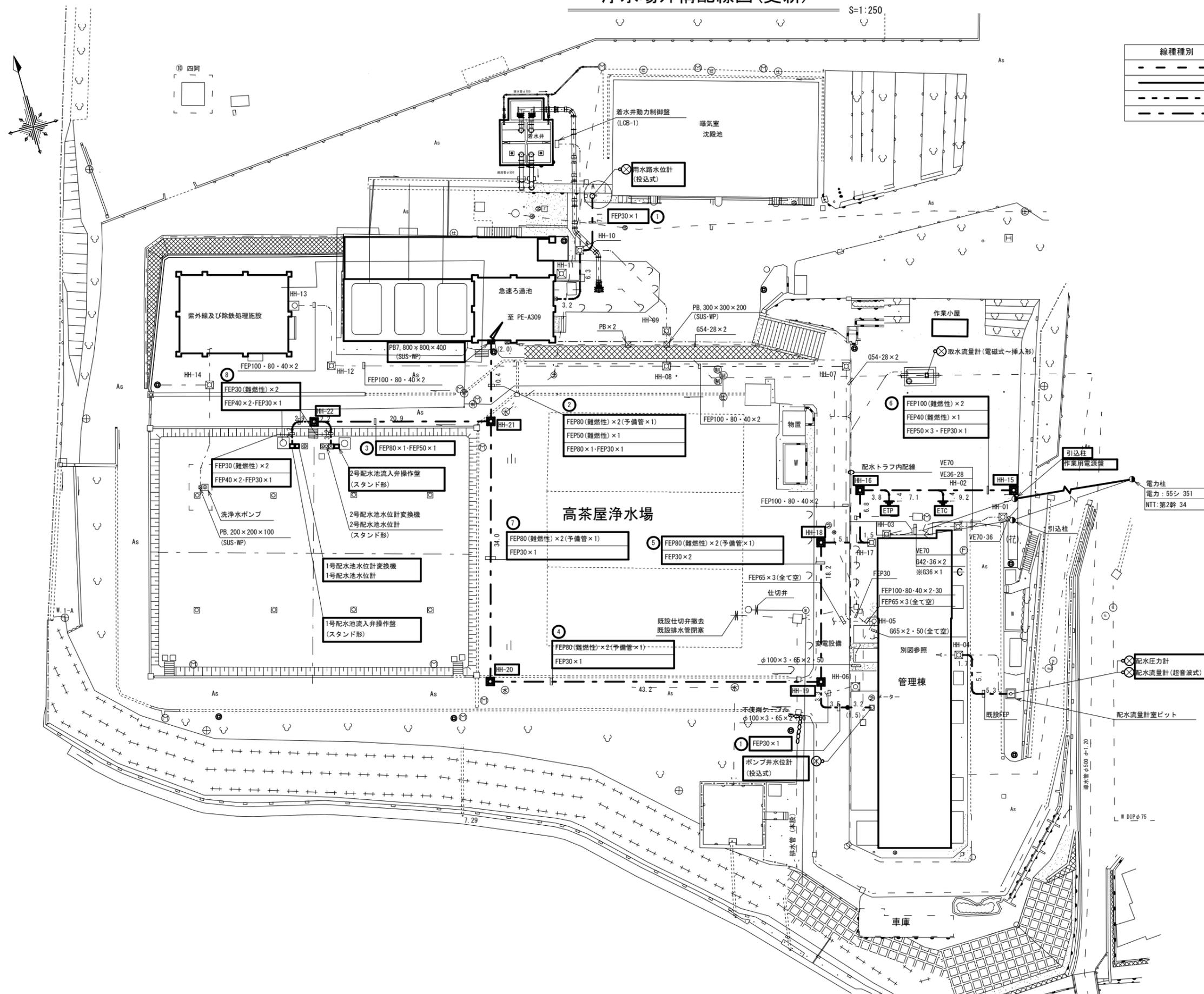
A部詳細図 S=1:30



注記

1. [] 及び太線部は今回更新を示す。
2. その他は既設を示す。
3. (○) は外灯を示す。
4. 外構掘削断面は、図番 PE-A307 参照
(○) は、掘削断面番号を示す。

工事名	令和4年度 水産部第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	浄水場外構配線図(更新)
縮尺	原図:A1 図示 図面番号 20/123
津市上下水道事業局	

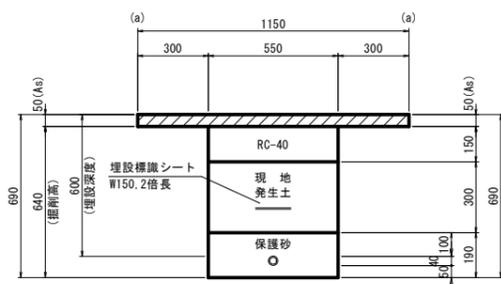


浄水場外構掘削断面図(更新)

S=1:15

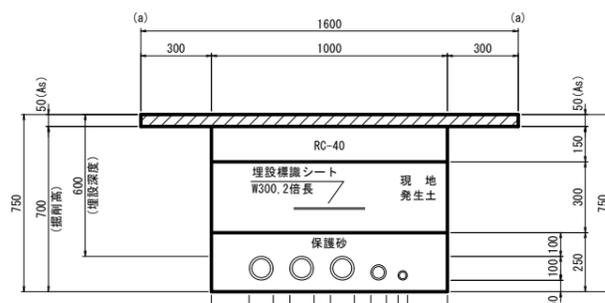
浄水場 場内

掘削No. 1
HH-10~用水路水位計間
HH-19~ポンプ井水位計間



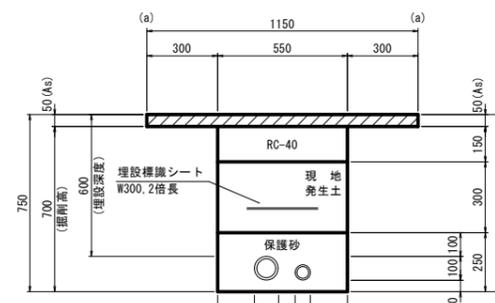
配管内訳
FEP30 × 1

掘削No. 2
HH-21~急速ろ過池PB間



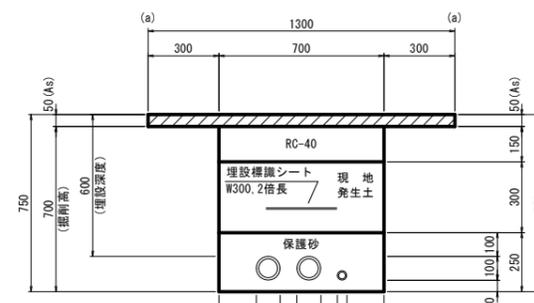
配管内訳
FEP80(難燃性) × 2 (内 予備管 × 1)
FEP50(難燃性) × 1
FEP80 × 1・FEP30 × 1

掘削No. 3
HH-21~HH-22間



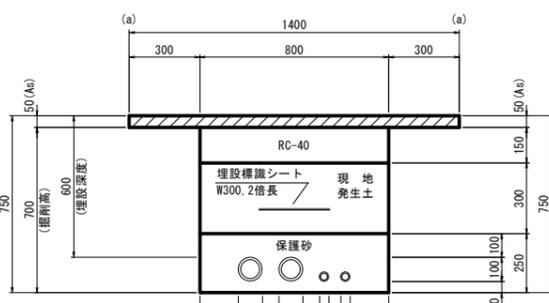
配管内訳
FEP80 × 1・FEP50 × 1

掘削No. 4
HH-19~HH-20間



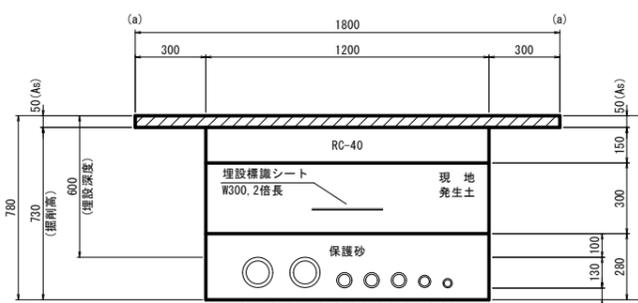
配管内訳
FEP80(難燃性) × 2 (内 予備管 × 1)
FEP30 × 1

掘削No. 5
HH-17~HH-19間



配管内訳
FEP80(難燃性) × 2 (内 予備管 × 1)
FEP30 × 2

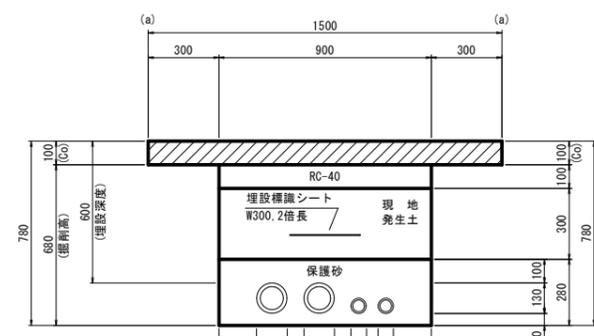
掘削No. 6
HH-15~HH-16~HH-17間



配管内訳
FEP100(難燃性) × 2
FEP40(難燃性) × 1
FEP50 × 3・FEP30 × 1

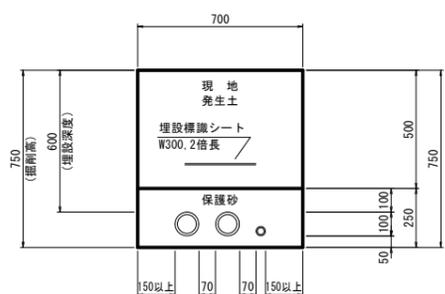
水源地 場内

掘削No. 9
HH-1~引込柱



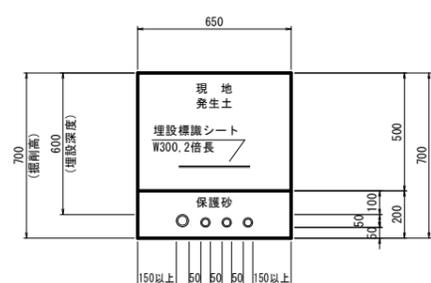
配管内訳
FEP100(難燃性) × 2
FEP50 × 2

掘削No. 7
HH-20~HH-21間



配管内訳
FEP80(難燃性) × 2 (内 予備管 × 1)
FEP30 × 1

掘削No. 8
HH-22~1号配水池流入弁操作盤
HH-22~2号配水池流入弁操作盤



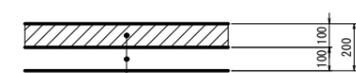
配管内訳
FEP30(難燃性) × 2
FEP40 × 1・30 × 1

浄水場場内



表層: 再生密粒度アスコン t=50mm
路盤: 再生砕石(RC-40) t=150mm

水源地場内



表層: コンクリート t=100mm
路盤: 再生砕石(RC-40) t=100mm

注記

(a) : 舗装切断位置

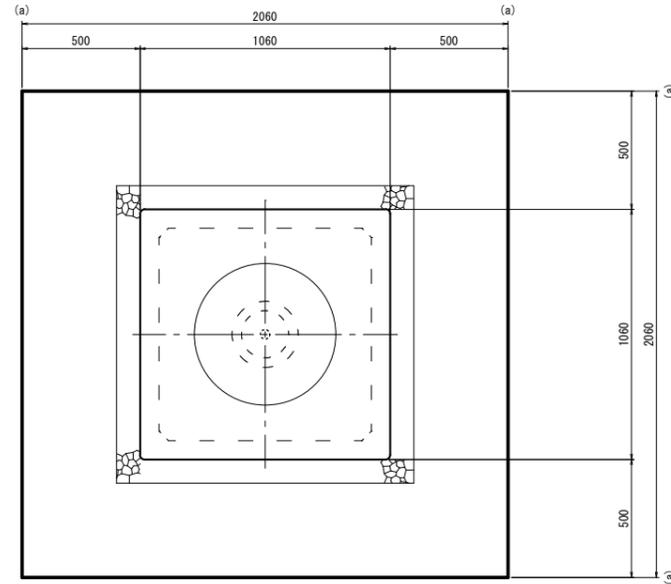
工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 場内		
図名	浄水場外構掘削断面図(更新)		
縮尺	原図:A1 1:15	図面番号	21/123
津市上下水道事業局			

ハンドホール掘削図(更新)

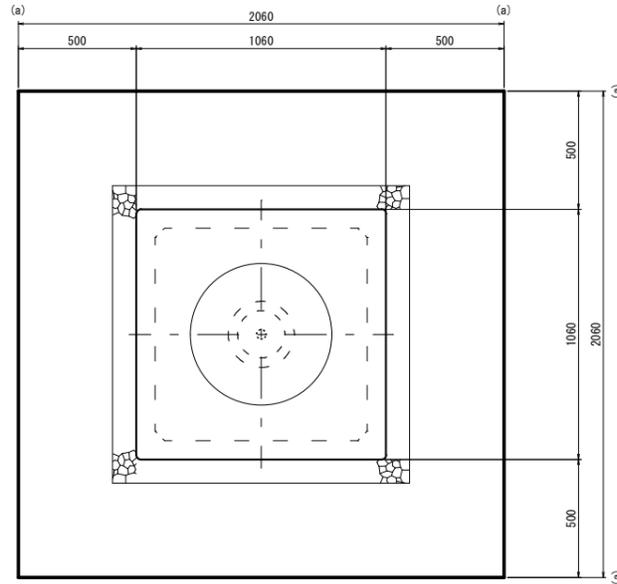
S=1:15

浄水場 場内

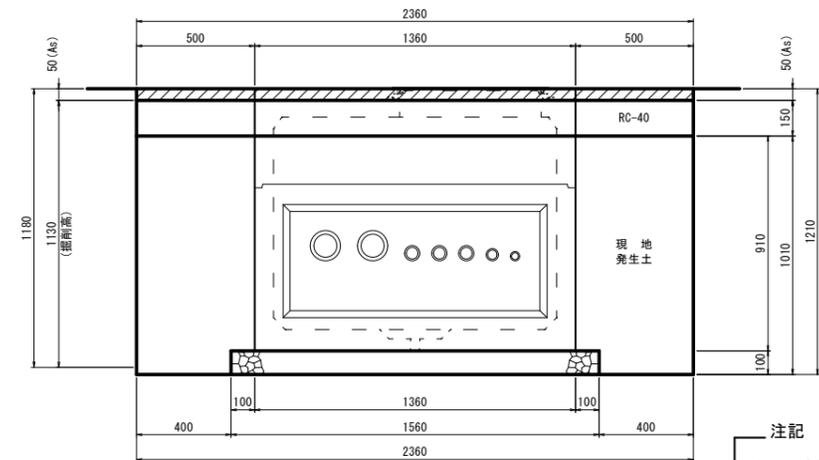
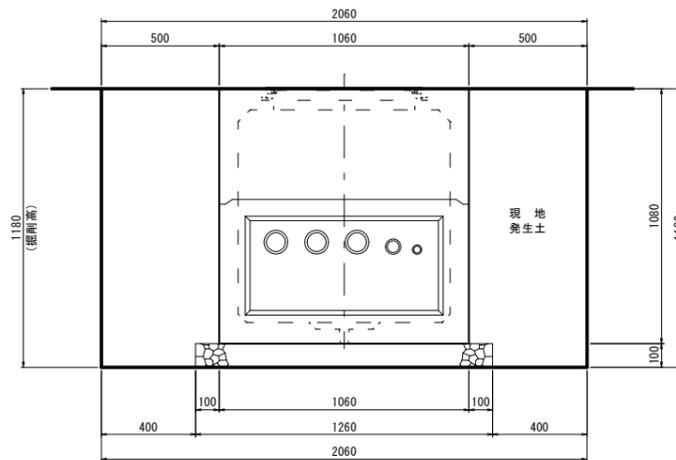
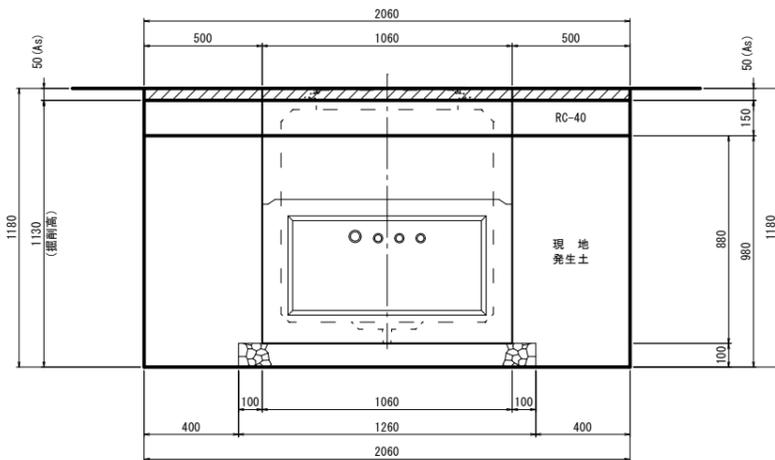
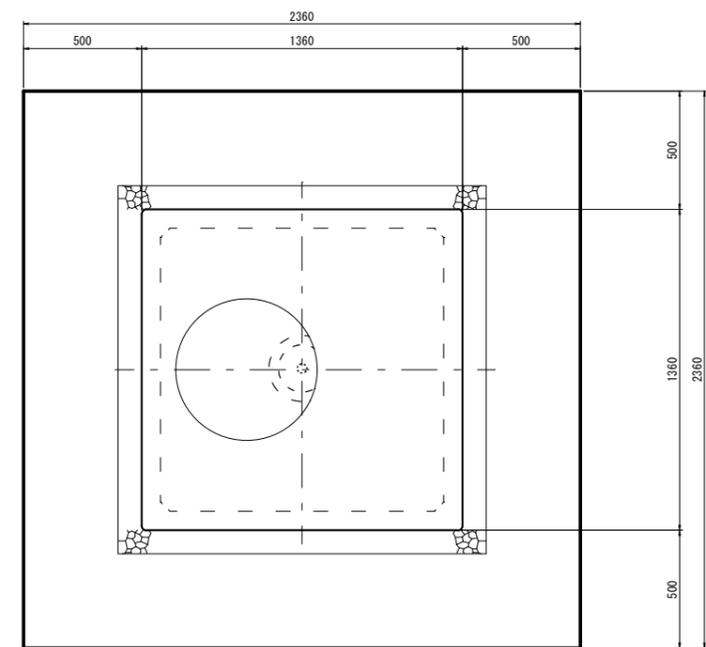
HH-18~HH20・HH-22
900×900×900



HH-21(舗装なし)
900×900×900



HH-15・HH16
1200×1200×900



注記
(a) : 舗装切断位置

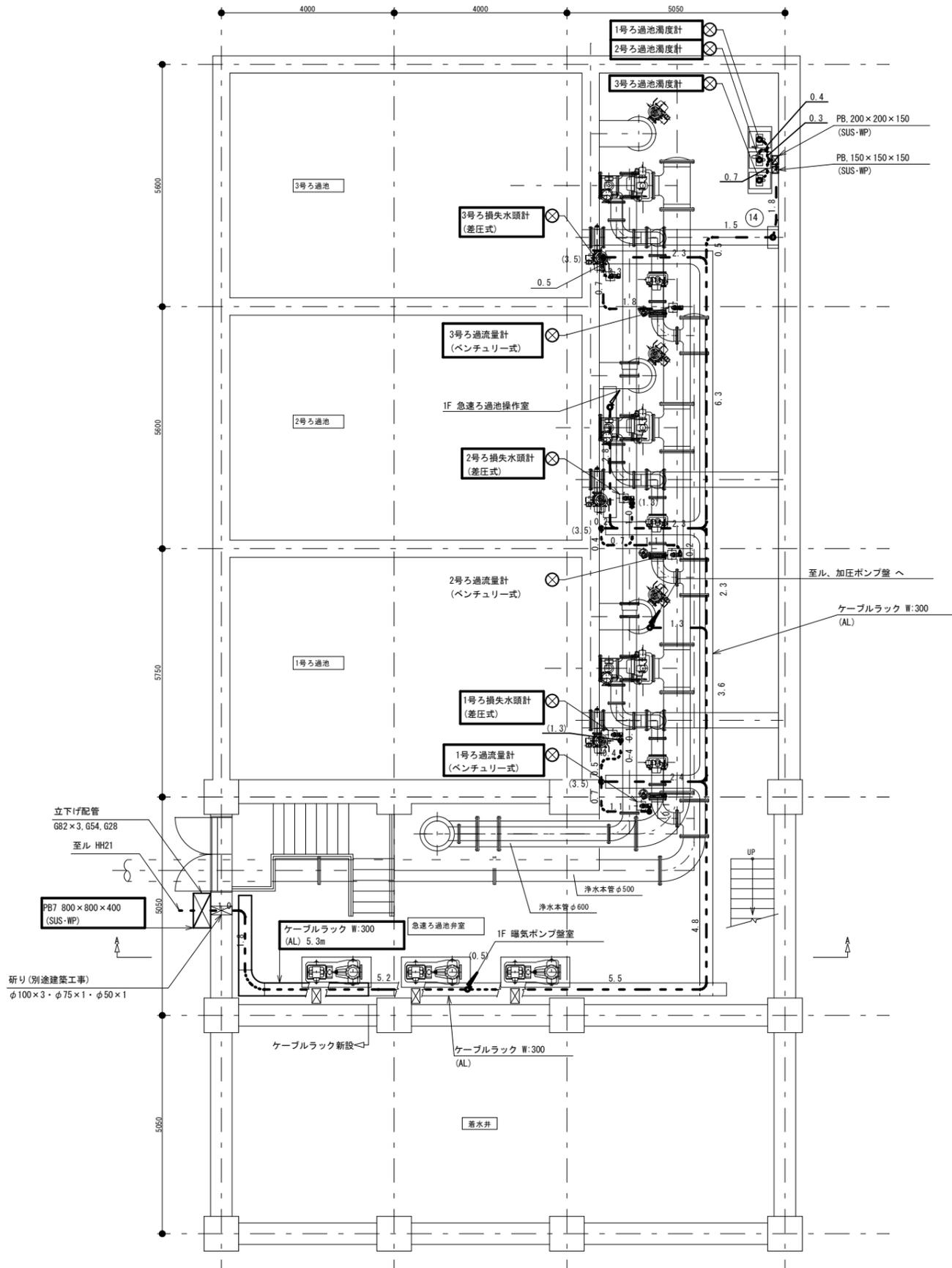
工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 場内		
図名	ハンドホール掘削図(更新)		
縮尺	原図:A1 1:15	図面番号	22/123
津市上下水道事業局			

浄水場 急速ろ過池配置図 1 (更新)

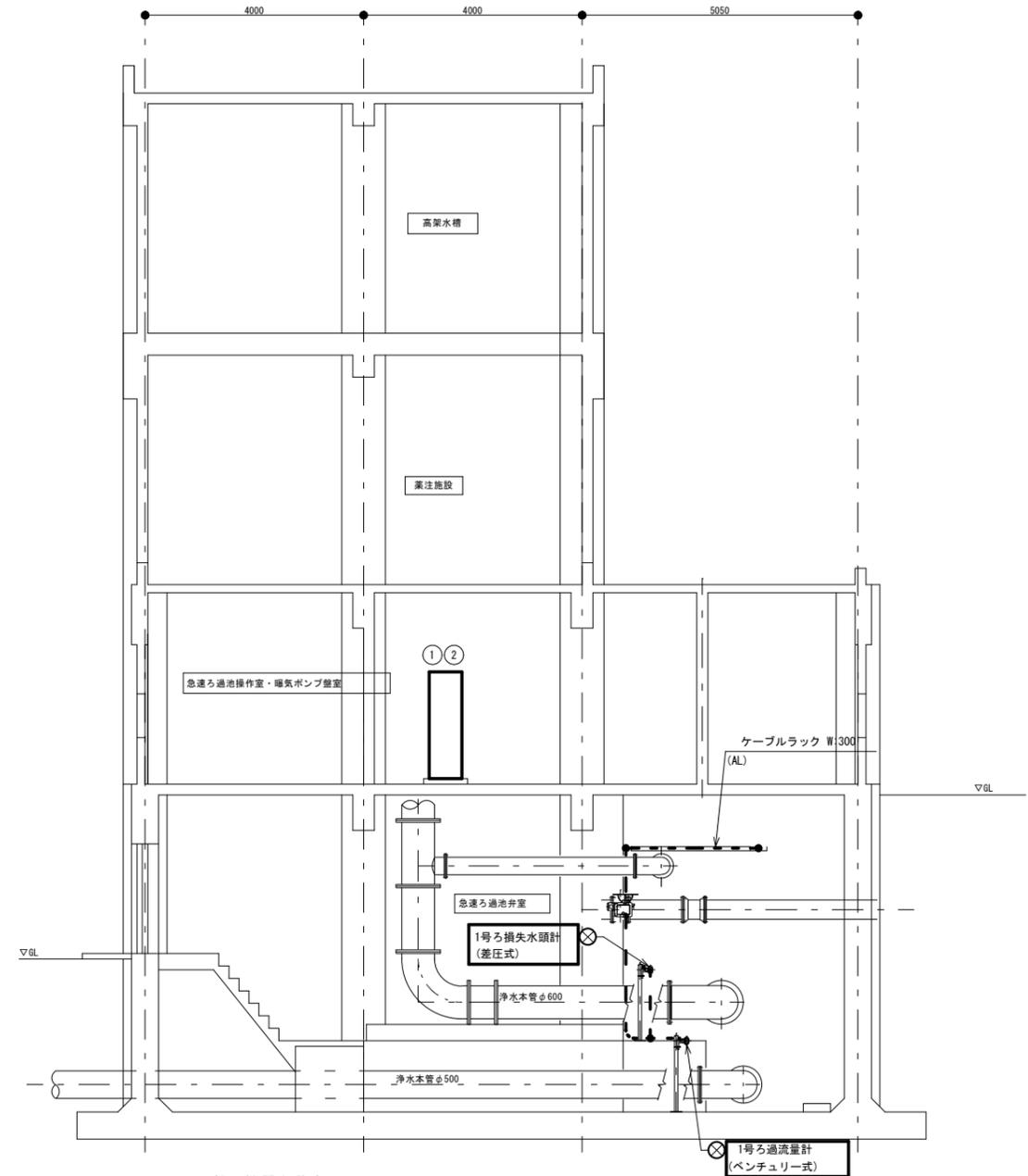
S=1:50

線種別	
— — — — —	管内配線
—————	ビット・ダクト配線
- - - - -	ケーブルラック内配線
- · - · - · -	地中埋設配線、埋込配線

急速ろ過池B1F平面図



A-A断面図



盤・機器名称表

記号	盤No.	名称	備考
①	PLC-2	急速ろ過設備伝送盤	更新
②	LB-3	急速ろ過設備電源盤	更新
⑭		濁度計分電盤	既設

注 記

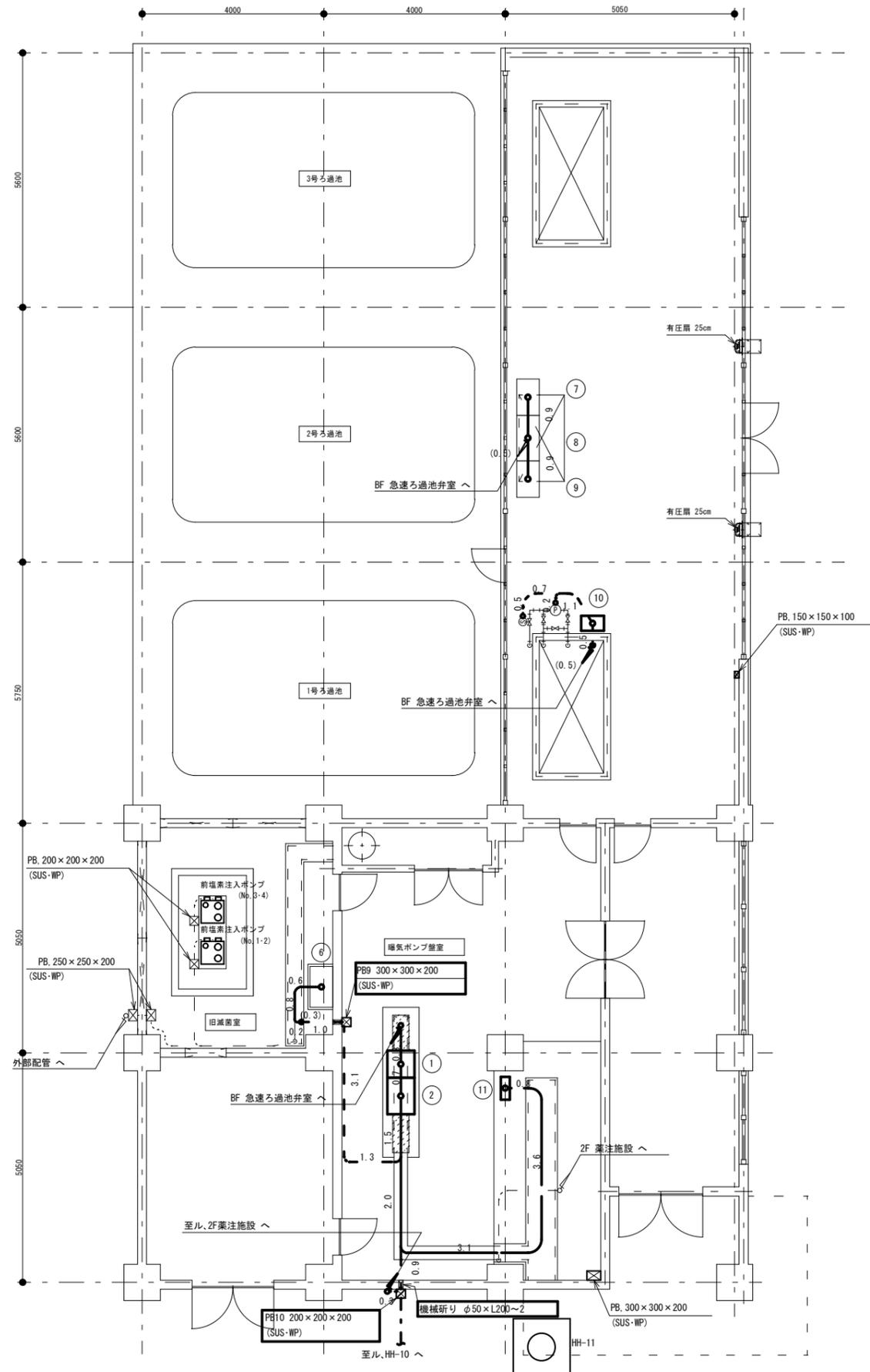
- ①及び太線部は今回更新を示す。
- その他の物は既設を示す。

工事名	令和4年度 水産部第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	浄水場 急速ろ過池配置図 1 (更新)
縮尺	原図:A1 1:60 図面番号 23/123
津市上下水道事業局	

浄水場 急速ろ過池配置図 2 (更新)

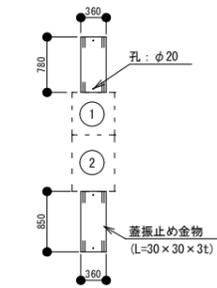
S=1:60

急速ろ過池1F平面図

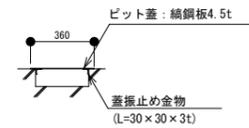


ビット蓋概略図

ビット蓋平面図 S=1:50



ビット蓋取付図 S=1:20



線種	名称
---	管内配線
—	ビット・ダクト配線
---	ケーブルラック内配線
---	地中埋設配線, 埋込配線

盤・機器名称表

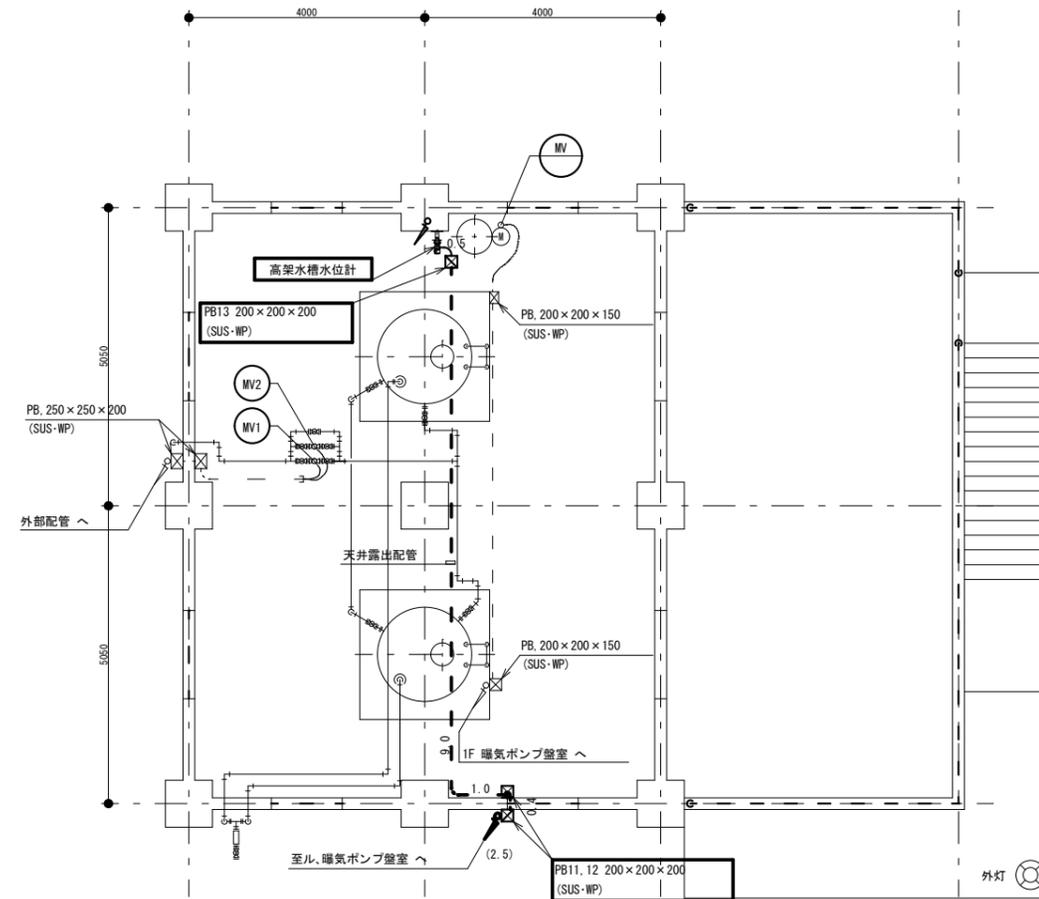
記号	盤No.	名称	備考
①	LB-3	急速ろ過設備電源盤	更新
②	PLC-2	急速ろ過設備伝送盤	更新
③			
④			
⑤			
⑥		次亜注入設備現場操作盤	既設
⑦		排水弁操作盤	既設
⑧		ろ過排水弁・原水流入弁操作盤	既設
⑨		表洗弁・浄水弁操作盤	既設
⑩		加圧ポンプ盤	更新
⑪		洗浄水槽流出弁操作盤	既設

注記

- ① 及び太線部は今回撤去を示す。
- その他は既設を示す。
- ⑩部は撤去後、ビット蓋新設を示す。

急速ろ過池2F平面図

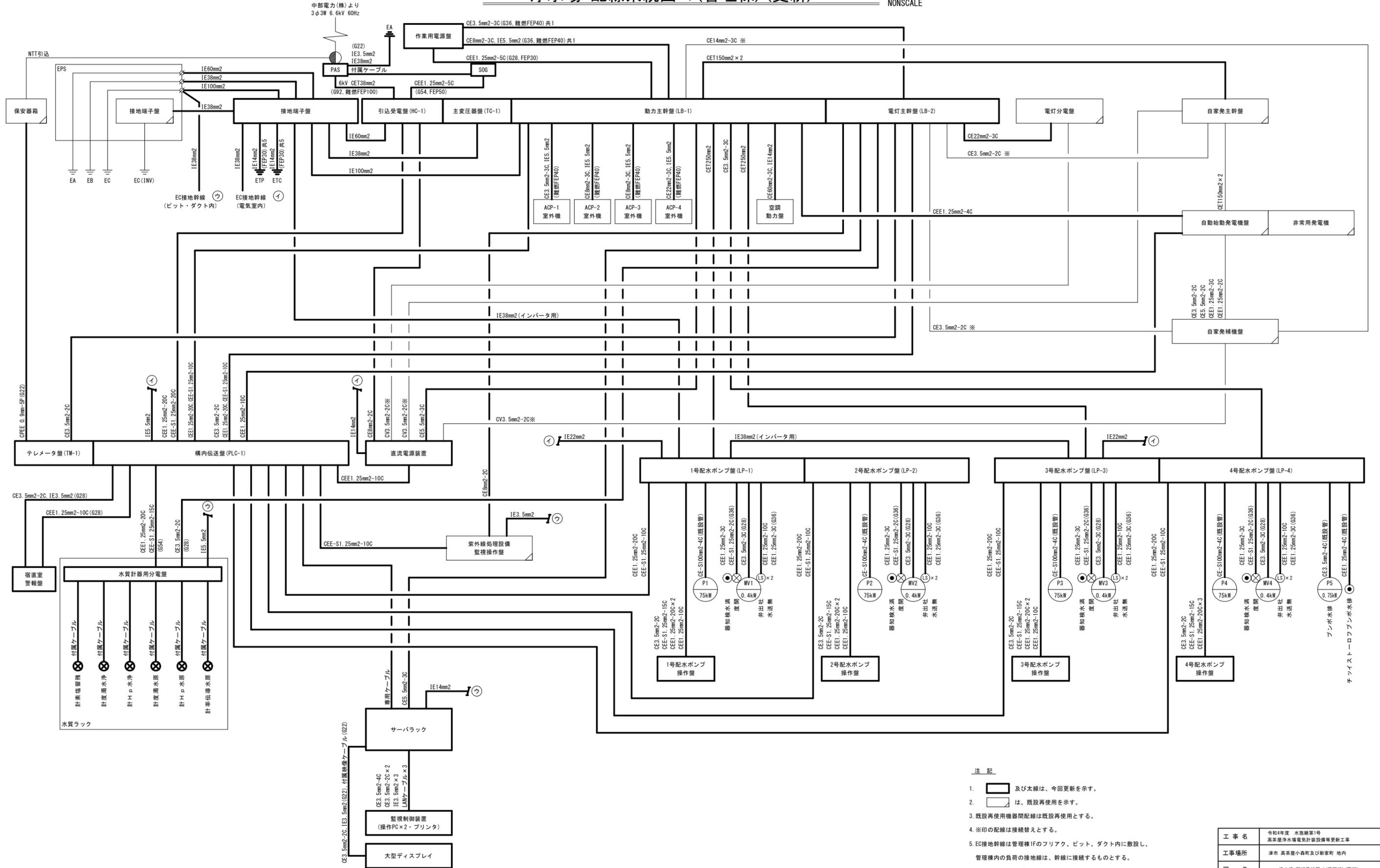
薬注施設



工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	浄水場 急速ろ過池配置図 2 (更新)
縮尺	原図:A1 図示 図面番号 24/123
津市上下水道事業局	

浄水場 配線系統図-1(管理棟)(更新)

NONSCALE



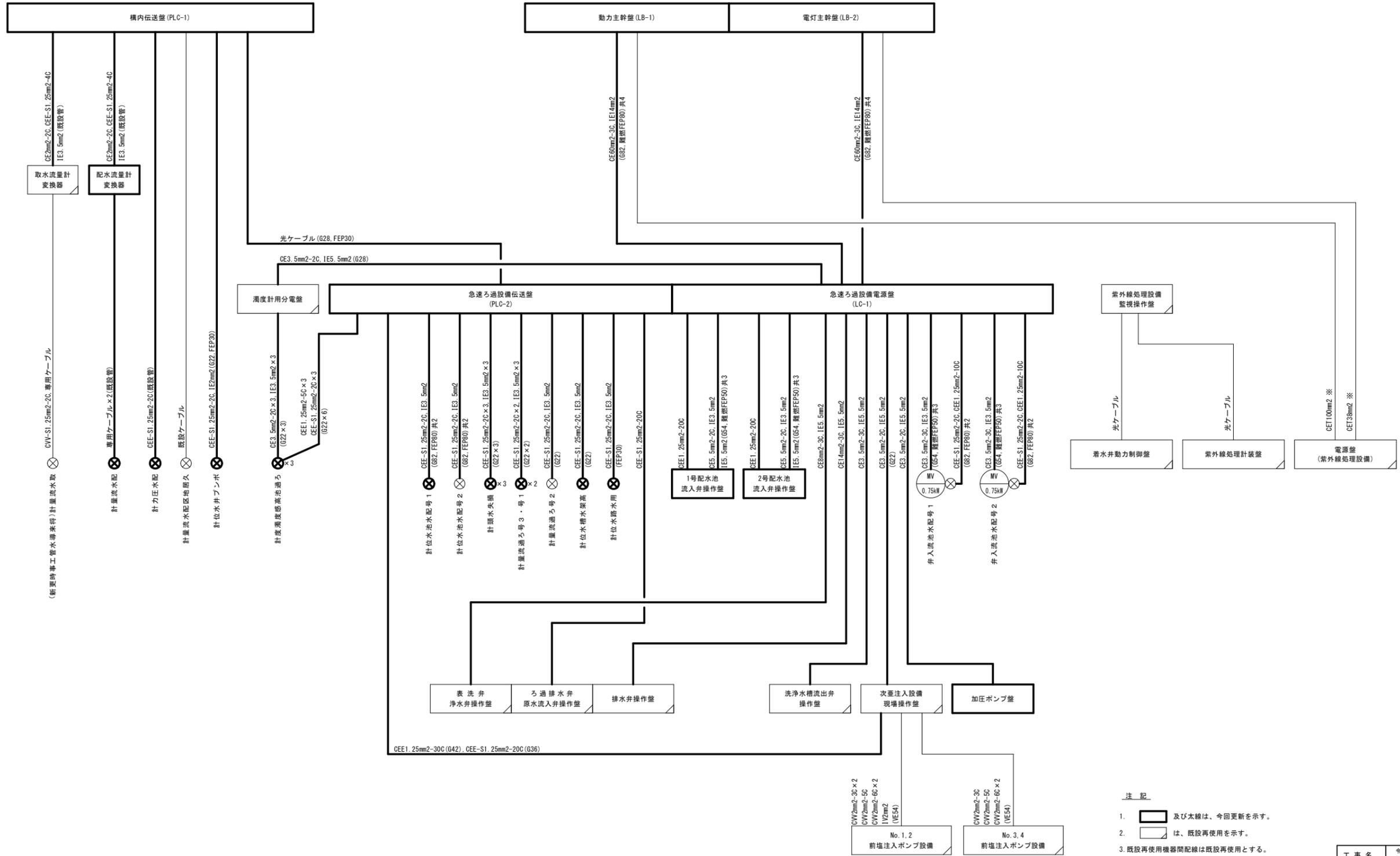
注記

1. [Symbol] 及び太線は、今回更新を示す。
2. [Symbol] は、既設再使用を示す。
3. 既設再使用機器間配線は既設再使用とする。
4. ※印の配線は接続替えとする。
5. EC接地幹線は管理棟1Fのフリアク、ピット、ダクト内に敷設し、管理棟内の負荷の接地線は、幹線に接続するものとする。
6. 既設接地線(EA, EB, ED)とはEPS内で接続する。
7. 共用する電線管は「共〇」で示す。

工 事 名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内
図 名	浄水場 配線系統図-1(管理棟)(更新)
縮 尺	NONSCALE 図面番号 25/123
津市上下水道事業局	

浄水場 配線系統図-2(外構)(更新)

NONSCALE

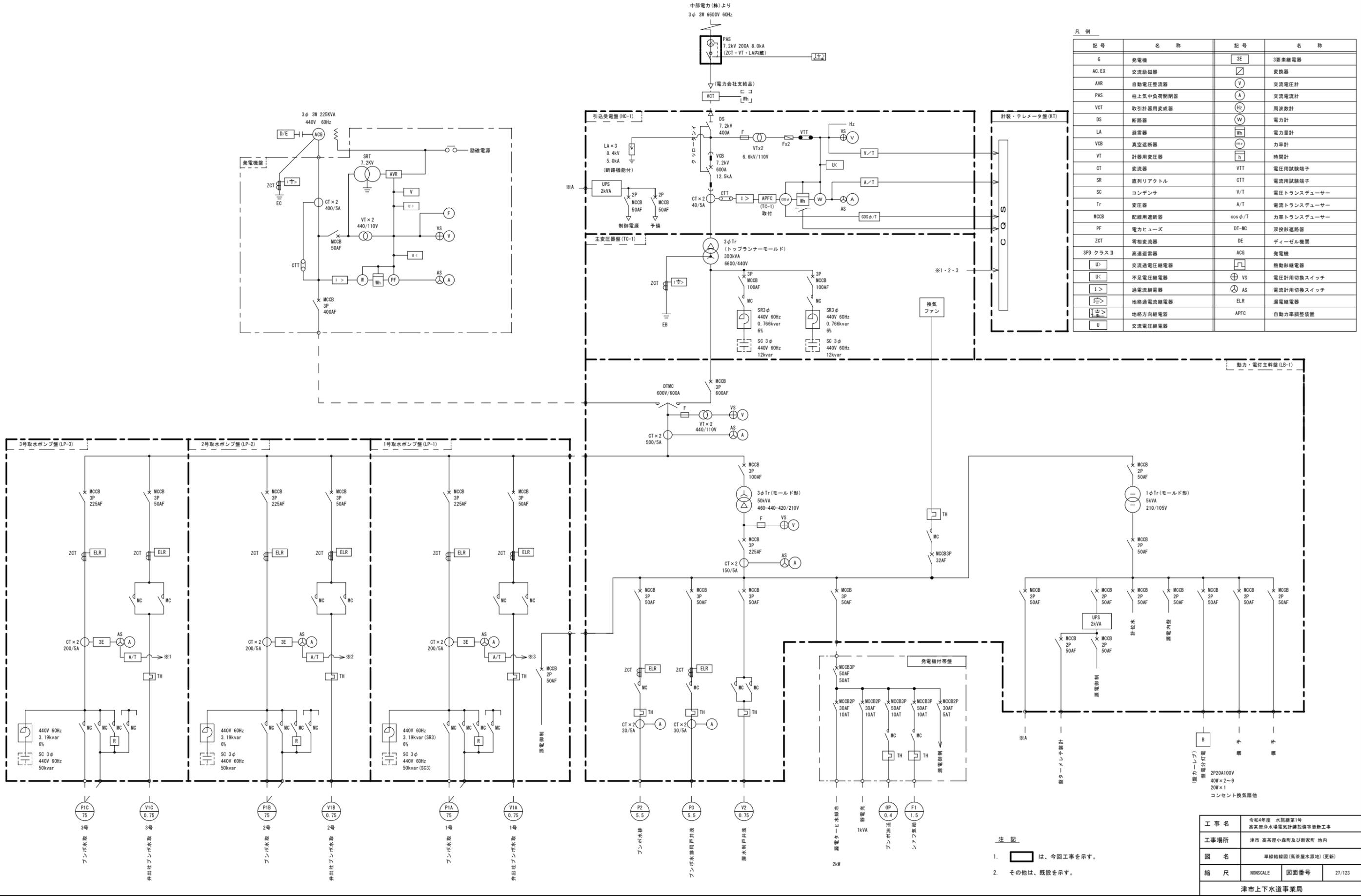


- 注 記**
1. 及び太線は、今回更新を示す。
 2. は、既設再使用を示す。
 3. 既設再使用機器間配線は既設再使用とする。
 4. ※印の配線は接続替えとする。
 5. 「※埋」印の配線は埋込・埋設部は残置とし、露出部のみ撤去とする。
 6. 共用する電線管「共〇」で示す。

工 事 名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図 名	浄水場 配線系統図-2(外構)(更新)		
縮 尺	NONSCALE	図面番号	26/123
津市上下水道事業局			

単線結線図(高茶屋水源地)(更新)

NONSCALE



凡例

記号	名称	記号	名称
G	発電機	3E	3要素継電器
AC EX	交流励磁器	△	変換器
AVR	自動電圧整流器	V	交流電圧計
PAS	柱上気中負荷開閉器	A	交流電流計
VCT	取引計器用変成器	Hz	周波数計
DS	断路器	W	電力計
LA	避雷器	Wh	電力量計
VCB	真空遮断器	Wh	力率計
VT	計器用変圧器	h	時間計
CT	変流器	VIT	電圧用試験端子
SR	直列リアクトル	CTT	電流用試験端子
SC	コンデンサ	V/T	電圧トランスデューサー
Tr	変圧器	A/T	電流トランスデューサー
MCCB	配線用遮断器	cos φ/T	力率トランスデューサー
PF	電力ヒューズ	DT-MC	双投形遮断器
ZCT	零相変流器	DE	ディーゼル機関
SPD クラス II	高速避雷器	ACG	発電機
UD	交流過電圧継電器	△	熱動形継電器
UK	不足電圧継電器	VS	電圧用切換スイッチ
I >	過電流継電器	AS	電流計用切換スイッチ
ELR	地絡過電流継電器	ELR	漏電継電器
APFC	地絡方向継電器	APFC	自動力率調整装置
U	交流電圧継電器		

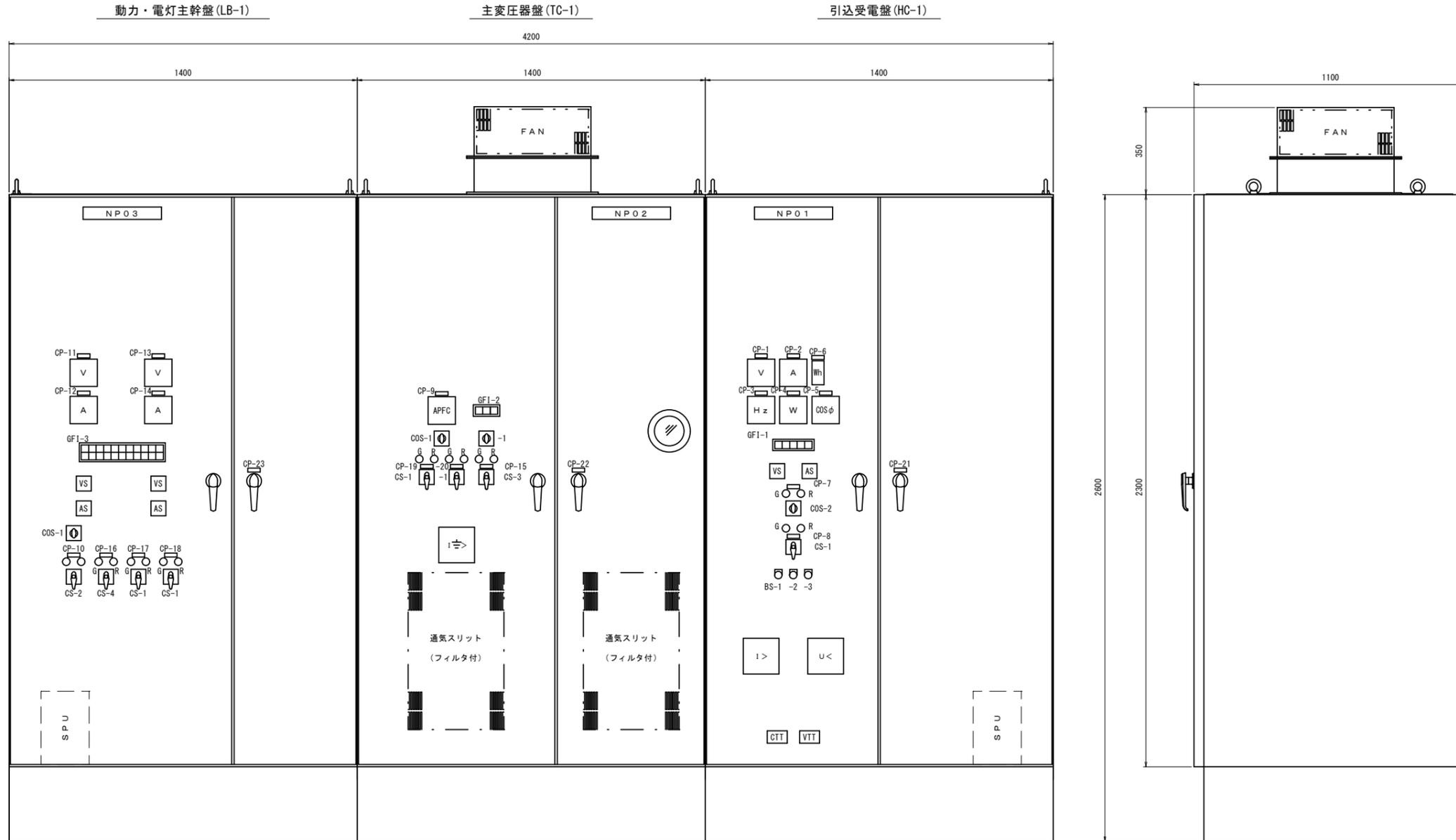
注記
 1. は、今回工事を示す。
 2. その他は、既設を示す。

工事名	令和4年度 水路第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内
図名	単線結線図(高茶屋水源地)(更新)
縮尺	NONSCALE 図面番号 27/123
津市上下水道事業局	

水源地 制御室盤外形図-1 (更新)

S=1:10

高圧受配電設備



正面図

側面図

GF1-1

PAS SOG動作	受電過電流	受電 停電	制御電源断	予備
--------------	-------	----------	-------	----

GF1-4

No.1 コンデンサ 故障	No.2 コンデンサ 故障
---------------------	---------------------

GF1-2

変圧器 地絡	換気ファン 故障	変圧器 温度高
-----------	-------------	------------

GF1-3

適用主幹 MCCB トリップ	自家発 電圧確立	自家発 重故障	200V変圧器 一次 MCCB トリップ	排水ポンプ型 MCCB トリップ	ミニUPS MCCB トリップ	換気ファン MCCB トリップ	電灯変圧器 一次 MCCB トリップ	UPS MCCB トリップ	浅井戸用 排水ポンプ 過負荷	排水ポンプ 過負荷	予備
予備	商用電源 正常	自家発 軽故障	200V変圧器 二次 MCCB トリップ	発電機付寄盤 MCCB トリップ	浅井戸 制水用 MCCB トリップ	浅井戸用 排水ポンプ MCCB トリップ	電灯変圧器 二次 MCCB トリップ	電灯分電盤 MCCB トリップ	浅井戸用 排水ポンプ 漏電	排水ポンプ 漏電	浅井戸制水用 過負荷

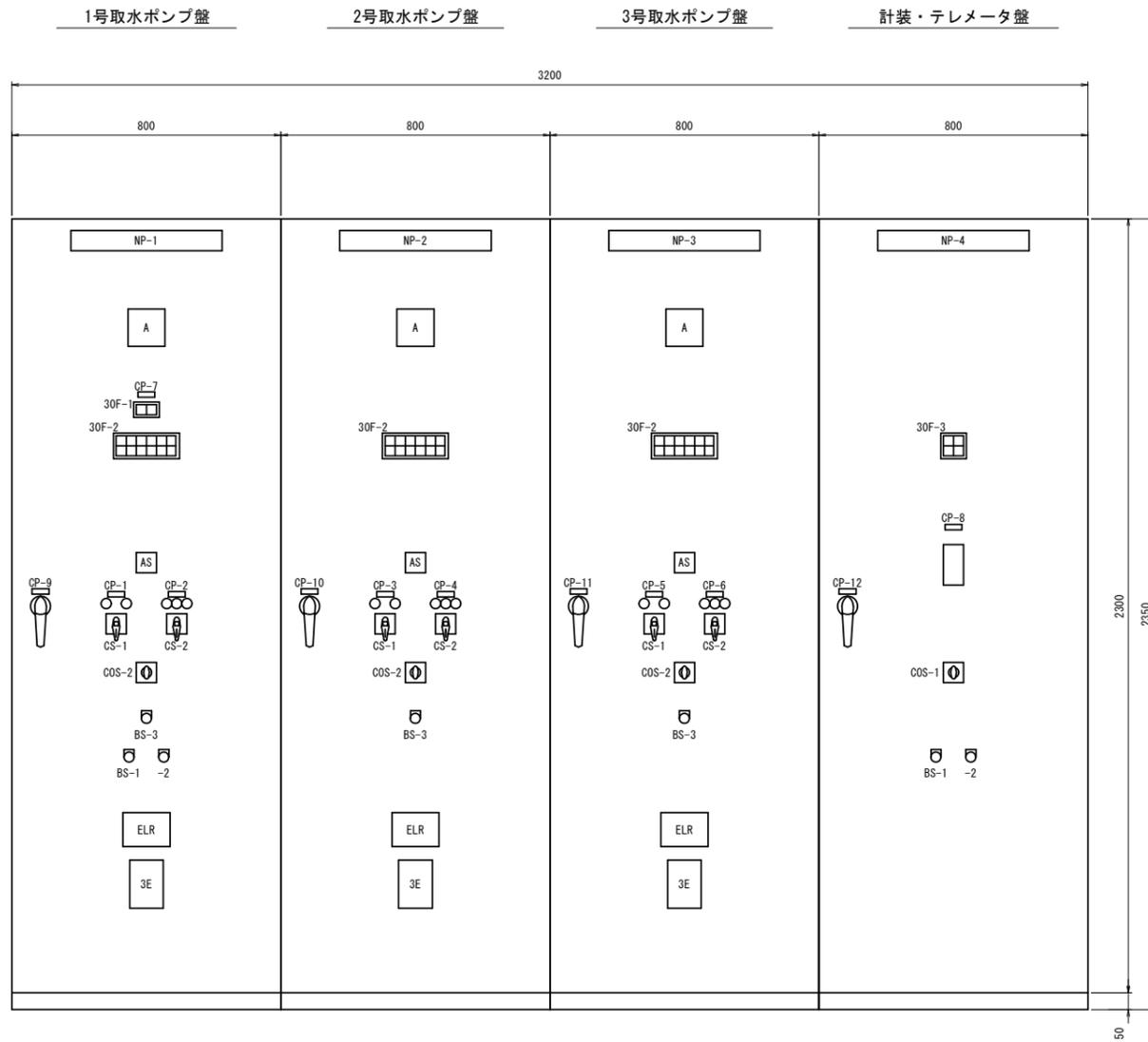
凡例

記号	名称	備考	記号	名称	備考
NP 01	引込受電盤 (HC-1)		CP -16	浅井戸制水用	
02	主変圧器盤 (TC-1)		17	浅井戸用排水ポンプ	
03	動力・電灯主幹盤 (LB-1)		18	排水ポンプ	
			19	No.1コンデンサ	
			20	No.2コンデンサ	
CP -1	受電電圧		21	HC-1	
2	受電電流		22	TC-1	
3	受電周波数		23	LB-1	
4	受電電力				
5	受電力率	AS		電流計切替器	
6	受電電力量	VS		電圧計切替器	
7	断路器	COS-1		操作切替器 (手動 - 自動)	
8	受電遮断器	COS-2		操作切替器 (水源地 - 中央)	
9	自動力率調整	CS-1		操作開閉器 (切 - 入)	
10	電源切替器	CS-2		操作開閉器 (自家発 - 商用)	
11	動力 (400V) 電圧	CS-3		操作開閉器 (停止 - 運転)	
12	動力 (400V) 電流	CS-4		操作開閉器 (閉 - 停止 - 開)	
13	動力 (200V) 電圧	BS-1		押釦スイッチ (ランプテスト)	
14	動力 (200V) 電圧	BS-2		押釦スイッチ (表示復帰)	
15	換気ファン	BS-3		押釦スイッチ (警報停止)	

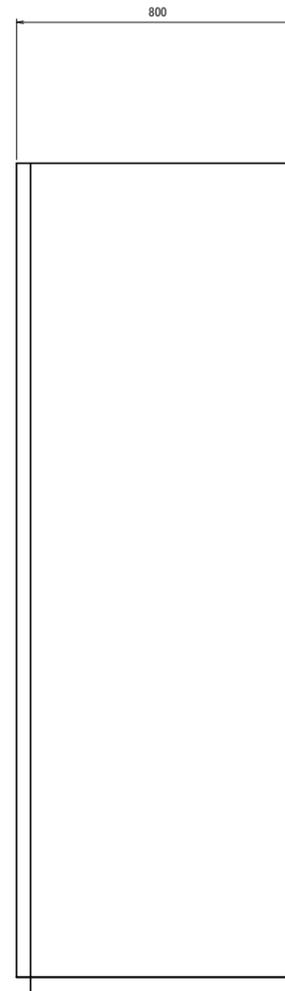
注記

1. 本図の機器は、全て今回工事とする。
2. 寸法は参考寸法とし、承諾図において決定する。
3. 盤面取付用品は参考とし、詳細については打合せにより決定する。
4. 扉握手の取付位置は、承諾図において決定する。

工事名	令和4年度 水島線第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	水源地 制御室盤外形図-1 (更新)		
縮尺	原図: A1 1:10	図面番号	28/123
津市上下水道事業局			



正面図



側面図

盤名称凡例

記号	名称	備考
NP -1	1号取水ポンプ盤 (LP-1)	
-2	2号取水ポンプ盤 (LP-2)	
-3	3号取水ポンプ盤 (LP-3)	
-4	計装・テレメータ盤 (KT)	
-5	接地端子盤 (ETB)	

盤名称凡例

記号	名称	備考
COS -1	操作切換器(現場-中央)	
-2	操作切換器(単独-自動)	
CS -1	操作閉閉器(停止-運転)	
-2	操作閉閉器(閉-停止-開)	
BS -1	押しスイッチ (ランプテスト)	
-2	押しスイッチ (表示復帰)	
-3	押しスイッチ (非常停止)	
Bz	ブザー	
VS	電圧計切換器	
AS	電流計切換器	

盤面取付記号凡例

記号	名称	備考
CP -1	1号取水ポンプ	
-2	1号取水ポンプ吐出弁	
-3	2号取水ポンプ	
-4	2号取水ポンプ吐出弁	
-5	3号取水ポンプ	
-6	3号取水ポンプ吐出弁	
-7	共通故障	
-8	取水ポンプ井水位	
-9	LP-1	
-10	LP-2	
-11	LP-3	
-12	KP-1	

30F-1

取水ポンプ井	取水ポンプ井
下限	上限

30F-2

起動準備完了	起動中	運転	ポンプ3E動作	ポンプ漏電	起動渋滞
吐出弁全閉	吐出弁全開	吐出弁過負荷	吐出弁過トルク	吐出弁漏電	予備

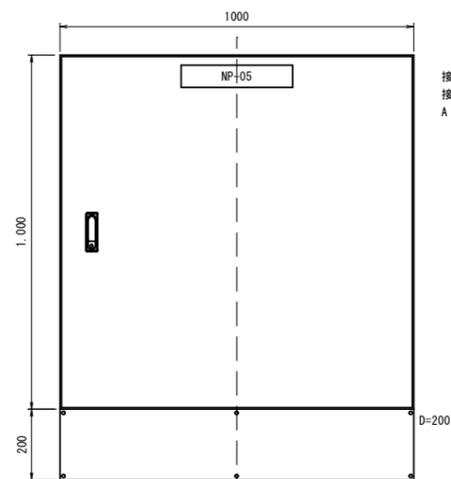
30F-3

計装 テレメータ盤 MOSトリップ	テレメータ 故障
予備	予備

注記

1. 本図の機器は、全て今回工事とする。
2. 寸法は参考寸法とし、承諾図において決定する。
3. 盤面取付用品は参考とし、詳細については打合せにより決定する。
4. 扉取付位置は、承諾図において決定する。

接地端子盤外形図(3P+補助極)



接地極(A, B, C種)は既設流用とし、補助極(P, C)は新設とする。
接地抵抗値(R1測定値)
A・B・C種:3.5Ω

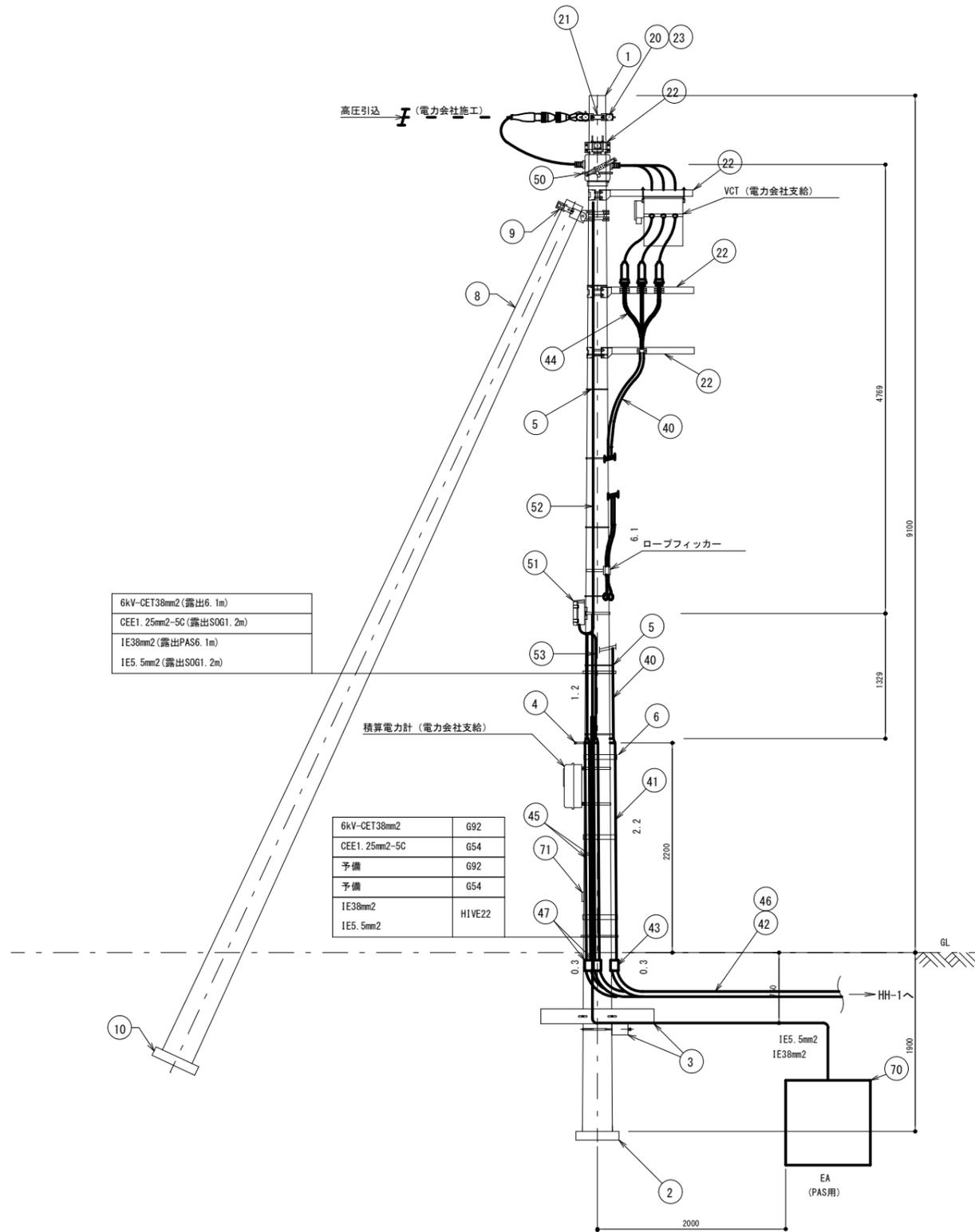
製作仕様

型式	屋内壁掛型		塗装色	5Y7/1 半艶	
板厚	面体	鋼板 t1.6		外面	内面
	扉	鋼板 t1.6			
	取付板	鋼板 t1.6	製作数	1面	

工事名	令和4年度 水島橋第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	水源地 制御室盤外形図-2(更新)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	29/123
津市上下水道事業局			

水源地引込装柱図(更新)

S=1:30

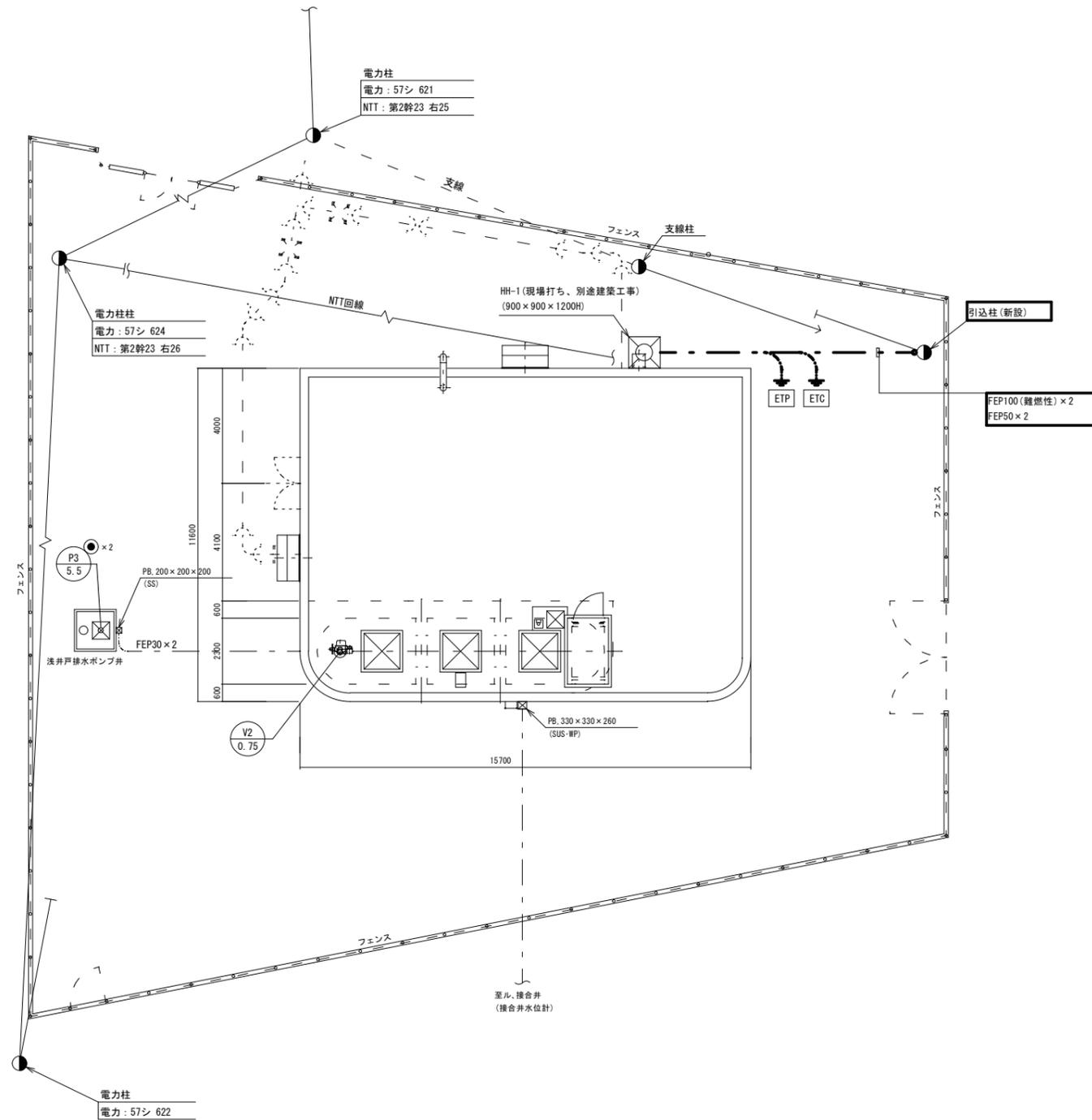


記号	名称	仕様	単位	数量	備考
1	コンクリート柱	11m-19cm-3.5kN	本	1	
2	ボール底板	φ500, 2号	個	1	
3	コンクリート根柢	Uバンド付, 1200×170×120	個	2	
4	足場ボルト	C P用	本	15	
5	ステンレスバンド	SFT-N212	個	8	
6	自在バンド	1BT-215	個	3	
8	コンクリート柱	10m-19cm-3.5kN	本	1	
9	支柱取付金物		組	1	
10	コンクリート底板	φ500 2号	枚	1	
20	軽腕金	75×75×3.2×1,800	個	2	
21	アームタイレスバンド	SABD-19S-DW	個	1	
22	機器アーム	ALST	個	4	
23	ボルト	12-400	個	4	
40	高圧ケーブル	6kV CET38mm2	m	-	
41	電線管	G92	m	-	
42	電線管	FEP100 (難燃性) × 2	m	-	
43	異種管接続材	FEP100-G92 (難燃性)	個	2	
44	屋外端末処理材	6kV CET60mm2	個	1	
45	電線管	G54 × 2	m	-	
46	電線管	FEP50 × 1	m	-	
47	異種管接続材	FEP50-G54	個	2	
50	柱上型高圧気中開閉器	7.2kV200A 方向性GR付VT・LA内蔵	台	1	
51	SOG制御装置		台	1	50 付属
52	PAS付属ケーブル		式	1	50 付属
53	制御ケーブル	CEE1. 25mm2-5C	m	-	
70	接地銅板	900×900×1.5t	枚	1	
71	接地埋設標	黄銅製	枚	1	

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	水源地引込装柱図(更新)		
縮尺	原図:A1 1:30	図面番号	30/123
津市上下水道事業局			

水源地 外構配線図(更新)

S=1:100



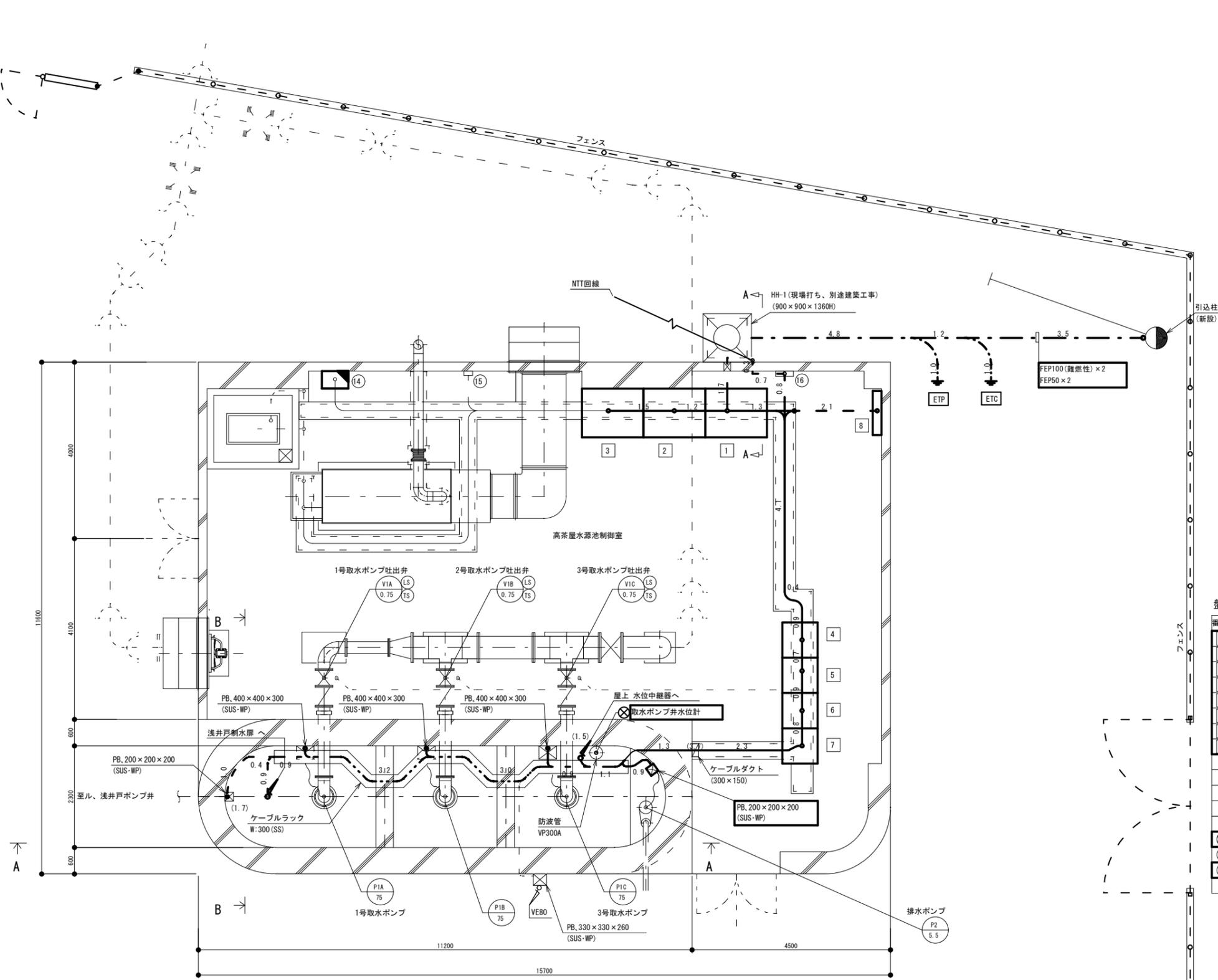
注記
1. 及び太線は、今回更新を示す

線種別	
— — — — —	管内配線
—————	ビット・ダクト配線
— — — — —	ケーブルラック内配線
— — — — —	地中埋設配線、埋込配線

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	水源地 外構配線図(更新)		
縮尺	原図:A1 1:100	図面番号	31/123
津市上下水道事業局			

水源池 制御室配置配線図(更新)

S=1:50

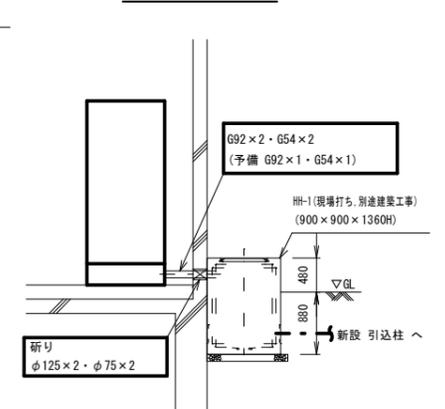


水源池制御室平面図

S=1/50

線種別	管内配線
---	管内配線
—	ビット・ダクト配線
---	ケーブルラック内配線
---	地中埋設配線、埋込配線

A-A断面図



盤名称一覧

番号	記号	名称	備考
1	HC-1	引込受電盤	更新
2	TC-1	主変圧器盤	〃
3	LB-1	動力・電灯主幹盤	〃
4	LP-1	1号取水ポンプ盤	〃
5	LP-2	2号取水ポンプ盤	〃
6	LP-3	3号取水ポンプ盤	〃
7	KT	計装テレメータ盤	〃
8	ETB	接地端子盤	〃
14		発電機付帯盤	移設
15		電灯分電盤(ブレーカ盤)	既設
16		保安器盤	移設

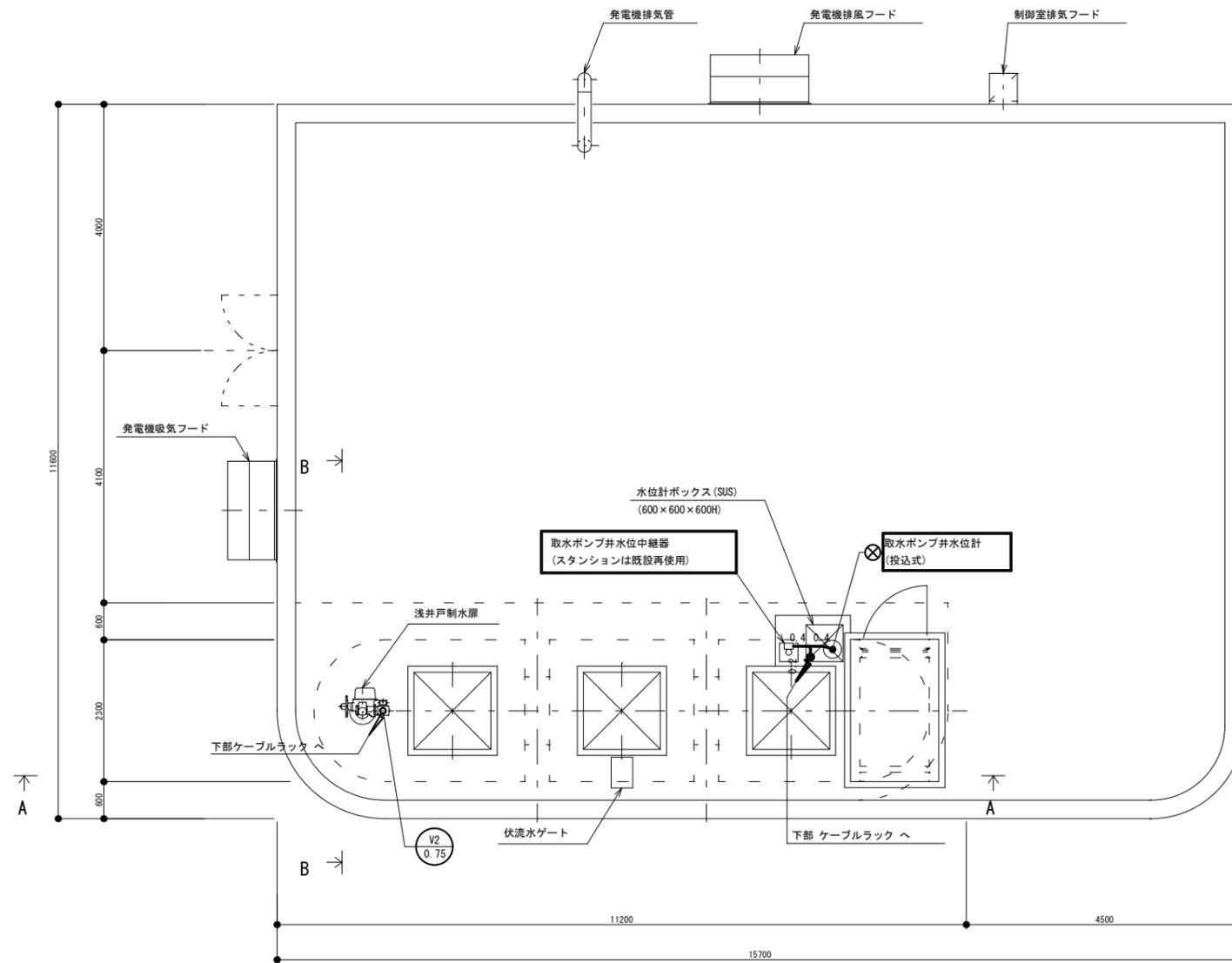
注記

1. [Symbol] 及び太線は、今回更新を示す。
2. [Symbol] は、今回移設を示す。
3. 発電機付帯盤のケーブルは、盤の移設に伴い既設ケーブルの振り替えを行う。
4. その他は、既設を示す。

工 事 名	令和4年度 水産部第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図 名	水源池 制御室配置配線図(更新)
縮 尺	原図:A1 1:50 図面番号 32/123
津市上下水道事業局	

水源地屋上 配置配線図(更新)

S=1:50



水源地屋上平面図

S=1/50

注 記

1. 及び太線は、今回更新を示す。
2. その他は、既設を示す。

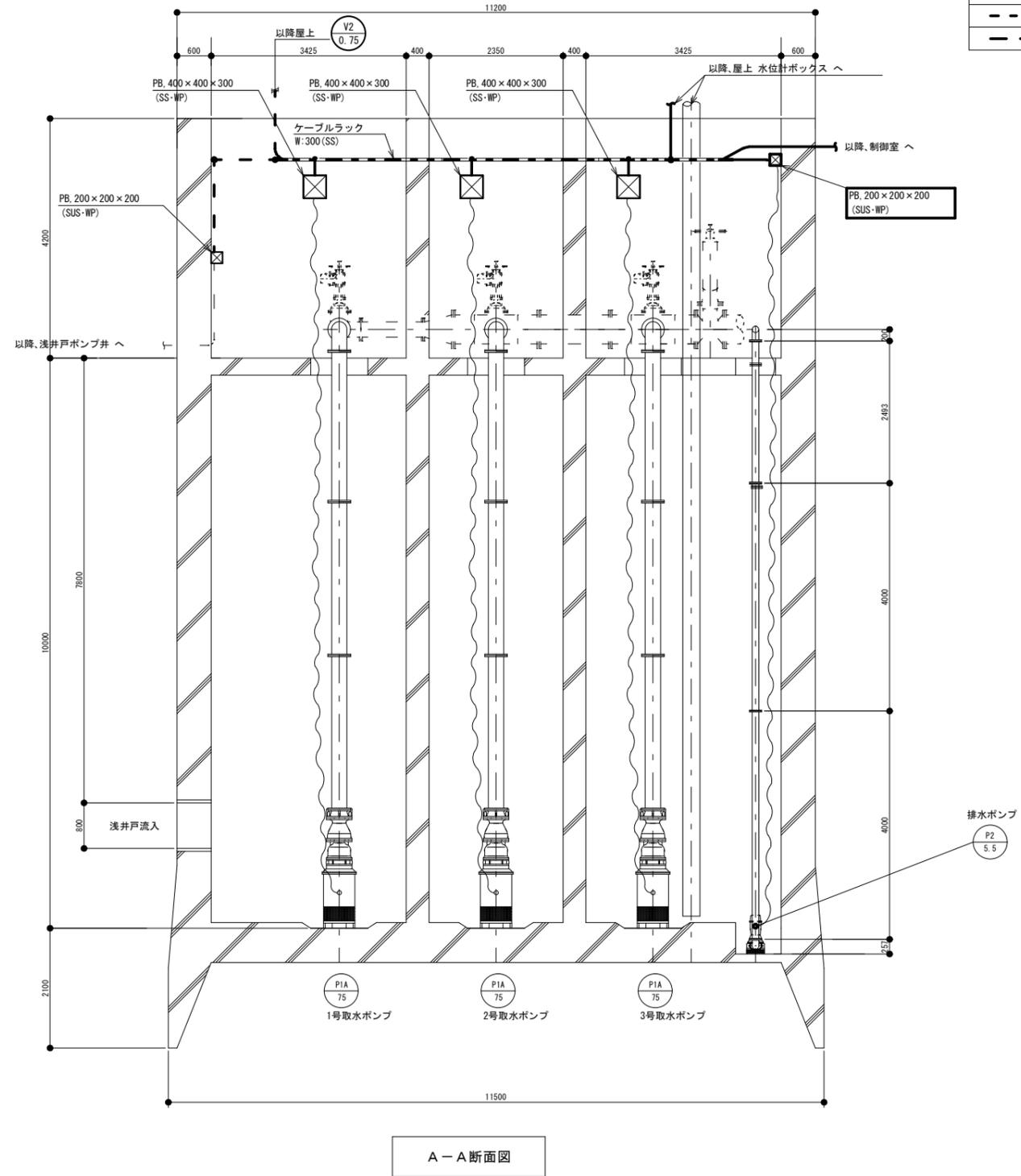
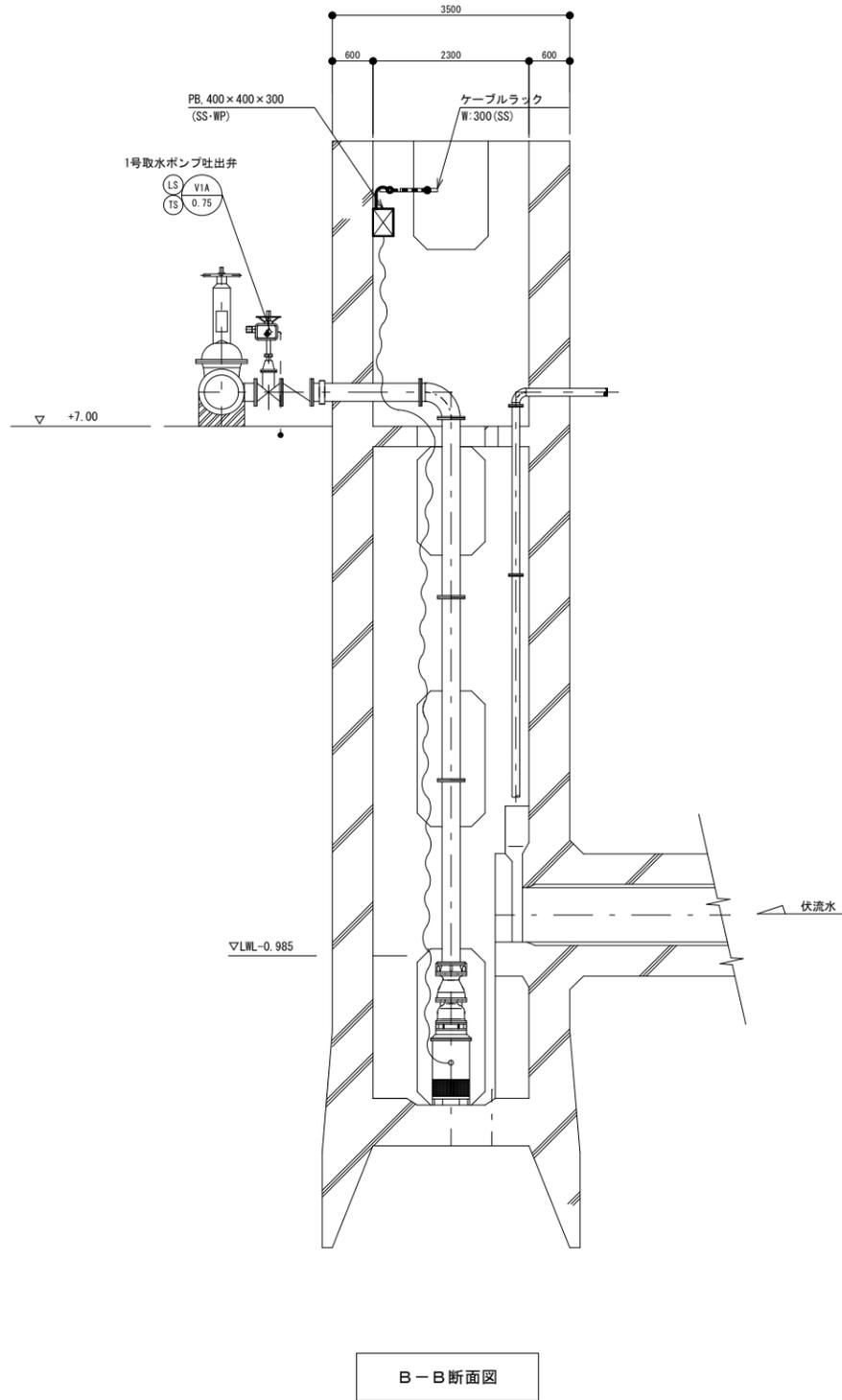
線種別	
	管内配線
	ピット・ダクト配線
	ケーブルラック内配線
	地中埋設配線、埋込配線

工 事 名	令和4年度 水源地第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図 名	水源地屋上 配置配線図(更新)		
縮 尺	原図:A1 1:50	図面番号	33/123
津市上下水道事業局			

水源池取水井 配置配線図(更新)

S=1:50

線種別	
— — — — —	露出配線
—————	ビット・ダクト配線
- - - - -	ケーブルラック内配線
— — — — —	地中埋設配線、埋込配線

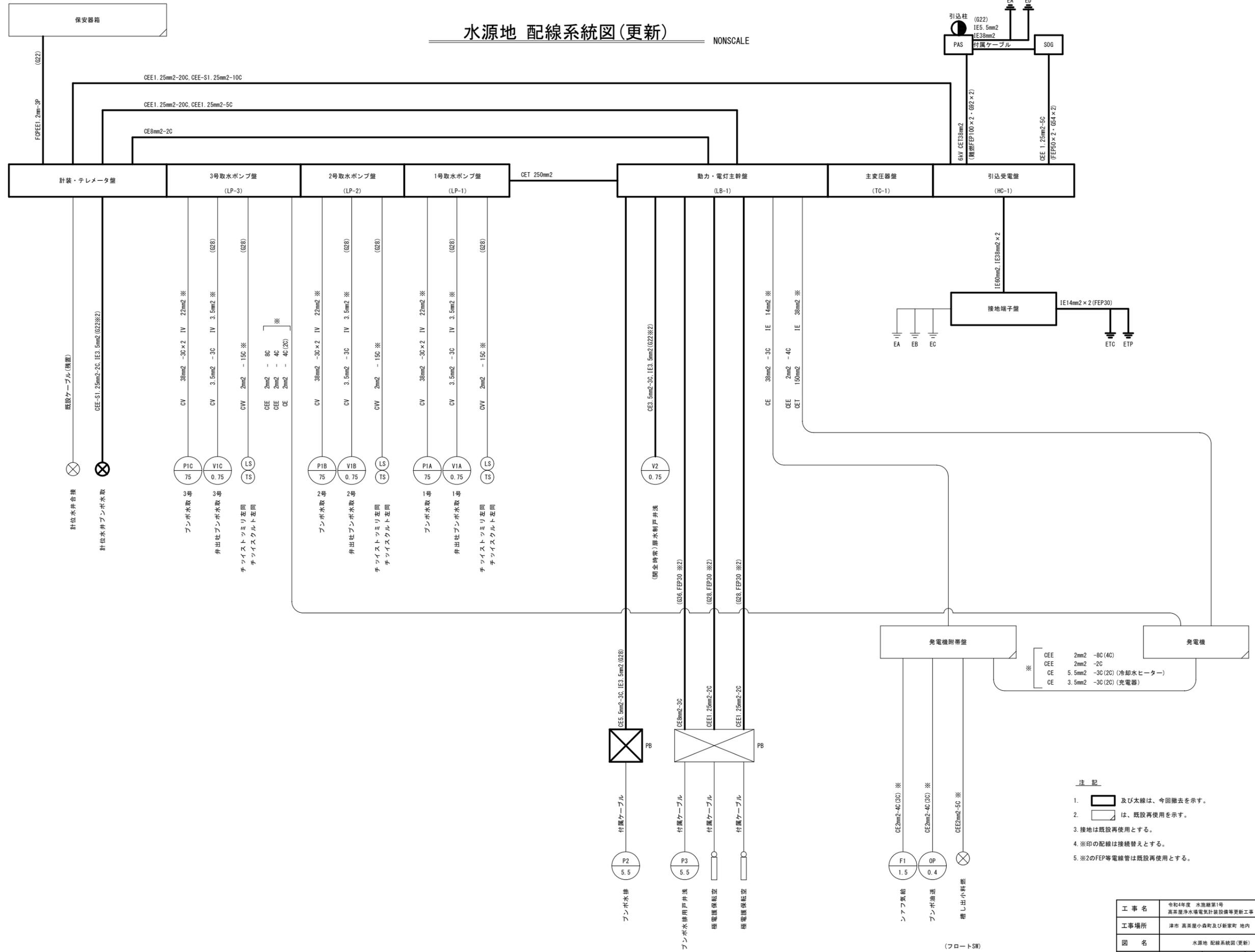


- 注 記
1. 及び太線は、今回更新を示す。
 2. その他は、既設を示す。

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	水源池 配置配線図-2(更新)		
縮尺	原図:A1 1:50	図面番号	34/123
津市上下水道事業局			

水源地 配線系統図(更新)

NONSCALE



※
CEE 2mm2 -8C (4C)
CEE 2mm2 -2C
CE 5.5mm2 -3C (2C) (冷却水ヒーター)
CE 3.5mm2 -3C (2C) (充電器)

注記

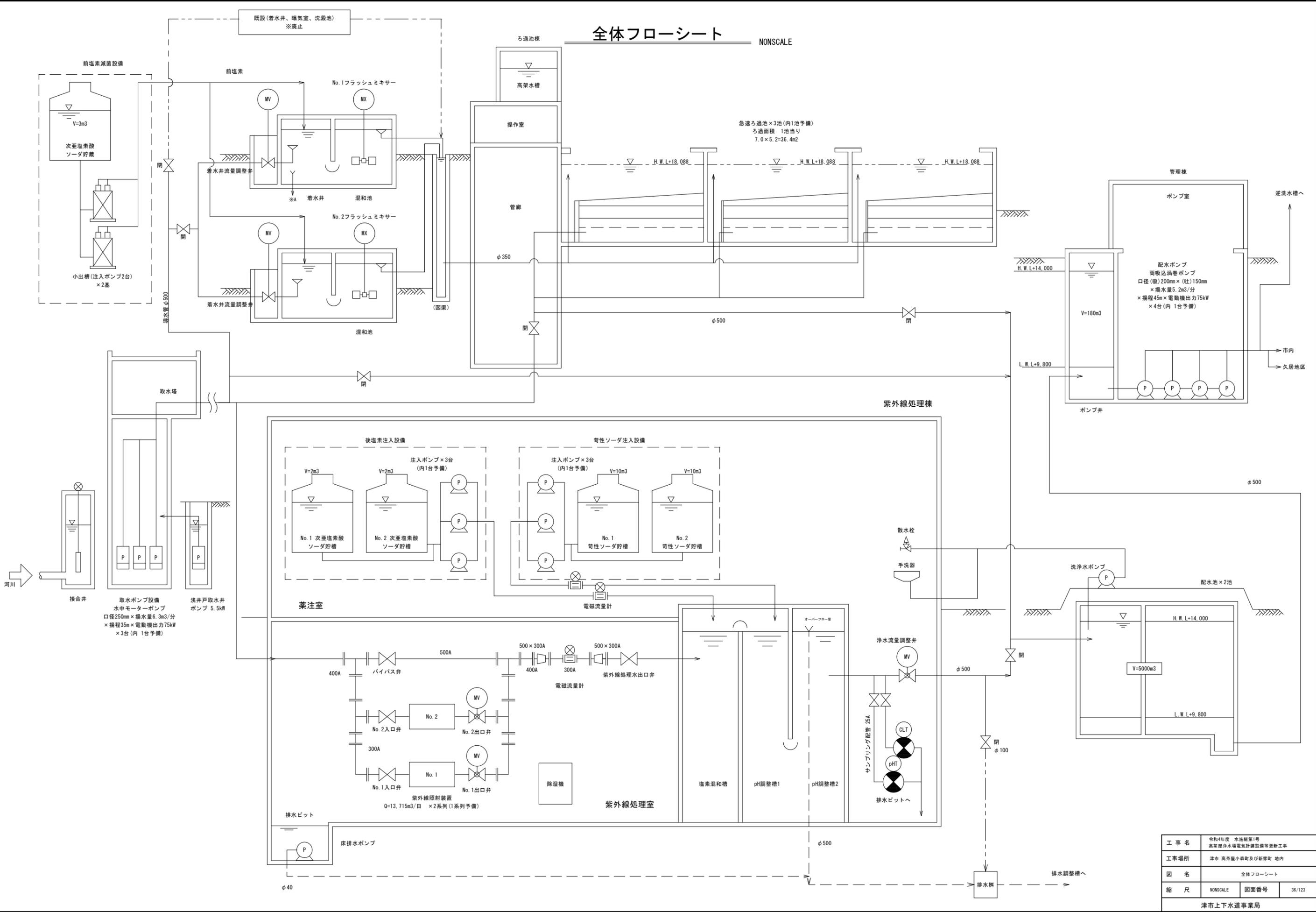
1. 及び太線は、今回撤去を示す。
2. は、既設再使用を示す。
3. 接地は既設再使用とする。
4. ※印の配線は接続替えとする。
5. ※2のFEP等電線管は既設再使用とする。

工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	水源地 配線系統図(更新)		
縮尺	NONSCALE	図面番号	35/123
津市上下水道事業局			

(フロードSW)

全体フローシート

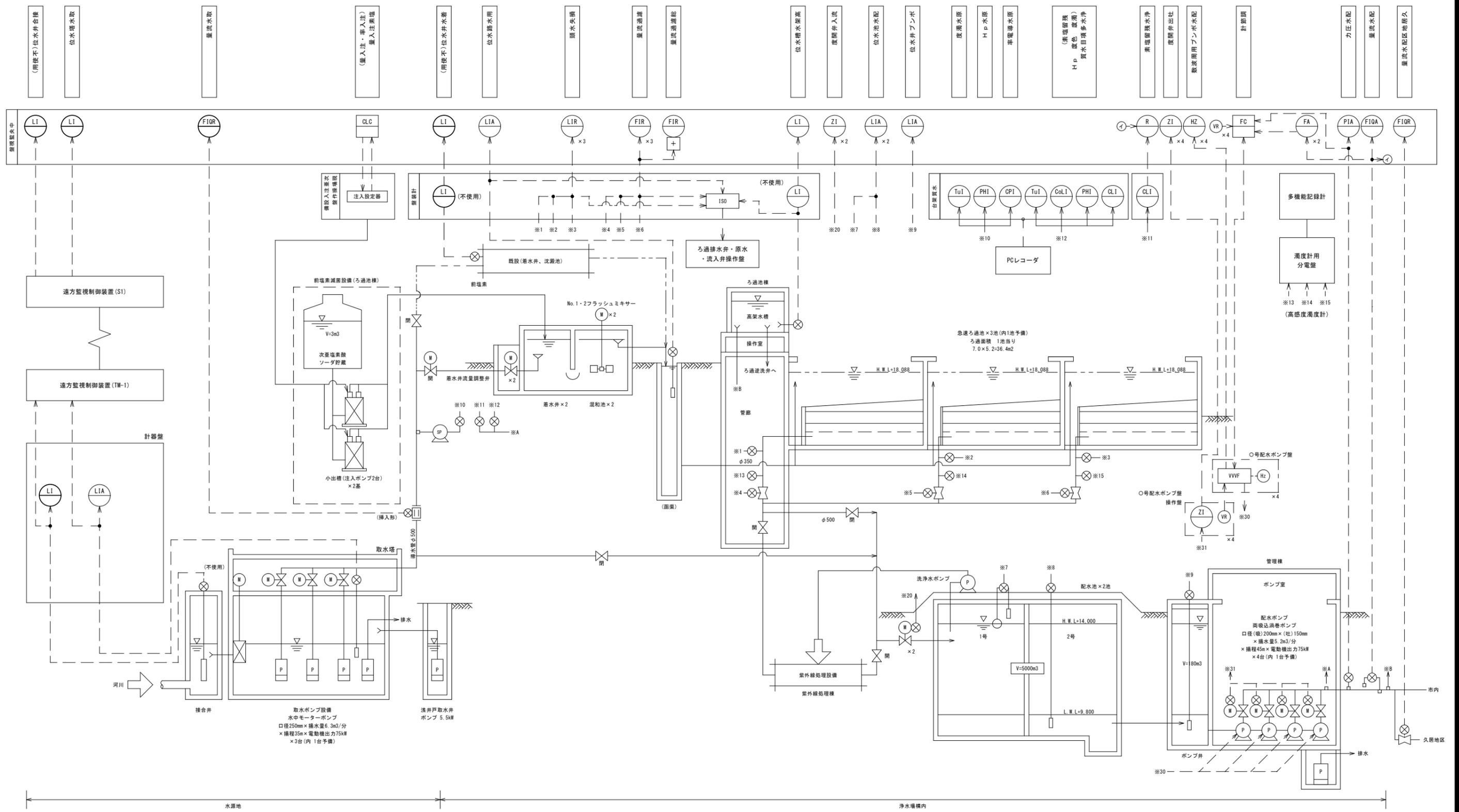
NONSCALE



工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	全体フローシート		
縮尺	NONSCALE	図面番号	36/123
津市上下水道事業局			

全体計装フロー(既設)

NONSCALE



注記
 1. [] 及び太線部は今回撤去を示す。
 2. その他は既設を示す。

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
F	流量	P	圧力	A	警報	⊗	発信器
L	水位	I	指示	Q	積算	⊗	超音波流量計
CL	残留塩素	R	記録	⊗	電磁流量計	⊗	ベンチュリ流量計
Tu	濁度	C	調節	⊗	投込式水位計	ISO	アイソレータ
PH	pH	S	設定	⊗	サンプリングポンプ		

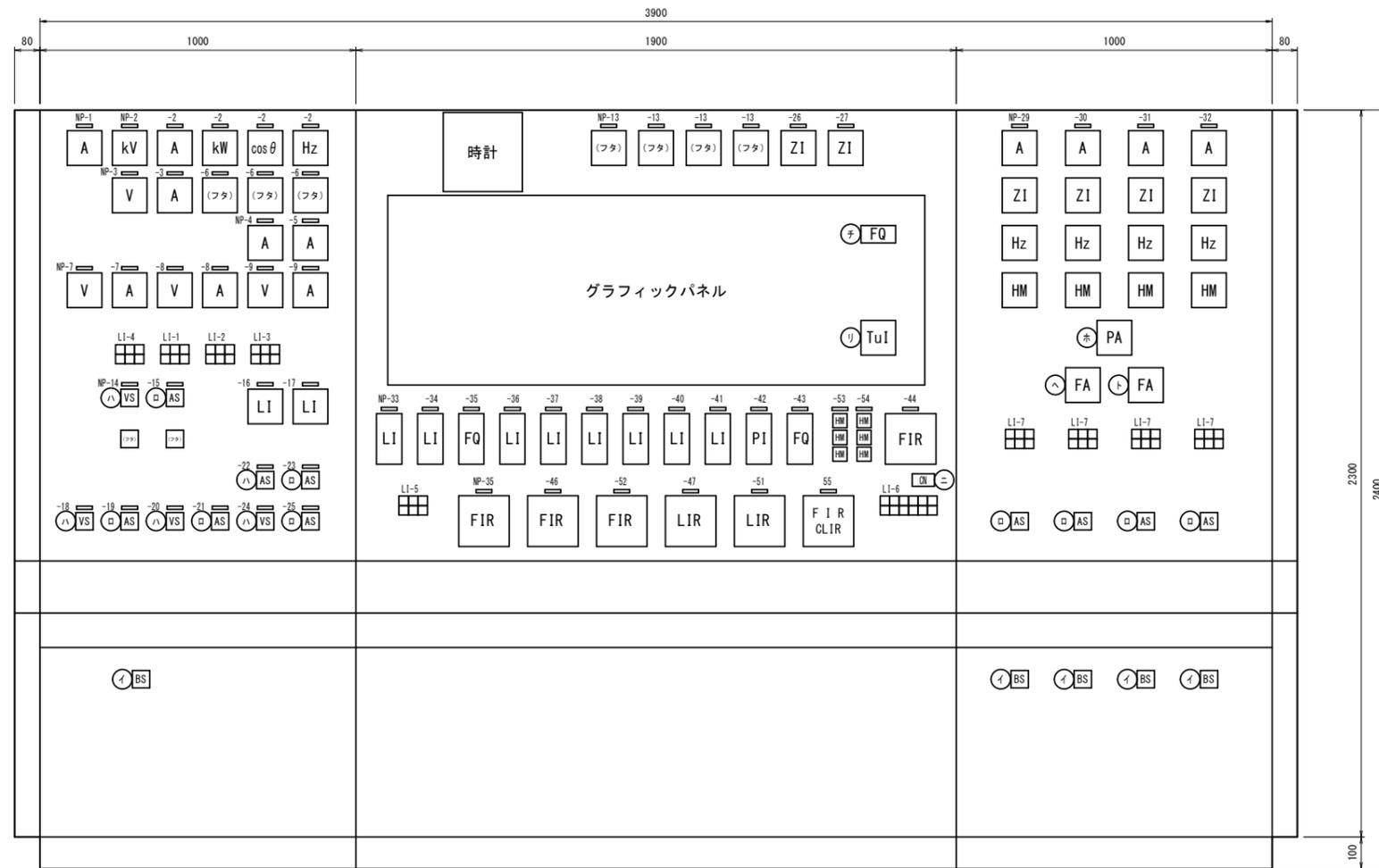
工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内
図名	全体計装フロー(既設)
縮尺	NONSCALE 図面番号 37/123
津市上下水道事業局	

浄水場 監視制御設備 盤外形図-1(既設)

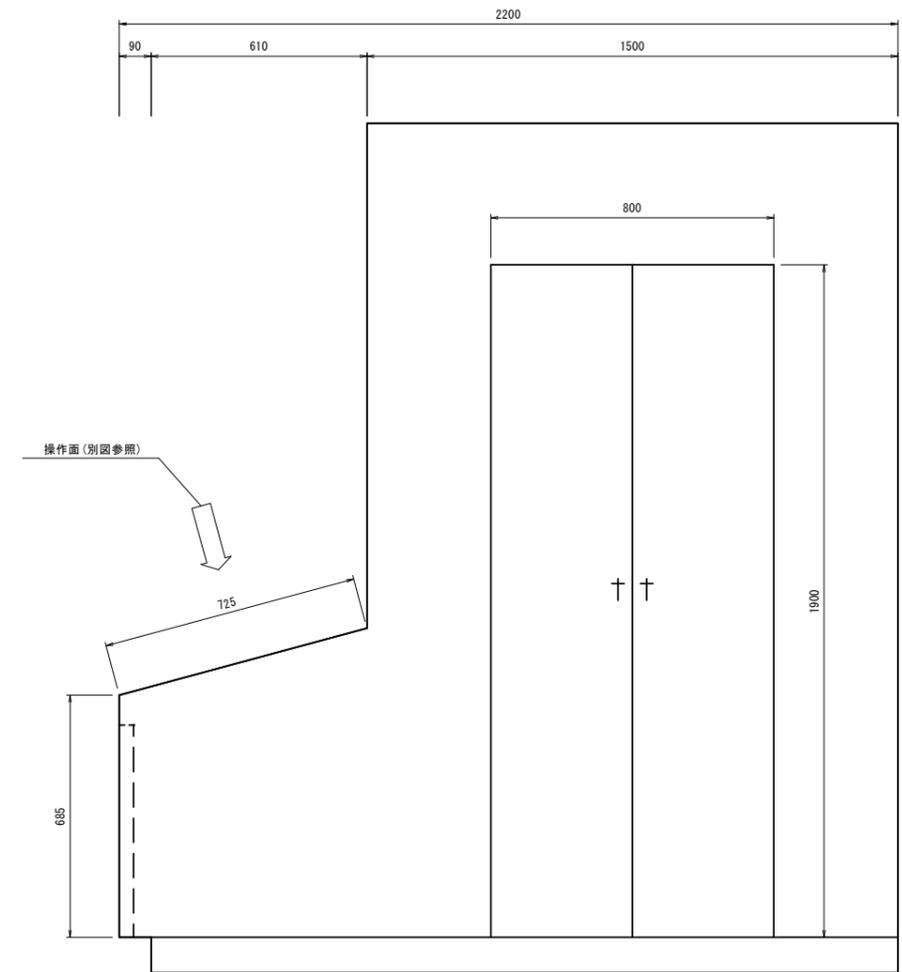
S=1:10

本図は撤去を示す

中央監視盤 外形図



正面図



側面図

盤面取付器具凡例

記号	NP内容文字	備考	記号	NP内容文字	備考	記号	NP内容文字	備考	記号	NP内容文字	備考	
NP-1	取水塔		NP-16	接合井水并拡大	不使用	NP-31	3号配水ポンプ		NP-46	?過流量	(F-2, 3)	
2	6KV受電		17	取水塔水位拡大		32	4号配水ポンプ		47	損失水頭	(P-1, 2)	
3	400KVA発電機		18	電灯電圧		33	接合井水位	(L-1)				
4	200V饋電盤		19	電灯電流		34	取水塔水位	(L-2)				
5	400V饋電盤		20	200V電圧		35	取水流量	(F-1)				
6	欠番		21	200V電流		36	着水井水位	(L-3)	不使用	51	損失水頭	(P-3)
7	電灯		22	200V一次		37	用水路水位	(L-4)		52	?過流量、総?過流量	(F-4)
8	200V動力		23	400V一次		38	高架水槽水位	(L-5)		53	取水ポンプ運転時間計	
9	400V動力		24	400V電圧		39	1号配水池水位	(L-6)		54	曝気ポンプ運転時間計	
10	1号取水ポンプ		25	400V電流		40	2号配水池水位	(L-7)		55	配水流量、残留塩素	(F-6)
11	2号取水ポンプ		26	1号配水池流入弁		41	ポンプ井水位	(L-8)				
12	3号取水ポンプ		27	2号配水池流入弁		42	配水圧力	(P-4)				
13	欠番					43	配水流量	(F-6)				
14	受電電圧		29	1号配水ポンプ		44	久居配水流量					
15	受電電流		30	2号配水ポンプ								

盤面取付器具凡例

記号	NP内容文字
イ	非常停止
ロ	交流電流計 切-1-2-3-切
ハ	交流電圧計 切, 1-2, 2-3, 3-1, 切
ニ	流量積算計 (m3)
ホ	調節計 (圧力, H0, 389/L0)
ヘ	警報設定器 (遠従流量1, H370/L250m3/h)
ト	警報設定器 (遠従流量2, L329m3/h)
チ	流量積算計 (久居配水流量 m3/h)
リ	配水濁度計 (配水濁度 L0.04ppm)

注記

1. 本図の機器は、今回撤去を示す。

LI-1

取水塔 現場	受電 故障	発電機 軽故障
取水塔 中央	予備	発電機 重故障

LI-2

浄水場 現場	受電 故障	200V 饋電 故障
浄水場 中央	復電	400V 饋電 故障

LI-3

発電機 現場	発電機 軽故障	配水池 水位上限
発電機 中央	発電機 重故障	配水池 水位下限

LI-4

TW/TC 異常	洪滞	多重 選択
A/D 異常	回線 断	シーケンサ 故障

LI-5

取水ポンプ 現場	取水ポンプ 中央	予備
1号 起動準備 完了	2号 起動準備 完了	3号 起動準備 完了

LI-6

配水圧力 OLC異常	予備	予備	予備	予備	予備
予備	予備	予備	予備	予備	予備

LI-7

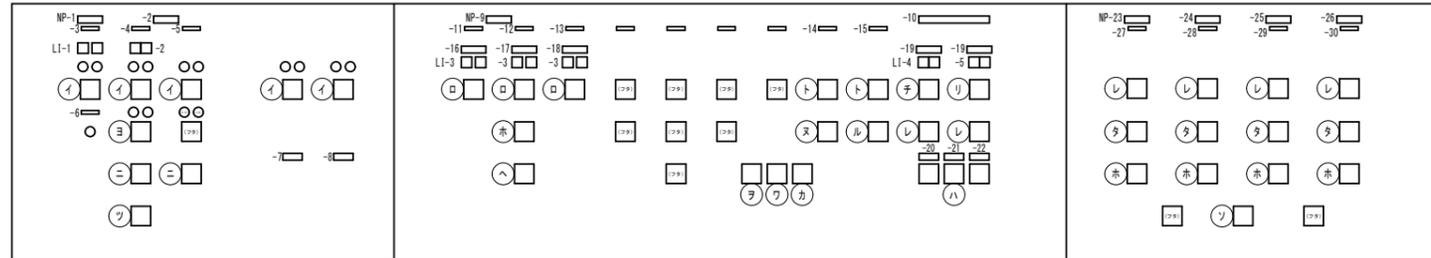
配水ポンプ 現場	起動準備 完了	送水
配水ポンプ 中央	起動中	予備

工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	浄水場 監視制御設備 盤外形図-1(既設)		
縮尺	原図: A1 1:10	図面番号	38/123
津市上下水道事業局			

浄水場 監視制御設備 盤外形図-2(既設)

S=1:10

中央監視盤 操作面詳細図

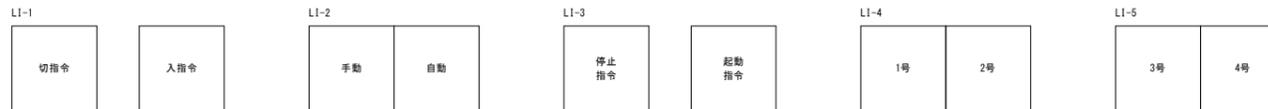


盤面取付器具凡例

記号	NP内容文字	備考	記号	NP内容文字	備考
NP-1	水源地		NP-16	運転号機	
2	浄水場		17	次号機	
3	取水塔		18	休止号機	
4	400kVA発電機		19	前塩注入ポンプ	
5	6kV受電		20	前塩注入率設定	
6	225kVA発電機		21	操作場所選択	
7	200V饋電盤		22	前塩注入量設定	
8	400V饋電盤		23	副機	
9	休止		24	予備	
10	次重注入ポンプ		25	運休	
11	1号取水ポンプ		26	主機	
12	2号取水ポンプ		27	1号配水ポンプ	
13	3号取水ポンプ		28	2号配水ポンプ	
14	1号配水池流入弁		29	3号配水ポンプ	
15	2号配水池流入弁		30	4号配水ポンプ	

盤面取付器具凡例

記号	内容文字	記号	内容文字
イ	交流遮断器 切-入	タ	インバータ 減速-増速
ロ	操作開閉器 停止-起動	レ	操作開閉器 停止-起動
ハ	操作切換器 現場-中央	ソ	操作切換器 2号-3号-4号
ニ	操作切換器 手動-自動	ツ	復電確認
ホ	操作切換器 運転-自動		
ヘ	操作切換器 1号-2号-3号		
ト	操作開閉器 閉-引イテ停止-開		
チ	操作切換器 1号-2号		
リ	操作切換器 3号-4号		
ヌ	切換開閉器 手動-自動		
ル	操作切換器 手動-自動		
ヲ	ランプテスト		
ワ	警報停止		
カ	表示復帰		
ヨ	ディゼル機関 停止-始動		

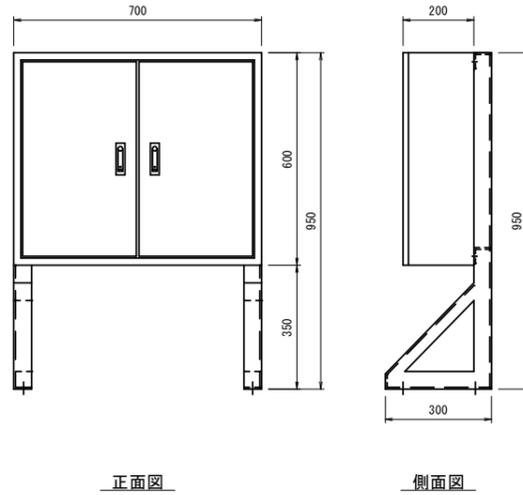


工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	浄水場 監視制御設備 盤外形図-2(既設)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	39/123
津市上下水道事業局			

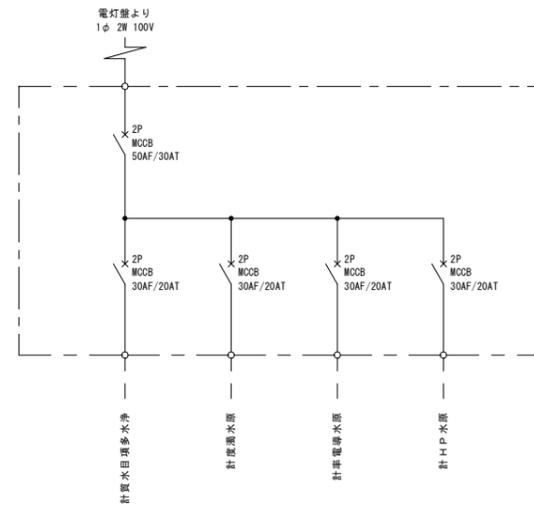
浄水場 監視制御設備 盤外形図-3(既設)

本図は撤去を示す

水質計用分電盤外形図 S=1:10



単線結線図 NONSCALE

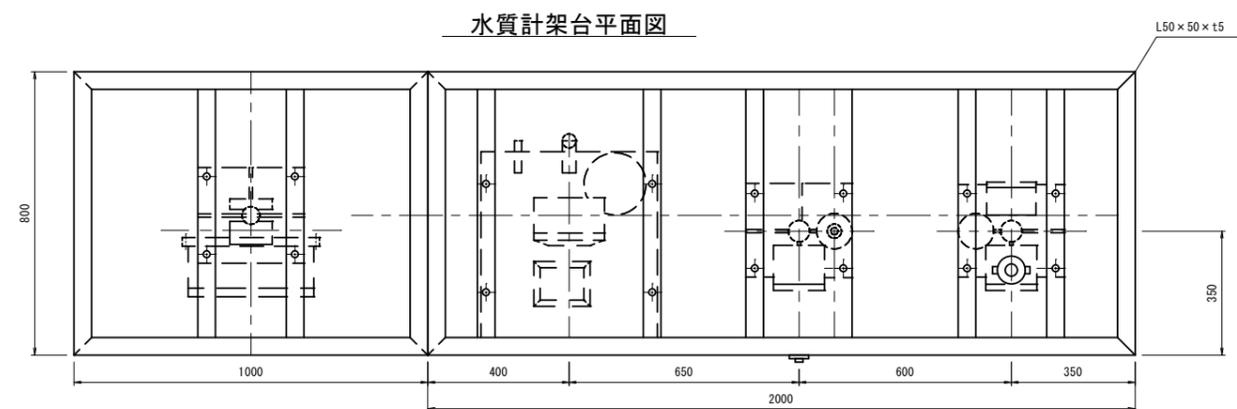
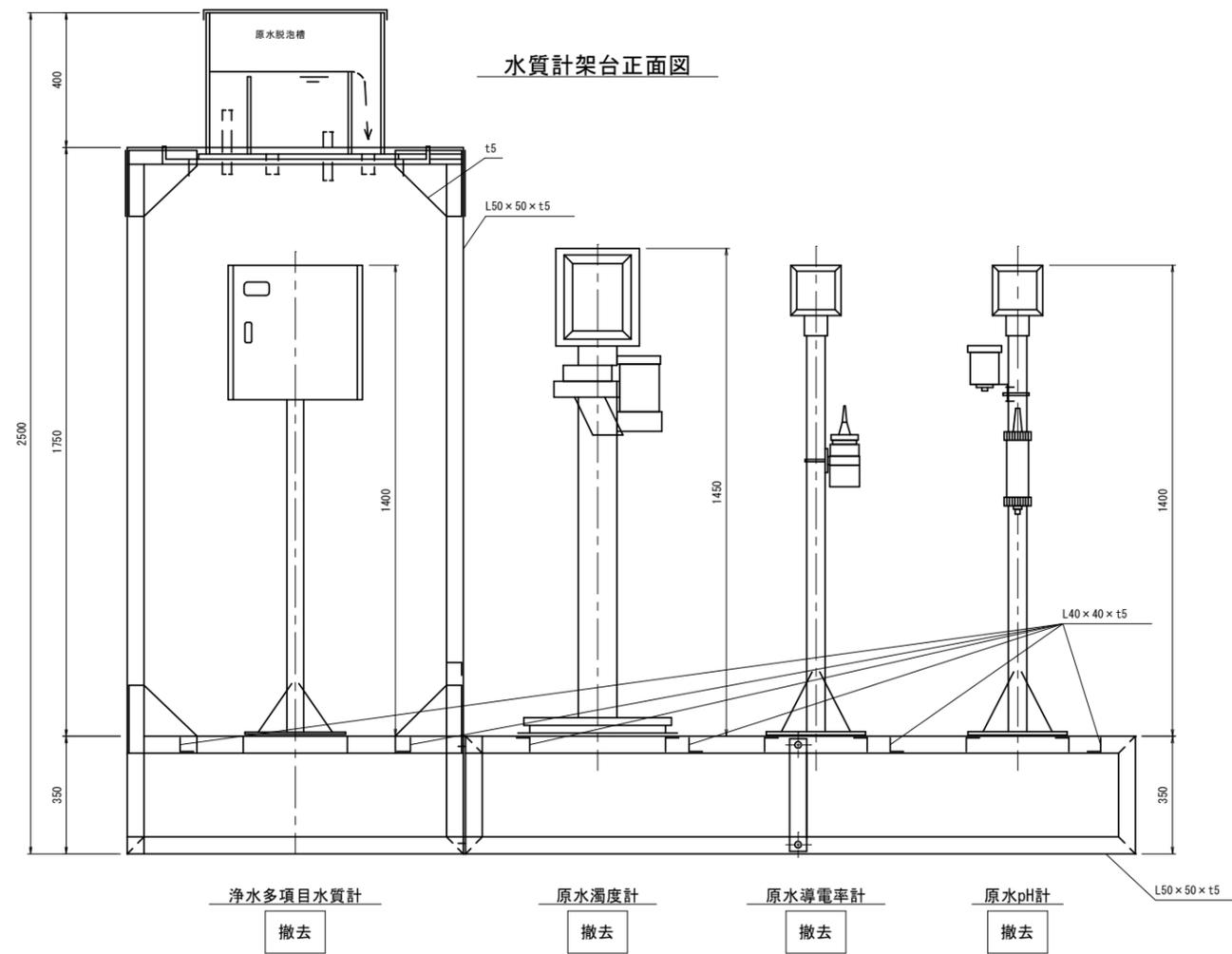


工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	浄水場 監視制御設備 盤外形図-3(既設)		
縮尺	原図: A1 図示	図面番号	40/123
津市上下水道事業局			

浄水場 監視制御設備 盤外形図-4 (既設)

S=1:10

本図は撤去を示す

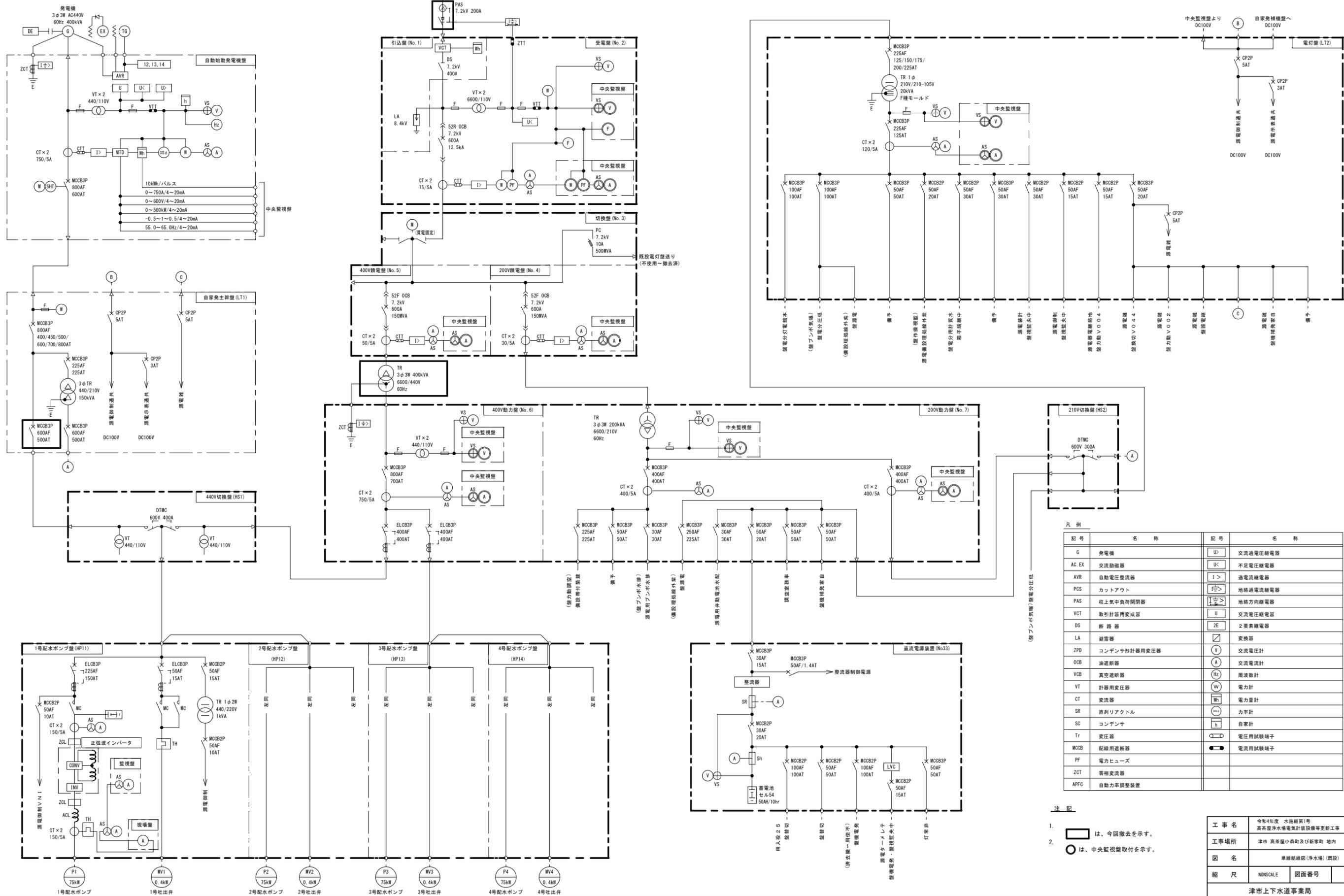


工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	浄水場 監視制御設備 盤外形図-4 (既設)		
縮尺	原図: A1 1:10	図面番号	41/123
津市上下水道事業局			

単線結線図(浄水場)(既設)

NONSCALE

中部電力(株)より
3φ3W 6600V 60Hz



凡例

記号	名称	記号	名称
G	発電機	U	交流過電圧継電器
AC EX	交流励磁器	UC	不足電圧継電器
AVR	自動電圧整流器	I>	過電流継電器
PCS	カットアウト	PC	地絡過電流継電器
PAS	柱上気中負荷開閉器	1>>	地絡方向継電器
VCT	取引計器用変成器	U	交流電圧継電器
DS	断路器	2E	2要素継電器
LA	避雷器	△	変換器
ZPD	コンデンサ形計器用変圧器	V	交流電圧計
OCB	油遮断器	A	交流電流計
VCB	真空遮断器	Hz	周波数計
VT	計器用変圧器	W	電力計
CT	変流器	Wh	電力量計
SR	直列リアクトル	~	力率計
SC	コンデンサ	h	自家計
Tr	変圧器	○	電圧用試験端子
MCCB	配線用遮断器	●	電流用試験端子
PF	電力ヒューズ		
ZCT	零相変流器		
APFC	自動力率調整装置		

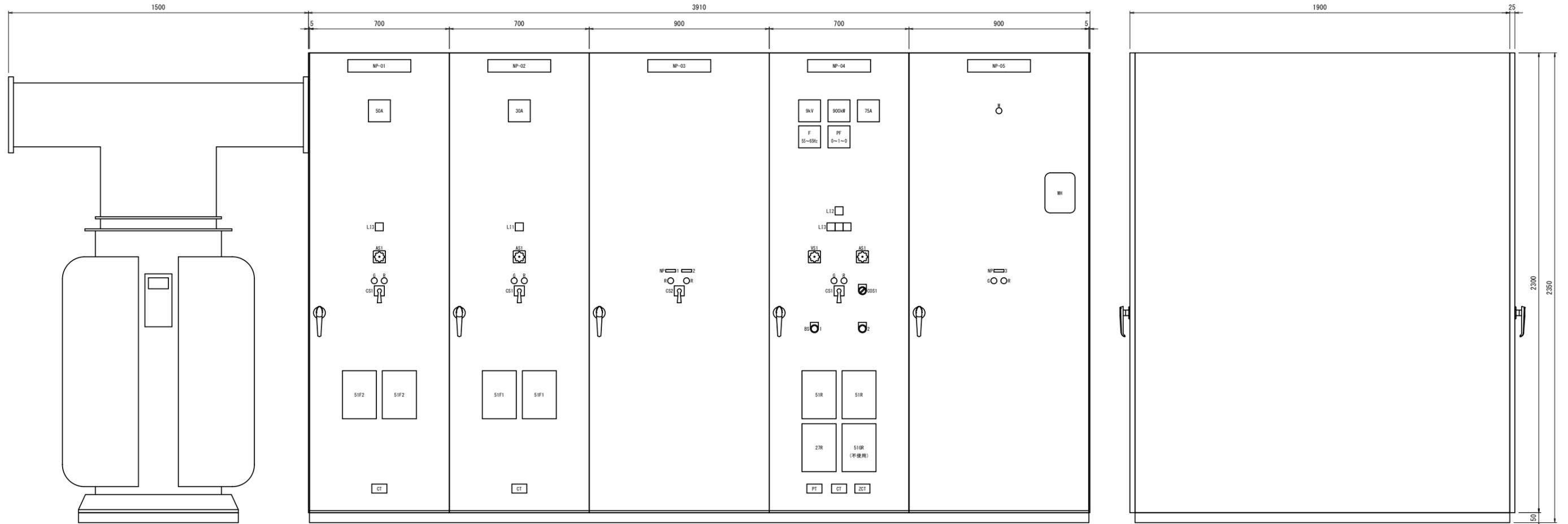
- 注記
1. は、今回撤去を示す。
 2. は、中央監視盤取付を示す。

工事名	令和4年度 水島線第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	単線結線図(浄水場)(既設)
縮尺	NONSCALE 図面番号 42/123
津市上下水道事業局	

管理棟電気室 盤外形図-1 (既設)

S=1:10

本図は撤去を示す



3φ400kVA TR

400V饋電盤

200V饋電盤

切换盤

受電盤

引込盤

正面図

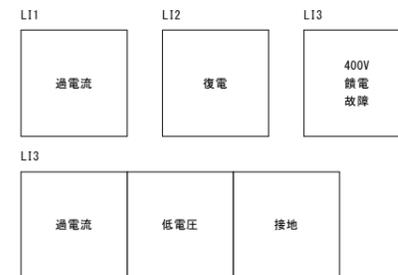
側面図

凡例-1

番号	NP内容文字
NP-01	400V饋電盤 (No. 5)
NP-02	200V饋電盤 (No. 4)
NP-03	切换盤 (No. 3)
NP-04	受電盤 (No. 2)
NP-05	引込盤 (No. 1)
NP1	自家発
NP2	買電
NP3	引込DS

凡例-2

記号	器具名称	備考
VS1	電圧計切换スイッチ	切 - 1-2 - 2-3 - 3-1 - 切
AS1	電流計切换スイッチ	切 - 1 - 2 - 3 - 切
CS1	交流遮断器	切 - 入
CS2	操作切换器	自家発 - 買電 (買電固定)
COS1	操作場所切换器	現場 - 中央
BS1	押釦スイッチ	警報停止
BS2	押釦スイッチ	表示復帰



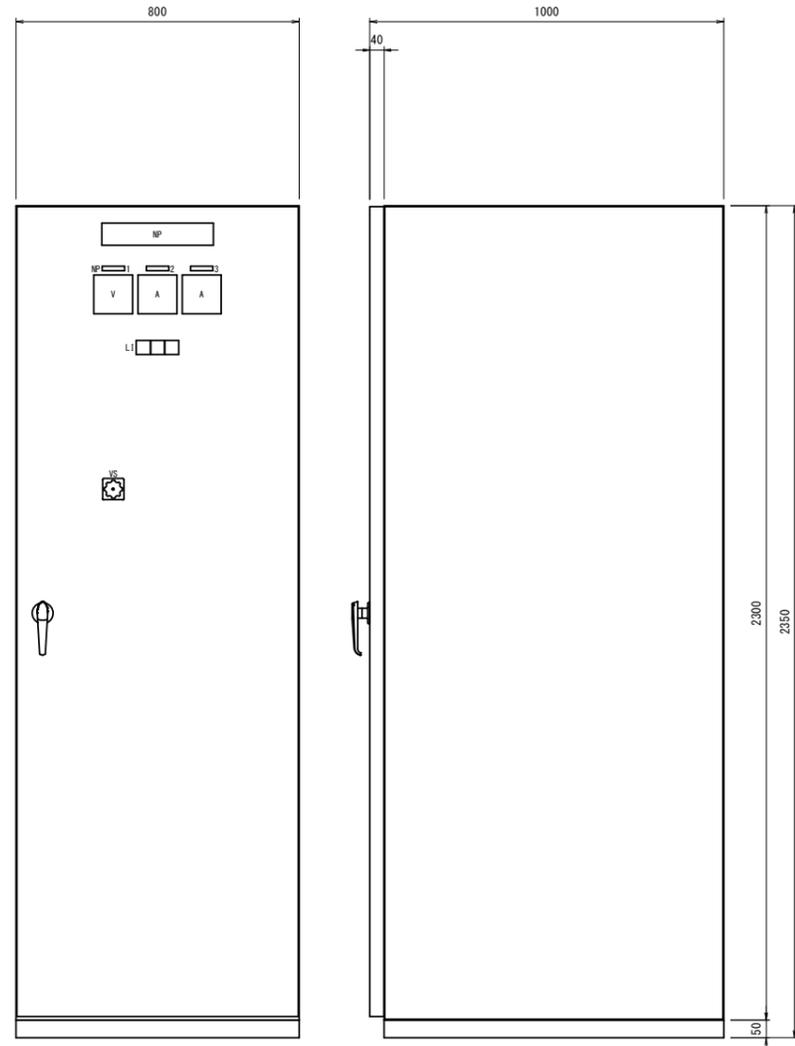
工事名	令和4年度 水路第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	管理棟電気室 盤外形図-1 (既設)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	43/123
津市上下水道事業局			

管理棟電気室 盤外形図-2(既設)

S=1:10

本図は撤去を示す

直流電源装置外形図



正面図

側面図

凡例1

番号	NP内容文字
NP	直流電源装置 (No.33)
NP1	直流電圧
NP2	整流器出力電流
NP3	蓄電池電流

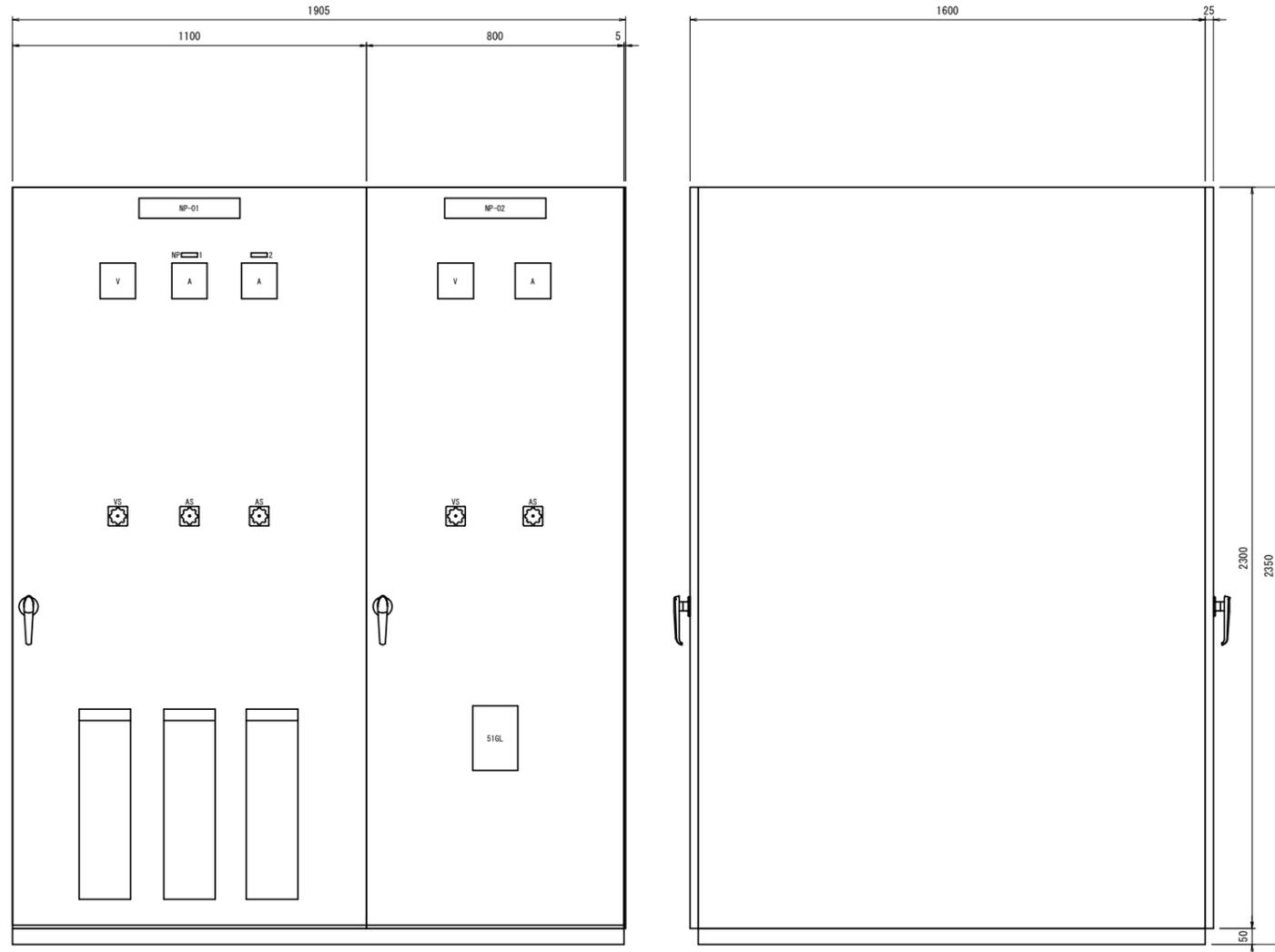
L1

整流器 運転	浮動充電	故障
W	W	R

凡例-2

記号	器具名称	備考
VS	直流電圧計切換器	整流器 — 蓄電池 — 補償負荷

動力盤外形図



200V動力盤

400V動力盤

正面図

側面図

凡例-1

番号	NP内容文字
NP-01	200V動力盤 (No. 7)
NP-02	400V動力盤 (No. 6)
NP1	200V主幹
NP2	200V主幹 (減菌室)

凡例-2

記号	器具名称	備考
VS	電圧計切換スイッチ	切 — 1-2 — 2-3 — 3-1 — 切
AS	電流計切換スイッチ	切 — 1 — 2 — 3 — 切

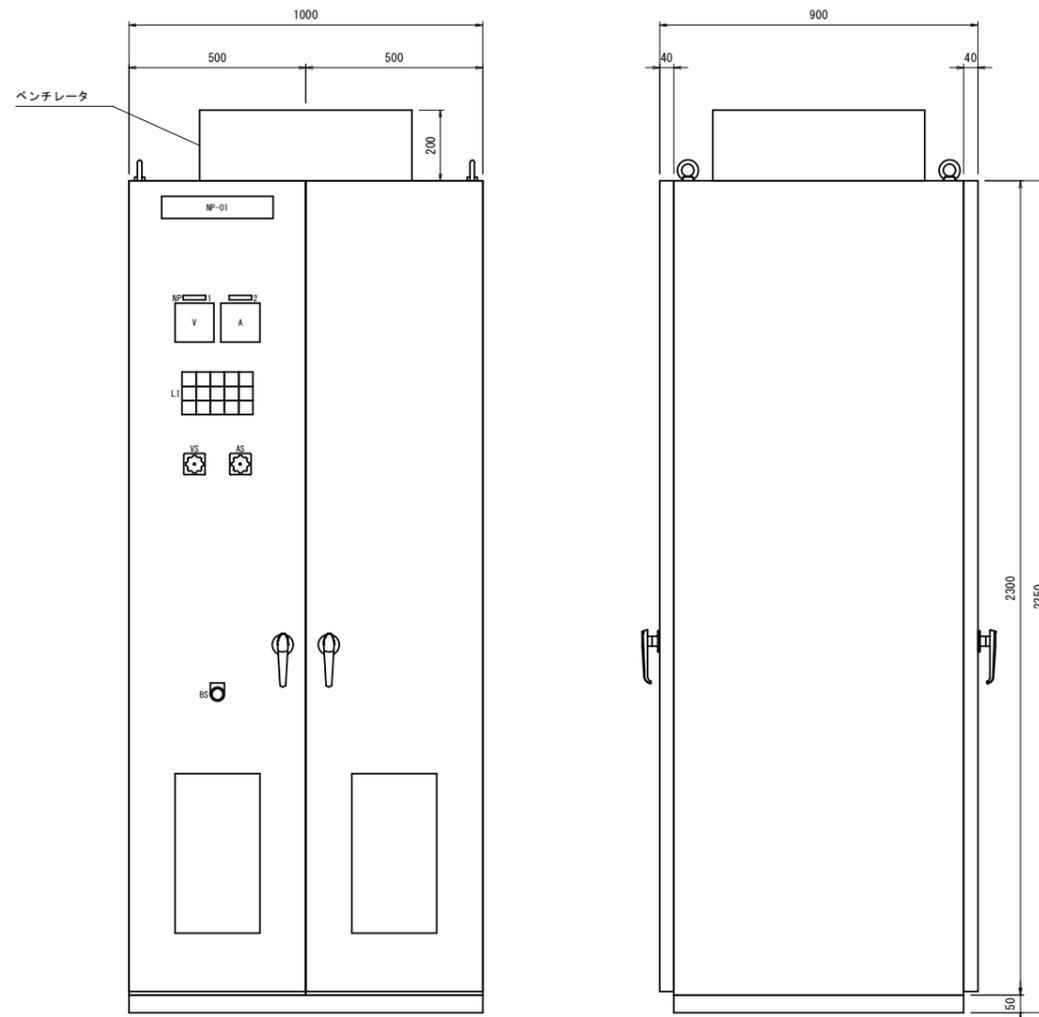
工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	管理棟電気室 盤外形図-2(既設)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	44/123
津市上下水道事業局			

管理棟電気室 盤外形図-3(既設)

S=1:10

本図は撤去を示す

電灯盤



正面図

側面図

凡例-1

番号	NP内容文字
NP-01	電灯盤
NP1	変圧器二次電圧
NP2	変圧器二次電流

凡例-2

記号	器具名称	備考
VS	電圧計切換スイッチ	切 - 1-N - N-2 - 2-1 - 切
AS	電流計切換スイッチ	切 - 1 - N - 2 - 切
BS	押釦スイッチ	ランプテスト

L1

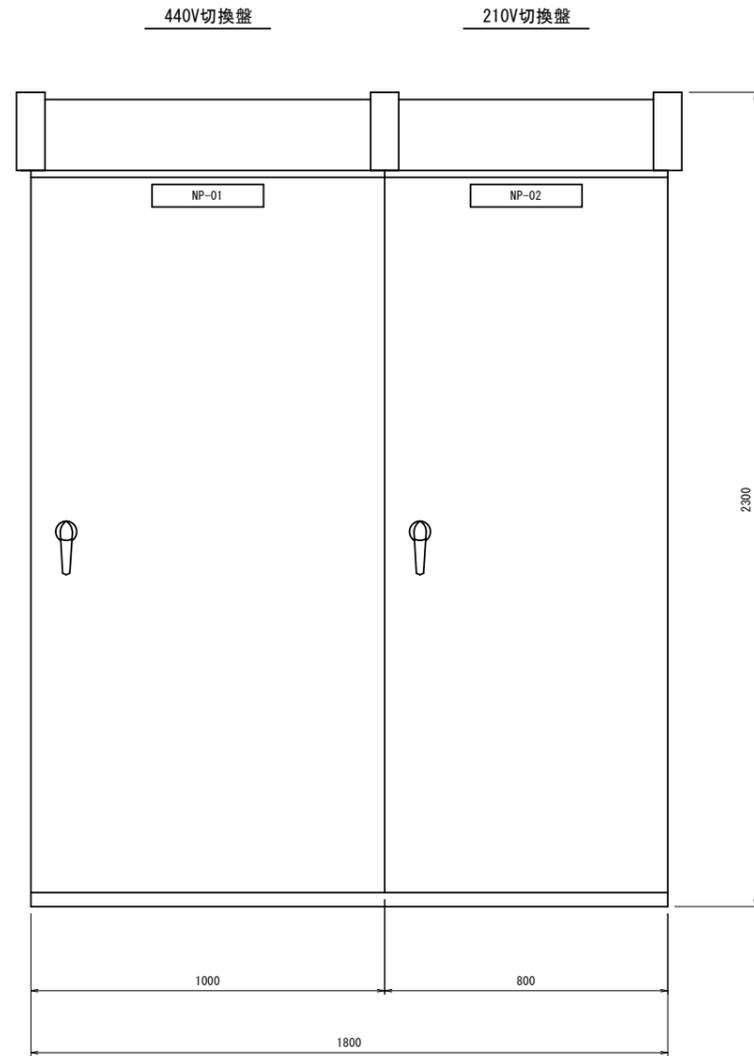
変圧器一次 MCCB断	変圧器二次 MCCB断	本館 電灯分電盤 MCCB断	減原装置室 分電盤 MCCB断	予備1 MCCB断
0	0	0	0	0
紫外線処理 設備電源 MCCB断	分電盤 中継端子箱 MCCB断	予備2 MCCB断	中央監視盤 計装電源 MCCB断	中央監視盤 制御電源 MCCB断
0	0	0	0	0
地絡 継電器電源 MCCB断	雑電源 MCCB断	予備	予備	予備
0	0	0	0	0

工事名	令和4年度 水産第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	管理棟電気室 盤外形図-3(既設)		
縮尺	原図: A1 1:10	図面番号	45/123
津市上下水道事業局			

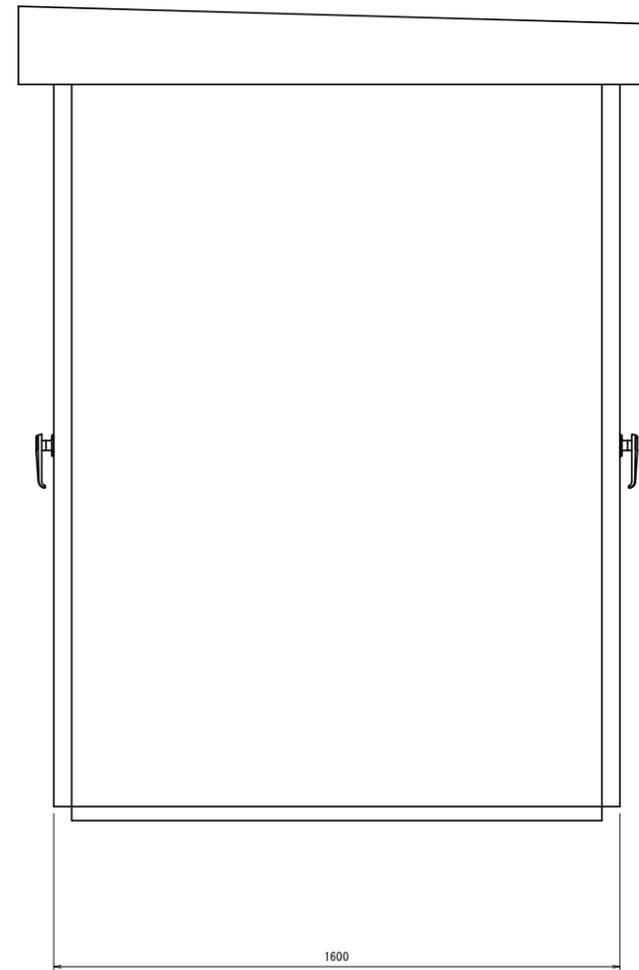
管理棟屋外 盤外形図(既設)

S=1:10

本図は撤去を示す



正面図



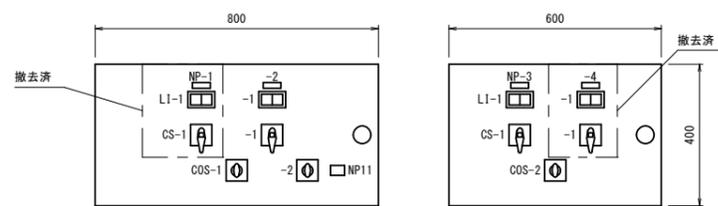
側面図

凡例

記号	名称	備考
NP-01	440V切換盤	
NP-02	210V切換盤	
NP-1	(無名称)	
2	440V切換/1.2号配水ポンプ	
3	210V切換	
4	(無名称)	
11	常時「自動」	
COS-1	操作電源(切-入)	
COS-2	操作切換器(手動-自動)	
CS-1	交流接触器(自家発-買電)	

L1-1

自家発	買電
-----	----

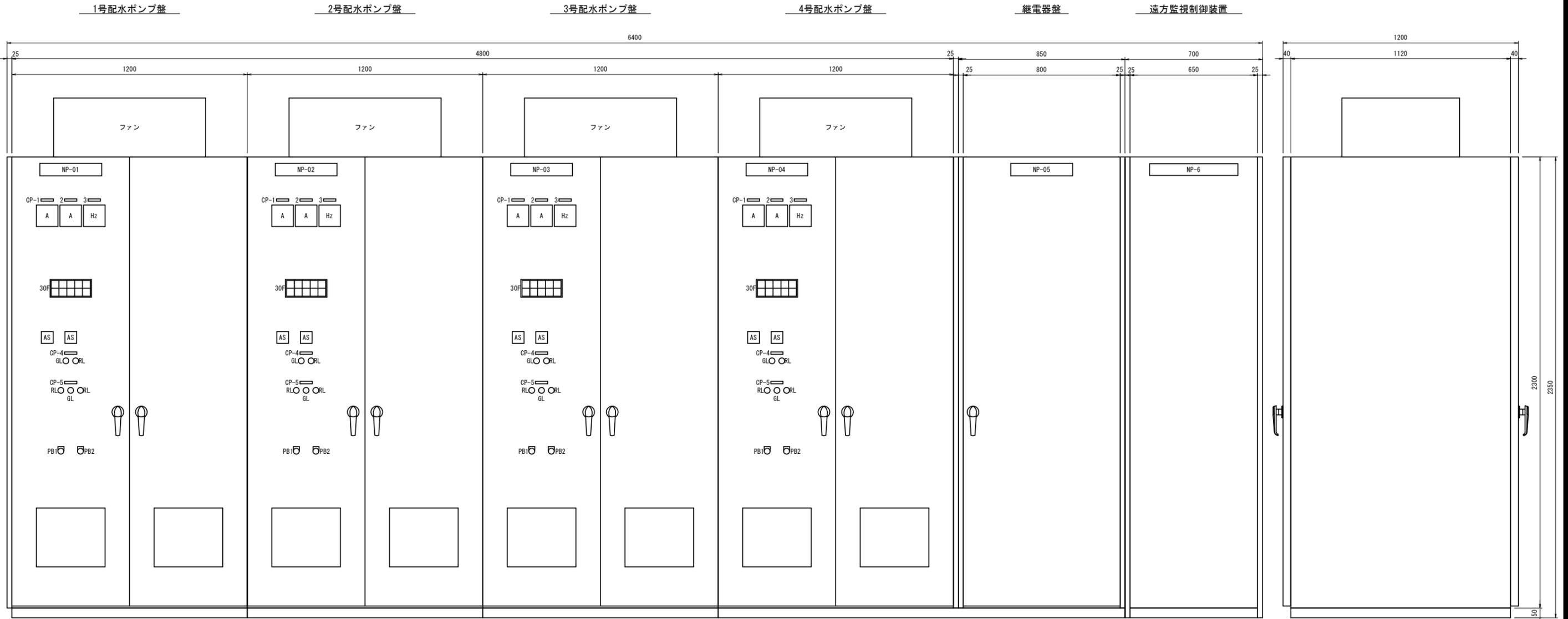


工事名	令和4年度 水路継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	管理棟屋外 盤外形図(既設)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	46/123
津市上下水道事業局			

管理棟操作盤室 盤外形図(既設)

S=1:10

本図は撤去を示す



正面図

側面図

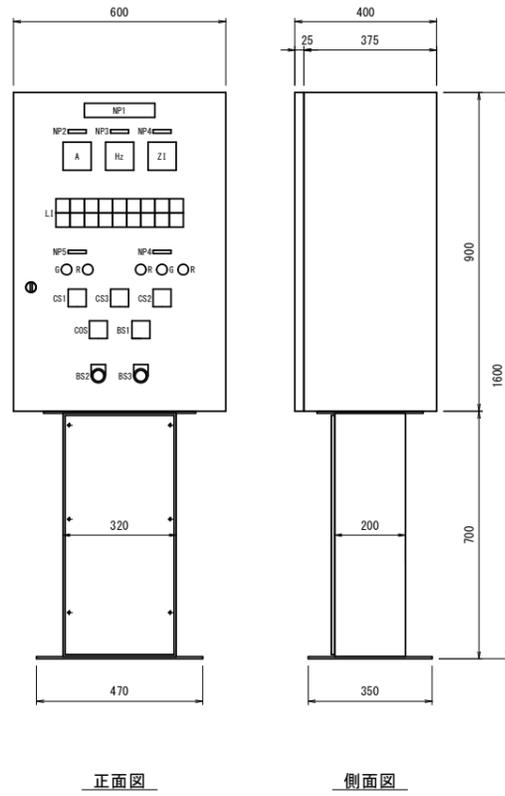
凡例	記号	名称	備考
	NP-01	1号配水ポンプ盤 (HP11)	
	NP-02	2号配水ポンプ盤 (HP12)	
	NP-03	3号配水ポンプ盤 (HP13)	
	NP-04	4号配水ポンプ盤 (HP14)	
	NP-05	継電器盤 (R1)	
	NP-06	遠方監視制御装置 (S1)	
	CP-1	INV1次電流	
	2	ポンプ電流	
	3	INV周波数	
	4	ポンプ	
	5	吐出弁	
	AS	切-1-2-3-切	
	PB1	ランプテスト	
	PB2	表示復帰	

30F				
配水ポンプ 過負荷	配水ポンプ 漏電		吐出弁 過負荷	吐出弁 漏電
インバータ 故障			吐出弁 過トルク	

工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	管理棟操作盤室 盤外形図(既設)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	47/123
津市上下水道事業局			

本図は撤去を示す

1~4号配水ポンプ操作盤外形図



凡例-1

番号	NP内容文字
NP1	□号配水ポンプ操作盤
NP2	ポンプ電流
NP3	INV周波数
NP4	吐出弁
NP5	配水ポンプ

凡例-2

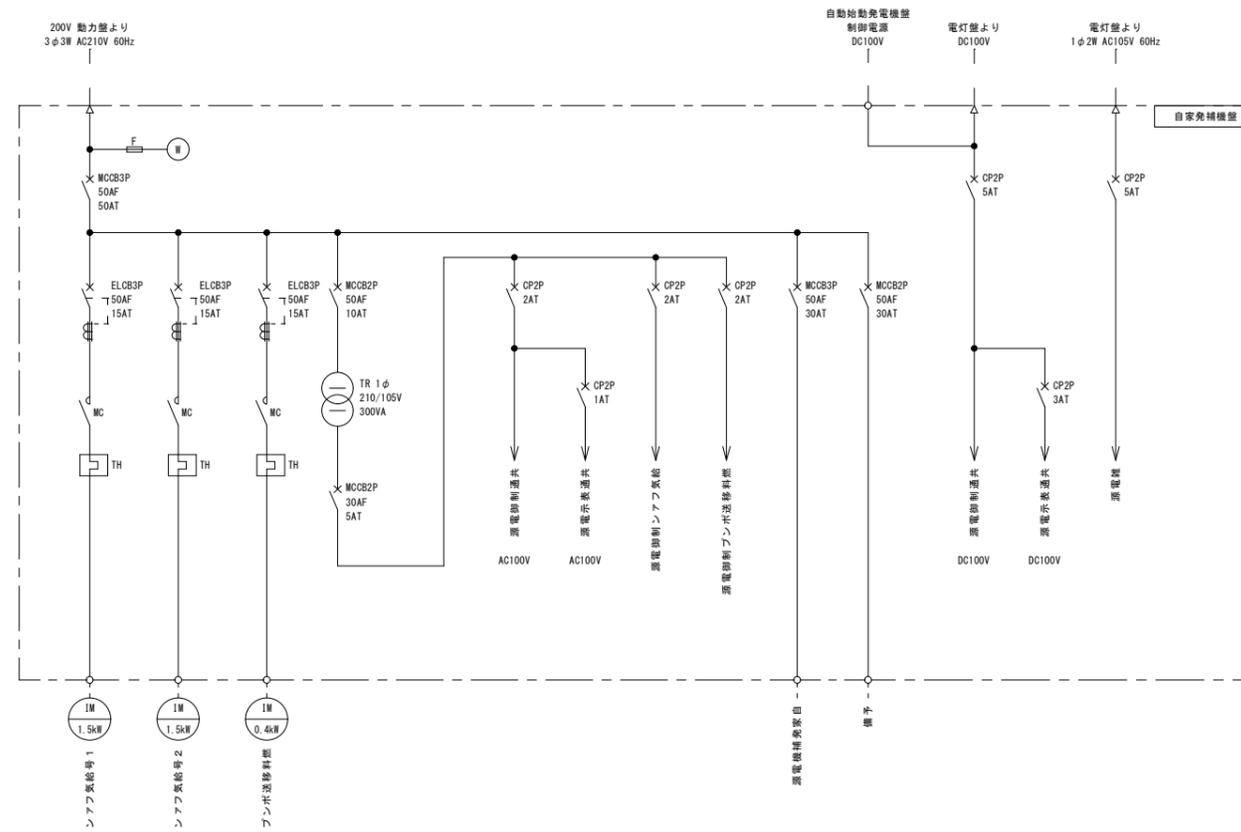
記号	器具名称	備考
CS1	操作開閉器	停止 — 起動
CS2	操作開閉器	閉 — 停止 — 開
CS3	インバータ	減速 — 増速
COS	操作切換器	現場 — 中央
BS1	押釦スイッチ	非常停止
BS2	押釦スイッチ	ランプテスト
BS3	押釦スイッチ	表示復帰

L1

起動準備完了	起動中	送水	予備	予備	予備	全閉	全開	予備
ポンプ過負荷	ポンプ漏電	空転	インバータ故障	起動渋滞	非常停止	吐出弁過負荷	吐出弁漏電	吐出弁過トルク

自家発補機盤 単線結線図(既設)

NONSCALE



凡例

記号	名称	記号	名称
G	発電機	U	交流過電圧継電器
AC EX	交流励磁器	UC	不足電圧継電器
AVR	自動電圧調整器	I >	過電流継電器
PCS	カットアウト	I > >	地絡過電流継電器
PAS	柱上気中負荷開閉器	I > > >	地絡方向継電器
VCT	取引計器用変成器	U	交流電圧継電器
DS	断路器	2E	2要素継電器
LA	避雷器	△	変換器
ZPD	コンデンサ形計器用変圧器	V	交流電圧計
VCB	真空遮断器	A	交流電流計
VT	計器用変圧器	Hz	周波数計
CT	変流器	W	電力計
SR	直列リアクトル	Wh	電力量計
SC	コンデンサ	h	力率計
Tr	変圧器	h	自家計
MCCB	配線用遮断器	○	電圧用試験端子
PF	電力ヒューズ	○	電流用試験端子
ZCT	零相変流器		
APFC	自動力率調整装置		

注記

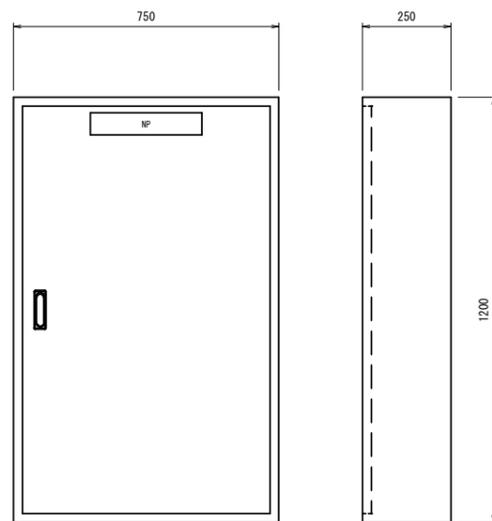
1. は、今回撤去を示す。

工事名	令和4年度 水路第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	自家発補機盤 単線結線図(既設)		
縮尺	NONSCALE	図面番号	49/123
津市上下水道事業局			

管理棟 建築電気盤他外形図-1(既設)

本図は既設再使用を示す

電灯分電盤外形図 S=1:10



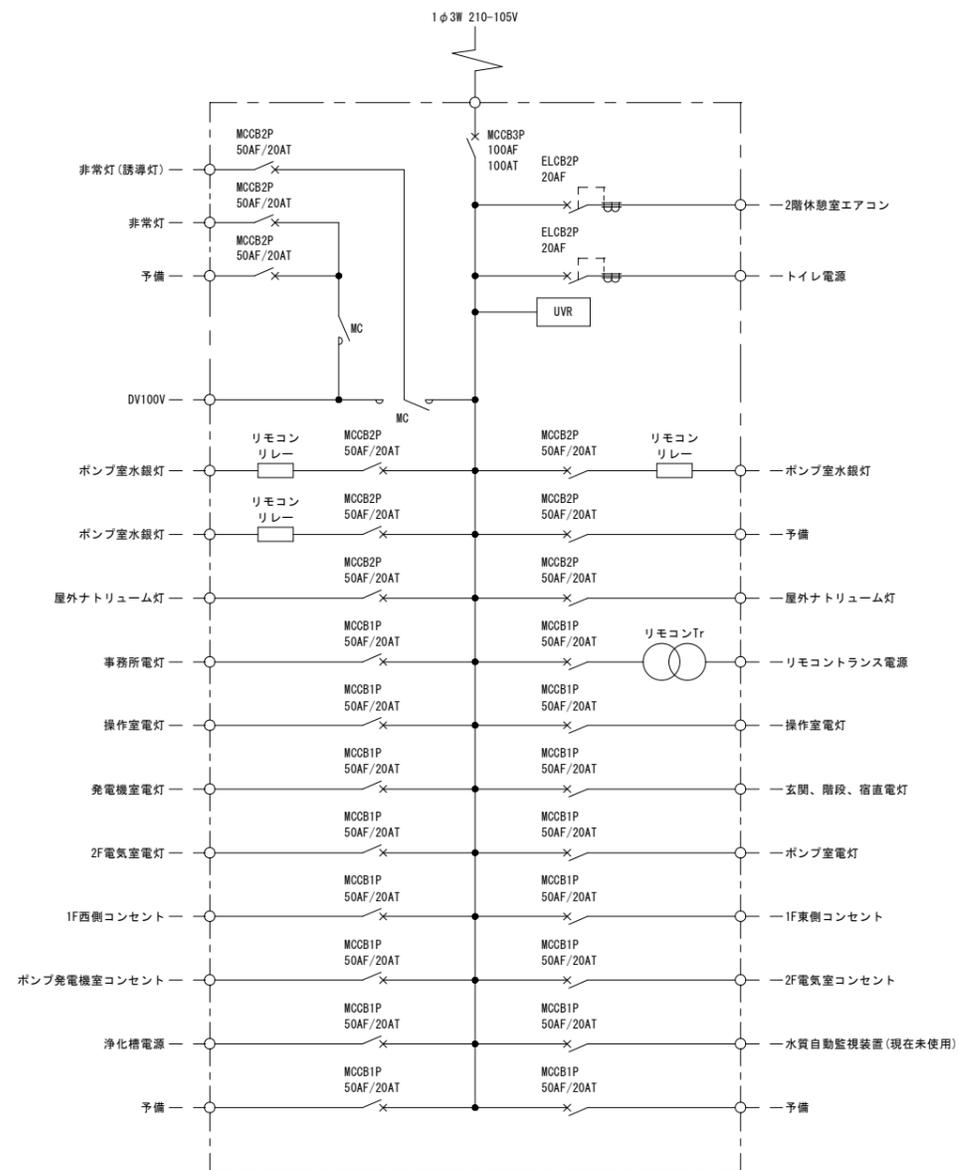
正面図

側面図
(半埋込)

凡例

番号	NP内容文字
NP	電灯分電盤

電灯分電盤単線結線図 NONSCALE



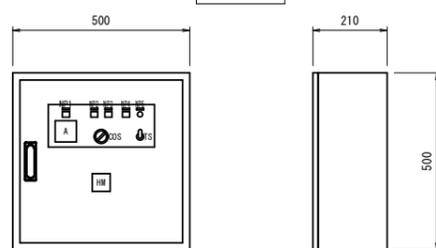
工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	管理棟 建築電気盤他外形図-1(既設)		
縮尺	原図:A1 図示	図面番号	50/123
津市上下水道事業局			

管理棟 建築電気盤他外形図-2(既設)

排水ポンプ盤外形図

S=1:10

撤去



正面図

側面図

凡例-1

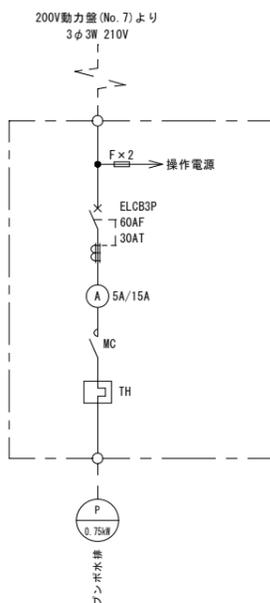
番号	NP内容文字
NP1	電源
NP2	運転
NP3	排水槽満水
NP4	過負荷
NP5	電源表示ランプ ヒューズ

凡例-2

記号	器具名称	備考
TS	トグルスイッチ	入 - プゼー - 切
OOS	操作切換器	手動 - 切 - 自動
HW	時間計	

排水ポンプ盤単線結線図

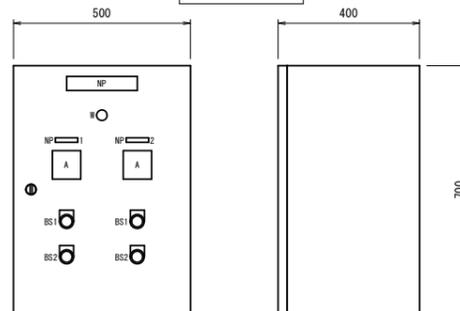
NONSCALE



空調動力盤外形図

S=1:10

再使用



正面図

側面図
(半埋込)

凡例-1

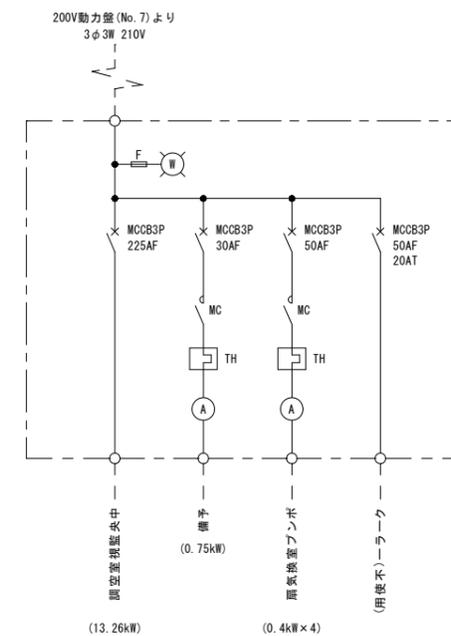
番号	NP内容文字
NP	空調動力盤
NP-1	予備
NP-2	ポンプ室換気扇

凡例-2

記号	器具名称	備考
BS1	押しスイッチ	切
BS2	押しスイッチ	入

空調動力盤単線結線図

NONSCALE

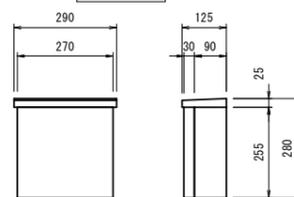


サンプリングポンプ盤 (VE製) 外形図

S=1:10

(引込柱設置)

撤去

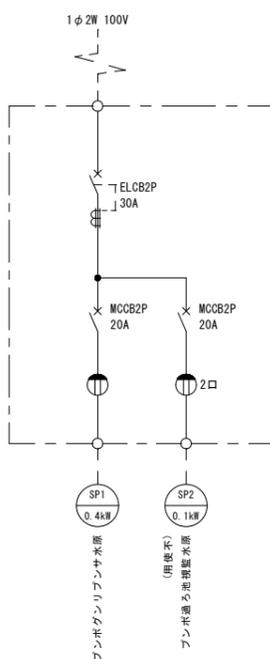


正面図

側面図

サンプリングポンプ盤 (VE製) 単線結線図

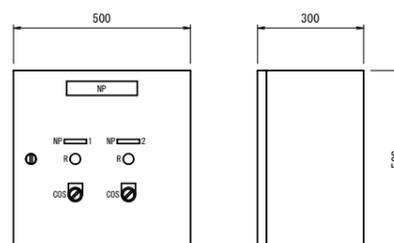
NONSCALE



ナトリウム灯盤外形図

S=1:10

再使用



正面図

側面図
(半埋込)

凡例-1

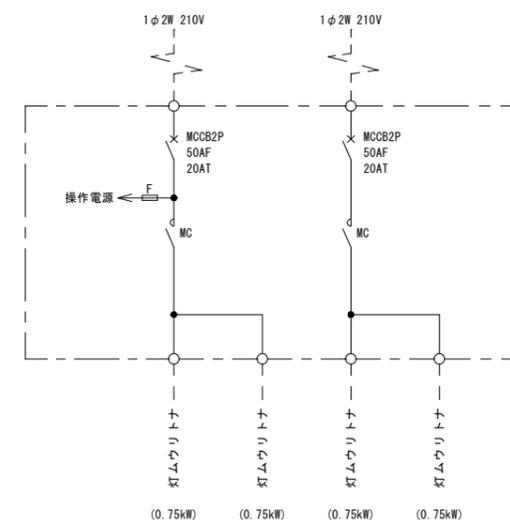
番号	NP内容文字
NP	ナトリウム灯盤
NP-1	No. 1
NP-2	No. 2

凡例-2

記号	器具名称	備考
OOS	操作切換器	手動 - 切 - 自動

ナトリウム灯盤単線結線図

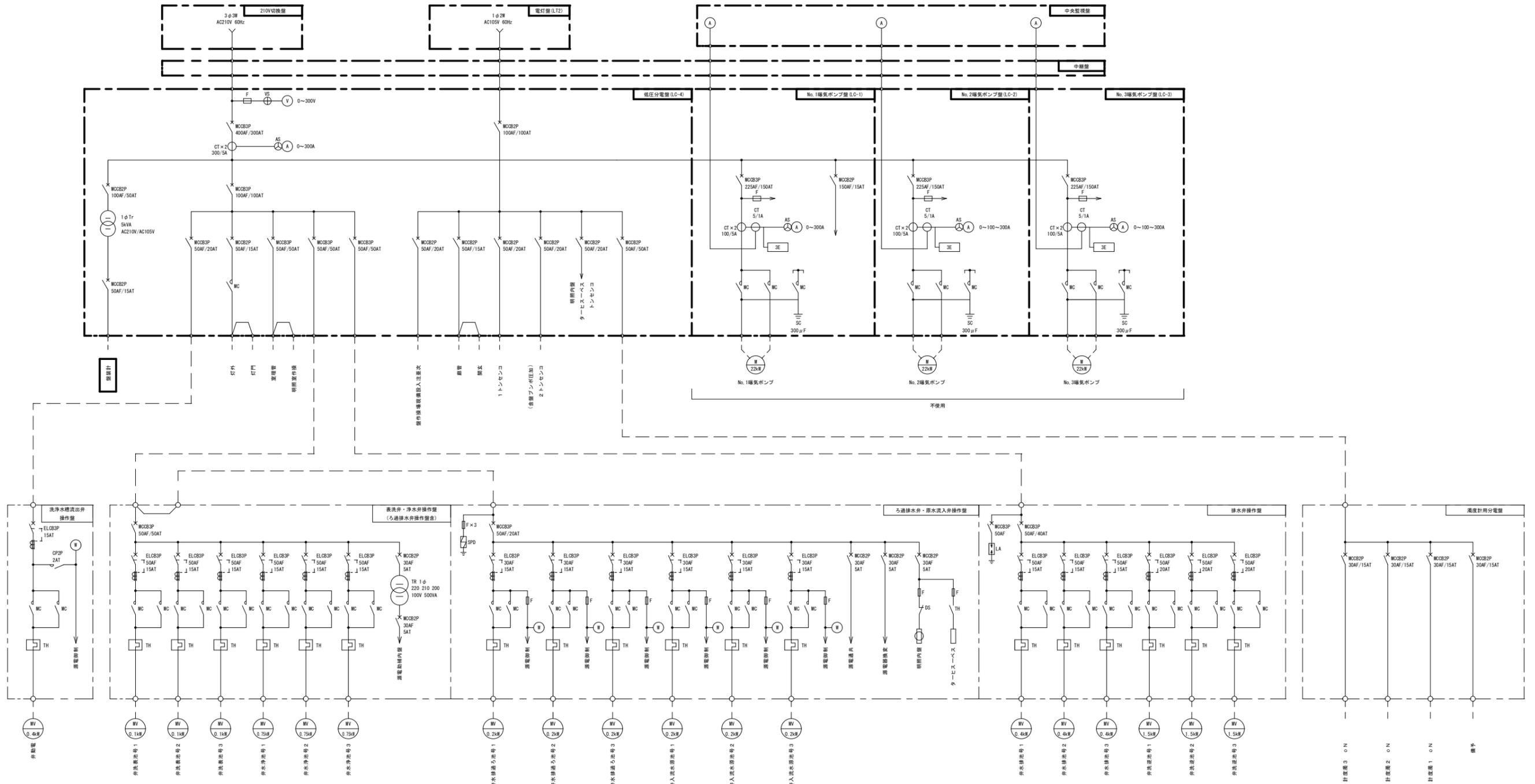
NONSCALE



工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	管理棟 建築電気盤他外形図-2(既設)
縮尺	原図:A1 図示 図面番号 51/123
津市上下水道事業局	

急速ろ過設備 単線結線図(既設)

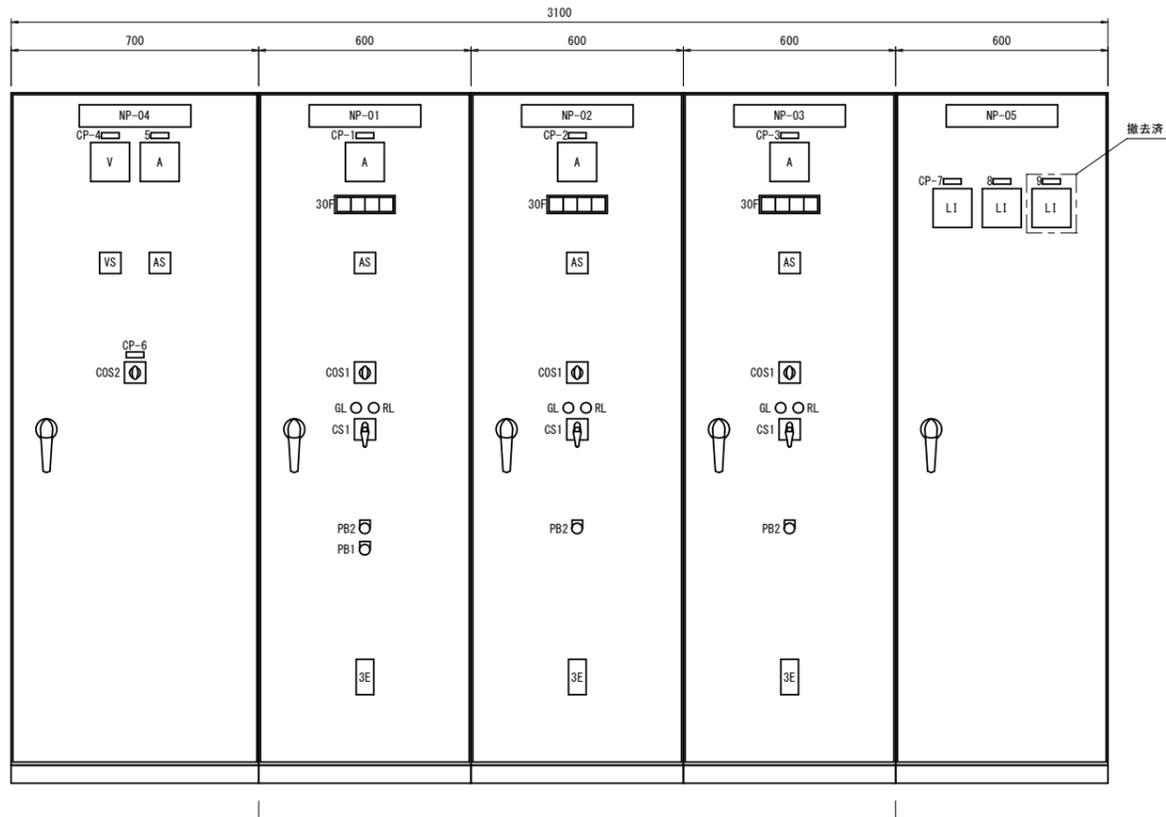
NONSCALE



注記
1. は、今回撤去を示す。

工事名	令和4年度 水路第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	急速ろ過設備 単線結線図(既設)		
縮尺	NONSCALE	図面番号	52/123
津市上下水道事業局			

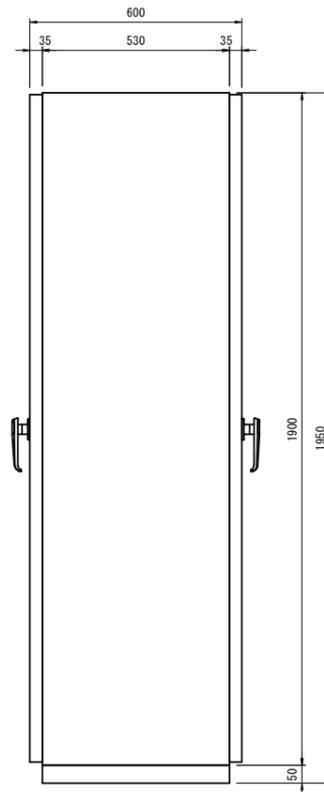
低圧分電盤他外形図



撤去済

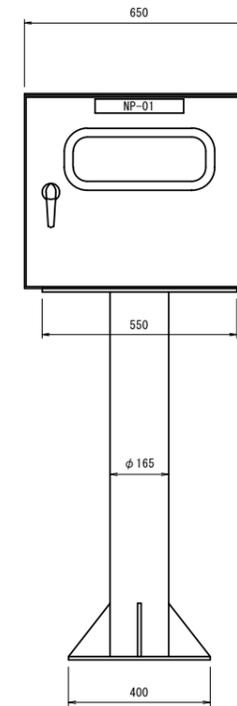
(不使用)

正面図

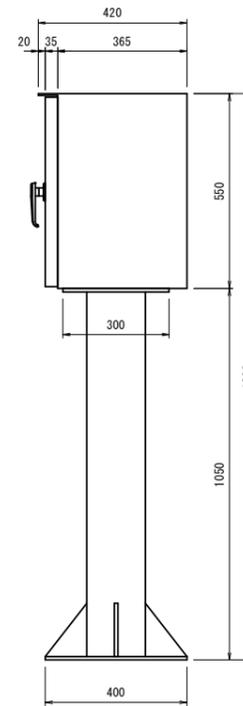


側面図

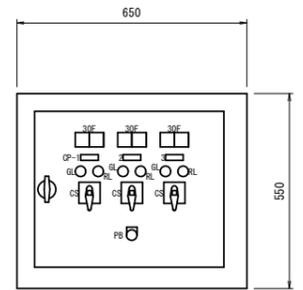
曝気ポンプ現場盤外形図
(不使用)



正面図



側面図



内部図

凡例

記号	名称	備考
NP-01	No.1曝気ポンプ盤	
NP-02	No.2曝気ポンプ盤	
NP-03	No.3曝気ポンプ盤	
NP-04	低圧分電盤	
NP-05	計装盤	
CP-1	No.1曝気ポンプ	
2	No.2曝気ポンプ	
3	No.3曝気ポンプ	
4	主幹電圧	
5	主幹電流	
6	外灯・門灯	
7	着水井水位	
8	高架水槽水位	
9	曝気槽水位	
VS	切-RS-ST-TR	
AS	切-R-S-T	
COS1	機側-手元-中央	
COS2	入-切-自動	
CS-1	停止-運転	
PB1	故障復帰	
PB2	ランプテスト	

30F

ELB	動作	3E	動作	着水井 水位 異常低下	予備
-----	----	----	----	-------------------	----

製作仕様

型式	屋内自立型			
板厚	前面	3.2t	側面	2.3t
	背面	3.2t	仕切板	1.6t
	天井	2.3t	内板	1.6t以上
配線	外面	マンセル記号 5Y7/1		
	内面	マンセル記号 5Y7/1		
	ベース	マンセル記号 5Y7/1		

凡例

記号	名称	備考
NP-01	曝気ポンプ現場盤	
CP-1	No.1曝気ポンプ	
2	No.2曝気ポンプ	
3	No.3曝気ポンプ	
CS	停止-運転	
PB	ランプテスト	

30F

操作可	故障
-----	----

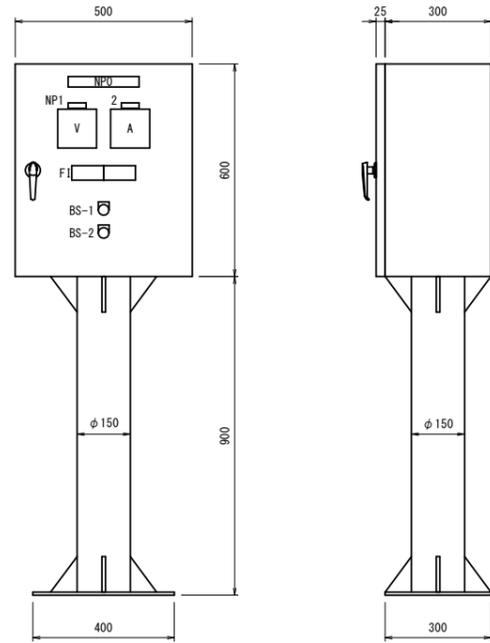
工事名	令和4年度 水循環第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	急速ろ過設備 盤外形図-1 (既設)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	53/123
津市上下水道事業局			

急速ろ過設備 盤外形図-2(既設)

加圧ポンプ盤外形図

S=1:10

撤去



正面図

側面図

凡例

記号	名称
NP-0	加圧ポンプ盤
NP-1	電源電圧
-2	加圧ポンプ
BS-1	ポンプ起動
-2	停止

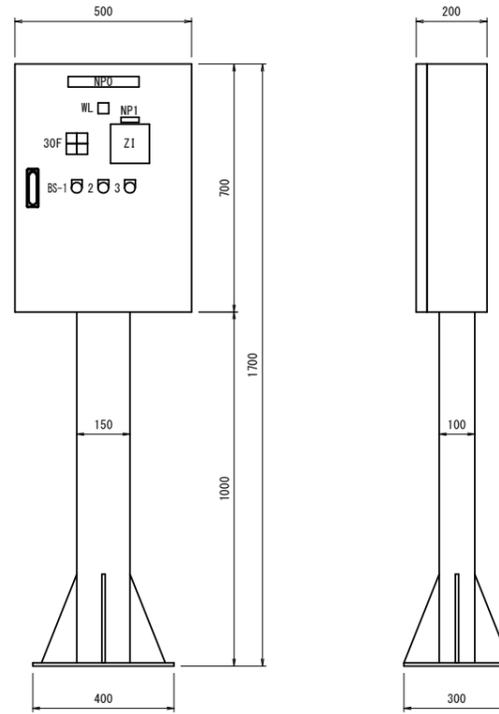
F1

AC100V 電源	電磁井 開	加圧ポンプ 運転 故障
--------------	----------	----------------

洗浄水槽流出弁操作盤外形図

S=1:10

再使用



正面図

側面図

凡例

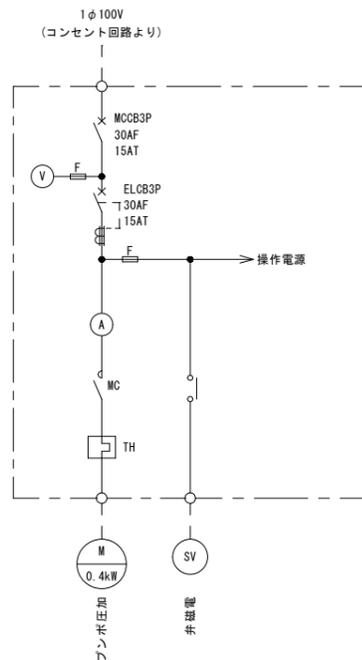
記号	名称
NP-0	洗浄水槽流出弁操作盤
NP-1	開度指示計
BS-1	バルブ開
-2	バルブ停止
-3	バルブ閉
WL	操作電源

30F

故障	バルブ運転
全開	全閉

加圧ポンプ盤単線結線図

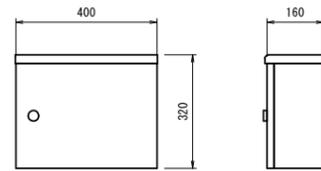
NONSCALE



濁度計用分電盤外形図(SUS)
(中継端子機能付)

S=1:10

再使用



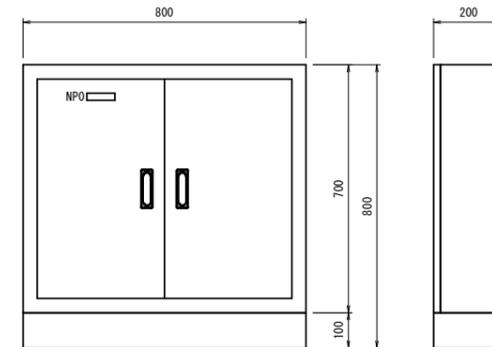
正面図

側面図

中継盤外形図

S=1:10

撤去



凡例

記号	名称
NP-0	中継盤

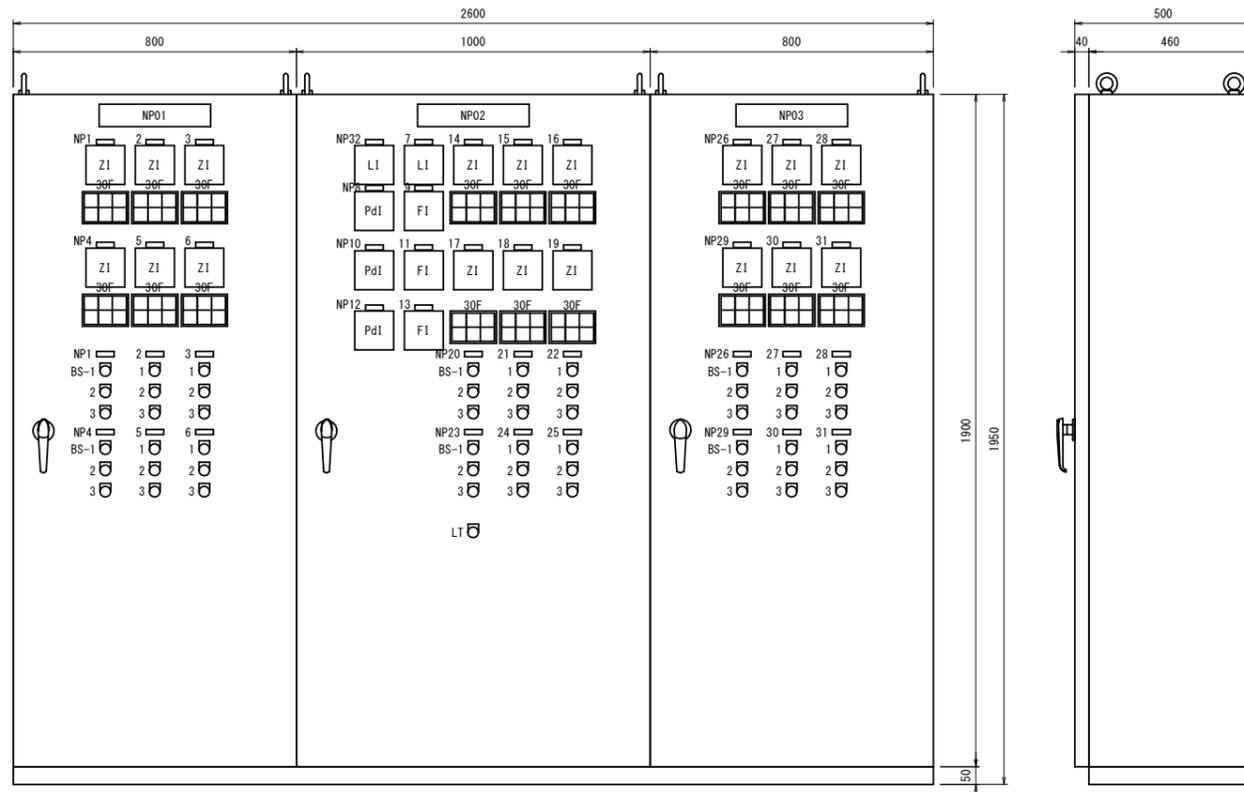
工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	急速ろ過設備 盤外形図-2(既設)		
縮尺	原図:A1 図示	図面番号	54/123
津市上下水道事業局			

急速ろ過設備 盤外形図-3(既設)

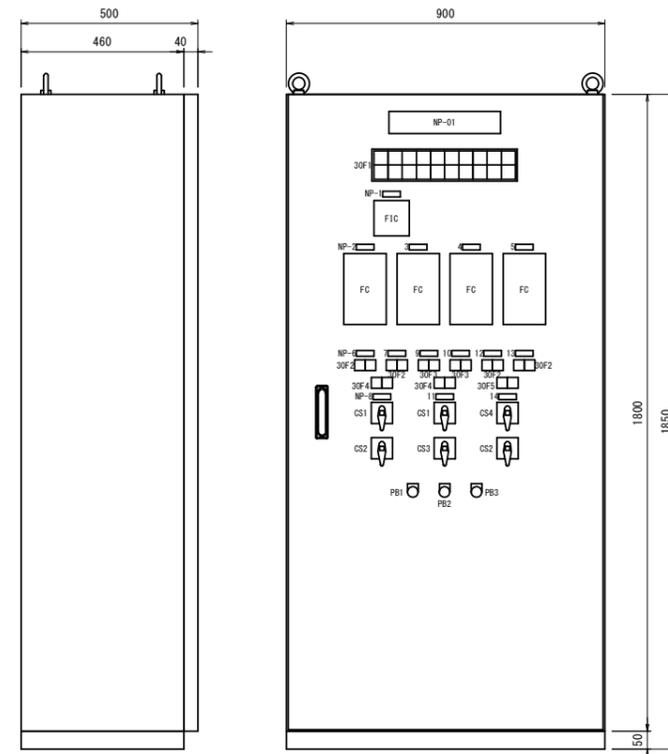
S=1:10

本図は既設再使用を示す

表洗弁・浄水弁操作盤他外形図



次亜注入設備現場操作盤外形図



表洗弁・浄水弁操作盤

ろ過排水弁・原水流入弁操作盤

排水弁操作盤

正面図

側面図

凡例

記号	名称
NP-01	表洗弁・浄水弁操作盤
NP-02	ろ過排水弁・原水流入弁操作盤
NP-03	排水弁操作盤
NP-1	1号池 表洗弁
-2	2号池 表洗弁
-3	3号池 表洗弁
-4	1号池 浄水弁
-5	2号池 浄水弁
-6	3号池 浄水弁
-7	高架タンク水位 指示計
-8	1号池 ろ過損失水頭
-9	1号池 ろ過流量
-10	2号池 ろ過損失水頭
-11	2号池 ろ過流量
-12	3号池 ろ過損失水頭
-13	3号池 ろ過流量
-14	1号池 ろ過排水弁開度
-15	2号池 ろ過排水弁開度
-16	3号池 ろ過排水弁開度
-17	1号池 原水流入弁開度
-18	2号池 原水流入弁開度
-19	3号池 原水流入弁開度
-20	1号池 ろ過排水弁

記号	名称
NP-21	2号池 ろ過排水弁
-22	3号池 ろ過排水弁
-23	1号池 原水流入弁
-24	2号池 原水流入弁
-25	3号池 原水流入弁
-26	1号池 排水弁
-27	2号池 排水弁
-28	3号池 排水弁
-29	1号池 逆洗弁
-30	2号池 逆洗弁
-31	3号池 逆洗弁
-32	用水路水位
BS-1	開
-2	停止
-3	閉
LT	ランプテスト

30F

操作電源	電動弁 過トルク	電動弁 トリップ
全 閉	動作中	全 閉

凡例

記号	名称	備考
NP-01	次亜注入設備現場操作盤	
NP-1	前塩注入量調節	
2	前塩注入ポンプ1号注入量設定	
3	前塩注入ポンプ2号注入量設定	
4	前塩注入ポンプ3号注入量設定	
5	前塩注入ポンプ4号注入量設定	
6	前塩注入ポンプ1号	
7	前塩注入ポンプ2号	
8	前塩注入ポンプ	
9	1号次亜塩貯槽出口弁	
10	2号次亜塩貯槽出口弁	
11	次亜塩貯槽出口弁	
12	前塩注入ポンプ3号	
13	前塩注入ポンプ4号	
14	前塩注入ポンプ	
CS1	1号-2号	
CS2	停止-起動	
CS3	閉-開	
CS4	3号-4号	
PB1	ブザー停止	
PB2	警報リセット	
PB3	ランプテスト	

「後塩1号・2号を前塩3号・4号に文字未修正」

記号	操作場所	前塩注入P 1号 故障	後塩注入P 1号 故障	前塩注入P 小出槽液位 高	後塩注入P 小出槽液位 高	前塩注入P 吐出圧力 高	後塩注入P 吐出圧力 高	1号 次亜塩貯槽 出口弁 故障	2号 次亜塩貯槽 出口弁 故障	注入ポンプ 注入不良
AC100V 受電	操作場所 中央									
停電 シーケンサ 異常	操作場所 現場									

30F2	停止	運転
------	----	----

30F3	全閉	全開
------	----	----

30F4	1号	2号
------	----	----

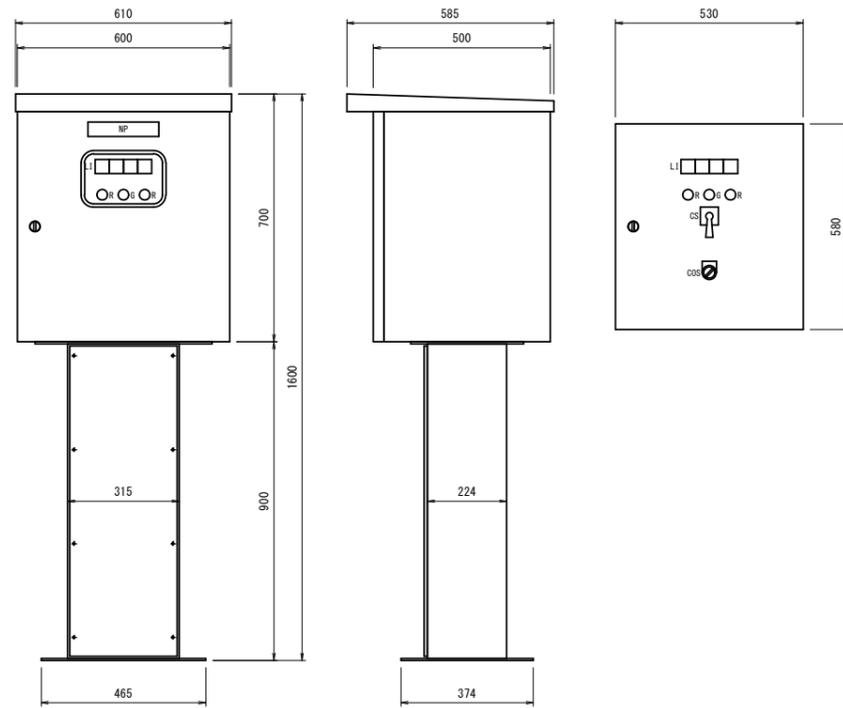
30F5	3号	4号
------	----	----

工事名	令和4年度 水質維持1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	急速ろ過設備 盤外形図-3(既設)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	55/123
津市上下水道事業局			

浄水場 配水池盤外形図(既設)

本図は撤去を示す

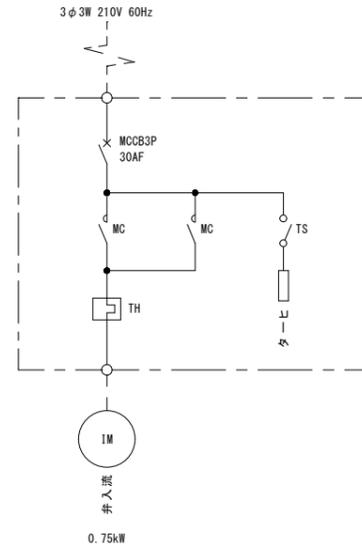
1~2号配水池流入弁操作盤外形図
(常時ブレーカOFF) S=1:10



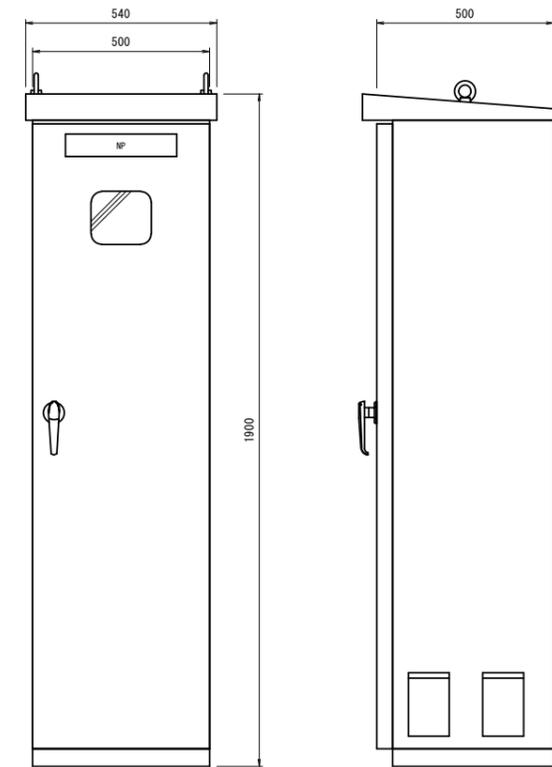
正面図

側面図

1~2号配水池流入弁操作盤単線結線図 NONSCALE



水位発信器盤外形図
(1号配水池) S=1:10



正面図

側面図

凡例-1

番号	NP内容文字
NP	1号配水池流入弁操作盤 2号配水池流入弁操作盤

凡例-2

記号	器具名称	備考
CS	操作開閉器	開 — 停止 — 閉
COS	操作切換器	現場 — 中央

LI

全開	全閉	過トルク	過負荷

凡例

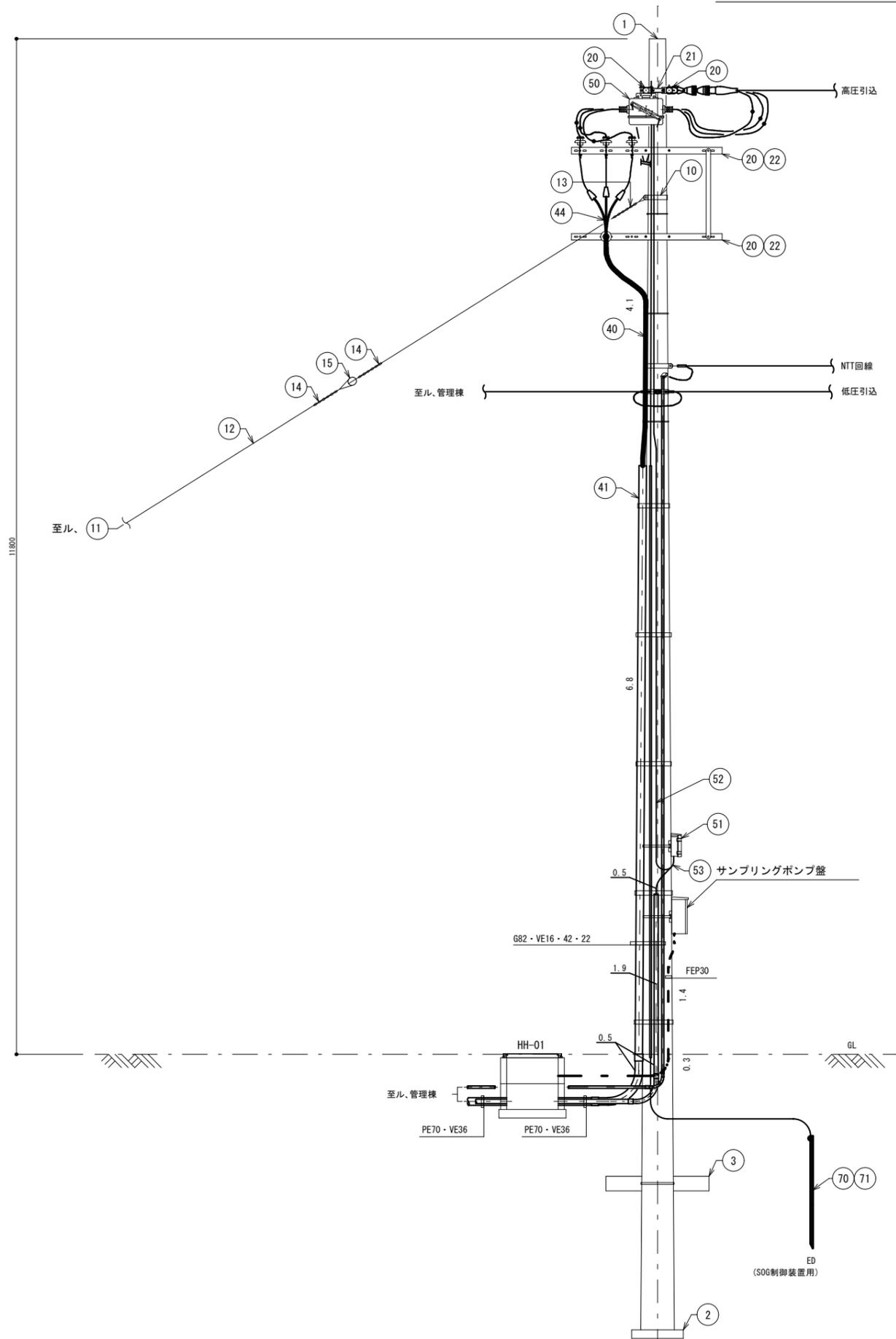
番号	NP内容文字
NP	水位発信器盤

工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	浄水場 配水池盤外形図(既設)		
縮尺	原図: A1 図示	図面番号	56/123
津市上下水道事業局			

浄水場引込装柱図(既設)

S=1:30

本図は、撤去を示す。

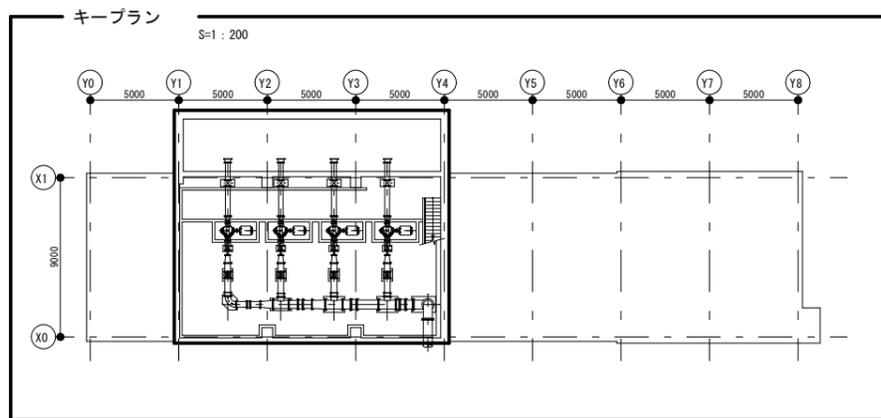


記号	名称	仕様	単位	数量	備考
1	コンクリート柱	15m-19cm-5.0kN	本	1	
2	ポール底板	φ500, 2号	個	1	
3	コンクリート根柢	Uバンド付, 1200×170×120	個	1	
10	強カバンド	TBA0-19	個	1	
11	ステーブロック	4号800×400, ロッド付	組	1	
12	垂鉛メッキ鋼より線	1種A級, 38mm2	m	20	
13	巻付グリッ	シンプル用38mm2	個	2	
14	巻付グリッ	玉罫子用38mm2	個	2	
15	玉罫子	100×100	個	1	
20	軽腕金	75×75×3.2×1.800	個	4	
21	アームタイレスバンド	SAS-19-DW	個	1	
22	アームタイレスバンド	SABD-19S-DW	個	2	
40	高圧ケーブル	6kV CVT38mm2	m	-	
41	電線管	G82	m	-	
44	屋外端末処理材	6kV CVT38mm2	個	1	
50	柱上型高圧気中開閉器	7.2kV200A 方向性GR付	台	1	
51	SOG制御装置		台	1	50 付属
52	PAS付属ケーブル		式	1	50 付属
53	ケーブル	CV 3.5mm2-2C	m	-	
70	接地棒	φ14×1500	本	1	
71	接地棒用リード端子	φ14用	個	1	

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	浄水場引込装柱図(既設)		
縮尺	原図:A1 1:30	図面番号	57/123
津市上下水道事業局			

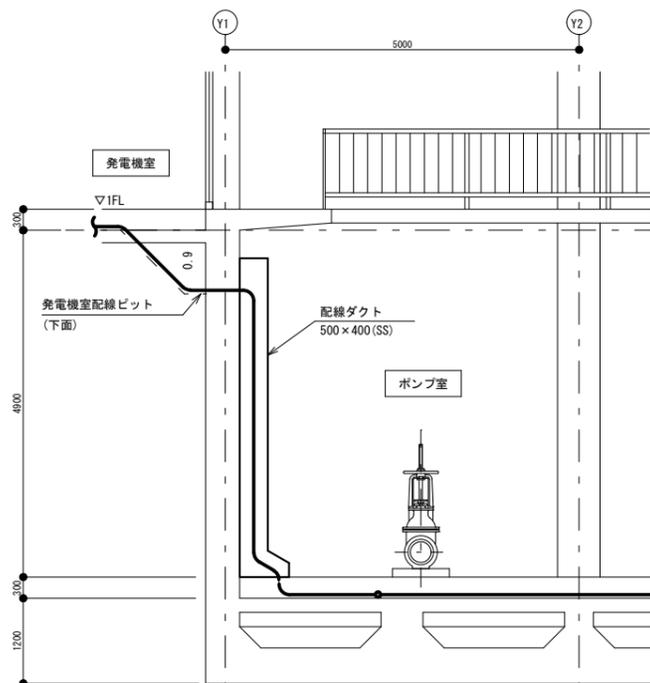
管理棟地階 機器配置図(既設)

S=1:50

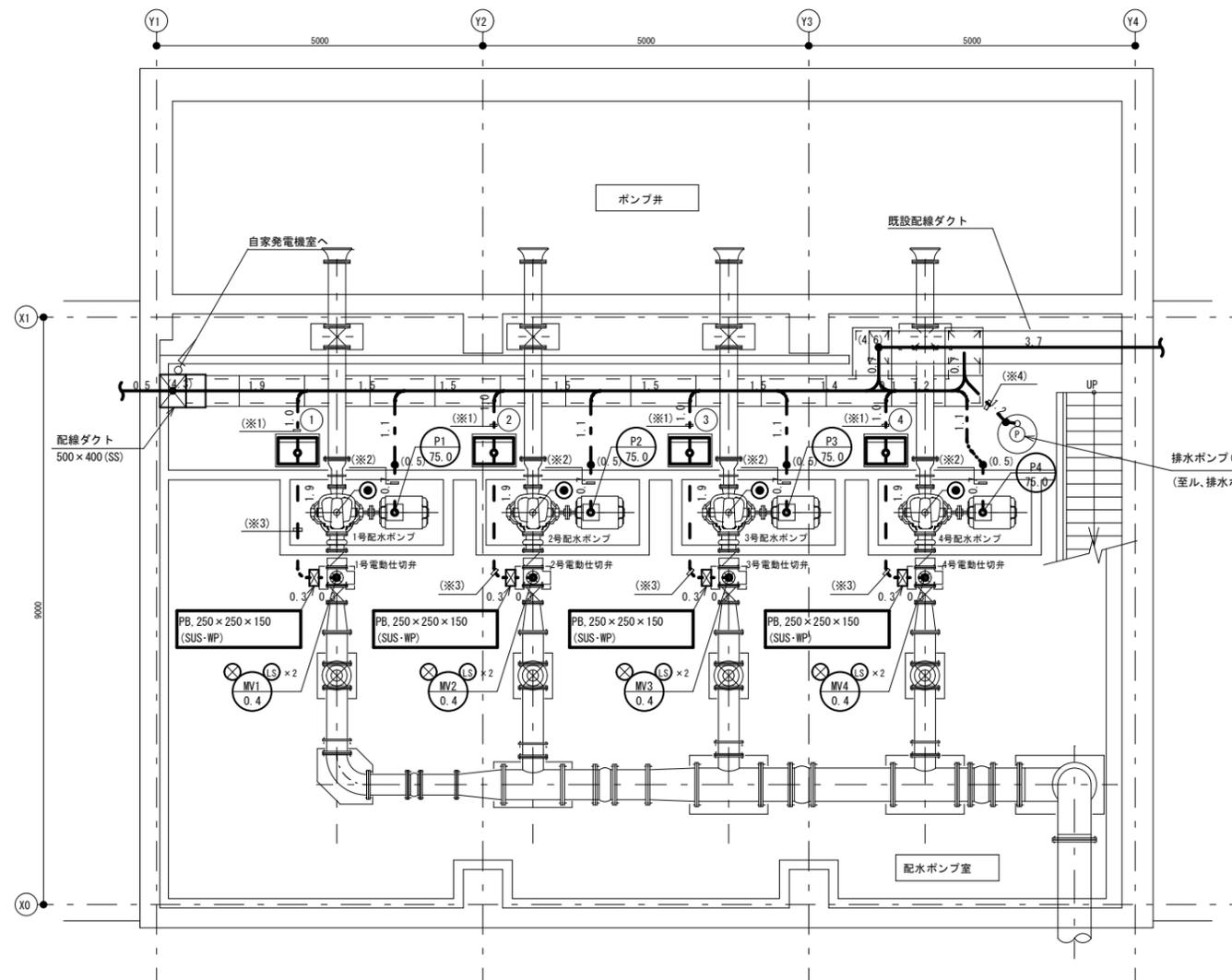
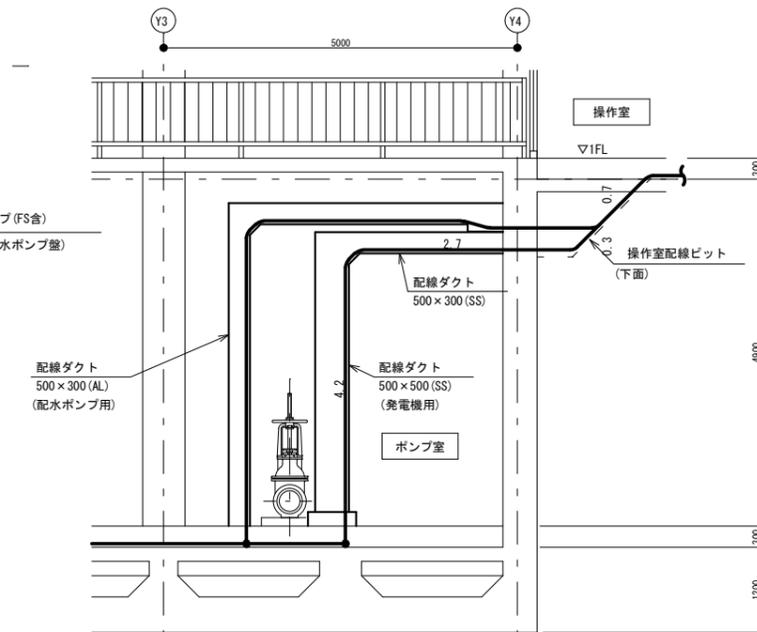


線種別	
— — — — —	管内配線
— — — — —	ビット・ダクト配線
— — — — —	ケーブルラック内配線
— — — — —	地中埋設配線、埋込配線

X1通り Y2~Y3立面図



X1通り Y4~Y5立面図



盤名称表

記号	盤No.	名称	備考
①	HP1	1号配水ポンプ現場操作盤	撤去
②	HP2	2号配水ポンプ現場操作盤	撤去
③	HP3	3号配水ポンプ現場操作盤	撤去
④	HP4	4号配水ポンプ現場操作盤	撤去

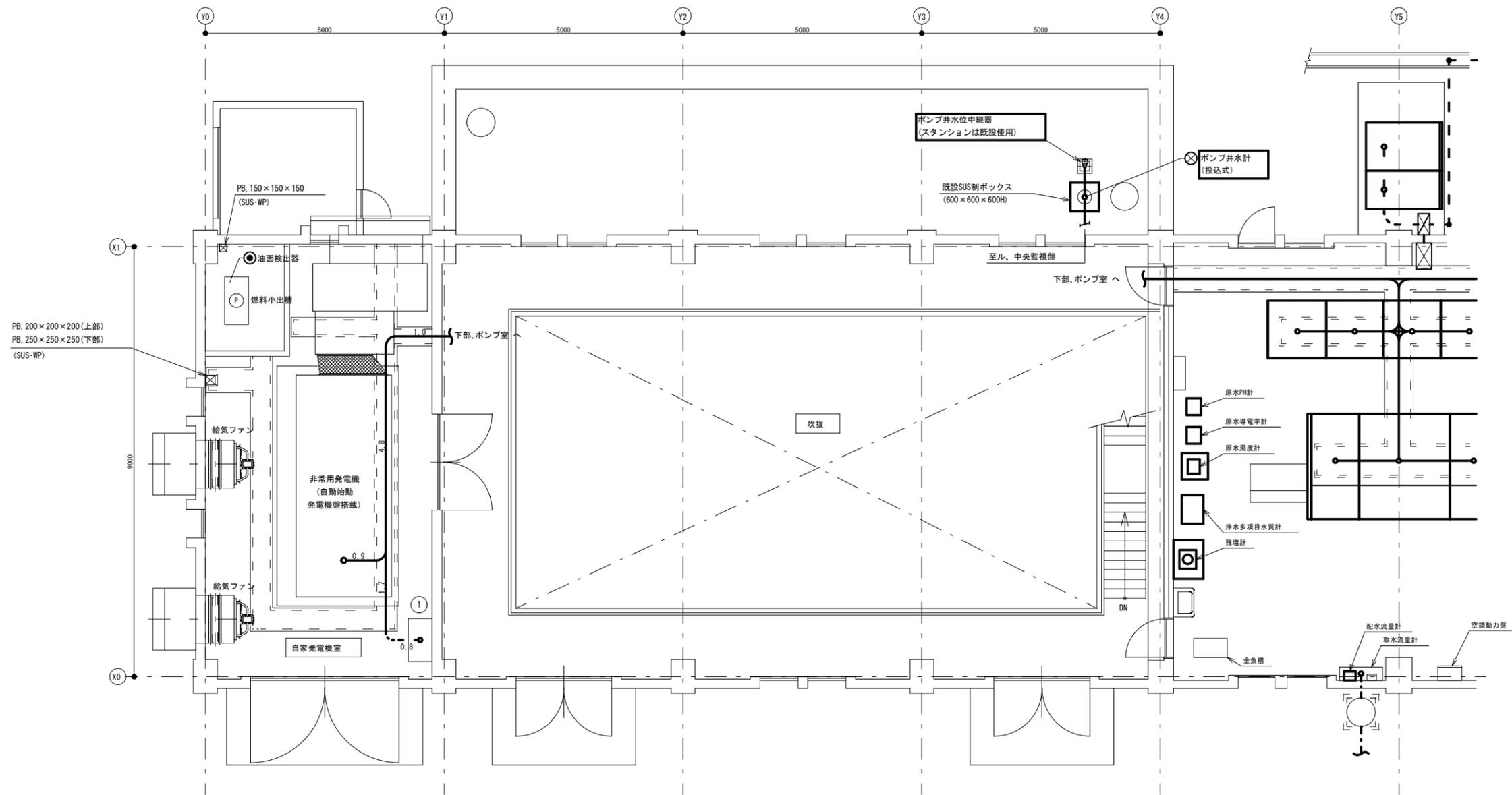
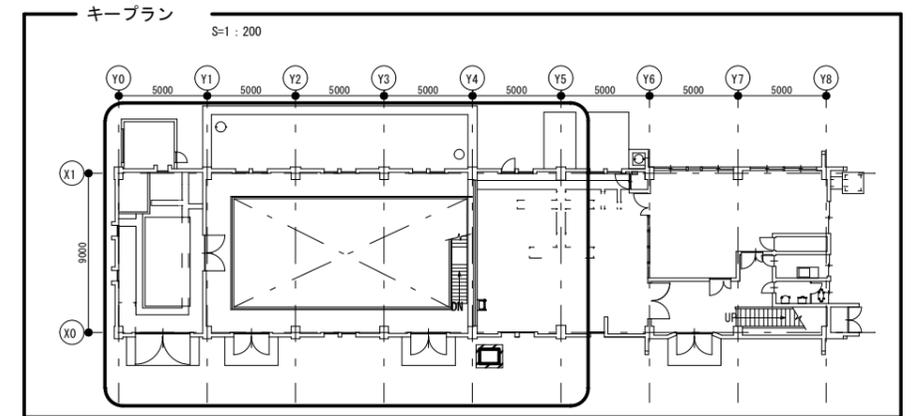
注 記

- 及び太線部は今回撤去を示す。
- (※1~4)の埋込・露出配管は下配とする。
 (※1) SUS70×2・28×1~埋設管再使用
 (※2) SUS70~埋設管再使用・露出管更新
 (※3) SUS36×2・28×1~露出配管更新
 (※4) G22~埋設管再使用
- その他は既設を示す。

工事名	令和4年度 水産部第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	管理棟地階 機器配置図(既設)		
縮尺	原図:A1 1:50	図面番号	58/123
津市上下水道事業局			

管理棟1階 機器配置図-1(既設)

S=1:50



線種別	
---	管内配線
---	ビット・ダクト配線
- - -	ケーブルラック内配線
---	地中埋設配線、埋込配線

盤名称表

記号	盤No.	名称	備考
①		自家発補機盤	既設
			既設

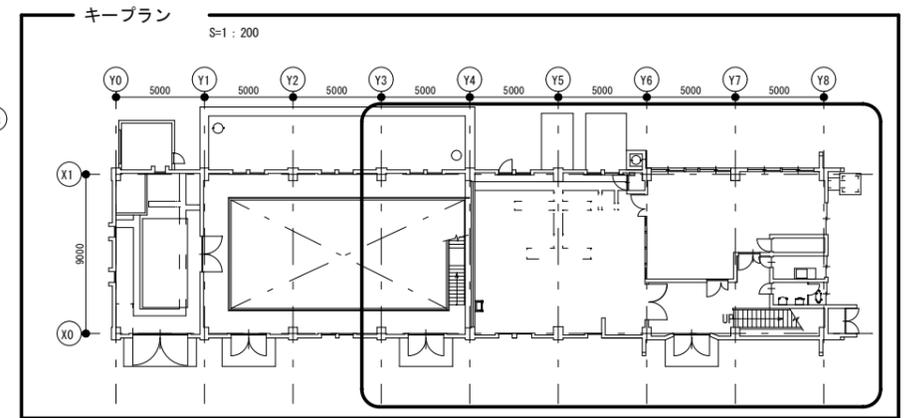
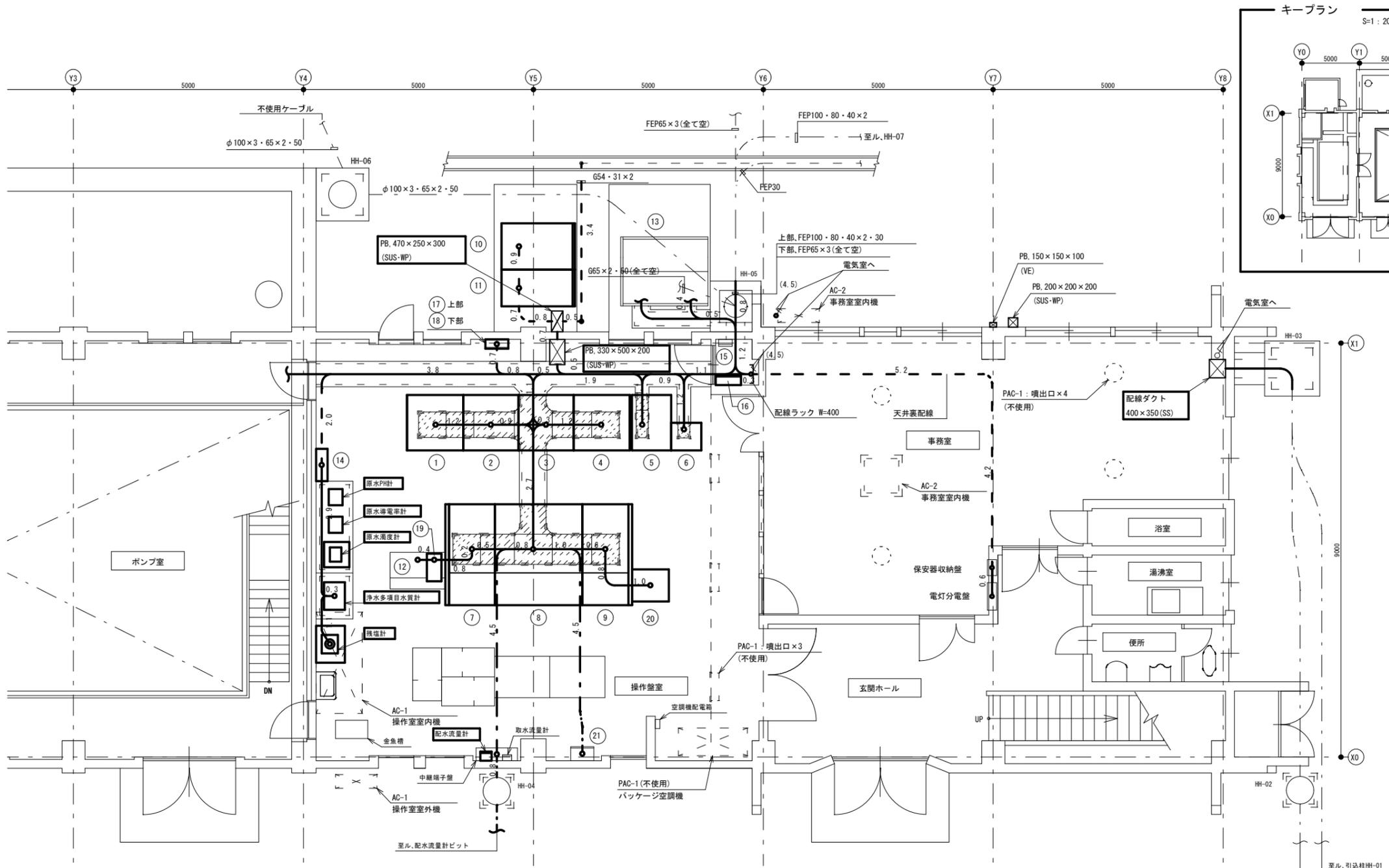
注 記

1. 及び太線は、今回撤去を示す。
2. その他は、既設を示す。

工事名	令和4年度 水産部第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	管理棟1階 機器配置図-1(既設)		
縮尺	原図:A1 1:50	図面番号	59/123
津市上下水道事業局			

管理棟1階 機器配置図-2(既設)

S:1:50



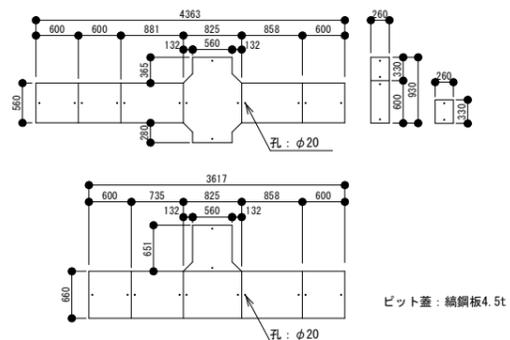
盤名称表

記号	盤No.	名称	備考
①	HP11	1号配水ポンプ盤	撤去
②	HP12	2号配水ポンプ盤	撤去
③	HP13	3号配水ポンプ盤	撤去
④	HP14	4号配水ポンプ盤	撤去
⑤	R1	継電器盤	撤去
⑥	S1	遠方監視制御盤	撤去
⑦	#14	中央監視盤	撤去
⑧	#15	中央監視盤	撤去
⑨	#16	中央監視盤	撤去
⑩	-	440V切換盤	撤去
⑪	-	210V切換盤	撤去
⑫	IP-1	紫外線処理設備監視操作盤	既設
⑬	-	自家発主幹盤	改修
⑭	-	水質計用分電盤・中継端子盤	撤去
⑮	-	接地端子盤 (INV)	既設
⑯	-	端子盤 (不使用) ~500x200x700H	撤去
⑰	-	排水ポンプ盤	撤去
⑱	-	ナトリウム灯盤	既設
⑲	-	記録計盤	撤去
⑳	-	PCレコーダ	撤去
㉑	-	空調動力盤	既設

注記

- ① 及び太線部は今回撤去・改修を示す。
- その他は既設を示す。
- ⑬ 部は盤撤去後、ビット蓋新設を示す。
(別途建築工事)

ビット蓋概略図
(別途建築工事)

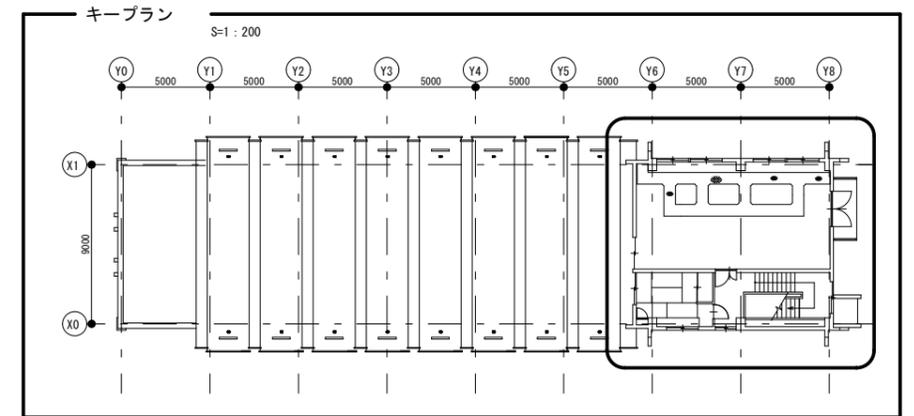
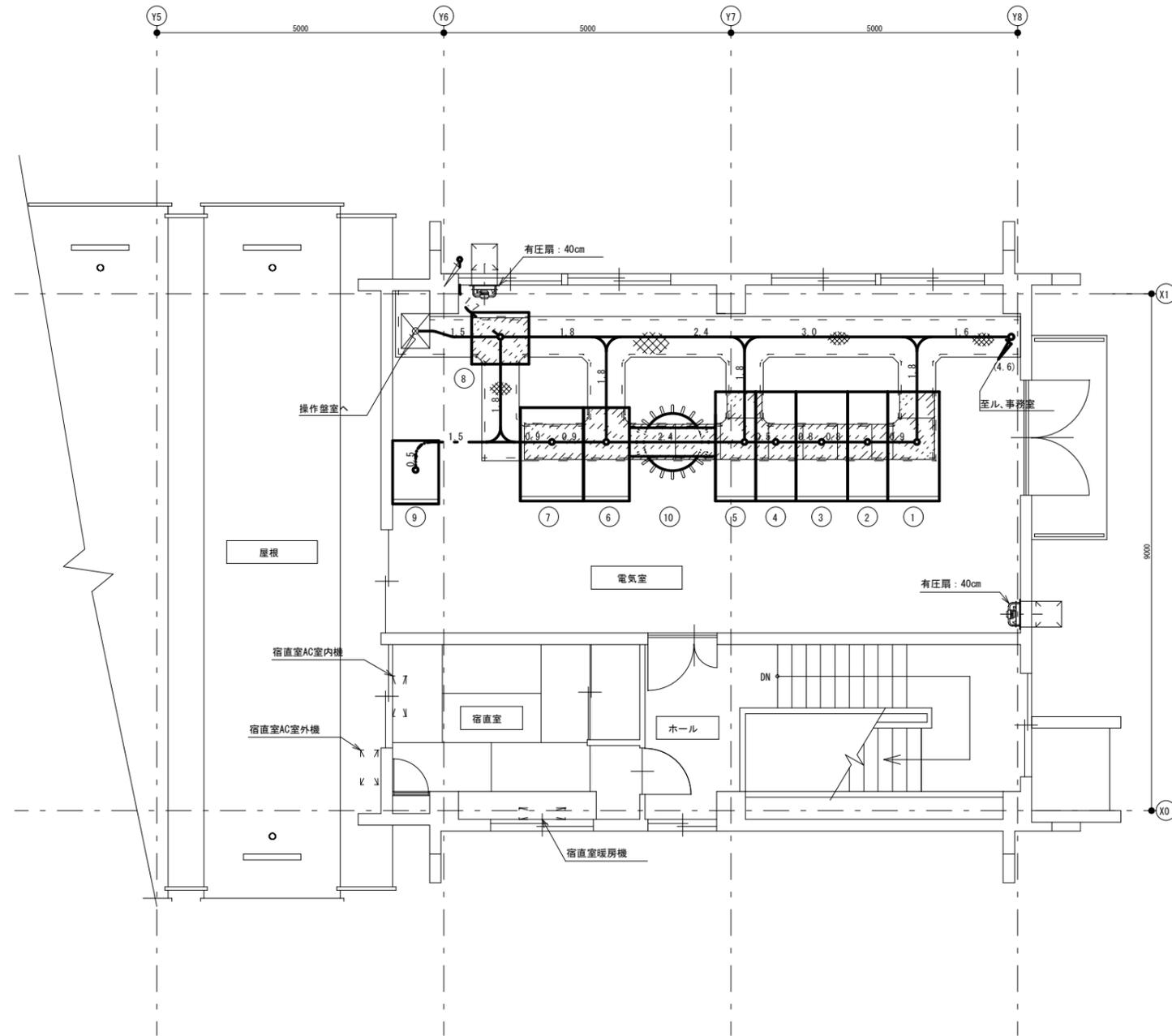


線種別	
— — — — —	管内配線
— — — — —	ビット・ダクト配線
— — — — —	ケーブルラック内配線
— — — — —	地中埋設配線、埋込配線

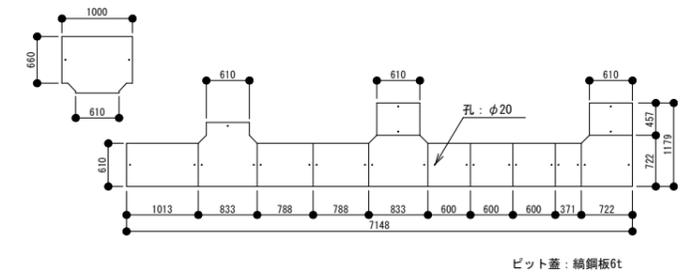
工事名	令和4年度 水産第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	管理棟1階機器配置図-2(既設)
縮尺	原図:A1 1:50 図面番号 60/123
津市上下水道事業局	

管理棟2階 機器配置図(既設)

S=1:50



ピット蓋概略図



盤・機器名称表

記号	盤No.	名称	備考
①	No. 1	引込盤	撤去
②	No. 2	受電盤	撤去
③	No. 3	切換盤	撤去
④	No. 4	200Vキ電盤	撤去
⑤	No. 5	400Vキ電盤	撤去
⑥	No. 6	400V動力盤	撤去
⑦	No. 7	200V動力盤	撤去
⑧	LT-2	電灯盤	撤去
⑨	No. 33	直流電源装置	撤去
⑩		変圧器 (400kVA)	撤去

注記

- ① 及び太線部は今回撤去を示す。
- その他は既設を示す。
- ⑧部は盤撤去後、ピット蓋新設を示す。
尚、ピット蓋を含めた改修は、別途建築工事とする。

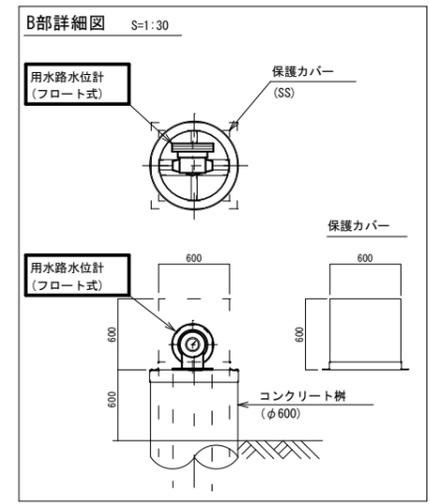
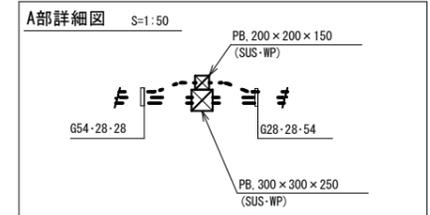
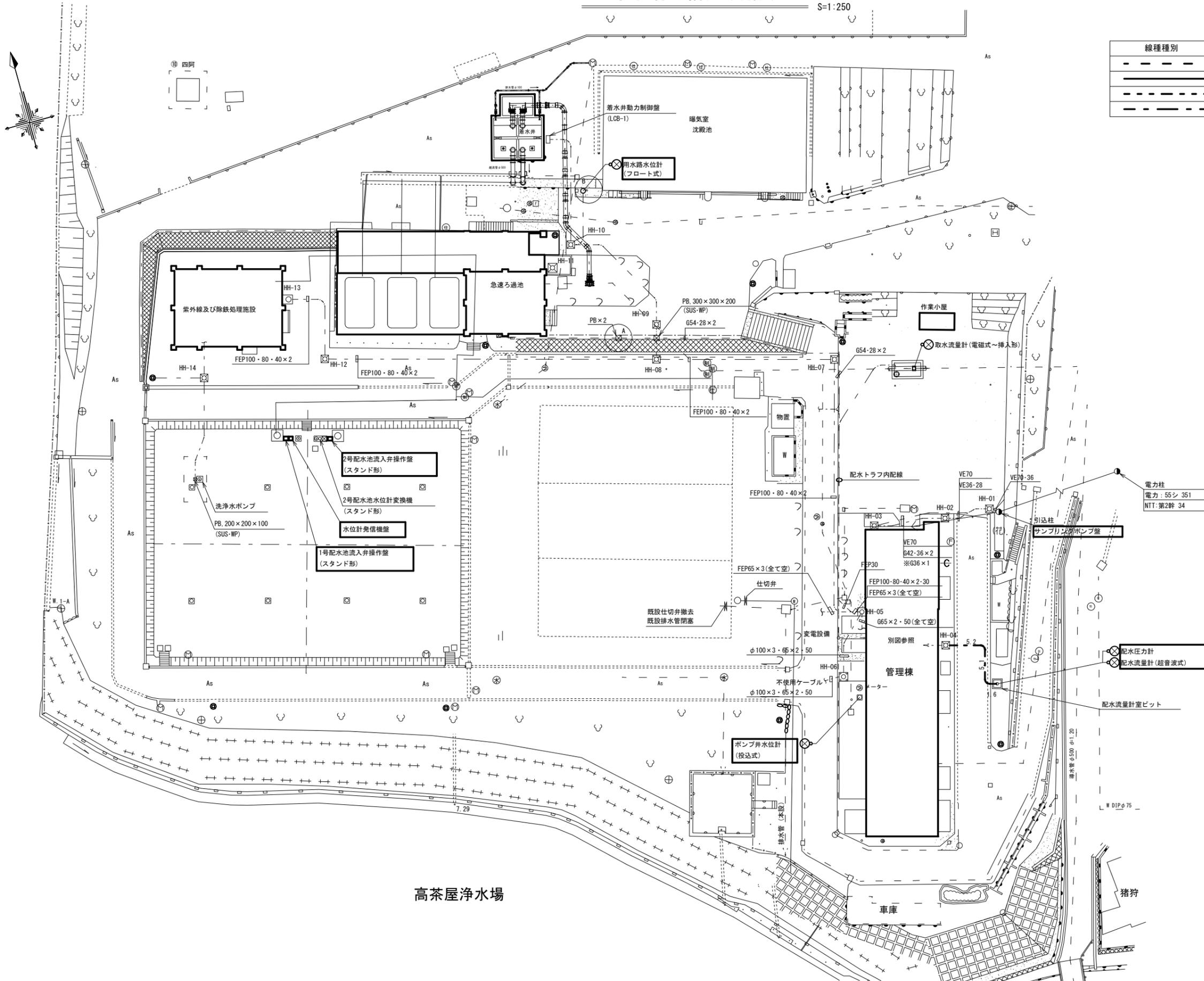
線種別	
— — — — —	管内配線
—————	ピット・ダクト配線
- - - - -	ケーブルラック内配線
— — — — —	地中埋設配線、埋込配線

工事名	令和4年度 水産部第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	管理棟2階 機器配置図(既設)
縮尺	原図:A1 1:50 図面番号 61/123
津市上下水道事業局	

浄水場外構図(既設)

S=1:250

線種別	
— — — — —	露出配線
—————	ビット・ダクト配線
- - - - -	ケーブルラック内配線
— — — — —	地中埋設配線、埋込配線



- 注 記
- 及び太線部は今回撤去を示す。
 - その他は既設を示す。
 - ⊙ は外灯を示す。

高茶屋浄水場

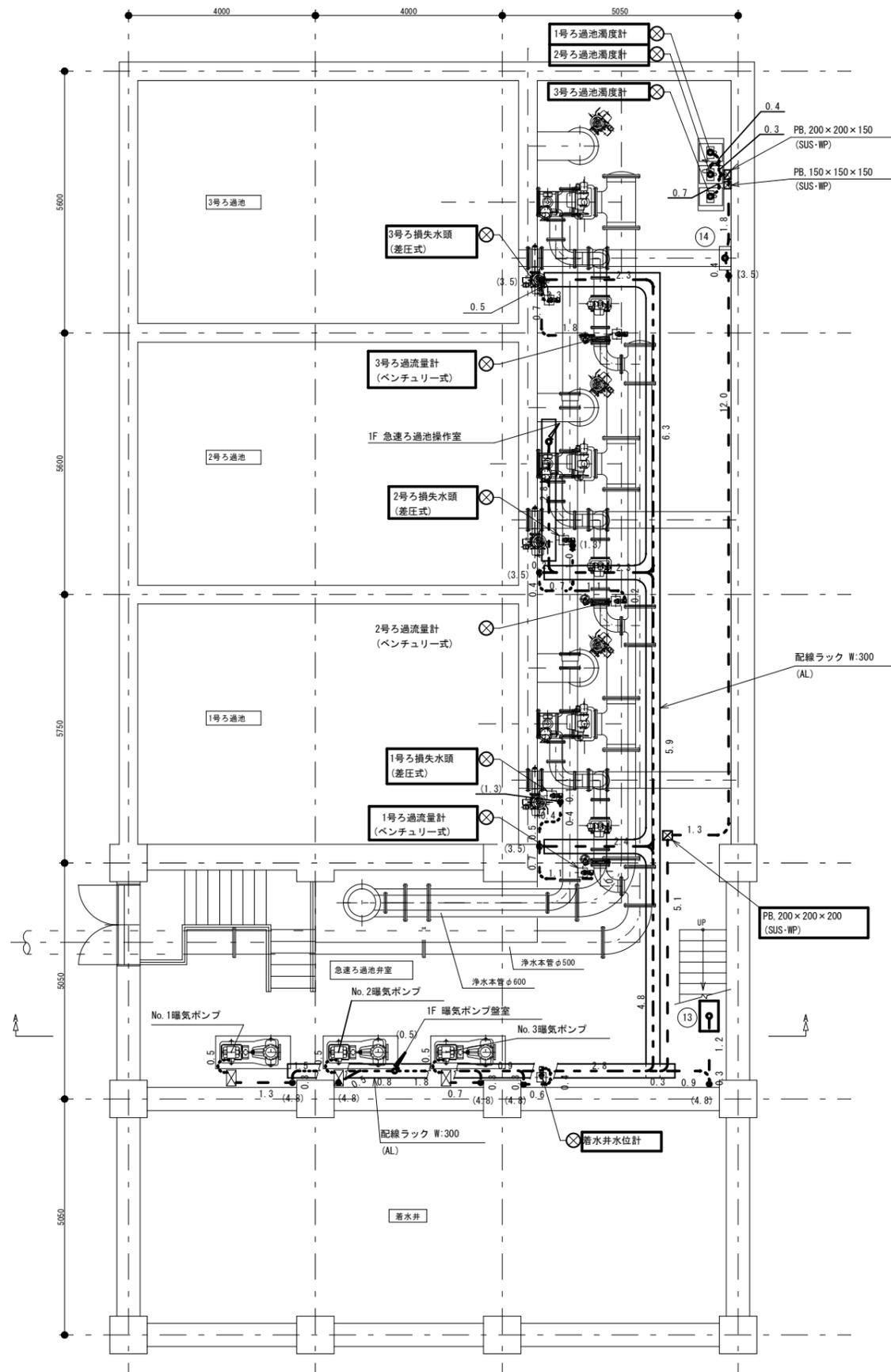
工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	浄水場外構図(既設)
縮尺	原図:A1 1:250 図面番号 62/123
津市上下水道事業局	

急速ろ過池 配置図 1 (既設)

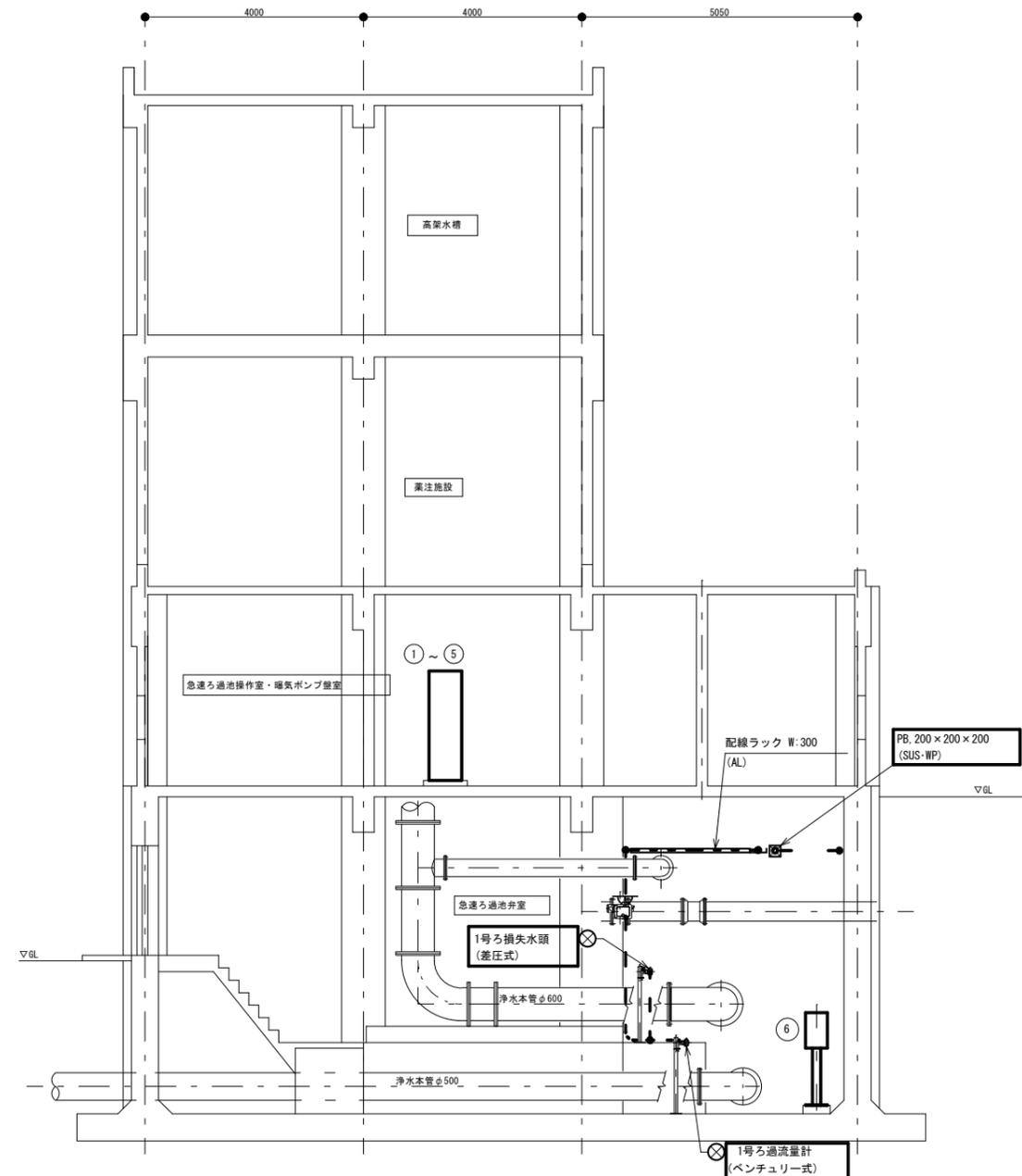
S=1:60

線種別	
— — — — —	管内配線
—————	ビット・ダクト配線
— · — · — · —	ケーブルラック内配線
— · — · — · —	地中埋設配線、埋込配線

急速ろ過池B1F平面図



A-A断面図



盤・機器名称表

記号	盤No.	名称	備考
①	LC-4	低圧分電盤	撤去
②	LC-1	No.1曝気ポンプ盤	撤去
③	LC-2	No.2曝気ポンプ盤	撤去
④	LC-3	No.3曝気ポンプ盤	撤去
⑤	IB-1	計装盤	撤去
⑬	LB-1	曝気ポンプ現場盤	撤去
⑭		濁度計分電盤	既設

注 記

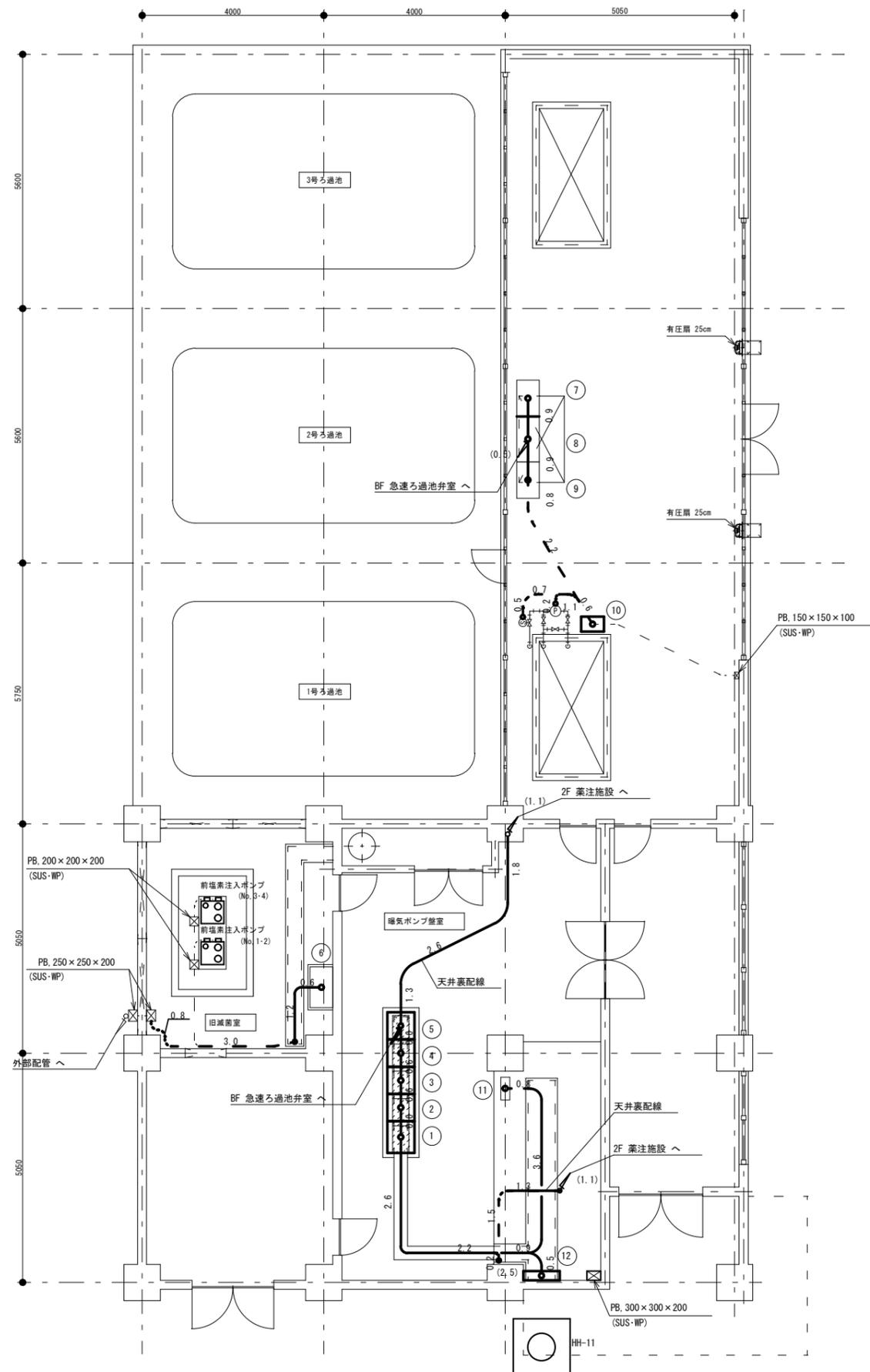
- ① 及び太線部は今回撤去を示す。
- その他は既設を示す。

工事名	令和4年度 水産部第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	急速ろ過池 配置図 1 (既設)
縮尺	原図:A1 1:60 図面番号 63/123
津市上下水道事業局	

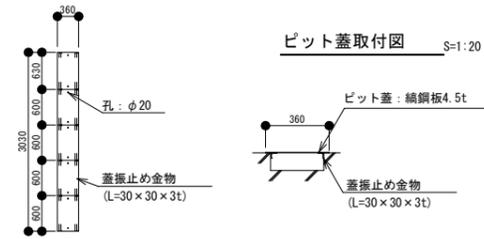
急速ろ過池 配置図 2 (既設)

S=1:60

急速ろ過池1F平面図



ピット蓋概略図



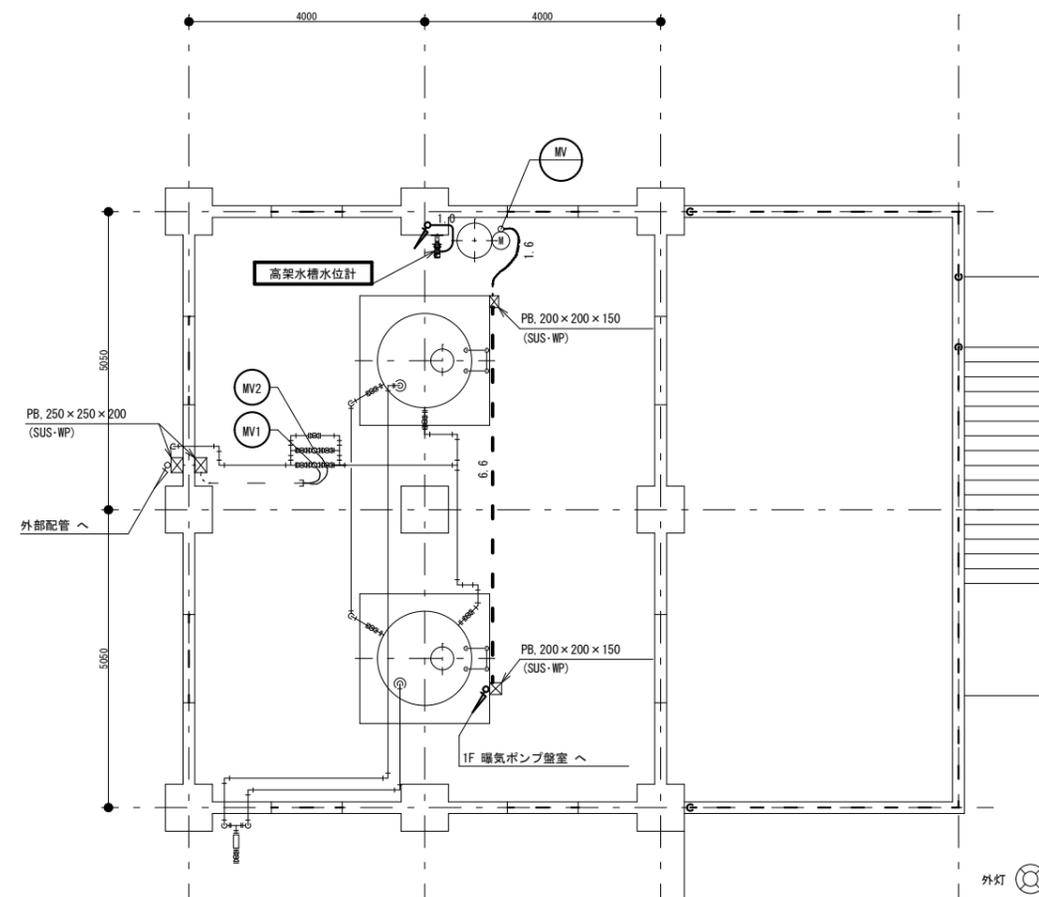
線種別	
---	管内配線
—	ピット・ダクト配線
---	ケーブルラック内配線
---	地中埋設配線、埋込配線

盤・機器名称表

記号	盤No.	名称	備考
①	LC-4	低圧分電盤	撤去
②	LC-1	No.1曝気ポンプ盤	撤去
③	LC-2	No.2曝気ポンプ盤	撤去
④	LC-3	No.3曝気ポンプ盤	撤去
⑤	IB-1	計装盤	撤去
⑥		次亜注入設備現場操作盤	既設
⑦		排水弁操作盤	既設
⑧		ろ過排水弁・原水流入弁操作盤	既設
⑨		表洗弁・浄水弁操作盤	既設
⑩		加圧ポンプ盤	撤去
⑪		洗浄水槽流出弁操作盤	既設
⑫		中継盤	撤去

急速ろ過池2F平面図

薬注施設



注 記

- ① 及び太線部は今回撤去を示す。
- その他は既設を示す。
- ⑫部は盤撤去後、ピット蓋新設を示す。

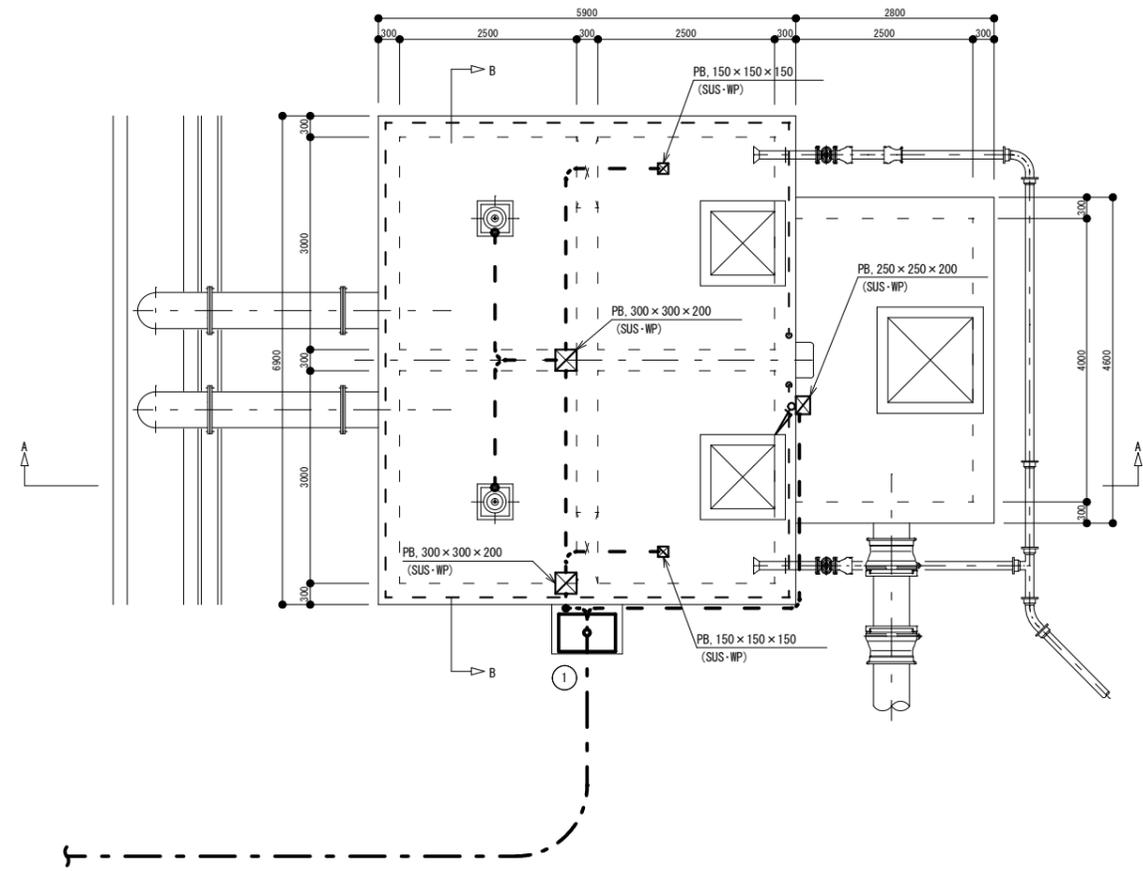
工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	急速ろ過池 配置図 2 (既設)
縮尺	原図:A1 1:60 図面番号 64/123
津市上下水道事業局	

着水井施設 配置図(既設)

S=1:50

本図は、既設再使用を示す。

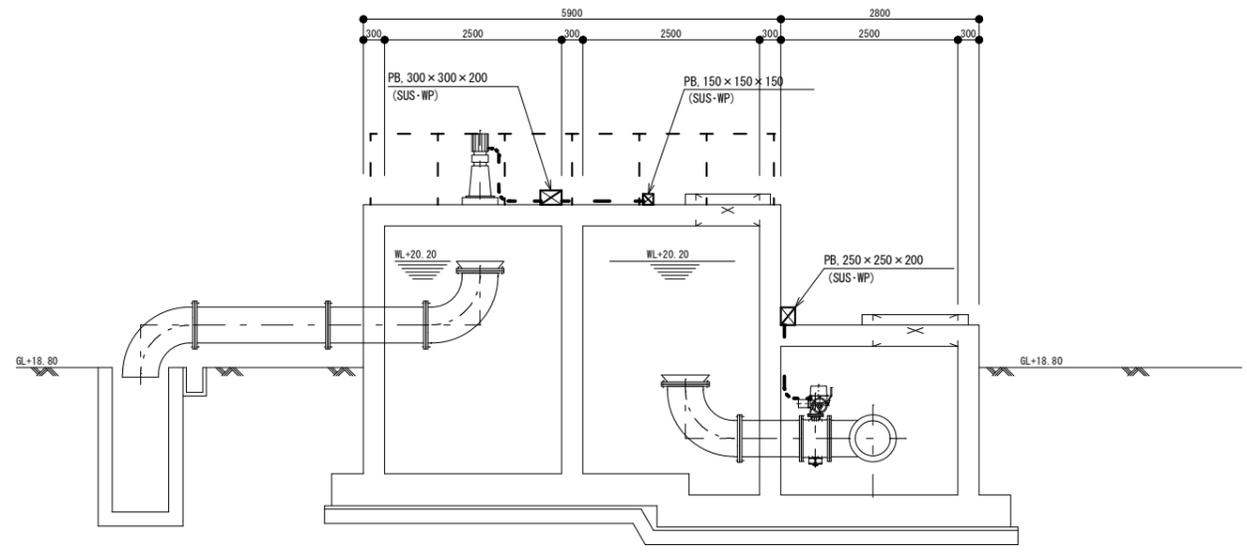
着水井平面図



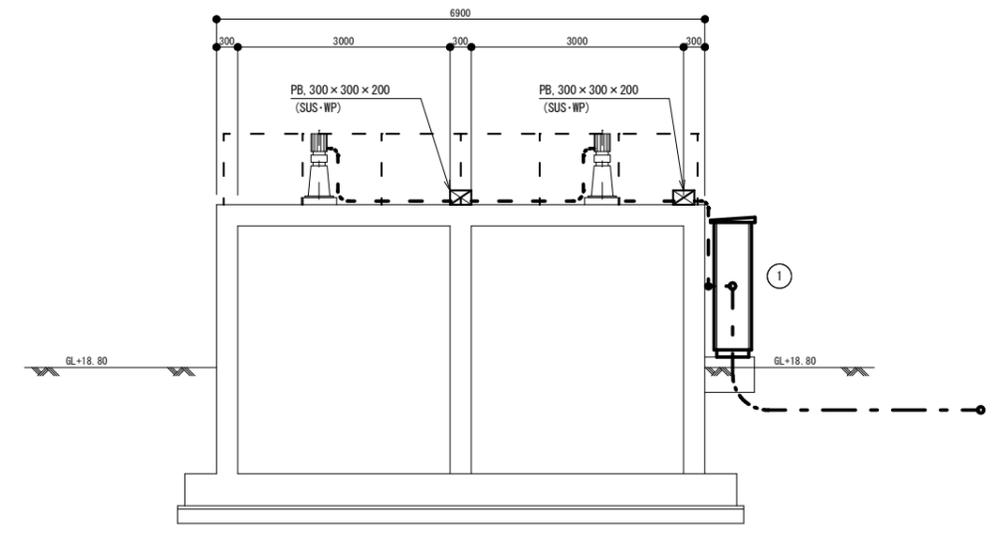
盤名称表

記号	盤No.	名称	備考
①	LCB-1	着水井動力制御盤	既設

A-A断面図



B-B断面図

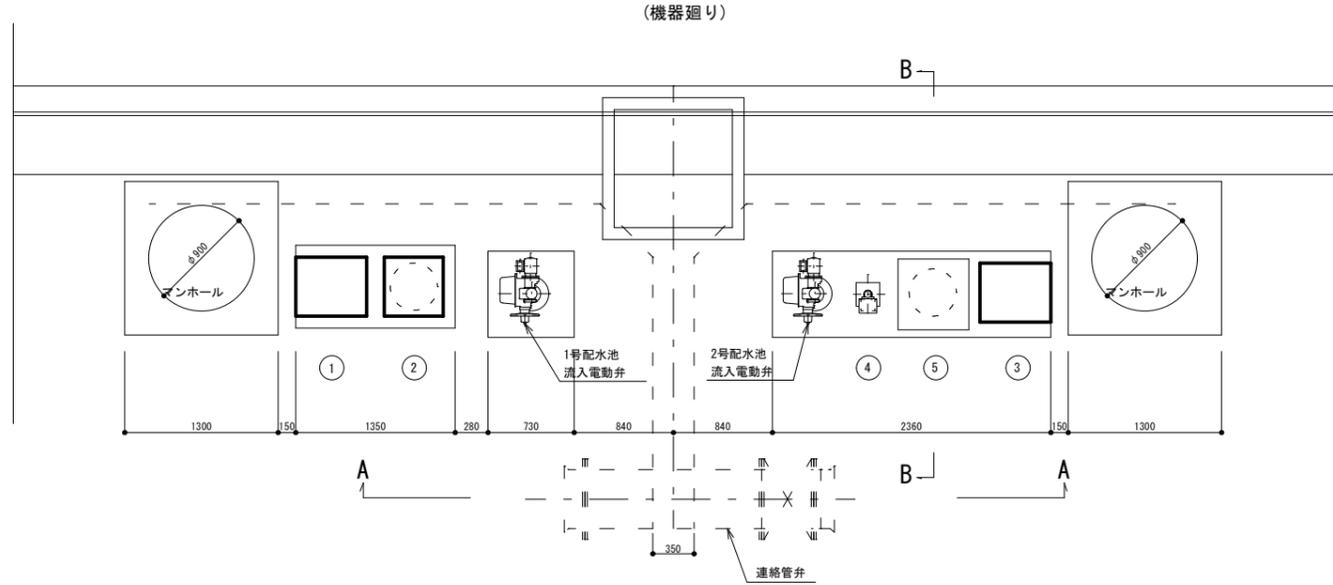


工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	着水井施設 配置図(既設)		
縮尺	原図:A1 1:50	図面番号	65/123
津市上下水道事業局			

配水池平断面図(既設)

S=1:30

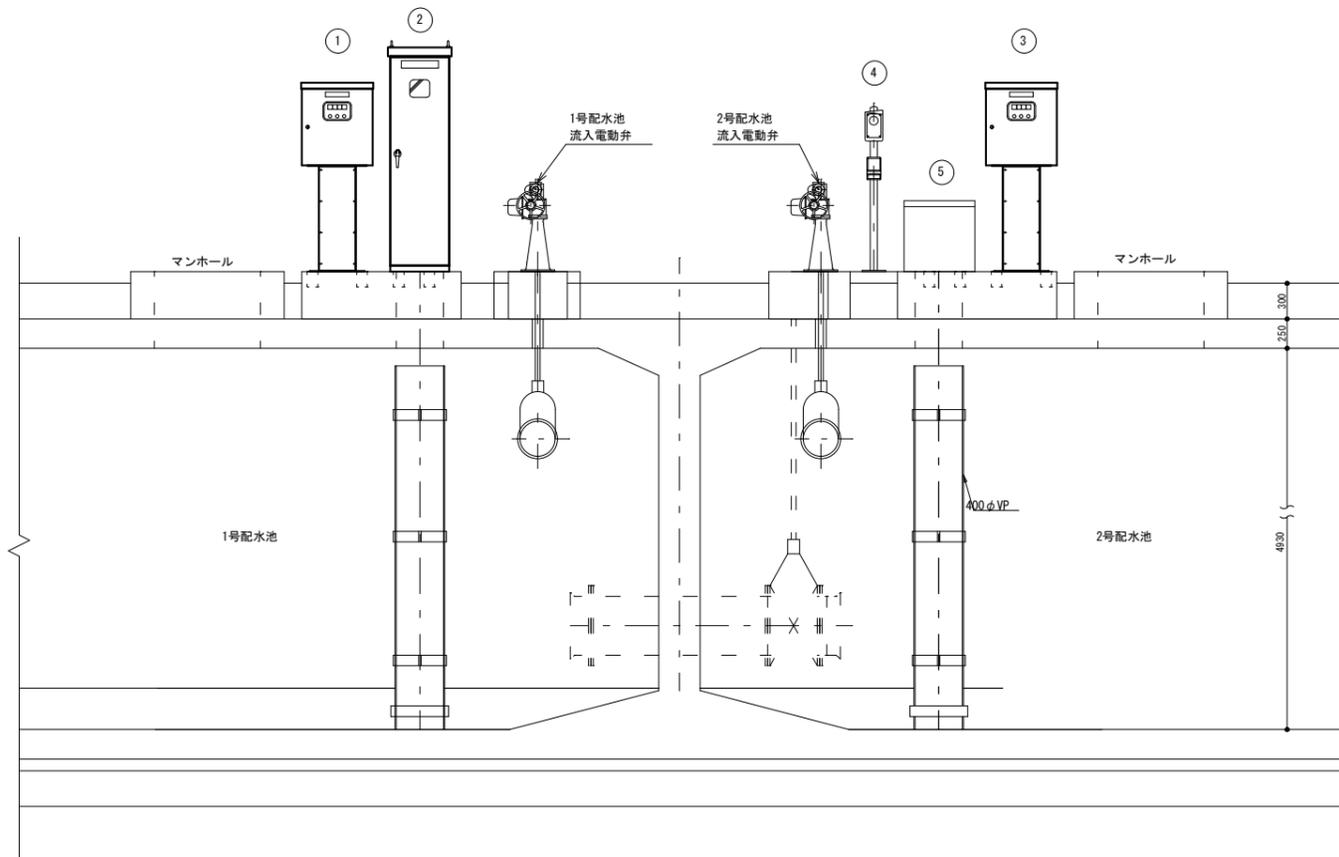
配水池平面図
(機器廻り)



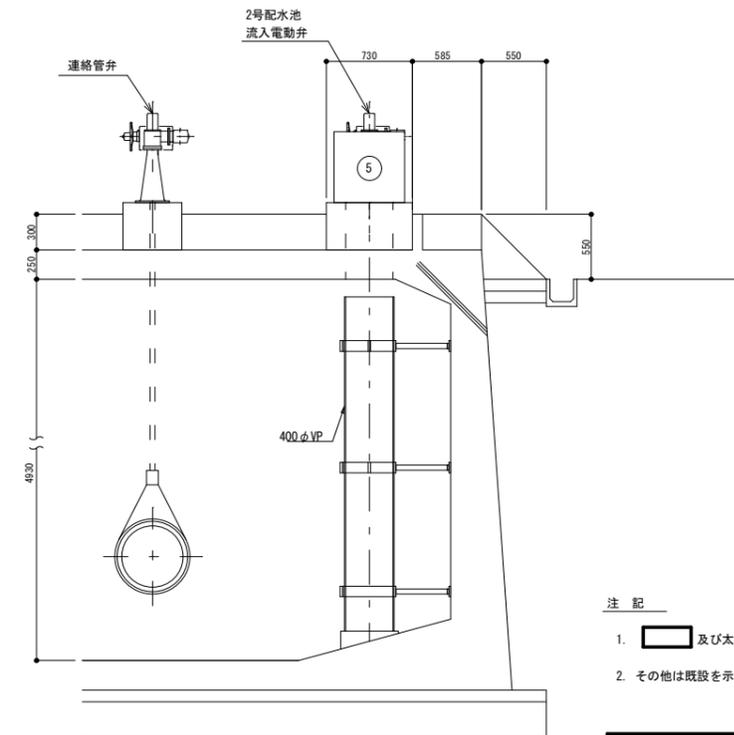
盤・機器名称表

記号	盤No.	名称	備考
①		1号配水池流入弁操作盤	撤去
②		水位発信器盤	撤去
③		2号配水池流入弁操作盤	撤去
④		2号配水池水位計交換機・中継器箱	既設
⑤		2号配水池水位計収納箱	既設

A-A断面図



B-B断面図



注 記

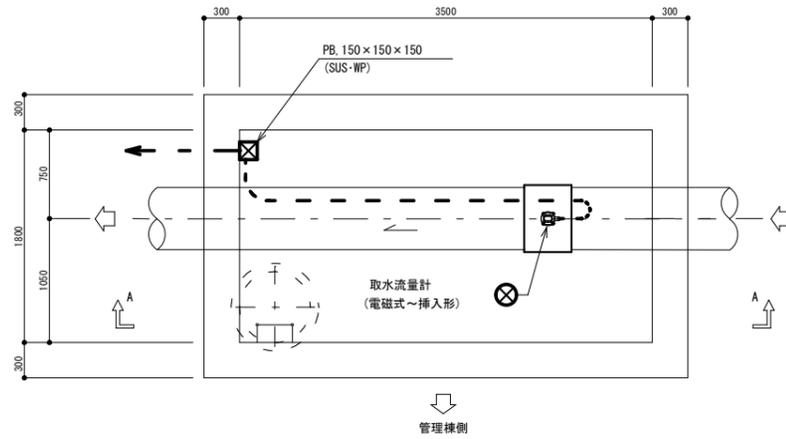
1. [] 及び太線部は今回撤去を示す。
2. その他は既設を示す。

工事名	令和4年度 水産第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	配水池平断面図(既設)
縮尺	原図:A1 1:30 図面番号 66/123
津市上下水道事業局	

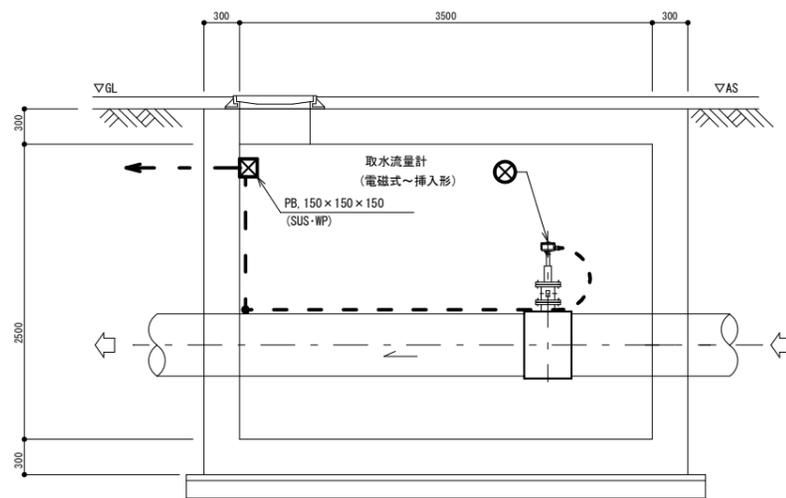
流量計室 配置配線図(既設)

S=1:30

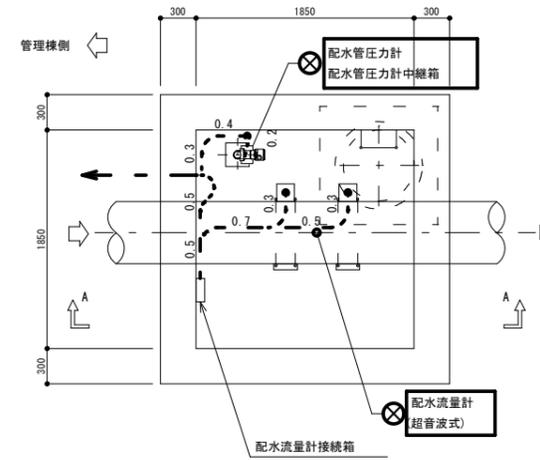
取水流量計室平面図 (将来工事)



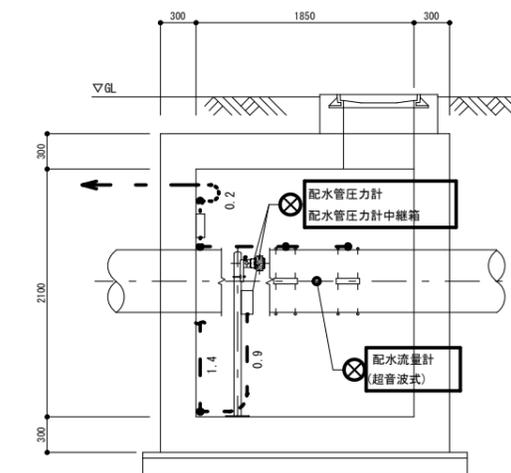
A-A断面図



配水流量計室平面図



A-A断面図



線種別	
---	露出配線
—	ビット・ダクト配線
- - -	ケーブルラック内配線
- · - · -	地中埋設配線、埋込配線

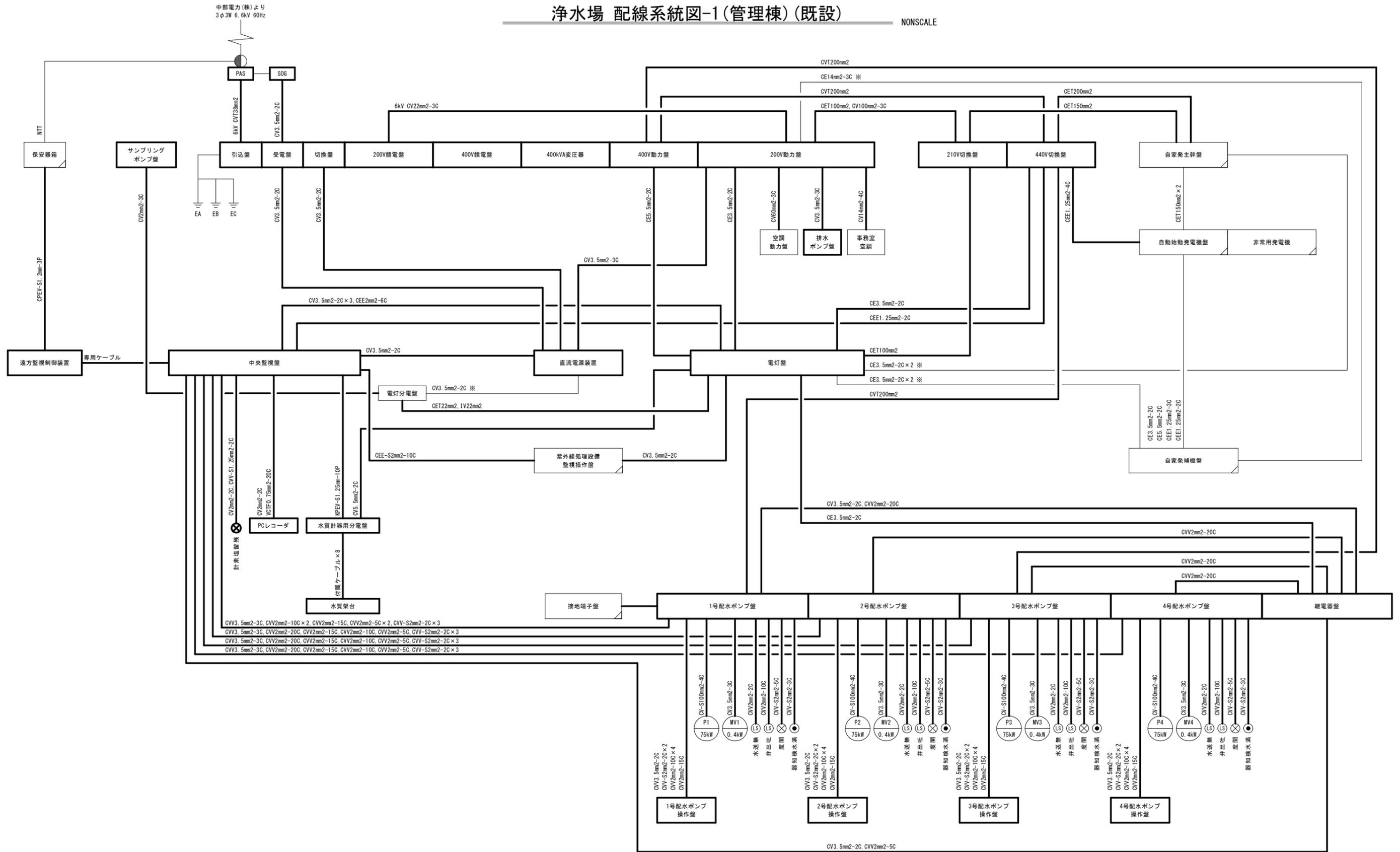
注 記

1. [] 及び太線部は今回撤去・更新を示す。
2. その他は既設を示す。

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	流量計室 配置配線図(既設)		
縮尺	原図:A1 1:30	図面番号	67/123
津市上下水道事業局			

浄水場 配線系統図-1(管理棟)(既設)

NONSCALE



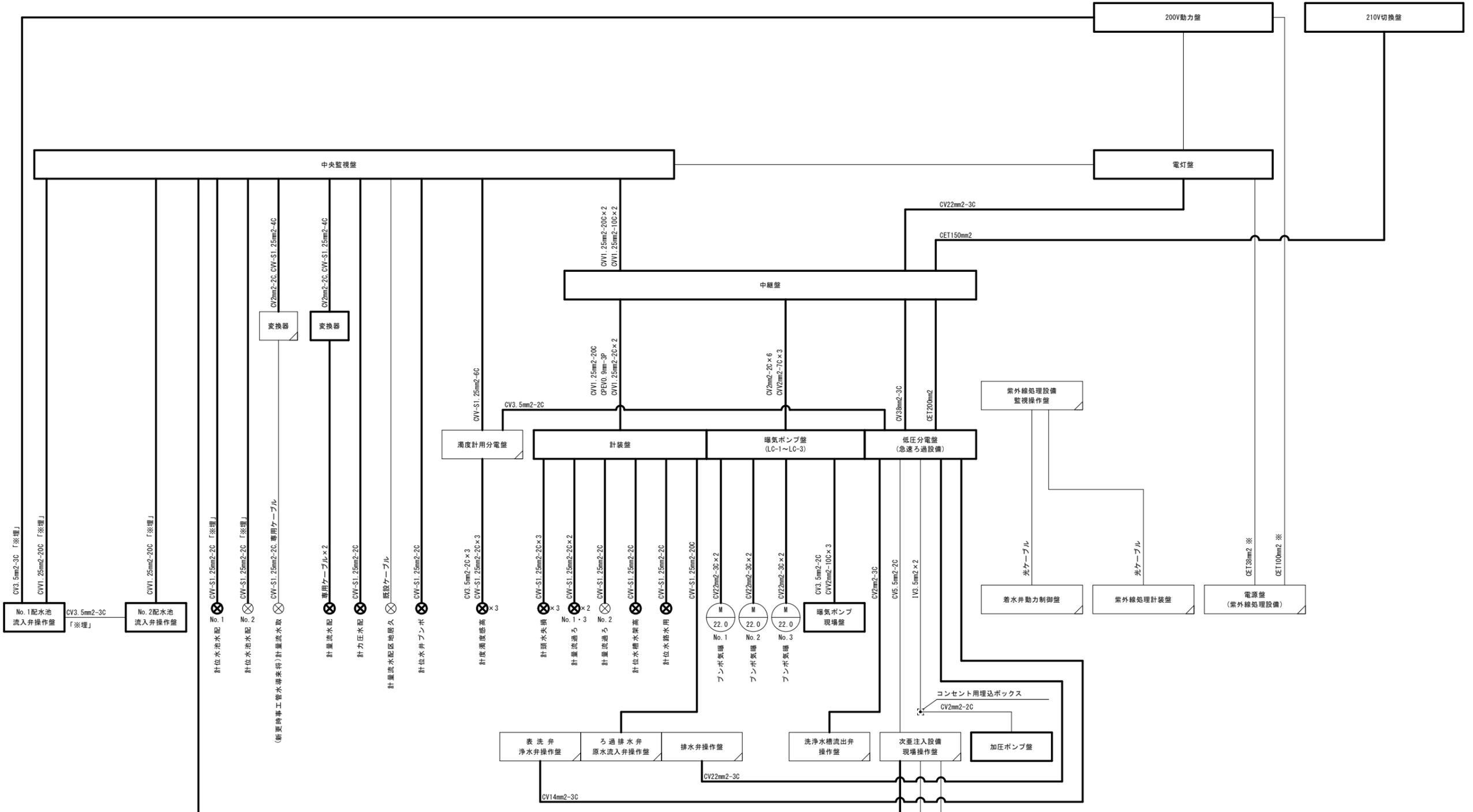
CVV3.5mm2-3C, CVV2mm2-10C x 2, CVV2mm2-15C, CVV2mm2-5C x 2, CVV-S2mm2-2C x 3
 CVV3.5mm2-3C, CVV2mm2-20C, CVV2mm2-15C, CVV2mm2-10C, CVV2mm2-5C, CVV-S2mm2-2C x 3
 CVV3.5mm2-3C, CVV2mm2-20C, CVV2mm2-15C, CVV2mm2-10C, CVV2mm2-5C, CVV-S2mm2-2C x 3
 CVV3.5mm2-3C, CVV2mm2-20C, CVV2mm2-15C, CVV2mm2-10C, CVV2mm2-5C, CVV-S2mm2-2C x 3

- 注記**
1. 及び太線は、今回撤去を示す。
 2. は、既設再使用を示す。
 3. 既設再使用機器間配線は既設再使用とする。
 4. ※印の配線は接続替えとする。

工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	浄水場 配線系統図-1(管理棟)(既設)		
縮尺	NONSCALE	図面番号	68/123
津市上下水道事業局			

浄水場 配線系統図-2(外構)(既設)

NONSCALE



- 注記**
1. 及び太線は、今回撤去を示す。
 2. は、既設再使用を示す。
 3. 既設再使用機器間配線は既設再使用とする。
 4. ※印の配線は接続替えとする。
 5. 「※埋」印の配線は埋込・埋設部は残置とし、露出部のみ撤去とする。

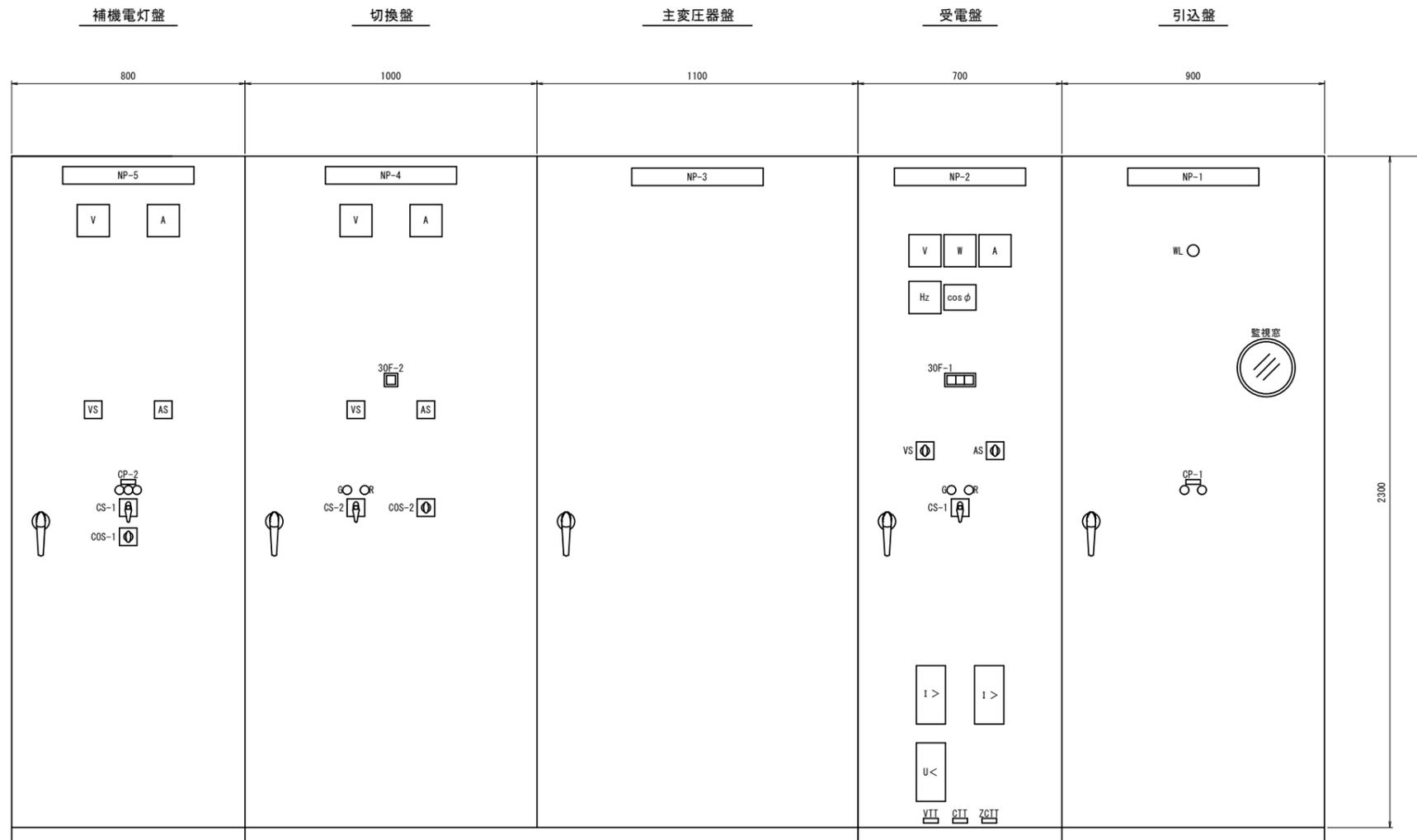
工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家村 地内		
図名	浄水場 配線系統図-2(外構)(既設)		
縮尺	NONSCALE	図面番号	69/123
津市上下水道事業局			

水源地 制御室盤外形図-1 (既設)

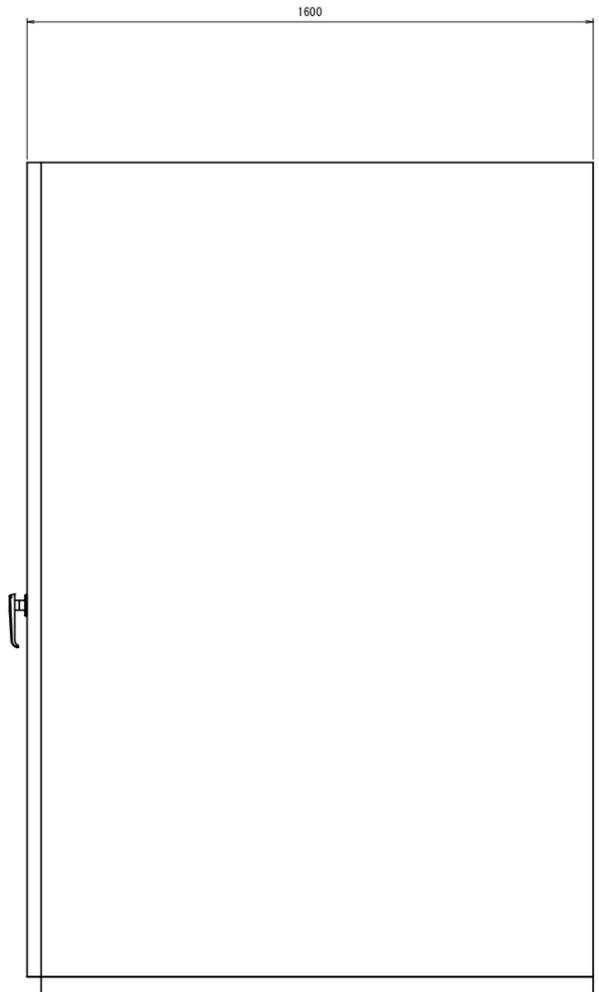
S=1:10

本図は撤去を示す

受変電設備



正面図



側面図

盤名称凡例

記号	名称	備考
NP -1	引込盤	撤去
-2	受電盤	"
-3	主変圧器盤	"
-4	切換盤	"
-5	補機電灯盤	"

盤名称凡例

記号	名称	備考
COS -1	切換スイッチ (手動-自動)	
CS -1	操作スイッチ (切-入)	
-2	操作スイッチ (買電-自家発)	

盤名称	補機電灯盤	切換盤	主変圧器盤	引込盤	引込盤
盤記号	NO. C5	NO. C4	NO. C3	NO. C2	NO. C1

30F-1

接地	低電圧	過電流

30F-2

リアクトル異常

盤面取付記号凡例

記号	名称	備考
CP -1	引込DS	
-2	深井戸制水扉	常時全閉

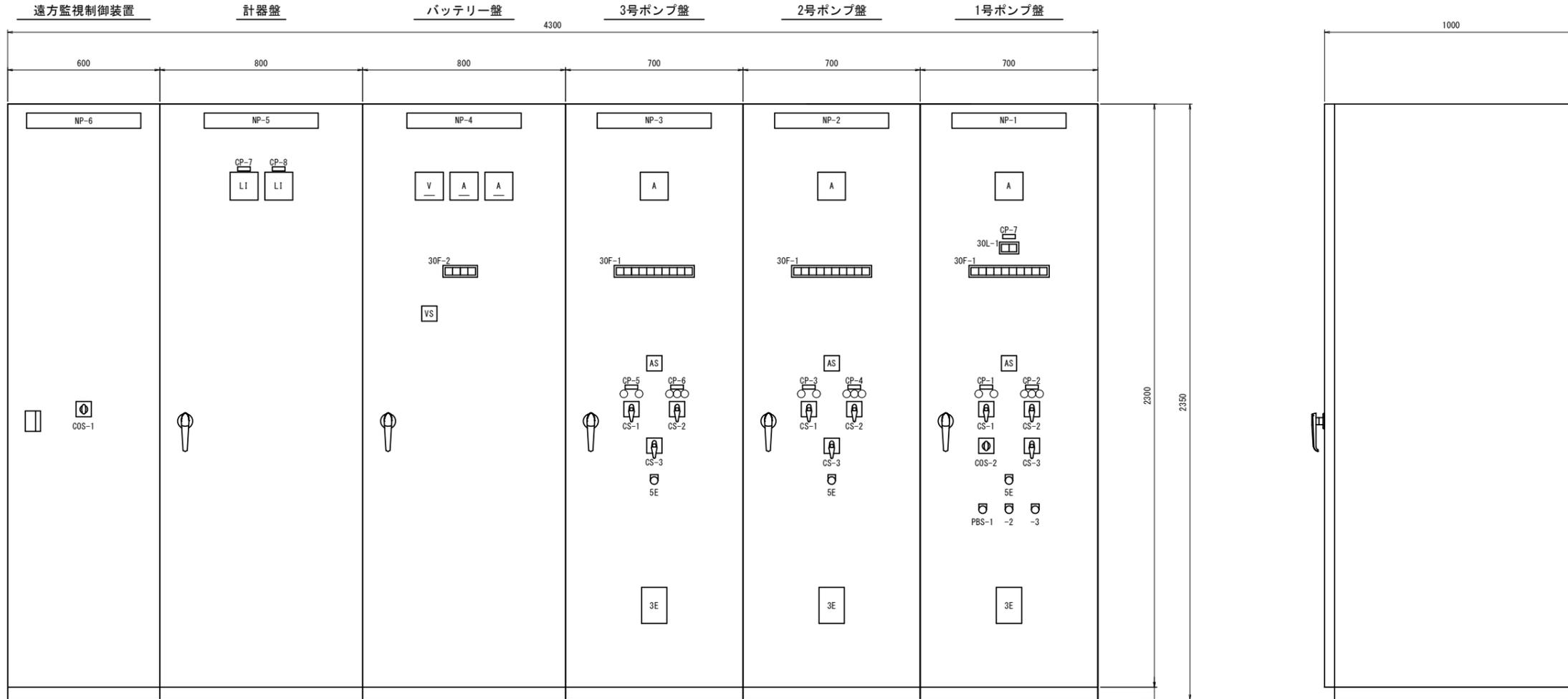
工事名	令和4年度 水筒継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新栄町 地内		
図名	水源地 制御室盤外形図-1 (既設)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	71/123
津市上下水道事業局			

水源地 制御室盤外形図-2(既設)

S=1:10

本図は撤去を示す

動力制御盤



正面図

側面図

盤名称凡例

記号	名称	備考
NP-1	1号ポンプ盤	撤去
-2	2号ポンプ盤	"
-3	3号ポンプ盤	"
-4	バッテリー盤	"
-5	計器盤	"
-6	遠方監視制御装置	"

盤名称凡例

記号	名称	備考
COS-1	切換スイッチ (現場-中央)	
-2	切換スイッチ (単独-運転)	
CS-1	操作スイッチ (停止-運転)	
-2	操作スイッチ (閉-停止-開)	
-3	操作スイッチ (停止-起動)	運転操作用
PBS-1	押釦スイッチ (ランプテスト)	
-2	押釦スイッチ (警報停止)	
-3	押釦スイッチ (表示復帰)	
5E	引釦スイッチ (非常停止)	
Bz	ブザー	
VS	電圧計切換スイッチ	
AS	電流計切換スイッチ	

30F-1

取水ポンプ井 下限	取水ポンプ井 上限
--------------	--------------

30F-1

起動準備完了	起動中	運転	制水弁全閉	制水弁全開	接地	ポンプ故障	起動渋滞	制水弁過トルク	制水弁過負荷
--------	-----	----	-------	-------	----	-------	------	---------	--------

30F-2

電源	浮動		
----	----	--	--

盤面取付記号凡例

記号	名称	備考
CP-1	1号ポンプ	
-2	1号ポンプ制水弁	
-3	2号ポンプ	
-4	2号ポンプ制水弁	
-5	3号ポンプ	
-6	3号ポンプ制水弁	
-7	接合井水位	
-8	取水ポンプ井水位	

盤名称	遠方監視制御装置	バッテリー盤	計器盤	3号ポンプ盤	2号ポンプ盤	1号ポンプ盤
盤記号	TM-1	DC-1	KP-1	LP-3	LP-2	LP-1

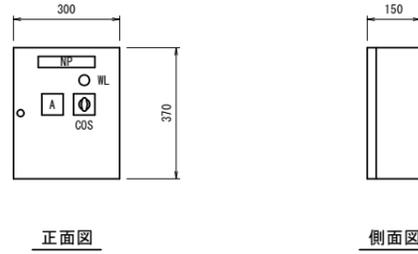
工事名	令和4年度 水産第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家村 地内
図名	水源地 制御室盤外形図-2(既設)
縮尺	原図:A1 1:10 図面番号 72/123
津市上下水道事業局	

水源地 制御室盤外形図-3(既設)

S=1:10

浅井戸用取水ポンプ制御盤外形図

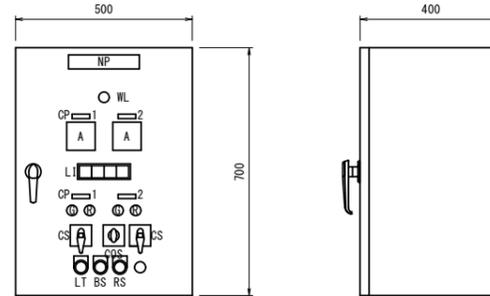
撤去



凡例		
記号	名称	備考
NP	浅井戸用取水ポンプ制御盤	
COS	操作切換器 手動-停止-自動	

発電機付帯盤外形図

既設再使用



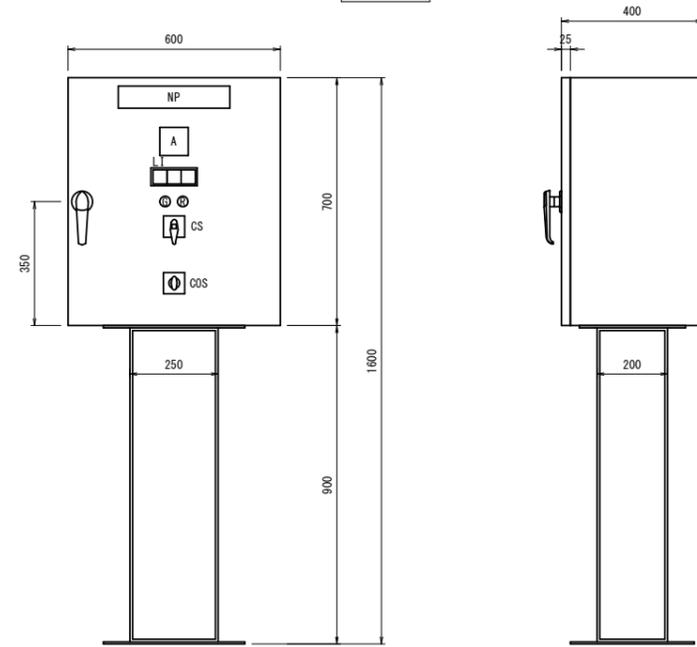
正面図 側面図

凡例		
記号	名称	備考
NP	発電機付帯盤	
CP-1	送油ポンプ	
CP-2	給気ファン	
COS	操作切換器 単独-自動	
CS	操作開閉器 停止-運転	
LT	ランプテスト	
BS	警報停止	
RS	故障復帰	

LI			
燃料	送油ポンプ	給気ファン	
液面低下	故障	故障	

排水ポンプ盤外形図

撤去



凡例		
記号	名称	備考
NP	排水ポンプ盤	LP-4
CS	操作開閉器 停止-起動	
COS	操作切換器 手動-自動	

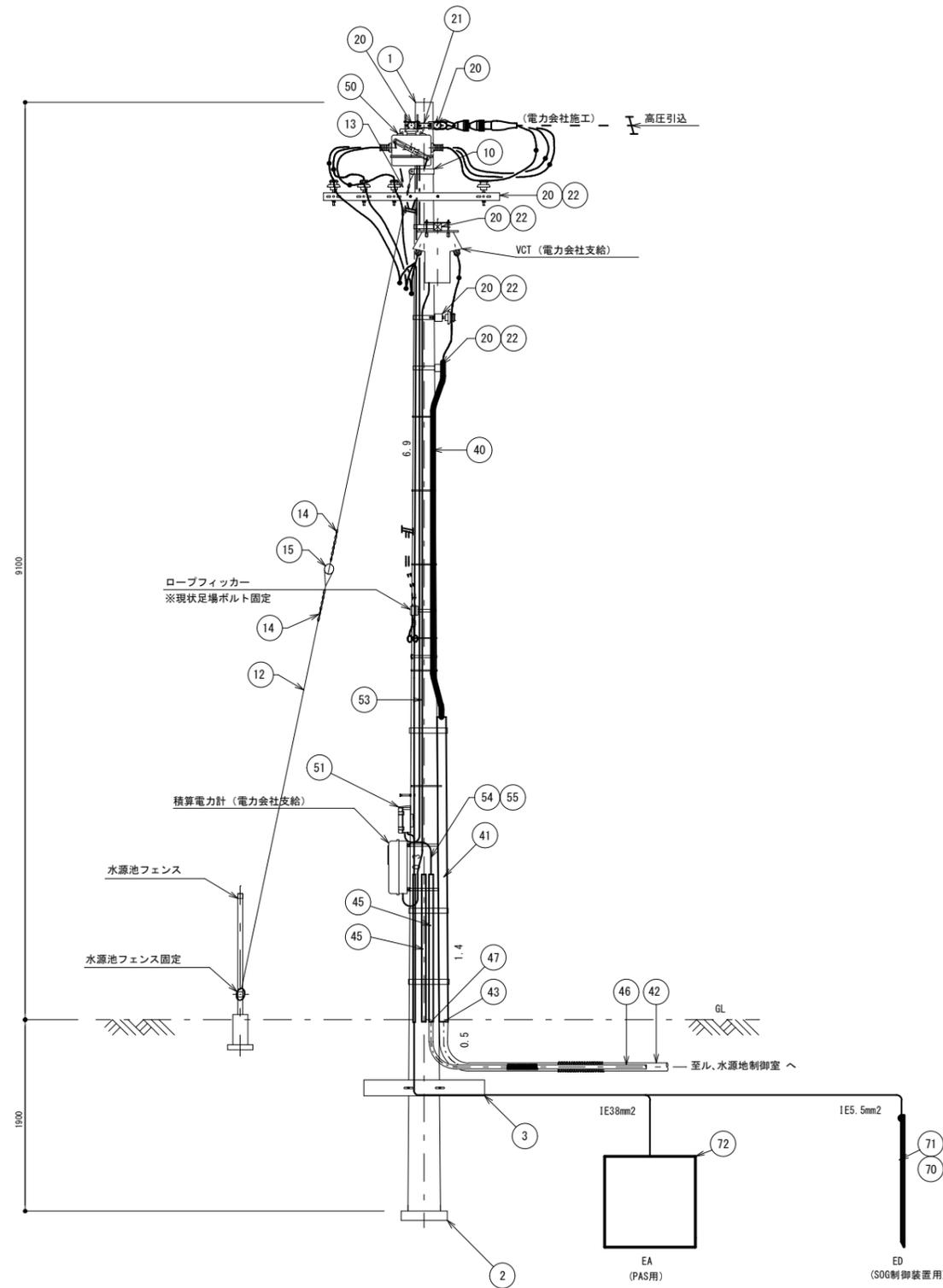
LI		
過負荷	接地	水位
		上限

工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	水源地 制御室盤外形図-3(既設)		
縮尺	原図:A1 1:10	図面番号	73/123
津市上下水道事業局			

水源地引込装柱図(既設)

S=1:30

本図は、撤去を示す。

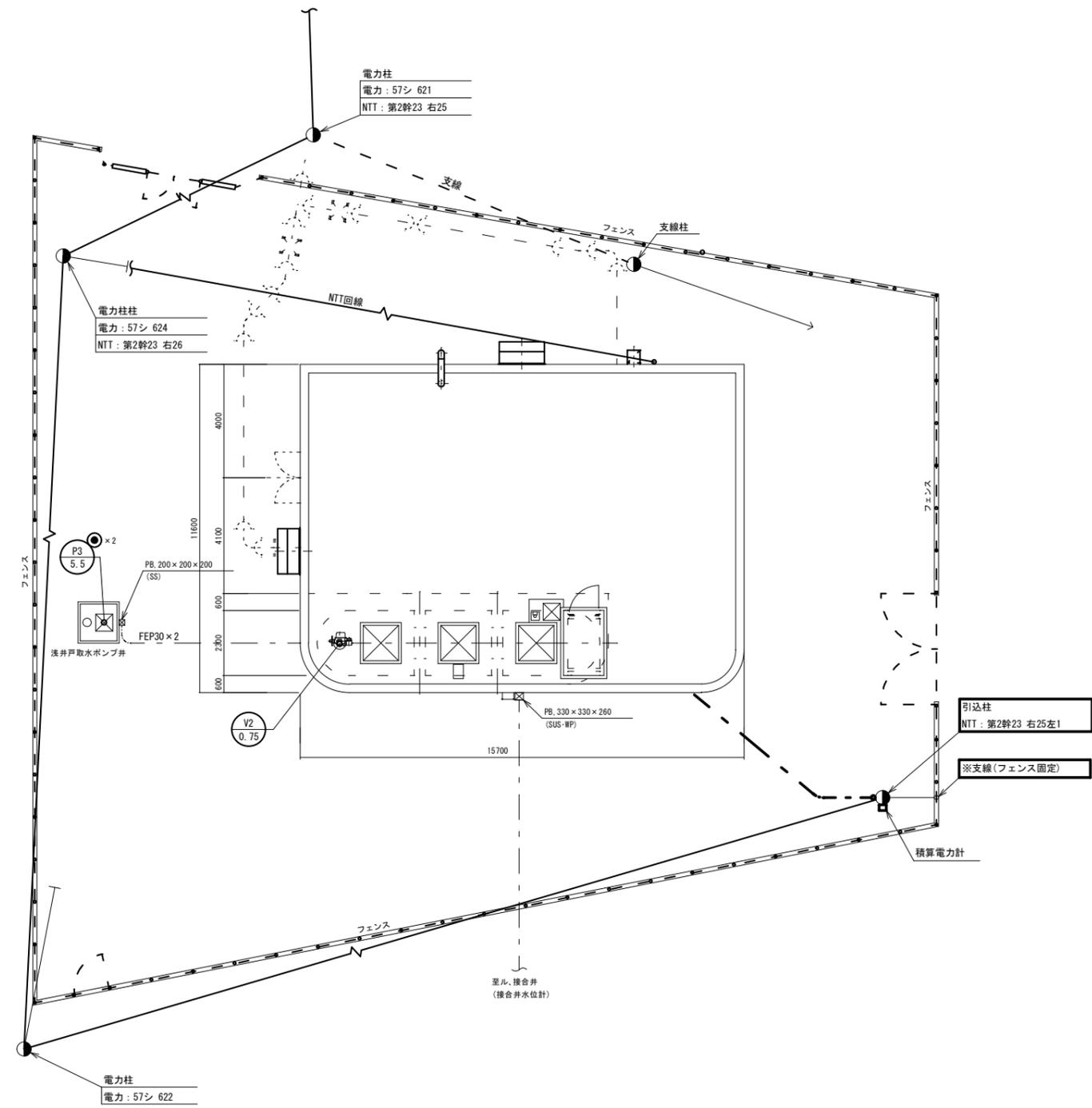


記号	名称	仕様	単位	数量	備考
1	コンクリート柱	12m-19cm-5.0kN	本	1	
2	ポール底板	φ500, 2号	個	1	
3	コンクリート根柢	Uバンド付, 1200×170×120	個	1	
10	強カバンド	TBA0-19	個	1	
12	亜鉛メッキ鋼より線	1種 A 級, 38mm2	m	11	
13	巻付グリップ	シンプル用38mm2	個	1	
14	巻付グリップ	玉碍子用38mm2	個	2	
15	玉碍子	100×100	個	1	
20	軽腕金	75×75×3.2×1.800	個	6	
21	アームタイレスバンド	SAS-19-DW	個	1	
22	アームタイレスバンド	SABD-19S-DW	個	4	
40	高圧ケーブル	6kV CV38mm2-3C	m	-	
41	電線管	VE82	m	-	
42	電線管	FEP80	m	-	
43	異種管接続材	FEP80-VE82	個	1	
44	屋外端末処理材	6kV CV38mm2-3C	個	1	
45	電線管	VE36	m	-	
46	電線管	FEP40	m	-	
47	異種管接続材	FEP40-VE36	個	1	
50	柱上型高圧気中開閉器	7.2kV200A 方向性GR付	台	1	
51	SOG制御装置		台	1	(50)付属
53	PAS付属ケーブル		式	1	(50)付属
54	ケーブル	CVV 2mm2-2C	m	-	
55	ケーブル	CV 3.5mm2-2C	m	-	
70	接地棒	φ14x1500	本	1	
71	接地棒用リード端子	φ14用	個	1	
72	接地銅板	900×900×1.5t	枚	1	

工事名	令和4年度 水源地第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	水源地引込装柱図(既設)		
縮尺	原図:A1 1:30	図面番号	74/123
津市上下水道事業局			

水源地 外構配置図(既設)

S=1:100



注記

1. 及び太線部は今回撤去を示す。

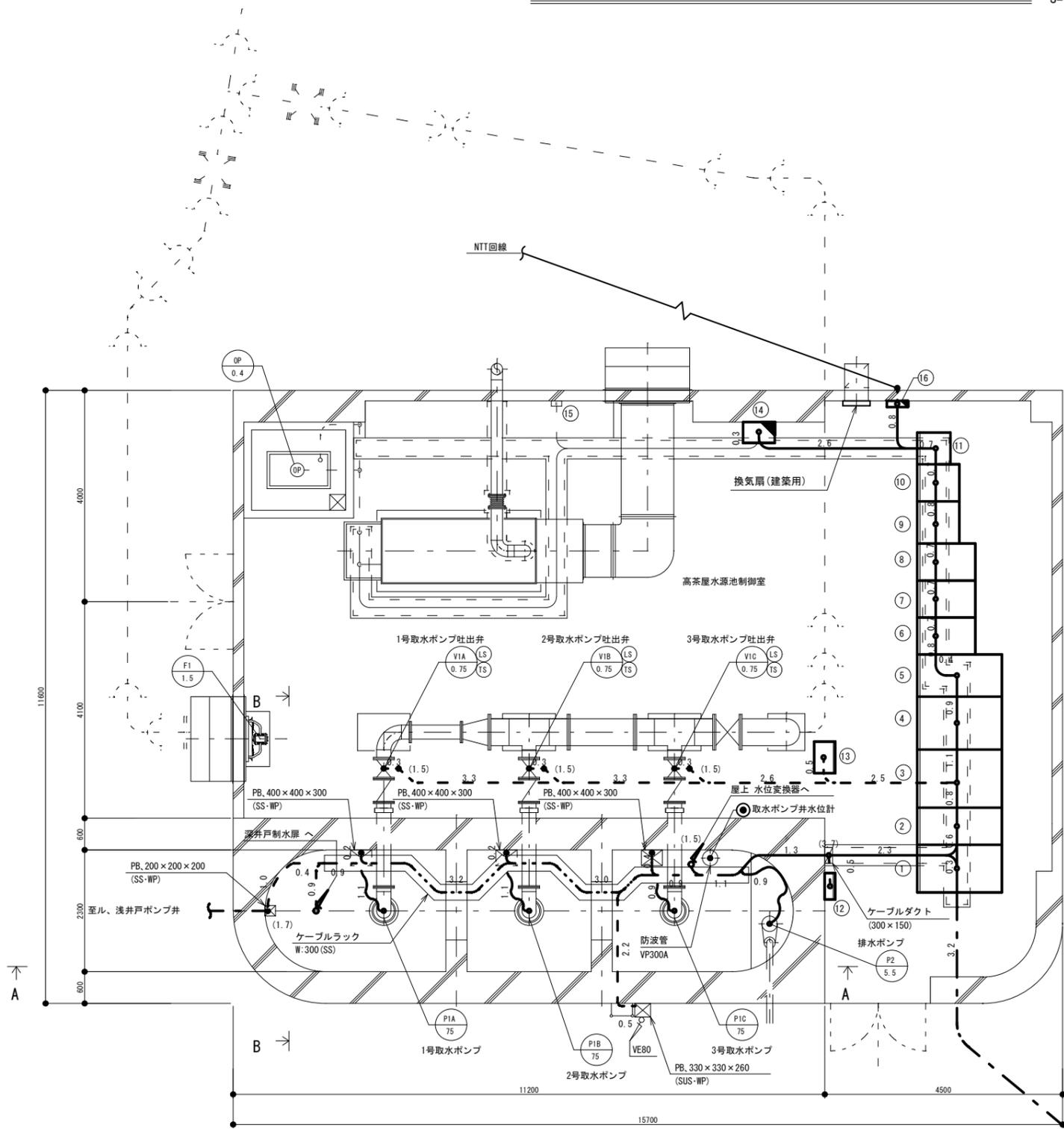
線種別	
	管内配線
	ビット・ダクト配線
	ケーブルラック内配線
	地中埋設配線, 埋込配線

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	水源地 外構配置図(既設)		
縮尺	原図:A1 1:100	図面番号	75/123
津市上下水道事業局			

水源地 制御室配置配線図(既設)

S=1:50

線種別	
— — — — —	管内配線
—————	ビット・ダクト配線
- - - - -	ケーブルラック内配線
— — — — —	地中埋設配線、埋込配線



盤名称一覧

番号	記号	名称	備考
①	HC-1	引込盤	撤去
②	HC-2	受電盤	〃
③	HC-3	主変圧器盤	〃
④	LC-1	切換盤	〃
⑤	LC-2	補機電灯盤	〃
⑥	LP-1	1号ポンプ盤	〃
⑦	LP-2	2号ポンプ盤	〃
⑧	LP-3	3号ポンプ盤	〃
⑨	DC-1	バッテリー盤	〃
⑩	KP-1	計器盤	〃
⑪	S1	遠方監視制御装置	〃
⑫		浅井戸用取水ポンプ制御盤	〃
⑬	LP-4	排水ポンプ盤	〃
⑭		発電機付帯盤	移設
⑮		電灯分電盤(プレーカ盤)	既設
⑯		保安器盤	移設

注 記

- ① 及び太線は、今回撤去を示す。
- ② は、今回移設を示す。
- ③ その他は、既設を示す。

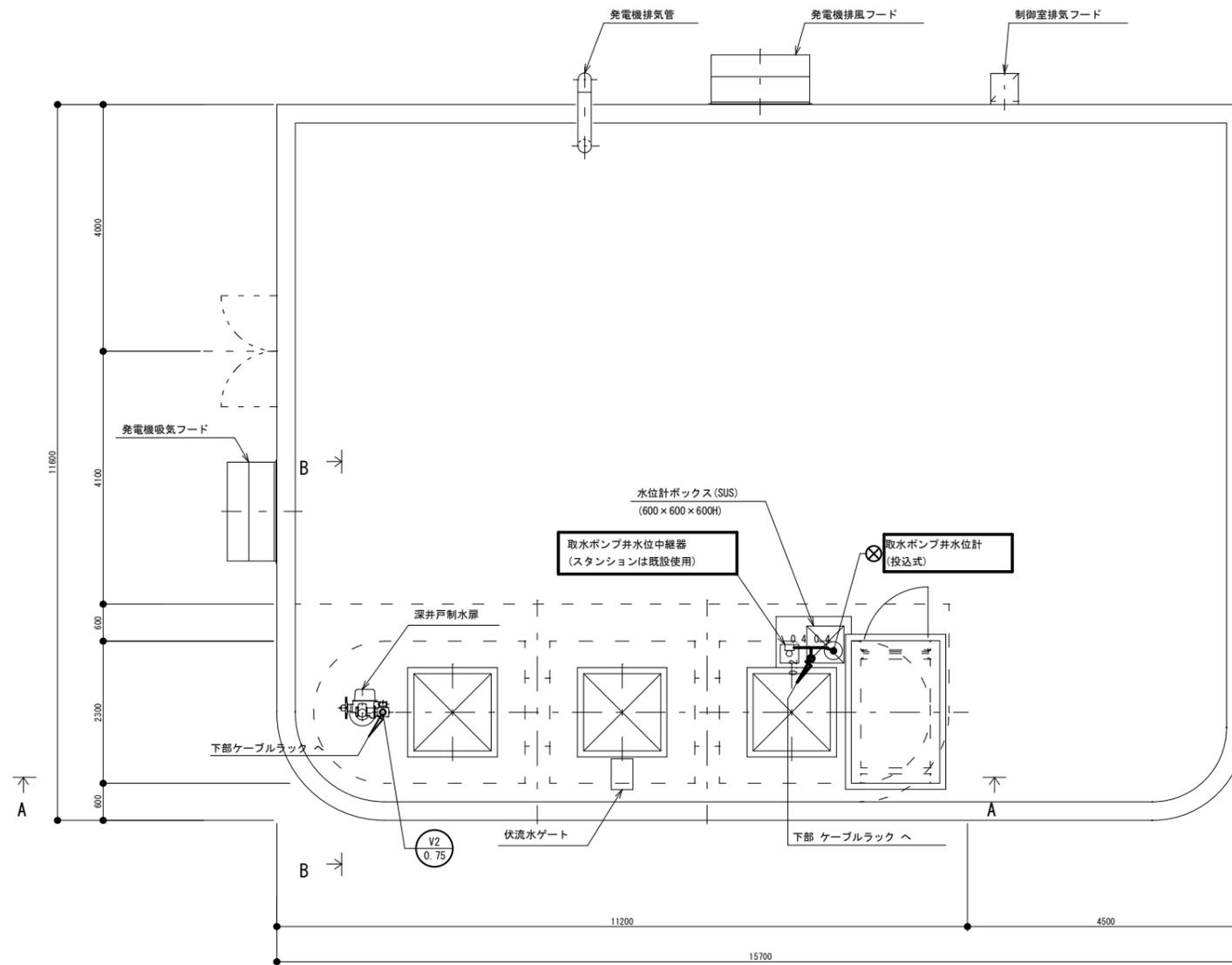
水源池制御室平面図
S=1/50

工事名	令和4年度 水源地第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	水源地 制御室配置配線図(既設)		
縮尺	原図:A1 1:50	図面番号	76/123
津市上下水道事業局			

水源地屋上 配置配線図(既設)

S=1:50

線種別	
— — — — —	管内配線
—————	ビット・ダクト配線
- - - - -	ケーブルラック内配線
— — — — —	地中埋設配線、埋込配線



水源地屋上平面図

S=1/50

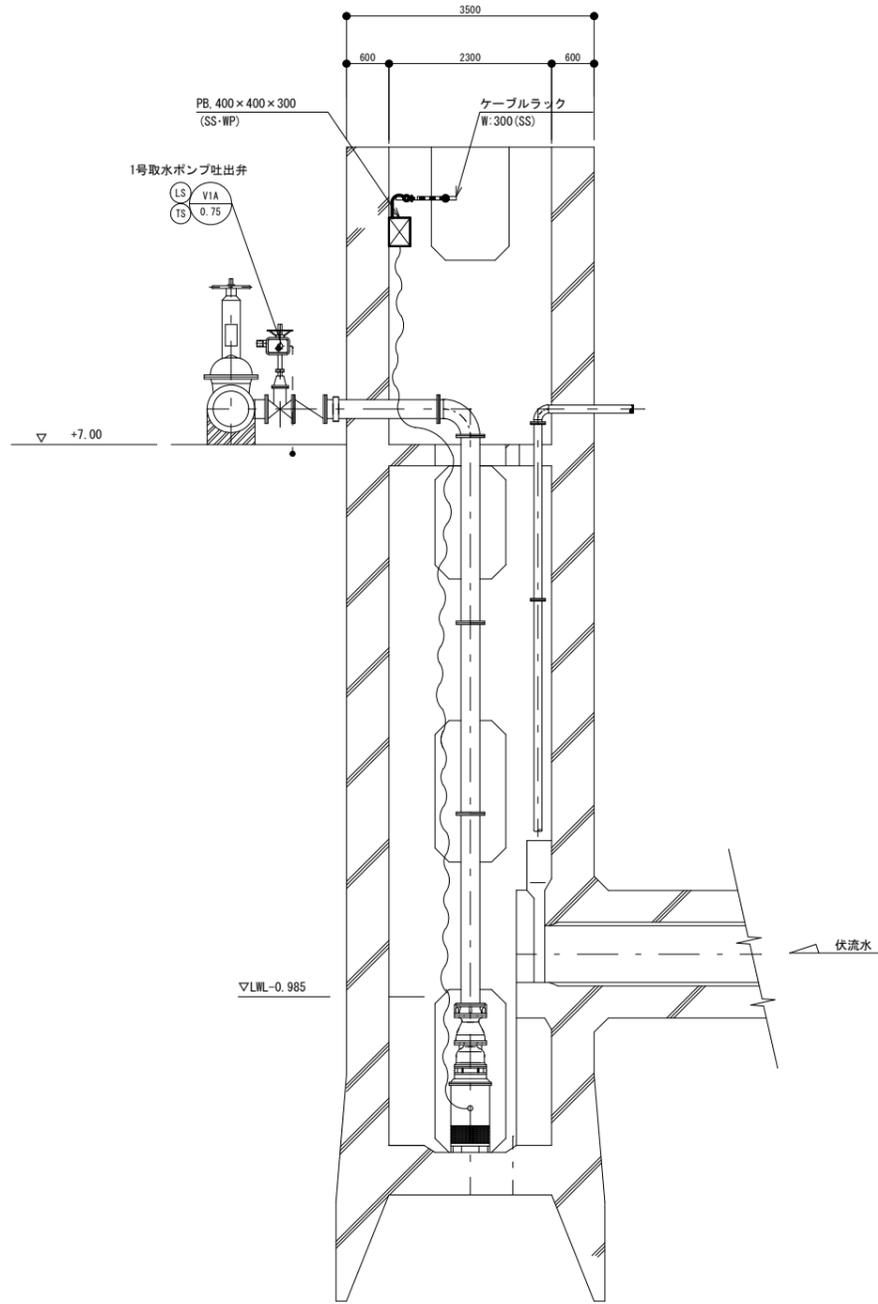
注 記

1. 及び太線は、今回撤去を示す。
2. その他は、既設を示す。

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	水源地屋上 配置配線図(既設)		
縮尺	原図:A1 1:50	図面番号	77/123
津市上下水道事業局			

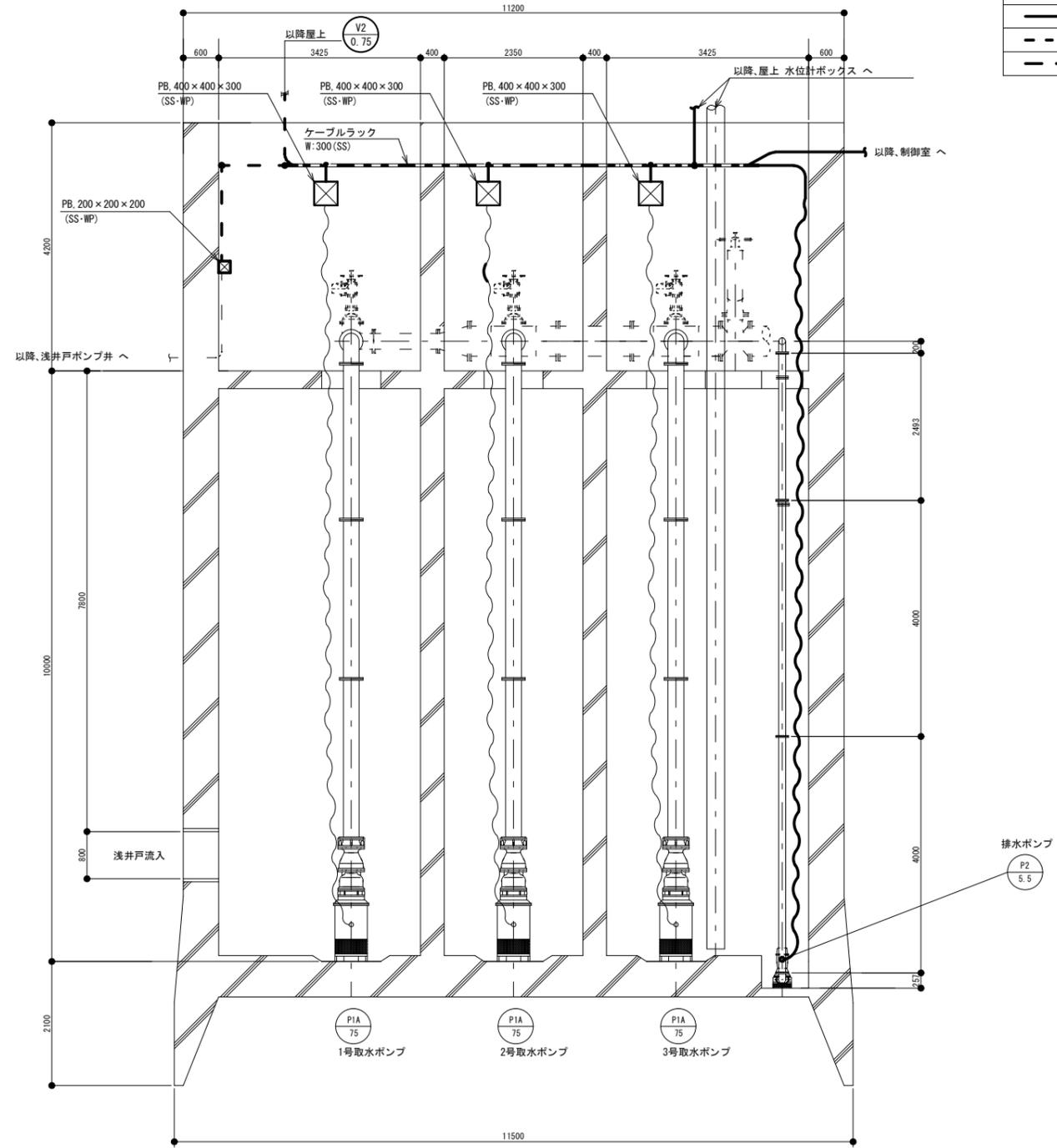
水源地 取水井配置配線図(既設)

S=1:50



B-B断面図

S=1/50



A-A断面図

S=1/50

線種別	
— — — — —	露出配線
— — — — —	ビット・ダクト配線
— — — — —	ケーブルラック内配線
— — — — —	地中埋設配線、埋込配線

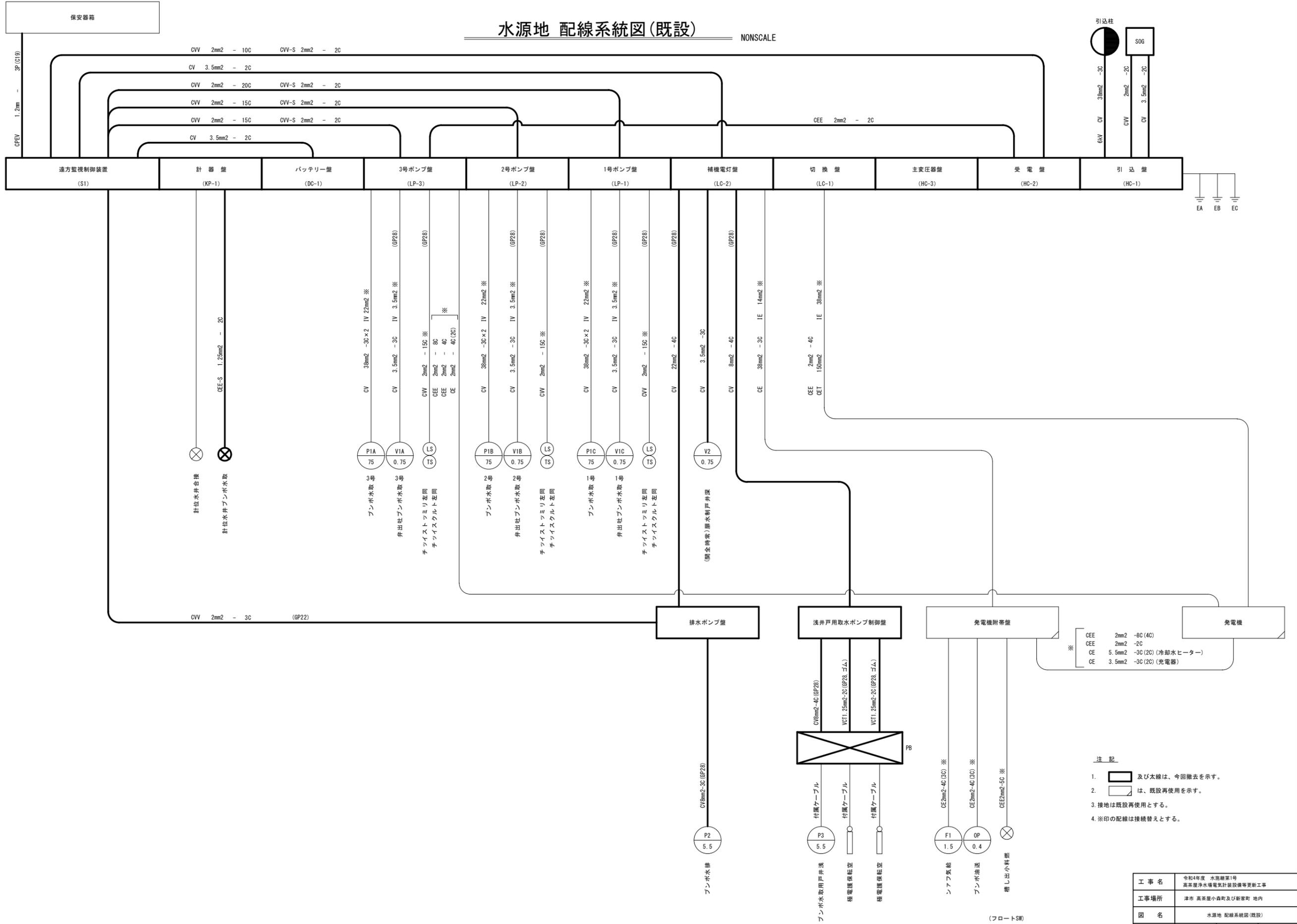
注 記

1. 及び太線は、今回撤去を示す。
2. その他は、既設を示す。

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	水源地 取水井配置配線図(既設)		
縮尺	原図:A1 1:50	図面番号	78/123
津市上下水道事業局			

水源地 配線系統図(既設)

NONSCALE



- ※
- CEE 2mm2 -8C (4C)
 - CEE 2mm2 -2C
 - CE 5.5mm2 -3C (2C) (冷却水ヒーター)
 - CE 3.5mm2 -3C (2C) (充電器)

- 注 記
- 及び太線は、今回撤去を示す。
 - ◻ は、既設再使用を示す。
 - 接地は既設再使用とする。
 - ※印の配線は接続替えとする。

工事名	令和4年度 水指第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	水源地 配線系統図(既設)		
縮尺	NONSCALE	図面番号	79/123
津市上下水道事業局			

(フロント5W)

工事特記仕様書																																		
I. 工事名 令和4年度水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事																																		
II. 工事概要																																		
1. 工事場所	津市高茶屋小森町1700-3																																	
2. 敷地面積	55㎡																																	
3. 工事内容																																		
様名称	管理棟、急遽ろ過池棟																																	
構造	(管理棟)RC造2階建て																																	
建築面積	(管理棟) 391.70㎡																																	
延べ面積	(管理棟) 654.25㎡																																	
工事項目																																		
III. 建築工事仕様																																		
1. 共通仕様																																		
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、公共建築工事標準仕様書(「建築工事編」平成31年版)(以下「標準仕様書」)及び公共建築改修工事標準仕様書(「建築工事編」平成31年版)による。																																		
2. 特記仕様																																		
①項目は、番号に○印の付いたものを適用する。																																		
②特記事項は、○印の付いたものを適用する。																																		
③項目に記載の()内番号は標準仕様書の当該項目、図又は表を示す。																																		
章	項目	特記事項																																
1 一般 共通 事項	①通用基準等	本特記事項に個別に記載の通用基準に加え、以下の基準等を適用する。 1) 建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修(平成28年版) 2) 建築物解体工事共通仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修(平成31年版) 3) 津市公共建築物等木材利用方針																																
	②施工条件	施工方法及び検査に関する事項 ※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。 ※ 工事中の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。 ※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。 ※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低騒音・低振動に努め騒音規制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手するとし又、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。 ※ 工事期間中、近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ周辺道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないように注意を払うこと。 ※ 場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い、汚損等ないようにすること。 ※ 工事車両の出入りについては、安全確保に十分配慮すること。 ※ 大型車両通行時には誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全に十分配慮すること。 ※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。 ※ 工事着手前には、現状把握のために、破損箇所があれば、市監督員立会いのもと写真に記録しておくこと。 ※ 工事期間中、工事に起因し、既存施設に破損等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに原状復帰するとともに市監督員に報告書を提出すること。 ※ 設計図書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。																																
	③発生材の処理等 (1.3.11)	・本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であつて、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。)施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。 分別解体等の方法 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工程</th> <th>作業の有無</th> <th>分別解体等の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>造成等</td> <td>○有・無</td> <td>・手作業 ○手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>基礎・基礎ぐい</td> <td>○有・無</td> <td>・手作業 ○手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>上部構造部分・外装</td> <td>○有・無</td> <td>・手作業 ○手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>○有・無</td> <td>・手作業 ○手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>建築設備・内装等</td> <td>○有・無</td> <td>・手作業 ○手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>その他 ()</td> <td>・有・無</td> <td>・手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table> ○引渡を要するもの(○無) ・特別管理産業廃棄物・有()処理方法() ・石綿含有成形板等解体時の留意点 1.手ばらし等、出来るだけ粉塵の発生しない方法で行うこと。 2.可能であれば湿潤状態(散水)として作業を進めること。 3.飛散されない様にする。こと。 4.保護具及び作業着を着用すること。 5.解体されたボード等は、蓋のある容器に入れること。 6.事前に使用箇所や状況の調査を行い記録すること。 ・再資源化を図るもの・コンクリート塊 ○アスファルトコンクリート塊 ○建設発生木材 引渡を要するもの、再資源化を図るものについては調書を作成し監督員へ提出すること。 引渡を要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係する法律、資源の有効な利用の法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し、監督員にマニフェストA、B2、D票を提示すること。 受注者は、工事着手前及び工完了後に「再生資源利用計画書(実施書)」、「再生資源利用促進計画書(実施書)」を監督員に提出することとし、工事着手前にJACIGが運営する「建設副産物情報交換システム」へのデータ入力、工完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して・当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。 なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物 処理集計表(マニフェストの数量の集計)を超えて請求することはできない。 ○配置する 職種別に可能なものについては積極的に活用すること 1) 本工事に使用する木材は、津市公共建築物等木材利用方針に基づき、木材の利用に努めること。 2) 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放数量等は、F☆☆☆☆以上とする。	工程	作業の有無	分別解体等の方法	造成等	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用	基礎・基礎ぐい	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用	上部構造部分・外装	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用	屋根	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用	建築設備・内装等	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用	その他 ()	・有・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用											
工程	作業の有無	分別解体等の方法																																
造成等	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用																																
基礎・基礎ぐい	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用																																
上部構造部分・外装	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用																																
屋根	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用																																
建築設備・内装等	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用																																
その他 ()	・有・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用																																
	④電気保安技術者 (1.3.3)																																	
	⑦技能士 (1.5.2)																																	
	⑧建築材料等																																	
	⑨化学物質の濃度測定 (1.5.9)	測定対象化学物質(●で示したものとす。) <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用</th> <th>施設用途</th> <th>給水 7kV以下</th> <th>トイレ</th> <th>杉の</th> <th>木材 ベンゾ</th> <th>スチ</th> <th>パジ/加 ベンゾ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>学校施設</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td></td> <td>住宅</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 対象箇所(・図示(図面番号:)・()) 測定方法(・パッシブ法・アクティブ法) 測定時期・() 報告書提出部数 2部 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。 低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定 された建設機械の使用に努めること。 営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修(最新版))に従い撮影する。 提出部数1部 用紙は上質紙とする。 なお、デジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黒板国営整第21号」による。情報電子化について(平成29年3月1日付け ・作成する(・完成図・保安に関する資料・()) (1.7.1) ・完成図作図範囲(設計図を訂正) 完成図はCADにより作成することとし、著作権(著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む)は発注者に移譲するものとする。また、製本2部(原図サイズ)により提出すること。 ・デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。 (A4版用紙に1ページあたり3枚) 1部 箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合や枚数が多くなる場合には、監督員と協議すること。 写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板などで撮影すること。 施工範囲 ・図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強 ・図示した壁、天井の仕上材、下地材の切り込み及び補強 ・駆動装置又は電動建具等の2次側配管配線及び操作スイッチ 施工図 ・設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承認を受けること。 16.設計図 ・図示のベンチマーク(B.M) mm (現状地盤はB.M mm) 工事施工に際し既存部分を汚損又は損傷した場合は、構造・仕上げ共、既存にないらぬ補修すること。 工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により事故発生報告書を監督員が指示する期日までに監督員に提出すること。 また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。 1) 消火器に係る消防法用設備等設置届出書の作成 ・本工事(・建築工事・電気設備工事・機械設備工事) ・別途工事 2) 防火対象物使用開始届出書 書類の作成(建築図面の作成及び建築に関する部分の記入)を行うこと。 労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の受注者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。	適用	施設用途	給水 7kV以下	トイレ	杉の	木材 ベンゾ	スチ	パジ/加 ベンゾ		学校施設	●	●	●	●	●	●		住宅	●	●	●	●	●			その他	●	●	●	●	●	
適用	施設用途	給水 7kV以下	トイレ	杉の	木材 ベンゾ	スチ	パジ/加 ベンゾ																											
	学校施設	●	●	●	●	●	●																											
	住宅	●	●	●	●	●																												
	その他	●	●	●	●	●																												
	⑩特別な材料の工法																																	
	⑪騒音・振動の防止																																	
	⑫工事写真 (1.2.4)																																	
	⑬完成図等 (1.7.1) (1.7.2) (1.7.3)																																	
	⑭完成写真																																	
	⑮設備工事との取合い																																	
	16.設計図																																	
	⑯養生その他																																	
	⑰事故の発生時																																	
	19.消防関係の手続き																																	
	⑳労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置																																	
	㉑不正軽油の使用の禁止	1) 一般事項 市工事の施工に当たり、工事現場で使用し、又は使用させる車両(資機材等の搬出入車両を含む。)並びに建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32(製造等の承認を受ける義務等)の規定に違反する燃料をいう。)を使用してはならない。 2) 調査の協力 受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また受注者は、下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。 3) 是正措置 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。 22. 屋外広告物 屋外広告物を設置する場合は「三重県屋外広告物条例」第23条に規定する屋外広告物の登録事業者であること。																																
	工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事																																
	工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内																																
	図名	建築特記仕様書(1)																																
	縮尺	原図:A1 A3縮尺:5%																																
	図面番号	80/123																																
津市上下水道事業局																																		

6 コンクリート工事

- 1) コンクリートの使用骨材による種類及び強度 (6.2.1) ~ (6.2.4)
- 2) コンクリートの種類 (6.2.1) (表6.2.1)
- 3) コンクリートの仕上り (6.2.5) (表6.2.4) (表6.2.5)
- 4) セメント (6.3.1) (表6.3.1)
- 5) 骨材 (6.3.1)
- 6) コンクリートのH (6.3.1) (表6.3.2)
- 7) 打継ぎ (6.6.4)
- 8) 養生 (6.7.2)
- 9) 型枠 (6.6.4) (6.8.1) (6.8.2) (表6.8.1)
- 10) 寒中コンクリート (6.11.1)
- 11) 暑中コンクリート (6.12.2)

普通コンクリートの設計基準強度

設計基準強度 Fc	適用箇所	施工時期	スランプ
20(N/mm ²)			18(cm)

軽量コンクリートの設計基準強度

設計基準強度 Fc	適用箇所	種類	気乾単位容積質量	スランプ
15(N/mm ²)			1700	15(cm)

・ 常時土又は水に直接接する部分 図示 (図面番号:)

種類 ・ I類 ・ II類
○ 大臣認定品 図示 (図面番号:)

合板せき板を用いる場合の打放し仕上げの種類
・ A種 ・ B種 ・ C種

仕上りの平たんさ
・ a種 ・ b種 ・ c種

種類 ○ 普通ポルトランドセメント、混合セメントA種
・ ()

高炉セメントB種又はフライアッシュセメントB種
・ 適用箇所 図示 (図面番号:)

アルカリシリカ反応性による区分
○ AL (コンクリート中のアルカリ総量を規制)
・ A(安全と認められる骨材を使用)

なお、ALで規制できない場合はAとし、その試験は、施工着手前、工事中1回/6ヶ月かつ産地が変わった場合に信頼できる試験機関で行い、試験に用いる骨材の採取は、請負者立ち会いのもと試験を行う者が、生コン工場のストックヤードから試料を採取して試験を行うこと。

・ 特殊な骨材の使用
・ フェロニッケルスラグ細骨材
・ 銅スラグ細骨材
・ 電気炉酸化スラグ骨材
・ 再生骨材H

混和材料 ・ 図示 (図面番号:)
混和剤の種類、使用方法、使用量
○ 標準仕様書 [6.3.1] (4) (a)、標準仕様書 [6.3.2] (4) (f)
・ ()

混和剤の種類、使用方法、使用量
○ 標準仕様書 [6.3.1] (4) (b)、標準仕様書 [6.3.2] (4) (f)
・ ()

構造体強度補正值 (S) ・ 標準仕様書 [表6.3.2] ・ ()

位置 ・ 標準仕様書 [6.6.4] (1) ・ 図示 (図面番号:)

○ 普通エコセメント使用の場合の湿潤養生期間 ()

材料 ○ 複合合板 (厚さ(mm) ○ 12 ・ ())
打増し厚さ ・ 図示 (図面番号:)
誘発目地、打継ぎ目地、化粧目地の位置、形状及び寸法
・ 図示 (図面番号:)
・ 断熱材の兼用
・ MCR工法用シート

スリーブの材質、規格等
・ 標準仕様書 [表6.8.1] ・ 図示 (図面番号:)

型枠養生期間及び取り外し
・ 普通エコセメント使用の場合の最小養生期間 ()

適用期間 ()
・ 調合管理強度、調合強度を積算温度を基に定める

構造体強度補正值 (S)
○ 5 N/mm² ・ ()

12. マスコンクリート (6.13.1) (6.13.2) (表6.13.1)

13) 非防コンクリート (6.14.1)

14. 流動化コンクリート (6.15.1)

9 防水工事

適用箇所 ・ 図示 (図面番号:)

セメントの種類 ・ 普通ポルトランドセメント
・ 中熱ポルトランドセメント
・ 低熱ポルトランドセメント
・ 高炉セメントB種
・ フライアッシュセメントB種
・ シリカセメント

スランプ ・ 15cm ・ ()

混和剤の種類 ・ 標準仕様書 [6.13.2] (2) (7) ・ ()

混和剤の種類 ・ 標準仕様書 [6.13.2] (2) (4) ・ ()

構造体強度補正值 (S) ・ 標準仕様書 [表16.3.1] ・ ()

コンクリートの種類 ○ 普通コンクリート ・ ()

適用箇所 標準仕様書 [6.14.1]

・ 上記以外の適用箇所 ()

設計基準強度 ・ (15(N/mm²)) ・ () (N/mm²)

スランプ ○ 15cm ・ 18cm

適用箇所
・ 図示 (図面番号:)

種 別	施 工 箇 所

改質アスファルトルーフィングシート

種類 ・ 標準仕様書 [表9.2.3] ~ [表9.2.8] ・ 図示 ()

厚さ ・ 標準仕様書 [表9.2.3] ~ [表9.2.8] ・ 図示 ()

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート

種類 ・ 標準仕様書 [表9.2.5] ~ [表9.2.8] ・ 図示 ()

厚さ ・ 標準仕様書 [表9.2.5] ~ [表9.2.8] ・ 図示 ()

絶縁用シート

・ ポリエチレンフィルム (厚さ 0.15mm以上)

・ フラットヤークロス (70g/m²)

押え金物

・ アルミ製 L30×15×2.0 ・ 図示 (図面番号:)

断熱材

・ 屋根保護防水断熱工法

種類 () 厚さ () mm

・ 屋根露出防水断熱工法

種類 () 厚さ () mm

屋根保護防水

立ち上がり部の保護コンクリート ・ 図示 (図面番号:)

乾式保護材 ・ 使用する

立ち上がり部保護れんが ・ JIS R 1250 ・ ()

脱気装置

・ 設置数量 図示 (図面番号:) 種類 ()

屋根露出防水における仕上塗料

・ 図示 (図面番号:) 種類 () 使用量 ()

屋内防水密着工法における保護層

・ 図示 (図面番号:)

E-1の工程3 ・ 行う ・ 行わない

防水層の下地モルタル塗り

・ 図示 (図面番号:)

立ち上がりのコンクリート打放し仕上げの種類

種類 ・ B種 ・ ()

屋根露出防水絶縁断熱工法

ルーフドレン回り及び立ち上がり部周辺断熱材の張りじまい位置

・ 図示 (図面番号:)

保護コンクリートの厚さ

こて仕上げ ・ 水下 80mm以上 ・ ()

床タイル張り ・ 水下 60mm以上 ・ ()

立ち上がり部の保護方法

・ 乾式保護材 ・ れんが押え ・ コンクリート押え

・ モルタル押え (屋内等) ・ ()

屋上排水溝

・ 図示 (図面番号:)

2. 改質アスファルトシート防水 (9.3.2) (9.3.3) (表9.3.1) ~ (表9.3.3)

改質アスファルトシート

種類 ・ 標準仕様書 [表9.3.1] ~ [表9.3.3] ・ 図示 ()

厚さ ・ 標準仕様書 [表9.3.1] ~ [表9.3.3] ・ 図示 ()

粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート

種類 ・ 標準仕様書 [表9.3.1] ~ [表9.3.3] ・ 図示 ()

押え金物の材質、形状、寸法

・ アルミニウム製 L-30×15×2.0(mm) ・ ()

厚さ ・ 標準仕様書 [表9.3.1] ~ [表9.3.3] ・ 図示 ()

仕上塗料

・ 図示 (図面番号:) 種類 () 使用量 ()

脱気装置

・ 設置数量 図示 (図面番号:) 種類 ()

断熱材

・ 屋根露出防水絶縁断熱工法

種類 () 厚さ () mm

防護用シートの設置 ・ 有り ・ 無し

S-92又はS1-92で立上りを接着工法

立ち上がり面のシート厚さ ・ 1.5mm ・ () mm

屋内保護密着工法

モルタル塗り厚さ ・ () mm

立ち上がり部の保護モルタル塗厚さ ・ 7mm以下 ・ () mm

目地処理

PC下地 ・ 図示 (図面番号:)

増張り (S-F1、SI-F1)

PC入隅部 ・ 図示 (図面番号:)

機械的固定工法

風圧力に対応した工法 ・ 図示 (図面番号:)

4) 塗膜防水 (9.5.3) (表9.5.1) (表9.5.2)

施 工 箇 所	種 別
	X-1
屋根	X-2
	Y-1
	Y-2

5. ケイ酸質系塗布防水 (9.6.1) (9.6.3) (9.6.4) (表9.6.1) (表9.6.2)

防水層の下地

壁及び天井部の仕上げ ・ コンクリート打放し仕上げ (B種) ・ 図示 (図面番号:)

下地処理 ・ 標準仕様書 [9.6.4] (2) ・ ()

・ 標準仕様書 [表9.7.1] による

施 工 箇 所	目 地 寸 法	種 類
サッシ廻り	10×10	MS-2

接着性試験

・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験

6) シーリング (9.7.2) (9.7.3) (表9.7.1) (9.7.5)

1. 長尺金属板葺 (13.2.2) (13.2.3) (表13.2.1)

屋根葺形式	材 種	厚 さ (mm)	下葺の種類	備 考
	・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金メッキ鋼板	・ 0.4	・ アスファルトルーフィング940	

風圧力及び積雪荷重に対応した工法

・ 図示 (図面番号:)

雪止め

・ 図示 (図面番号:)

2. 折板葺 (13.3.2) (13.3.3) (表13.3.1)

緊結方法	板厚(mm)	山の高さ(mm)	山のピッチ(mm)	耐力区分
・ 重ね形	・ 0.8	・ 90	・ ()	・ ()
	・ 0.6	・ ()	・ ()	・ ()

軒先面戸板

・ あり

・ なし

タイドフレーム 材料 ・ ()

断熱材 種別 ・ ガラス繊維シート ・ ()

厚さ(mm) ・ 5 ・ ()

防火性能 ・ ()

風圧力及び積雪荷重に対応した工法

・ 図示 (図面番号:)

けらば納め ・ けらば包み ・ ()

3. 粘土瓦葺 (13.4.2) (13.4.3)

種 類	大 小 寸 法	産 地	役 務 の 種 類	葺 工 法

凍害試験 ・ 行う ・ 行わない

雪止の瓦 ・ 使用する

瓦枝木の材質、寸法 ・ 杉 21×15 ・ ()

棟補強用心材の材質、寸法 ・ 杉 40×30 ・ ()

棟補強等に使用する金物等の材質、形状、寸法、留付け方法

・ 図示 (図面番号:)

下葺材の種類 ・ ()

風圧力及び積雪荷重に対応した工法 ・ 図示 (図面番号:)

枝木の留付け工法 ・ 図示 (図面番号:)

葺の工法 ・ 標準仕様書 [13.4.3] (4) ・ 図示 (図面番号:)

4) とい (13.5.2) (表13.5.1) (表13.5.2) (13.5.3) (表13.5.5)

材種 ○ 硬質ポリ塩化ビニル管(カラー) ・ 配管用鋼管(白管) ・ ()

耐酸被覆鋼板 材質等 ・ ()

受金物及び足金物の材質、形状、取付け間隔

○ 図示 (図面番号:)

軒といの取付け間隔 (多雪地域) ・ 0.5m以下 ・ ()

鋼管装といの防露巻工法

・ 標準仕様書 [表13.5.5] ・ ()

工 事 名	令和4年度 水施継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 市内
図 名	建築特記仕様書(3)
縮 尺	原図:A1 A3縮尺:85%
図面番号	82/123

津市上下水道事業局

14 金属工事	①ステンレス (14.2.1)	表面仕上げ HL仕上げ	()
	②アルミニウム (14.2.2) (表14.2.1)	表面処理の種別 ・ AB-1 ・ AB-2 ・ AC-1 ・ AC-2 ・ BA-1 ・ BA-2 ・ BB-1 ・ BB-2 ・ BC-1 ・ BC-2 常温乾燥形の塗装 陽極酸化被膜の着色方法 二次電解着色 陽極酸化被膜の色合い等	()
	3.鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.3)(表14.2)	亜鉛めっきの種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 ・ F種	()
	④軽量鉄骨 天井下地 (14.4.2) (表14.4.1) (14.4.3) (表14.4.2) (14.4.4)	野縁などの種類 屋内 19形 屋外 25形 屋外の野縁受等の間隔 図示(図面番号:) 吊りボルトの補強方法(@900mm間) 図示(図面番号:) 吊りボルトの水平補強、斜め補強 ・ 1.5≦天井ふところ≦3.0m 標準仕様書[14.4.4](8) 図示(図面番号:) ・ 天井ふところ>3.0m 図示(図面番号:) ・ 耐震天井 図示(図面番号:) ・ 耐風圧の補強 図示(図面番号:)	()
	⑤軽量鉄骨壁 下地 (14.5.3) (表14.5.1) (14.5.4)	スタッド、ランナーの種類 標準仕様書[表14.5.1] 図示(図面番号:) スタッドの高さ5m超 図示(図面番号:) 出入口、開口部の補強 標準仕様書[14.5.4](4) ()	()
	6.金属成形板 板張り (14.6.2) (14.6.3)	施工箇所 種別 ・ アルミニウム ・ ステンレス ・ 鋼 形状 ・ スパンドレル形 ・ パネル形 表面処理 -	()
	7.アルミニウム 製笠木 (14.7.2) (14.7.3) (表14.7.1)	部材の種類 175形 250形 300形 350形 表面処理 - 固定方法 図示(図面番号:) 風圧力及び積雪荷重に対応した工法 図示(図面番号:)	()
	8.手すり (14.8.2)	材種 表面処理の種別 施工箇所 アルミニウム 標準仕様書[表14.2.1]の種別(種) () スロープ・階段 鋼 標準仕様書[表14.2.2]の種別(種) () ステンレス HL程度 ()	()
	9.タラップ (14.8.3)	材種 表面処理の種別 施工箇所 鋼 標準仕様書[表14.2.2]の種別(種) () ステンレス -	()
	⑩天井見切縁 ⑪点検口	材種 アルミニウム合金製 塩化ビニル製 取付箇所 材種 寸法 形式 天井 アルミニウム製 450角 600角 隠縁タイプ 目地タイプ 床 アルミニウム製 450角 600角	()

15 左官工事	1.ラス系下地 (15.2.4)	通気工法 二層下地 単層下地 直張り工法 ラスモルタル下地 ラスシートモルタル下地 ラス及び補強用平ラス 素材による区分 種類 質量(kg/m ²) () () ()		
	2.せっこうボード その他のボード下地 (15.2.5)	ラスシート 山高 山ピッチ(mm) 質量(kg) 溶接ピッチによる区分 () () () ()		
	3.こまい下地 (15.2.6)	外張断熱工法 図示(図面番号:) 耐力壁、防火構造等の指定 図示(図面番号:) ステープルの形状、寸法 図示(図面番号:) 換気口部の措置 標準仕様書(木造)[11.4.3] ()		
	④モルタル塗り (15.3.2) (15.3.5)	せっこうボード、せっこうラスボードの種類、厚さ 図示(図面番号:) () 木質系セメント板の種類、厚さ 図示(図面番号:) () 耐力壁の指定 図面(図面番号:) 木ずり用小幅板の種類 図示(図面番号:)		
	5.セルフレビング (15.5.2) (表15.5.1)	材料 現場調合材料 既調合材料 既製目地材 使用する 図示(図面番号:) 床の目地 図示(図面番号:) 下地モルタル、下地調整塗材の接着力試験(外壁タイル張り等) 実施する		
	⑥仕上塗材仕上 (15.6.2) (表15.6.1)	種類 せっこう系 セメント系		
	種類	呼び名	仕上形状	工法
	薄付仕上塗材	・ 外装薄塗材E ・ 内装薄塗材E ()	・ 砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状 ・ 砂壁状ジュラック ()	・ 吹付け ()
	厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材C ()	スタックコ状 ・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起こし ・ かき落とし ()	・ 吹付け () ・ こて ()
	複層仕上塗材	・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E ()	スタックコ状 ・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起こし ()	・ 吹付け () ・ ローラー ()
複層仕上塗材	・ 複層塗材E ・ 複層塗材RE ・ 防水型複層塗材E ・ 防水型複層塗材RE ()	・ ゆず肌状 ・ 凸部処理 凹凸状 ()	・ ローラー () ・ 吹付け ()	
軽量骨材 仕上塗材	・ 吹付用軽量塗材 ・ こて塗用軽量塗材	・ 砂壁状 ・ 平たん状	・ 吹付け ・ こて	
内装薄塗材、内装厚塗材(吸放湿性を有するもの) ・ JIS A 6909 調湿形 複層仕上塗材の耐候性 耐候形3種 () 外装厚塗材Cの上塗材 ・ セメントスタッコ以外の場合 材所要量(kg/m ²)				

16 建具工事	(表15.6.2)	複層仕上塗材の上塗材の種類 樹脂種類 溶媒種類 外観 ・ アクリル系 ・ 溶剤系 ・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック ・ 弱溶剤系 ・ 艶有 ・ 艶無 ・ シリカ系 ・ 水系 ・ 艶無 ・ ポリウレタン系 ・ 溶剤系 ・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック ・ 弱溶剤系 ・ 艶有 ・ 艶無 ・ 水系 ・ 艶有 ・ 艶無 ・ アクリルシリコン系 ・ 溶剤系 ・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック ・ 弱溶剤系 ・ 艶有 ・ 艶無 ・ 水系 ・ 艶有 ・ 艶無 ・ ふっ素系 ・ 溶剤系 ・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック ・ 弱溶剤系 ・ 艶有 ・ 艶無 ・ 水系 ・ 艶有 ・ 艶無
	(15.6.4)	ALCパネルの内壁目地 V形目地付き ()
	7.マステック産 材型り (15.7.2) (表15.7.1)	種別 A種 B種
	8.せっこう プaster塗り (15.8.2) (15.8.3)	材料 下塗り、中塗り 既調合プaster 現場調合プaster 上塗り 既調合プaster しっくい塗り
	10.しっくい塗り (15.10.1) (15.10.2) (15.10.3) (表15.10.1) (表15.10.2)	下地 木ずり こまい土壁塗り せっこうラスボード せっこうボード () 材料 現場調合材料 標準仕様書[15.10.2](1)(7) 既調合材料 標準仕様書[15.10.2](1)(4) しっくい塗材の種類等 () 調合及び各層の塗厚 木ずり下地 標準仕様書[表15.10.1] () こまい土壁下地 標準仕様書[表15.10.2] () その他の下地 ()
	11.こまい壁塗り (15.11.2) (15.11.3) (15.11.4) (15.11.5) (表15.11.2) (表15.11.8) (表15.11.9)	のりの種類 土壁用 ふのり つのみ ぎんなんそう 粉末海藻 () 砂壁用 ふのり つのみ こんにやくのり にかわ 合成高分子系混和剤 () 色土の種類 土物仕上げ () 大津仕上げ () 色砂の種類 () 下塗りの調合 標準仕様書[表15.11.2] () 塗厚 標準仕様書[表15.11.8] () 耐力壁の指定 図示(図面番号:) 工程種別 A種 B種
	12.ロックウール 吹付け (15.12.3)	仕上げ吹付け厚さ () mm
	1.防火戸 (16.1.3)	防火戸の指定 図示(図面番号:) ヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器と連動するもの 図示(図面番号:)
	2.見本の製作等 (16.1.4)	建具見本の製作 実施する 特殊な建具の取組 実施する
	3.防犯建物部品 (16.1.6) (16.2.2) (16.2.4) (表16.2.1) (表16.2.2) (表14.2.2) (16.2.5)	防犯建物部品 図示(図面番号:) 外部建具の性能等級等 コンクリート系下地、鉄骨下地 A種 B種 C種 () 木下地 D種 E種 () 表面処理 種別 () 標準色 特注色 内部建具 表面処理 種別 () 標準色 特注色

17 電気工事	5.網戸等 (16.2.3)	形式 可動式 固定式 防虫網 網の材質 合成樹脂 ガラス繊維入り合成樹脂 ステンレス(SUS316) () 線径 φ25mm以上 () 網目 16メッシュ 18メッシュ () 防鳥網 網の材質 ステンレス(SUS304) () 線径 1.5mm () 網目寸法 15メッシュ ()
	6.樹脂製建具 (16.3.2) (16.3.3) (16.3.4) (表16.3.1) ~(表16.3.4)	外部建具の性能等級等 コンクリート系下地、鉄骨下地 A種 B種 C種 () 木下地 D種 E種 () 外部建具の遮音性能等級 T-A種 T-B種 () 外部建具の断熱性能等級 H-A種 H-B種 H-C種 () ガラス 複層ガラス () 建具特見込み寸法 図示(図面番号:) 表面色 標準色 特注色 水切り板 ぜん板 図示(図面番号:) 建具周りの止水処理(外部に面するもののみ) 製造所の仕様による ()
	⑦鋼製建具 (16.4.2) (表16.4.1) (表16.2.1) (16.4.4) (表16.4.2)	簡易気密型ドアセット 図示(図面番号:) 外部建具の耐風圧性 S-4 S-5 S-6 防音ドア、防音サッシの遮音性 (等級) 断熱ドア、断熱サッシの断熱性 (等級) 耐震ドアの面内変形追随性 (等級) 鋼板類の厚さ [表16.4.2] 図示(図面番号:) H)2400超 又は W)950超 図示(図面番号:)
	⑧鋼製軽量建具 (16.5.2) (16.5.3) (16.5.4) (表16.5.1)	簡易気密型ドアセット 図示(図面番号:) 防音ドア、防音サッシの遮音性 (等級) 断熱ドア、断熱サッシの断熱性 (等級) 耐震ドアの面内変形追随性 (等級) 鋼板類の表面仕上げ 塗装 ビニル被覆鋼板 カラー鋼板 ステンレス鋼板(HL・鏡面) 召し合せ、縦小口包み板等の材質 鋼板 ステンレス鋼板 アルミニウム合板押出形材 鋼板類の厚さ [表16.5.1] 図示(図面番号:) H)2400超 又は W)950超 図示(図面番号:)
	9.ステンレス製 建具 (16.6.2) (16.6.3) (16.6.4) (16.6.5) (表16.4.1)	簡易気密型ドアセット 図示(図面番号:) 外部建具の耐風圧性 S-4 S-5 S-6 防音ドアセット、防音サッシの遮音性 (等級) 断熱ドアセット、断熱サッシの断熱性 (等級) 耐震ドアセットの面内変形追随性 (等級) ステンレス鋼板 SUS304 () 表面仕上げ HL 鏡面仕上げ 曲げ加工 普通曲げ 角出し曲げ 建具材の含水率 A種 B種 C種 フラッシュ戸、戸ぶずまの合板 接着の程度 1類(水掛り)、2類(その他) ()
	10.木製建具 (16.7.2) (16.7.3) (表16.7.1) (表16.7.6) (表16.7.7)	接着の程度 1類(水掛り)、2類(その他) ()

工事名	令和4年度 水施第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 市内
図名	建築特記仕様書(4)
縮尺	原図:A1 A3縮尺:80%
図面番号	83/123
津市上下水道事業局	

<p>(表16.7.3) フラッシュ戸の形状</p> <p>(16.7.4) 表面板の厚さ ・ 標準仕様書[表16.7.6] ・ ()</p> <p>(16.8.2) 引戸の召合せ ・ いんろう付き 図示(図面番号:)</p> <p>(表16.8.4) かまち戸 かまち、鏡板の樹種 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>(表16.8.5) ふすま 種別 ・ I型 ・ II型</p> <p>上張の種類 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>縁の仕上げ ・ 図示(図面番号:)</p> <p>枠及びくつずりの材料 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>各木製建具の見込み寸法 ・ 標準仕様書[表16.7.7]</p> <p>・ 図示(図面番号:)</p> <p>戸車、レールの外径等 ・ 標準仕様書[表16.8.5] ・ ()</p> <p>11) 建具用金物</p> <p>(16.8.2) マスターキー ・ 製作する ・ 製作しない</p> <p>(表16.8.1) キーボックス ・ 要 ○ 不要</p> <p>(16.8.3) 金物の種類、見え掛り部等の材質等</p> <p>(16.8.4) 標準仕様書[表16.8.1] ・ 図示(図面番号:)</p> <p>(表16.8.2) 丁番の枚数、大きさ</p> <p>(表16.8.3) 金属製建具 ・ 標準仕様書[表16.8.2] ・ ()</p> <p>(表16.8.4) 樹脂製建具 ・ 標準仕様書[表16.8.3] ・ ()</p> <p>木製建具 ・ 標準仕様書[表16.8.4] ・ ()</p> <p>レバーハンドル、クレセント等の取付け位置</p> <p>・ 図示(図面番号:)</p> <p>12) 自動ドア開閉装置</p> <p>(16.9.2) 駆動装置の性能値</p> <p>多機能トイレ出入口以外 ・ 標準仕様書[表16.9.1] ・ ()</p> <p>多機能トイレ出入口 ・ 標準仕様書[表16.9.2] ・ ()</p> <p>(表16.9.1) 検出装置の性能</p> <p>標準仕様書[表16.9.3] ・ ()</p> <p>(表16.9.2) 戸の開閉方法 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>(表16.9.3) 引き戸用検出装置の種類 ・ ()</p> <p>(表16.9.4) 凍結防止装置 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>13) 自閉式上吊り引戸装置</p> <p>(16.10.1) 性能値</p> <p>標準仕様書 [表16.10.1] ・ ()</p> <p>14) 重量シャッター</p> <p>(16.11.2) シャッターの種類 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>(表16.11.1) 開閉方式 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>(表16.11.3) 管理用シャッター、外壁用防火シャッター</p> <p>耐風圧強度(Pa 以上)</p> <p>保護装置の設置箇所 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>管理用シャッターのシャッターケース ・ 図示(図面番号:)</p> <p>鋼板の種類 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・ ()</p> <p>15) 軽量シャッター</p> <p>(16.12.2) 開閉方式 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>(表16.12.1) 耐風圧強度(Pa 以上)</p> <p>保護装置の設置箇所 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>(16.12.3) スラットの材質、めっき付着量</p> <p>(16.12.4) ・ JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 ・ ()</p> <p>・ JIS G 3322 ・ A290 ・ ()</p> <p>スラットの形状</p> <p>・ インターロック形 ・ オーバーラッピング形</p> <p>16) オーバーヘッドドア</p> <table border="1" data-bbox="237 1417 742 1575"> <thead> <tr> <th>セクション材料</th> <th>開閉方式</th> <th>収納形式</th> <th>ガイドレール</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ スチールタイプ</td> <td>・ バランス式</td> <td>・ スタンダード形</td> <td>・ 溶融亜鉛</td> </tr> <tr> <td>・ アルミニウムタイプ</td> <td>・ チェーン式</td> <td>・ ローヘッド形</td> <td>めっき鋼板</td> </tr> <tr> <td>・ ファイバーグラスタイプ</td> <td>・ 電動式</td> <td>・ ハイリフト形</td> <td>・ ステンレス</td> </tr> </tbody> </table> <p>耐風圧性能の区分 JIS A 4715 ・ ()</p> <p>保護装置の設置箇所 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>17) ガラス</p> <p>(16.14.2) 板ガラスの種類、厚さ、特性による種類等 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>(16.14.3) 留め材 ○ シーリング ・ ガスケット()</p> <p>(16.14.4) ガラス溝の寸法、形状等</p> <p>○ 製造所の仕様による ・ 図示(図面番号:)</p> <p>熱線反射ガラスの映像調整 ・ 実施する</p>	セクション材料	開閉方式	収納形式	ガイドレール	・ スチールタイプ	・ バランス式	・ スタンダード形	・ 溶融亜鉛	・ アルミニウムタイプ	・ チェーン式	・ ローヘッド形	めっき鋼板	・ ファイバーグラスタイプ	・ 電動式	・ ハイリフト形	・ ステンレス	<p>18) 塗装工事</p> <p>1) 材料</p> <p>2) 施工一般</p> <p>(18.1.4) 塗料塗り</p> <p>(18.2.2) 種類</p> <p>~(18.14.2)</p> <table border="1" data-bbox="920 346 1439 661"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">下地の種類</th> <th rowspan="2">素地ごしらえ</th> <th rowspan="2">錆止め塗料の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SOP</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> <td>鉄鋼面</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>EP</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> <td>ボード面</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> <td></td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 耐候性塗料塗り(DP)</p> <table border="1" data-bbox="920 682 1439 850"> <thead> <tr> <th>下地の種類</th> <th>施工箇所</th> <th>上塗り等級</th> <th>コンクリート、ECP面における種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 1級 ・ 2級 ・ 3級</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> </tr> </tbody> </table> <p>4) オイルステイン処理</p> <p>塗料 ・ ()</p> <p>19) 内装工事</p> <p>1) ビニル床シート</p> <p>張り</p> <table border="1" data-bbox="920 955 1439 1039"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>色柄</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>継目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ FS</td> <td>○ 無地 ・ 柄物</td> <td>○ 2.0</td> <td>○ 溶接 ・ 突付け</td> </tr> </tbody> </table> <p>接着剤の種類、施工箇所</p> <p>セメント系下地、木質系下地以外 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>2) ビニル床タイル</p> <p>張り</p> <table border="1" data-bbox="920 1102 1439 1249"> <thead> <tr> <th>寸法・色合</th> <th colspan="2">種類</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 300×300 ()</td> <td>・ コンポジションビニル床タイル (KT)</td> <td>半硬質</td> <td>・ 2.0</td> </tr> <tr> <td>・ 450×450 ()</td> <td>・ コンポジションビニル床タイル (KT)</td> <td>軟質</td> <td>・ ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ ホモジニアスピニルタイル</td> <td></td> <td>・ ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>接着剤の種類、施工箇所</p> <p>セメント系下地、木質系下地以外 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>3) 特殊機能床材</p> <p>○ 帯電防止ビニルシート・床タイル 寸法(mm)</p> <p>厚さ(2.0 mm) 種類()</p> <p>・ 視覚障害者用床タイル</p> <p>種類(・ ビニル床タイル ())</p> <p>形状(・ 300×300 ())</p> <p>・ 耐動荷重性床シート</p> <p>種類() 寸法() 厚さ(mm)</p> <p>・ ゴム床タイル</p> <p>色柄() 種類() 寸法() 厚さ(mm)</p> <p>接着剤の種類、施工箇所</p> <p>セメント系下地、木質系下地以外 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>・ 防汚り性床シート・床タイル 種類() 寸法() 厚さ()</p> <p>4) ビニル幅木</p> <p>種類 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>高さ ・ 図示(図面番号:) ○ 60mm</p> <p>厚さ ・ 図示(図面番号:) ○ 1.5mm以上</p> <p>5) 施工</p> <p>(19.2.3) 下地 ○ モルタル ・ 木造(・ ボード)</p> <p>目地処理工法 ○ 突付け ○ 熱溶接工法</p>	種類	種別	施工箇所	下地の種類	素地ごしらえ	錆止め塗料の種類	SOP	・ A種 ・ B種		鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種		EP	・ A種 ・ B種		ボード面	・ A種 ・ B種			・ A種 ・ B種			・ A種 ・ B種		下地の種類	施工箇所	上塗り等級	コンクリート、ECP面における種別			・ 1級 ・ 2級 ・ 3級	・ A種 ・ B種 ・ C種	種類	色柄	厚さ(mm)	継目	○ FS	○ 無地 ・ 柄物	○ 2.0	○ 溶接 ・ 突付け	寸法・色合	種類		厚さ(mm)	・ 300×300 ()	・ コンポジションビニル床タイル (KT)	半硬質	・ 2.0	・ 450×450 ()	・ コンポジションビニル床タイル (KT)	軟質	・ ()		・ ホモジニアスピニルタイル		・ ()	<p>18) ガラスブロック</p> <p>積み</p> <p>(16.14.5) 表面形状、寸法、厚さ ・ 図示(図面番号:)</p> <p>壁用金属枠、補強材 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>カ骨の材質等 ・ SUS304、φ5.5はしご形状補筋、単筋 ・ ()</p> <p>化粧目地モルタルの色 ・ ()</p> <p>シーリング材の種類 ・ ()</p> <p>化粧カバーの材質、形状等 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>風圧力に対応した工法 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>アンカー等の留付け間隔(木下地の場合) ・ 図示(図面番号:)</p> <p>目地幅、伸縮調整目地 ・ 標準仕様書[16.14.5](2)(ウ) ・ ()</p> <p>6) カーペット敷き</p> <p>(19.3.2) 織りじゅうたん</p> <table border="1" data-bbox="1617 94 2136 199"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>色柄</th> <th>パイル形状</th> <th>織り方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td>・ 無地 ・ 柄物 (標準品)</td> <td>・ ループ ・ カット</td> <td>・ ウィルトンカーペット ・ ダブルフェースカーペット ・ アキスミンスターカーペット</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1617 210 2136 304"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>色柄</th> <th>パイル形状</th> <th>パイル長・寸法・能率</th> <th>工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ タフテッドカーペット</td> <td>・ 無地 ・ 柄物</td> <td>・ ループ ・ カット</td> <td>パイル長 ・ 5~7mm ・ 4~6mm</td> <td>・ グリフバー ・ 全面接着</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1617 315 2136 367"> <tbody> <tr> <td>・ ニードルパンチカーペット</td> <td>・ 無地 ・ 柄物</td> <td></td> <td>総厚さ ・ ()</td> <td>・ 全面接着</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1617 378 2136 441"> <tbody> <tr> <td>○ タイルカーペット</td> <td>○ 無地 ・ 柄物</td> <td>○ ループ ・ カット</td> <td>総厚さ、サイズ ○ 5.5mm ○ 500角</td> <td>○ 全面接着</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 帯電性(人体帯電圧の値3kV以下)</p> <p>タイルカーペットの敷き方(全面接着工法)</p> <p>平場 ・ 市松敷き ・ 模様流し ・ 図示(図面番号:)</p> <p>階段部分</p> <p>・ 市松敷き ・ 模様流し ・ 図示(図面番号:)</p> <p>下敷き材 ・ 第2種2号、呼び厚さ8mm</p> <p>・ 図示(図面番号:)</p> <p>見切り、押え金物</p> <p>・ 材質() ・ 種類()</p> <p>・ 形状(図面番号:)</p> <p>織りじゅうたんの接合法 ・ ヒートボンド工法 ・ ()</p> <p>見切り、押え金物</p> <p>仕上げ</p> <p>・ 材質() ・ 種類()</p> <p>・ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ ・ つや消し仕上げ</p> <p>・ エポキシ樹脂塗床材(JIS K 5970)</p> <p>工法、仕上げ</p> <p>・ 薄膜流しのべ工法(・ 平滑 ・ 防滑)</p> <p>・ 厚膜流しのべ工法(・ 平滑 ・ 防滑)</p> <p>・ 樹脂モルタル工法(・ 平滑 ・ 防滑)</p> <p>・ 塗膜型塗床工法(平滑)</p> <p>7) 合成樹脂塗床</p> <p>(19.4.3) 8) フローリング</p> <p>張り</p> <p>(19.5.2) 釘留め工法</p> <table border="1" data-bbox="1617 1050 2136 1197"> <thead> <tr> <th>材料</th> <th>種別</th> <th>樹種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ フローリングボード(積太張用)</td> <td></td> <td>・ なら ・ ()</td> </tr> <tr> <td>・ 複合フローリング(積太張用)</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td>・ なら ・ ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 接着工法</p> <table border="1" data-bbox="1617 1249 2136 1459"> <thead> <tr> <th>材料</th> <th>樹種</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>大きさ(mm)</th> <th>裏面補修材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ フローリングボード(直張用)</td> <td>・ なら ・ ()</td> <td></td> <td></td> <td>合成樹脂発泡シート</td> </tr> <tr> <td>・ フローリングボード(直張用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 複合フローリング(直張用)</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>現場塗装</p> <p>仕上げ ・ ウレタン樹脂ワニス塗り(・ A種 ・ B種)</p> <p>・ オイルステイン塗りのうすワックス塗り</p> <p>・ 生地のままワックス塗り</p> <p>・ ()</p> <p>9) 畳敷き</p> <p>(19.6.2) 種類</p> <p>(表19.6.1) ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種</p> <p>・ D種の畳床 KT-(・ I ・ II ・ III ・ K ・ N)</p>	種別	色柄	パイル形状	織り方	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 無地 ・ 柄物 (標準品)	・ ループ ・ カット	・ ウィルトンカーペット ・ ダブルフェースカーペット ・ アキスミンスターカーペット	種別	色柄	パイル形状	パイル長・寸法・能率	工法	・ タフテッドカーペット	・ 無地 ・ 柄物	・ ループ ・ カット	パイル長 ・ 5~7mm ・ 4~6mm	・ グリフバー ・ 全面接着	・ ニードルパンチカーペット	・ 無地 ・ 柄物		総厚さ ・ ()	・ 全面接着	○ タイルカーペット	○ 無地 ・ 柄物	○ ループ ・ カット	総厚さ、サイズ ○ 5.5mm ○ 500角	○ 全面接着	材料	種別	樹種	・ フローリングボード(積太張用)		・ なら ・ ()	・ 複合フローリング(積太張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ なら ・ ()	材料	樹種	厚さ(mm)	大きさ(mm)	裏面補修材	・ フローリングボード(直張用)	・ なら ・ ()			合成樹脂発泡シート	・ フローリングボード(直張用)					・ 複合フローリング(直張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種				<p>10) セッコウボード</p> <p>その他のボード及び合板張り</p> <p>(19.7.2) (表19.7.1) (表19.7.3) (表19.7.3) (表19.7.5)</p> <table border="1" data-bbox="2315 94 2834 472"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">種別</th> <th colspan="2">厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>壁</td> <td>・ 9.5(準不燃)</td> </tr> <tr> <td>○ セッコウボード</td> <td></td> <td>天井</td> <td>○ 12.5(不燃)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○ 化粧セッコウボード</td> <td>・ トラバーチン模様</td> <td></td> <td>・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・ 木目模様</td> <td></td> <td>・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○ ロックウール化粧吸音板</td> <td>○ 普通</td> <td></td> <td>・ 9 ○ (12.0)</td> </tr> <tr> <td>・ 立体模様</td> <td></td> <td>・ 9 ・ ()</td> </tr> <tr> <td>・ けい酸カルシウム板</td> <td>・ タイプII 0.8FK</td> <td></td> <td>・ ()</td> </tr> <tr> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> <td></td> <td>・ ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>合板張り</p> <p>・ 普通合板 表面の樹種名 ・ 生地のまま</p> <p>(透明塗料塗り)ラワン ・ (不透明塗料塗り)しな</p> <p>・ ()</p> <p>板面の品質() 厚さ(mm)</p> <p>接着の程度 ・ 1類(湿潤箇所) ・ ()</p> <p>防虫処理 ・ ()</p> <p>・ 天然化粧合板 化粧板の樹種名 ・ ()</p> <p>厚さ(mm)</p> <p>接着の程度 ・ 1類(湿潤箇所) ・ ()</p> <p>防虫処理 ・ ()</p> <p>・ 特殊加工合板 化粧加工の方法</p> <p>・ オーバーレイ ・ プリント</p> <p>・ 塗装 ・ ()</p> <p>表面性能() 厚さ(mm)</p> <p>接着の程度 ・ 1類(湿潤箇所) ・ ()</p> <p>防虫処理 ・ ()</p> <p>遮音シール材</p> <p>・ 通用する(・ シーリング材 ・ ジョイントパウンド)</p> <p>合板類の張付け ・ B種 ・ A種</p> <p>セッコウボードの目地工法</p> <p>・ 継目処理 ・ 突付け ・ 目透し</p> <p>下地 ・ 軽量鉄骨 ・ 木造 ・ ()</p> <table border="1" data-bbox="2315 1092 2834 1176"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>防火性能</th> <th>品質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気室</td> <td></td> <td>不燃</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>素地ごしらえ</p> <p>セッコウボード面 ○ B種 ・ A種</p> <p>コンクリート面 ・ B種 ・ A種</p> <p>モルタル・ プラスター面 ○ B種 ・ A種</p> <p>13) 断熱材</p> <p>(19.9.2) (表19.9.3)</p> <table border="1" data-bbox="2315 1312 2834 1459"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材種</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 複質ウレタンフォーム断熱材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	種別	厚さ(mm)		壁	・ 9.5(準不燃)	○ セッコウボード		天井	○ 12.5(不燃)	○ 化粧セッコウボード	・ トラバーチン模様		・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)	・ 木目模様		・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)	○ ロックウール化粧吸音板	○ 普通		・ 9 ○ (12.0)	・ 立体模様		・ 9 ・ ()	・ けい酸カルシウム板	・ タイプII 0.8FK		・ ()	・ ()	・ ()		・ ()	施工箇所	種類	防火性能	品質	電気室		不燃		施工箇所	材種	種類	厚さ(mm)		・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材				・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)				・ 複質ウレタンフォーム断熱材				・ フェノールフォーム断熱材			<table border="1"> <tr> <td>工 事 名</td> <td colspan="3">令和4年度 水施継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事</td> </tr> <tr> <td>工事場所</td> <td colspan="3">津市 高茶屋小森町及び新家町 市内</td> </tr> <tr> <td>図 名</td> <td colspan="3">建築特記仕様書(5)</td> </tr> <tr> <td>縮 尺</td> <td>原図:A1 A3縮尺:80%</td> <td>図面番号</td> <td>84/123</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">津市上下水道事業局</td> </tr> </table>	工 事 名	令和4年度 水施継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事			工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 市内			図 名	建築特記仕様書(5)			縮 尺	原図:A1 A3縮尺:80%	図面番号	84/123	津市上下水道事業局			
セクション材料	開閉方式	収納形式	ガイドレール																																																																																																																																																																																																																		
・ スチールタイプ	・ バランス式	・ スタンダード形	・ 溶融亜鉛																																																																																																																																																																																																																		
・ アルミニウムタイプ	・ チェーン式	・ ローヘッド形	めっき鋼板																																																																																																																																																																																																																		
・ ファイバーグラスタイプ	・ 電動式	・ ハイリフト形	・ ステンレス																																																																																																																																																																																																																		
種類	種別	施工箇所	下地の種類	素地ごしらえ	錆止め塗料の種類																																																																																																																																																																																																																
						SOP	・ A種 ・ B種		鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																											
EP	・ A種 ・ B種		ボード面	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																	
	・ A種 ・ B種			・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																	
下地の種類	施工箇所	上塗り等級	コンクリート、ECP面における種別																																																																																																																																																																																																																		
		・ 1級 ・ 2級 ・ 3級	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																																		
種類	色柄	厚さ(mm)	継目																																																																																																																																																																																																																		
○ FS	○ 無地 ・ 柄物	○ 2.0	○ 溶接 ・ 突付け																																																																																																																																																																																																																		
寸法・色合	種類		厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																		
・ 300×300 ()	・ コンポジションビニル床タイル (KT)	半硬質	・ 2.0																																																																																																																																																																																																																		
・ 450×450 ()	・ コンポジションビニル床タイル (KT)	軟質	・ ()																																																																																																																																																																																																																		
	・ ホモジニアスピニルタイル		・ ()																																																																																																																																																																																																																		
種別	色柄	パイル形状	織り方																																																																																																																																																																																																																		
・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 無地 ・ 柄物 (標準品)	・ ループ ・ カット	・ ウィルトンカーペット ・ ダブルフェースカーペット ・ アキスミンスターカーペット																																																																																																																																																																																																																		
種別	色柄	パイル形状	パイル長・寸法・能率	工法																																																																																																																																																																																																																	
・ タフテッドカーペット	・ 無地 ・ 柄物	・ ループ ・ カット	パイル長 ・ 5~7mm ・ 4~6mm	・ グリフバー ・ 全面接着																																																																																																																																																																																																																	
・ ニードルパンチカーペット	・ 無地 ・ 柄物		総厚さ ・ ()	・ 全面接着																																																																																																																																																																																																																	
○ タイルカーペット	○ 無地 ・ 柄物	○ ループ ・ カット	総厚さ、サイズ ○ 5.5mm ○ 500角	○ 全面接着																																																																																																																																																																																																																	
材料	種別	樹種																																																																																																																																																																																																																			
・ フローリングボード(積太張用)		・ なら ・ ()																																																																																																																																																																																																																			
・ 複合フローリング(積太張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ なら ・ ()																																																																																																																																																																																																																			
材料	樹種	厚さ(mm)	大きさ(mm)	裏面補修材																																																																																																																																																																																																																	
・ フローリングボード(直張用)	・ なら ・ ()			合成樹脂発泡シート																																																																																																																																																																																																																	
・ フローリングボード(直張用)																																																																																																																																																																																																																					
・ 複合フローリング(直張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																																				
種類	種別	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																			
		壁	・ 9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																		
○ セッコウボード		天井	○ 12.5(不燃)																																																																																																																																																																																																																		
○ 化粧セッコウボード	・ トラバーチン模様		・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																		
	・ 木目模様		・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																		
○ ロックウール化粧吸音板	○ 普通		・ 9 ○ (12.0)																																																																																																																																																																																																																		
	・ 立体模様		・ 9 ・ ()																																																																																																																																																																																																																		
・ けい酸カルシウム板	・ タイプII 0.8FK		・ ()																																																																																																																																																																																																																		
・ ()	・ ()		・ ()																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	種類	防火性能	品質																																																																																																																																																																																																																		
電気室		不燃																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	材種	種類	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																		
	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材																																																																																																																																																																																																																				
	・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキン層なし)																																																																																																																																																																																																																				
	・ 複質ウレタンフォーム断熱材																																																																																																																																																																																																																				
	・ フェノールフォーム断熱材																																																																																																																																																																																																																				
工 事 名	令和4年度 水施継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事																																																																																																																																																																																																																				
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 市内																																																																																																																																																																																																																				
図 名	建築特記仕様書(5)																																																																																																																																																																																																																				
縮 尺	原図:A1 A3縮尺:80%	図面番号	84/123																																																																																																																																																																																																																		
津市上下水道事業局																																																																																																																																																																																																																					

20 ユニット及びその他工事	①アリアクセスフロア (20.2.2)	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>所定荷重</th> <th>高さ (mm)</th> <th>床仕上材及び厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>電気室</td> <td>500N</td> <td>300</td> <td>・タイルカーベット ・ 6.5mm ・ () ・ ビニル床タイル ()mm</td> <td>・ 帯電防止 ・ 漏えい抵抗</td> </tr> <tr> <td>操作盤室</td> <td>500N</td> <td>100</td> <td>・ タイルカーベット ・ 6.5mm ・ () ・ ビニル床タイル (4.0.)mm</td> <td>・ 帯電防止 ・ 漏えい抵抗 ・ (カドコブスター製)</td> </tr> </table> <p>試験方法 20.2.2(2)(f)(a)～(d) 寸法精度 20.2.2(2)(f)(a)～(c)</p>	施工箇所	所定荷重	高さ (mm)	床仕上材及び厚さ (mm)	備考	電気室	500N	300	・タイルカーベット ・ 6.5mm ・ () ・ ビニル床タイル ()mm	・ 帯電防止 ・ 漏えい抵抗	操作盤室	500N	100	・ タイルカーベット ・ 6.5mm ・ () ・ ビニル床タイル (4.0.)mm	・ 帯電防止 ・ 漏えい抵抗 ・ (カドコブスター製)	11. ロールスクリーン (20.2.13)	<p>操作方法 ・ スプリング式 ・ コード式 ・ 電動式 寸法及び材質 ・ 図示(図面番号:)</p>									
	施工箇所	所定荷重	高さ (mm)	床仕上材及び厚さ (mm)	備考																							
	電気室	500N	300	・タイルカーベット ・ 6.5mm ・ () ・ ビニル床タイル ()mm	・ 帯電防止 ・ 漏えい抵抗																							
	操作盤室	500N	100	・ タイルカーベット ・ 6.5mm ・ () ・ ビニル床タイル (4.0.)mm	・ 帯電防止 ・ 漏えい抵抗 ・ (カドコブスター製)																							
	②可動間仕切 (20.2.3)	<p>組立て方式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スタッド式 ○ パネル式 ・ スタッドパネル式 <p>寸法及び形状 ○ 図示(図面番号:)</p> <p>表面材の材質及び仕上げ ○ 図示(図面番号:)</p> <p>遮音性 ・ 高遮音</p> <p>操作方法 ・ 手動式 ・ 電動式</p> <p>表面材の材質及び仕上げ ・ 図示(図面番号:)</p> <p>遮音性 ・ 高遮音</p> <p>ハンガーレールの取付け下地の補強</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書[20.2.4](3)(f) ・ 図示(図面番号:) <p>パネルをランナーに取り付ける部品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書[20.2.4](3)(g) ・ 図示(図面番号:) <p>ハンガーレール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書[20.2.4](3)(f) ・ 図示(図面番号:) <p>ランナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準仕様書[20.2.4](3)(h) ・ 図示(図面番号:) <p>ハンガーレールの固定方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 溶接 ・ あと施工アンカー(材質: 、寸法:) 	12. カーテン及びカーテンレール (20.2.14)	<p>カーテンの形式等</p> <table border="1"> <tr> <th>きれ地</th> <th>ひだの種類</th> <th>形式</th> <th>開閉操作</th> </tr> <tr> <td>・ ドレープ ・ レース ・ 図示()</td> <td>・ フランスひだ ・ 箱ひだ ・ つまひだ ・ プレーンひだ ・ 片ひだ</td> <td>・ 片引き ・ 引分け</td> <td>・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動</td> </tr> <tr> <td>・ 暗幕(透光()織)</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> </table> <p>カーテンレール ・ アルミ製 ・ ステンレス製</p> <p>強さによる区分 ・ 10-90 ・ ()</p> <p>形状 ・ シングル ・ ダブル</p> <p>断面形状 ・ 角形 ・ C形 ・ D形</p>	きれ地	ひだの種類	形式	開閉操作	・ ドレープ ・ レース ・ 図示()	・ フランスひだ ・ 箱ひだ ・ つまひだ ・ プレーンひだ ・ 片ひだ	・ 片引き ・ 引分け	・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ 暗幕(透光()織)	・ ()	・ ()	・ ()	13. プレキャストコンクリート工事 (20.3.2) (20.3.3) (20.3.4)	<p>補強鉄線の径 ・ 3.2mm ・ ()</p> <p>補強鉄線の網目寸法 ・ ()</p> <p>設計基準強度F_c ・ 図示(図面番号:)</p> <p>配筋 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>取付方法 ・ 図示(図面番号:)</p>										
	きれ地	ひだの種類	形式	開閉操作																								
	・ ドレープ ・ レース ・ 図示()	・ フランスひだ ・ 箱ひだ ・ つまひだ ・ プレーンひだ ・ 片ひだ	・ 片引き ・ 引分け	・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動																								
	・ 暗幕(透光()織)	・ ()	・ ()	・ ()																								
	3. 移動間仕切 (20.2.4)	<p>表面仕上げ ・ メラミン樹脂系化粧板</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ポリエステル樹脂系化粧板 <p>脚部 ・ 幅木 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>扉小口の材質 ・ ステンレス製 ・ アルミ製</p>	14. 間知石 間知ブロック積 (20.4.2) (20.4.3)	<p>材質 ・ ()</p> <p>種類及び質量区分 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>積み方 ・ 谷積み ・ 布積み</p> <p>目塗り ・ ()</p> <p>伸縮調整目地 ・ 材種() ・ 厚さ(mm)</p>																								
	4. トイレブース (20.2.5)	<p>表面仕上げ ・ メラミン樹脂系化粧板</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ポリエステル樹脂系化粧板 <p>脚部 ・ 幅木 ・ 図示(図面番号:)</p> <p>扉小口の材質 ・ ステンレス製 ・ アルミ製</p>																										
③階段滑り止め (20.2.6)	<p>○ ステンレスSUS304製 ビニルタイヤ入り(両端フラットエンド付き)</p> <p>・ ()</p> <p>寸法 ・ 約35mm ・ 図示(図面番号:)</p> <p>工法 ○ 接着工法 ・ 埋込み工法</p>																											
6. 黒板及びホワイトボード (20.2.8)	<p>黒板の種類 ・ 焼付け ・ ()</p> <p>黒板の色 ・ 緑 ・ ()</p> <p>厚さ ・ 5mm ・ (mm)</p>																											
7. 鏡 (20.2.14)																												
8. 表示 (20.2.10)	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>材質</th> <th>厚さ</th> <th>寸法</th> <th>印刷等の種類</th> <th>取付方法</th> </tr> <tr> <td>・ 室名札 ・ ()</td> <td>・ アクリル ・ ()</td> <td>・ 5mm</td> <td>・ ()</td> <td>・ シルク スクリーン印刷 ・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> <tr> <td>・ 案内板 ・ ()</td> <td>・ アクリル ・ ()</td> <td>・ 5mm</td> <td>・ ()</td> <td>・ シルク スクリーン印刷 ・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> </table> <p>・ 衝突防止表示 図示(図面番号:)</p> <p>・ 非常用出入口表示 図示(図面番号:)</p> <p>適用安全使用温度 ・ (°C)</p>	区分	材質	厚さ	寸法	印刷等の種類	取付方法	・ 室名札 ・ ()	・ アクリル ・ ()	・ 5mm	・ ()	・ シルク スクリーン印刷 ・ ()	・ ()	・ 案内板 ・ ()	・ アクリル ・ ()	・ 5mm	・ ()	・ シルク スクリーン印刷 ・ ()	・ ()									
区分	材質	厚さ	寸法	印刷等の種類	取付方法																							
・ 室名札 ・ ()	・ アクリル ・ ()	・ 5mm	・ ()	・ シルク スクリーン印刷 ・ ()	・ ()																							
・ 案内板 ・ ()	・ アクリル ・ ()	・ 5mm	・ ()	・ シルク スクリーン印刷 ・ ()	・ ()																							
9. 煙突ライニング (20.2.11)																												
10. ブラインド (20.2.12)	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>スラット</th> <th>開閉方式</th> <th>スラットの成形幅(mm)</th> <th>ヘッドボックスボトムレールの種類</th> </tr> <tr> <td>・ 横形 ブラインド</td> <td>・ アルミニウム 合金 ・ ()</td> <td>・ ギヤ式 ・ コード式 ・ ()</td> <td>・ 25 ・ ()</td> <td>・ 鋼製 ・ ()</td> </tr> <tr> <td>・ 縦形 ブラインド</td> <td>・ アルミニウム 合金 ・ ()</td> <td>・ ギヤ式 ・ コード式 ・ ()</td> <td>・ 80 ・ 100 ・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> </table>	形式	スラット	開閉方式	スラットの成形幅(mm)	ヘッドボックスボトムレールの種類	・ 横形 ブラインド	・ アルミニウム 合金 ・ ()	・ ギヤ式 ・ コード式 ・ ()	・ 25 ・ ()	・ 鋼製 ・ ()	・ 縦形 ブラインド	・ アルミニウム 合金 ・ ()	・ ギヤ式 ・ コード式 ・ ()	・ 80 ・ 100 ・ ()	・ ()												
形式	スラット	開閉方式	スラットの成形幅(mm)	ヘッドボックスボトムレールの種類																								
・ 横形 ブラインド	・ アルミニウム 合金 ・ ()	・ ギヤ式 ・ コード式 ・ ()	・ 25 ・ ()	・ 鋼製 ・ ()																								
・ 縦形 ブラインド	・ アルミニウム 合金 ・ ()	・ ギヤ式 ・ コード式 ・ ()	・ 80 ・ 100 ・ ()	・ ()																								

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	建築特記仕様書(6)		
縮尺	原図:A1 A3縮尺:5%	図面番号	85/123
津市上下水道事業局			

管理棟

外部仕上表							
部 位	仕 上		備 考	部 位	仕 上		備 考
屋上防水 (RC部)	改修前	合成ゴムシート防水露出仕上		外 壁	改修前	吹付タイル仕上げ及び小口平タイル貼	バルコニー床、手摺改修
	改修後	既設合成ゴムシート防水撤去、平場、立上り高圧洗浄の上、アクリルゴム系塗膜防水 笠木：モルタル金コテ高圧洗浄の上、アクリルゴム系塗膜防水	横引ドレン75φ (2か所)：改修用ドレン新設 飾拵 230×230×250重鉛引鉄板2φ (SOP塗替え)		改修後	高圧洗浄、ひび割れ・浮き・爆裂補修の上、アクリルゴム系外壁防水 ALC t=100 (縦壁ロッキング構法) 下地アクリルゴム系外壁防水 梯子ケラップ W=400 (SOP塗替え)	風除けアルミ製ポリカポネート屋根+土間コンクリート新設
屋上防水 (SCS部)	改修前	合成ゴムシート防水露出仕上		外部巾木	改修前	コンクリート打放仕上	
	改修後	既設合成ゴムシート防水撤去高圧洗浄の上、アクリルゴム系塗膜防水	塩ビ製ドレン75φ (20か所)：改修用ドレン取替え		改修後	高圧洗浄、ひび割れ補修の上、アクリルゴム系外壁防水	
庇防水 (玄關庇上部)	改修前	防水モルタル金コテ t=30 仕上げ		庇・軒天	改修前	吹付タイル仕上げ	
	改修後	立上り・笠木・平場：モルタル金コテ高圧洗浄の上、アクリルゴム系塗膜防水			改修後	高圧洗浄、ひび割れ補修の上、複層塗材 E 凸凹吹付	
横樋防水 (RC横樋部)	改修前	均しモルタルt=20下地合成ゴムシート防水 仕上モルタル金コテt=30~100		タテ樋	改修前	硬質塩化ビニル管 100φ (撤去) 支持金物共	サッシ廻りシーリングやり替え シーリング再充填工法 10×10 変成シリコーン漏S-2) 【シックハウス対応策】 ・使用材料：F☆☆☆☆ ・内部塗材は F☆☆☆☆品 家具等F☆☆☆☆品 ・クロルピホス使用なし。
	改修後	平場：保護仕上げ材撤去後高圧洗浄の上、アクリルゴム系塗膜防水 立上り・笠木：モルタル金コテ高圧洗浄の上、アクリルゴム系塗膜防水	縦型ドレン100φ (4か所)：改修用ドレン100φ (4か所) 取替え		改修後	硬質塩化ビニル管(カラー)100φ (新設) 支持金物共	
軒 天	改修前	吹付タイル仕上げ		ポーチ袖壁	改修前		
	改修後	ケレン清掃の上、複層塗材 E 凸凹吹付仕上げ			改修後	壁：鉄骨下地 ALC t=50 磁器50角二丁タイル貼	

内部仕上表 ☆印の室は内装改修は無しとする。

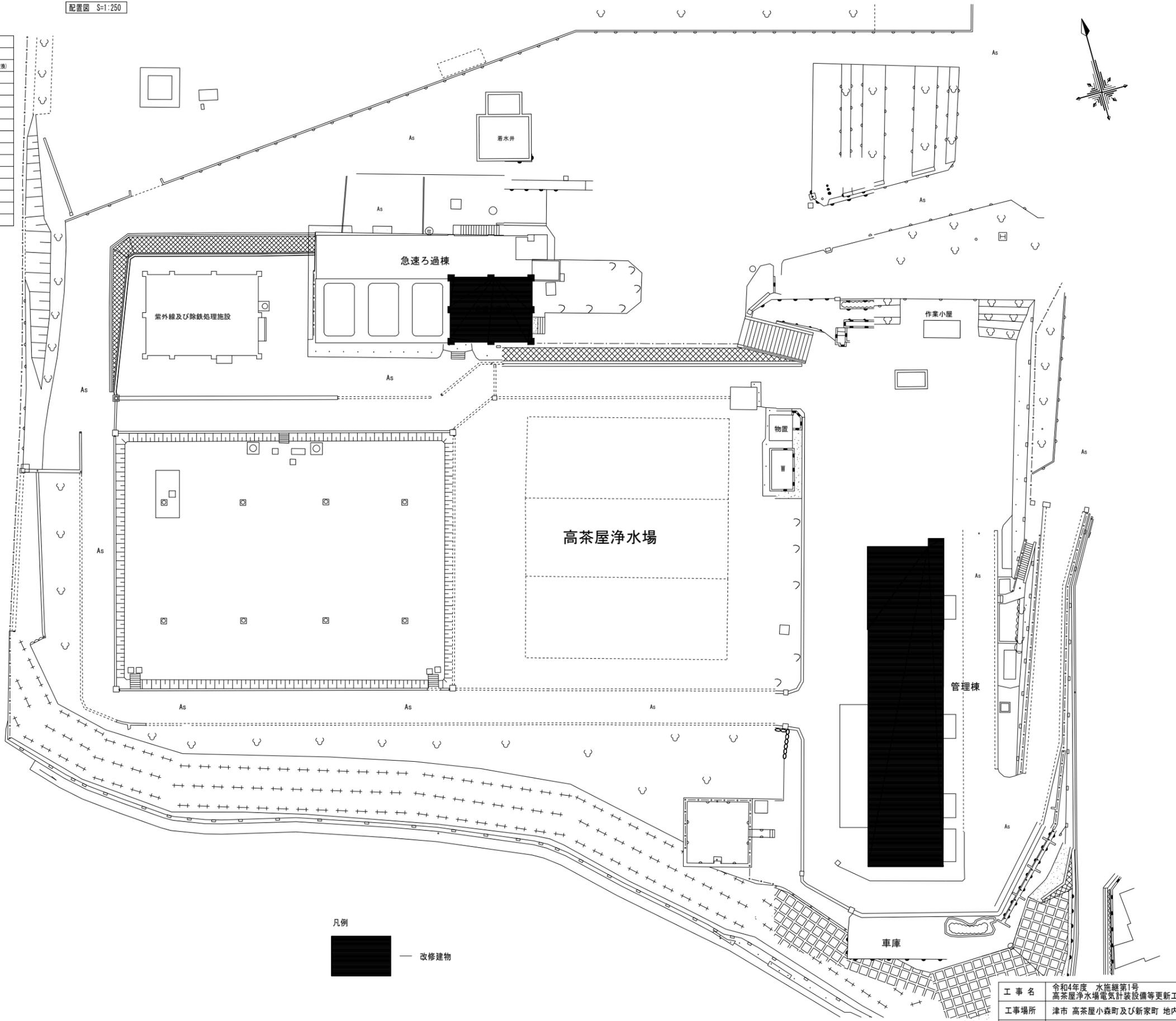
階	室 名	床 (既設のまま)	巾木	H	壁	梁型	天井	廻縁	CH	ブラインドボックス	備考	
1	☆ 玄関ホール	改修前	モルタル金こて下地塩ビ系タイル貼り	塩ビ巾木 (既存のまま)	100	モルタル金こて粉状陶磁器吹付材吹付	石膏ボード t=9.0 下地 岩綿吸音板 t=12.0 貼り	アルミ製	2.510			
		改修後									外部：袖壁ALC下地磁器50角二丁タイル貼 (新規)	
	事務室	改修前	モルタル金こて下地塩ビ系長尺シート貼り	塩ビ巾木 (撤去)	100	ビニルクロス貼 (撤去)	石膏ボード t=9.0 下地 (撤去) 岩綿吸音板 t=12.0 貼り (撤去)	アルミ製	2.700	木製		
		改修後	タイルカーベット敷 (新規) 既設長尺塩ビシートの上にOAフロア H=300 (新規) (踏込)長尺塩ビシート t=2.0 貼替え	塩ビ巾木 (新規)	60	[既存天井裏部分H=500]モルタル金コテビニル不燃クロス貼 (新規) [既存壁ビニルクロス部分H=2700]クロス撤去、下地ケレンのうえ不燃クロス貼 (新規) LGS W75間仕切り下地 PB t=12.5 不燃クロス貼 (新規)	Y6,Y7通り 梁一部モルタル金こて下地EP-G塗	化粧石膏ボード t=12.5 貼り (新規) [不燃]	塩ビ	2.850 3.150		LGS天井下地 (新規)、天井点検口 (新規) 踏込み：F☆☆☆☆ (新規) 壁貫通口補強 (500×250-1か所・800×250-1か所) 外部ハントホール (新規)
	操作盤室	改修前	モルタル金こて下地帯電防止タイル t=2.0 貼り 軽量コンクリート t=270	塩ビ巾木 (既存のまま)	100	モルタル金こてVP塗り	石膏ボード t=9.0 下地 (撤去) 岩綿吸音板 t=12.0 貼り (撤去)		2.700 3.100	木製		
		改修後	既設帯電防止タイルの上にOAフロア H=100 (新規) 帯電防止置き塩ビ床シート t=4.0 (新規) 踏込床：帯電防止ビニル床シート t=2.0 (新規)									既設のまま 既設のまま
	浴室	改修前	モザイクタイル貼一部モルタル金こて仕上 (撤去) 土間コンクリート (撤去)			陶器質75角タイル貼一部モルタル金こてVP (撤去)		ケイカル板 t=5.0 VP (撤去)		2.500		ポリ浴槽0806 (撤去)
		改修後	(浴室) ユニットバス 土間コンクリート (新規) (脱衣室) 土間コンクリート (新規) 金コテ下地OFシート t=1.8 貼	ユニットバス		ユニットバス		化粧石膏ボード t=9.5 貼 (新規) [準不燃]	塩ビ	2.500		0816ユニットバス (新規) 砕石地裏 t=150+保温フィルム t=0.15土間コンクリート t=120 D10 ②007i-02共 (新規)
	☆ 湯沸室	改修前	モザイクタイル貼 軽量コンクリート t=270			陶器質75角タイル貼 (既存のまま)		石膏ボード t=9.0 底目地貼 VP (既存のまま)	アルミ製	2.500		
		改修後										既設のまま 既設のまま
	☆ 便 所	改修前	モザイクタイル貼 軽量コンクリート t=270			陶器質75角タイル貼 (既存のまま)		石膏ボード t=9.0 底目地貼 VP (既存のまま)	アルミ製	2.200		
		改修後										既設のまま 既設のまま
☆ ポンプ室	改修前	モルタル金こて仕上 t=30 (既存のまま) 軽量コンクリート t=270 (既存のまま)	モルタル金こて (既存のまま)	100	ひる石吹付	ひる石吹付	ひる石吹付		直天			
	改修後										既設のまま 既設のまま	
☆ 自家発電室	改修前	モルタル金こて仕上 t=30 (既存のまま) 軽量コンクリート t=270 (既存のまま)	モルタル金こて (既存のまま)	100	ひる石吹付	ひる石吹付	ひる石吹付		直天			
	改修後										既設のまま 既設のまま	
2	☆ ホール	改修前	モルタル金こて下地塩ビ系タイル貼 (既存のまま)	塩ビ巾木 (既存のまま)	100	モルタル金こて粉状陶磁器吹付材吹付	石膏ボード t=9.0 下地 (既存のまま) 岩綿吸音板 t=12.0 貼り (既存のまま)	アルミ製	2.500			
		改修後									既設のまま 既設のまま	
	電気室	改修前	モルタル金こて仕上 t=30 (ケレン補修) 軽量コンクリート t=270 (既存のまま)	モルタル金こて (ケレン補修)	100	モルタル金こて仕上 (ケレン補修)		木毛セメント板打込白セメント吹付 (既存のまま)		直天		配線ビッド蓋 (撤去)
		改修後	長尺塩ビシート t=2.0 貼	塩ビ巾木 (新規)	60	既設モルタル金こて仕上壁：ビニルクロス貼 (新規) 新規間仕切り：LGS75下地PB t=12.5下地ビニルクロス貼 [不燃]		石膏ボード t=9.5 下地 [不燃] (新規) 岩綿吸音板 t=12.0 貼り [不燃] (新規)	塩ビ	2.800		LGS天井下地 (新規)、天井点検口 (新規) 換気扇取付パネル (新規) ビッド塞ぎ (軽量コンクリート打 t=300)
	書 庫	改修前	長尺塩ビシート t=2.0 貼	塩ビ巾木 (新規)	60	既設モルタル金こて仕上壁：ビニルクロス貼 (新規) 新規間仕切り：LGS75下地PB t=12.5下地ビニルクロス貼 [不燃]		化粧石膏ボード t=9.5 貼 (新規) [準不燃]	塩ビ	2.800		LGS天井下地 (新規)、天井点検口 (新規)、スチール書架 ビッド塞ぎ (軽量コンクリート打 t=300) (新規) 換気扇取付パネル (新規)
		改修後										既設のまま 既設のまま
	☆ 宿直室踏込	改修前	モルタル金こて下地塩ビタイル貼り (既存のまま)	塩ビ巾木 (既存のまま)	100	モルタル金こて下地スプレットサテン吹付		杉板ベニア底目地貼 (既存のまま)	木製	2.500		
		改修後										既設のまま 既設のまま
	☆ 宿直室	改修前	タタミ敷 一部桧フローリング張 (既存のまま)	タタミ寄 杉30×30 (既存のまま)		モルタル金こて下地スプレットサテン吹付		杉板ベニア底目地貼 (既存のまま)	木製	2.300		
		改修後										既設のまま 既設のまま
	☆ 押 入	改修前	杉板 t=15 張 (既存のまま)	雑巾摺 (既存のまま)		ラワン合板 t=4.0 張		ラワン合板 t=3.0 張 (既存のまま)	木製	2.300		
		改修後										既設のまま 既設のまま
1・2 ☆ 階段室	改修前	モルタル金こて下地塩ビ系タイル貼り (既存のまま)			モルタル金こて粉状陶磁器吹付材吹付		石膏ボード t=9.0 下地 岩綿吸音板 t=12.0 貼り	アルミ製				
	改修後										既設のまま 既設のまま	

工 事 名	令和4年度 水施第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 市内
図 名	仕上表
縮 尺	原図：A1 A3縮尺：50%
図面番号	86/123
津市上下水道事業局	

配置図 S=1:250

工事概要

工事名称	令和3年度 水施第1-9号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事	改修工事内容
敷地概要	地名地番 三重県津市高茶屋小森町1700-3 地内	管理棟 急速ろ過棟
敷地面積	15,945㎡	(1) 屋上防水改修 (11) 建具改修(地下開きドア交換)
都市計画区域	都市計画区域内	(2) 外壁全面改修 (12) 外壁面貫通スリーブあけ
用途地域	工業地域	(3) 建具改修 水源地
防火地域	22条区域	(4) 内装改修 (13) 外壁面貫通スリーブあけ
指定建ぺい率	60%	(5) 外壁面貫通スリーブあけ (14) マンホールピット設置
指定容積率	200%	(6) マンホールピット設置 (7) アルミ製風除け屋根新設
建物概要	建物用途 水道施設	
工事の種類	改修(防水改修、外壁改修、建具改修、内装改修、塗装改修)	
構造	管理棟:RC造2階建 延面積 654.25㎡	
最高高さ	9.200 m	
軒の高さ	8.500 m	

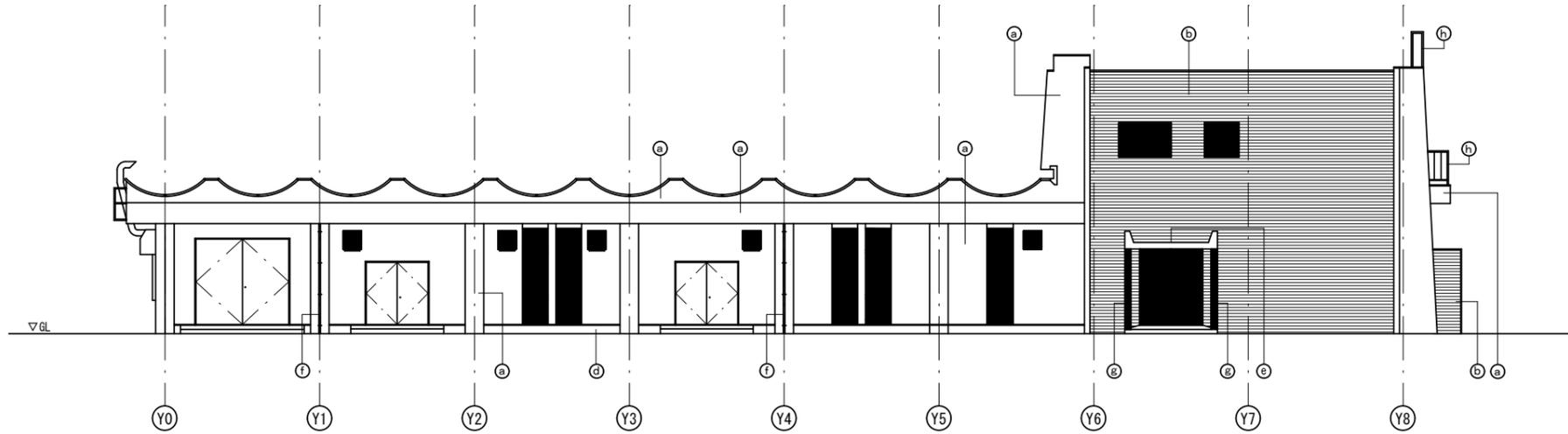


凡例

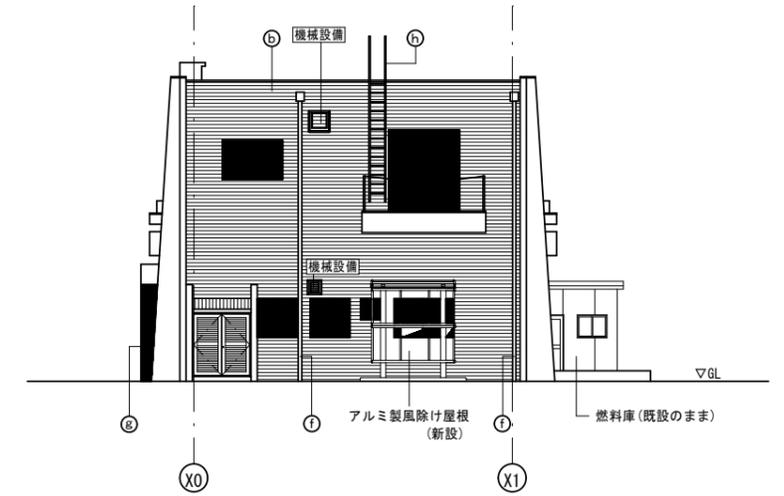


工事名	令和4年度 水施第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	設計概要・配置図
縮尺	原図:A1 1:250 A3縮尺:50%
図面番号	87/123
津市上下水道事業局	

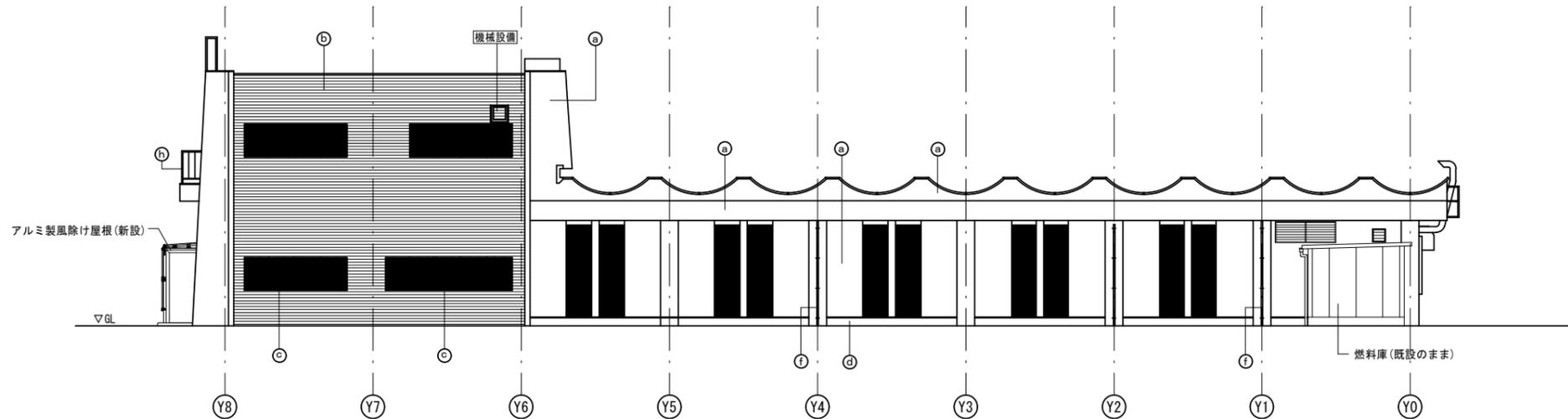
記号	部位	仕上	記号	部位	仕上		
a	外壁	改修前	コンクリート打放地下吹付タイル仕上	g	ポーチ袖壁	改修前	
	柱・梁	改修後	高圧洗浄、アクリルゴム系外壁防水		改修後	鉄骨下地ALC t=50 磁器50角二丁タイル貼	
b	外壁	改修前	小口平タイル貼	h	タラップ 手摺	改修前	鋼製タラップ、手摺 SOP塗
		改修後	高圧洗浄、アクリルゴム系外壁防水			改修後	鉄部ケレン、防錆処理の上SOP塗
c	外壁	改修前	アルミサッシ撤去(新り工法)	■	■	改修前	
		改修後	ALC t=100下地 アクリルゴム系外壁防水			改修後	ステンレス製フード 取付 500型×5
d	外部巾木	改修前	コンクリート打放仕上	■	■	改修前	
		改修後	高圧洗浄、アクリルゴム系外壁防水			改修後	建具改修(カバー工法)
e	庇	改修前	吹付タイル仕上げ				
		改修後	高圧洗浄、複層塗材E 凸凹状吹付け				
f	タテ樋	改修前	硬質塩化ビニル管 100Φ VP塗り(掘金物共撤去)				
		改修後	硬質塩化ビニル管100Φ(カラー) ステンレス掘金物				



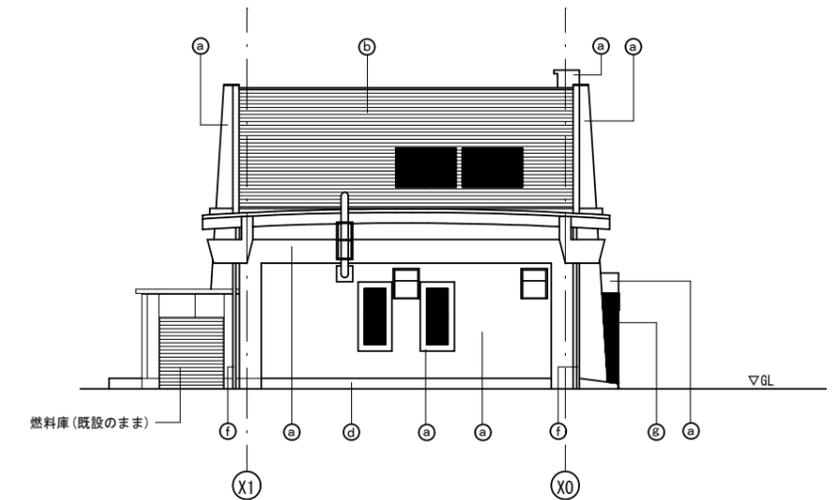
東立面図 S=1:100



北立面図 S=1:100

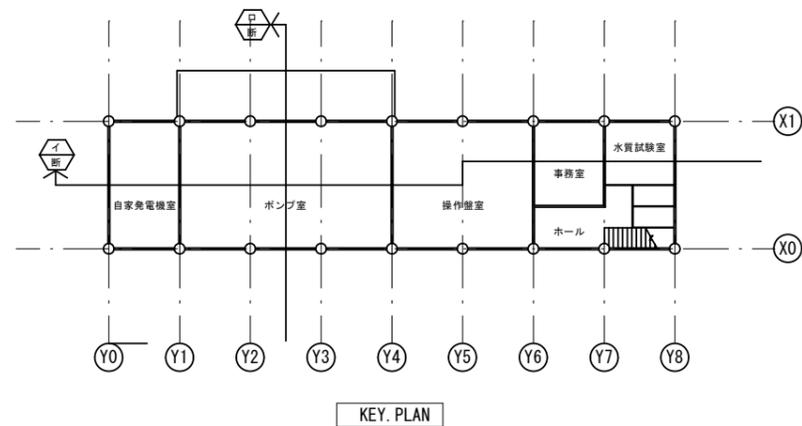
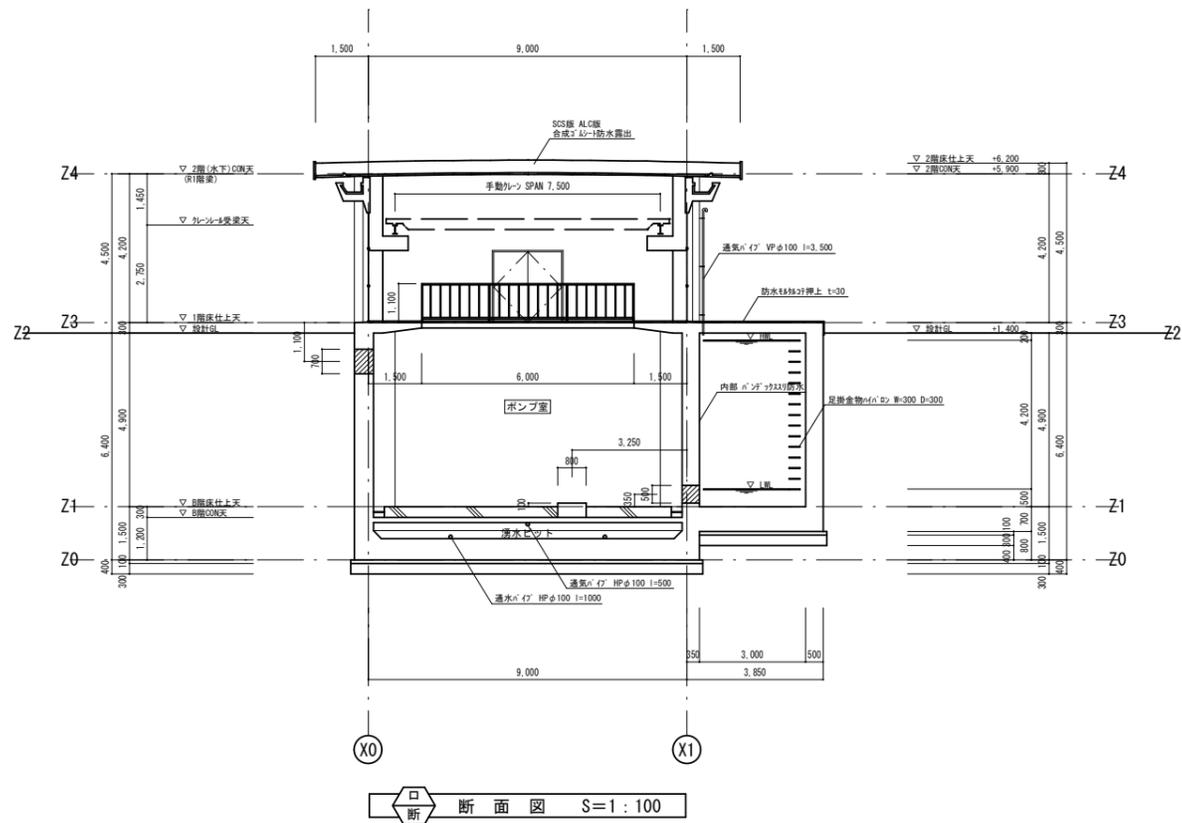
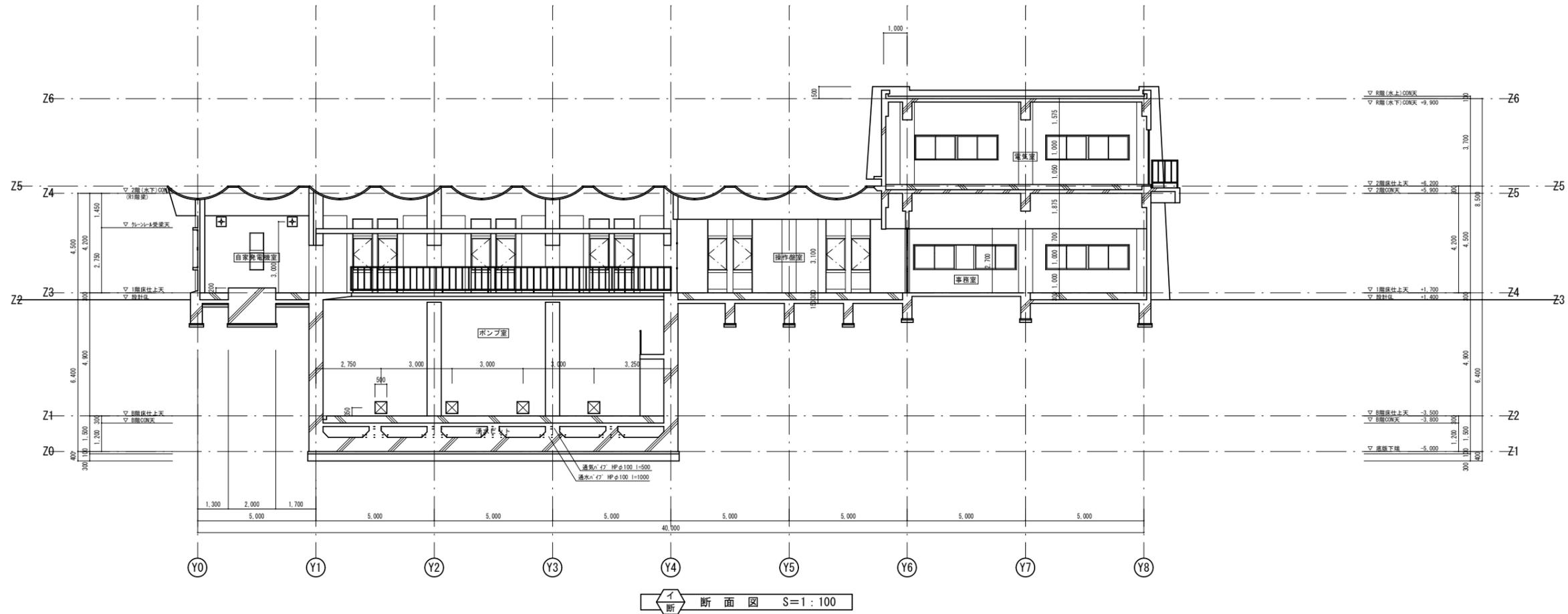


西立面図 S=1:100



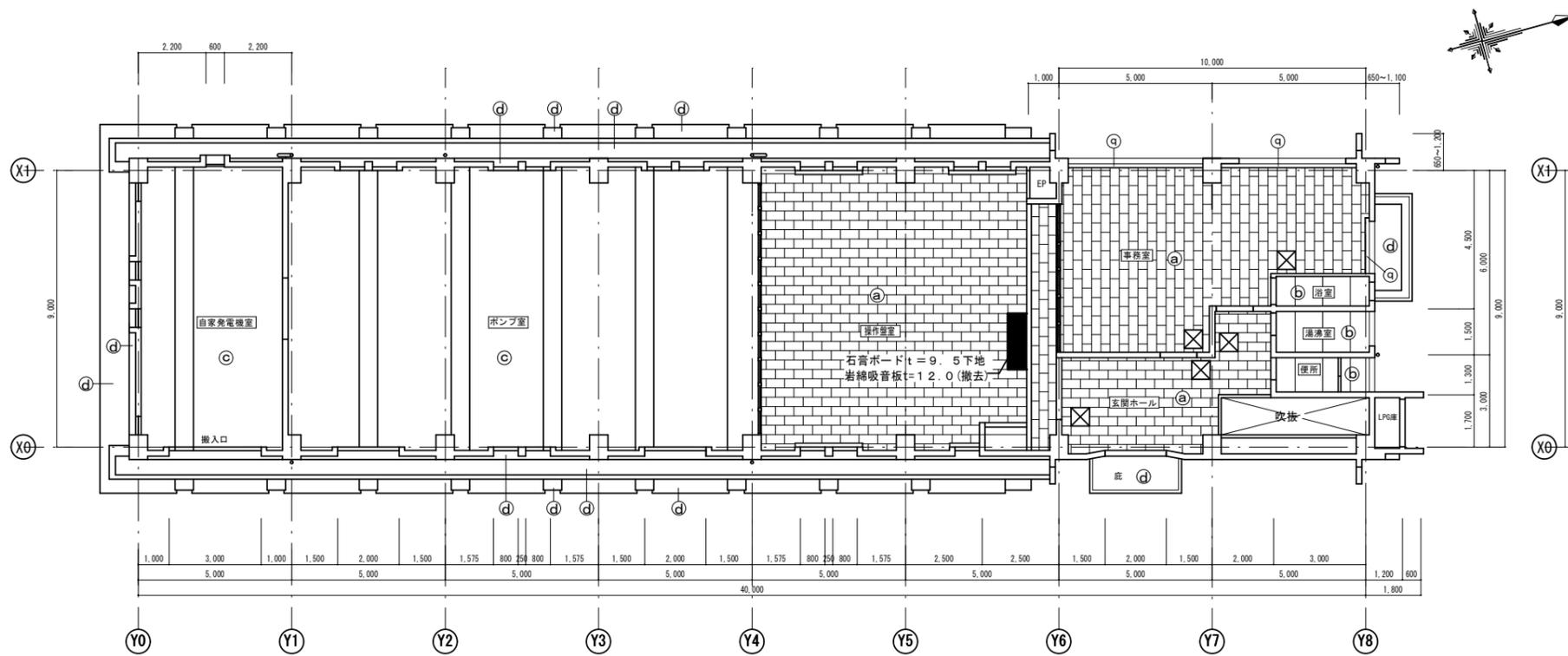
南立面図 S=1:100

工事名	令和4年度 水施第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	立面図		
縮尺	原図:A1 1:100 A3縮尺:50%	図面番号	88/123
津市上下水道事業局			



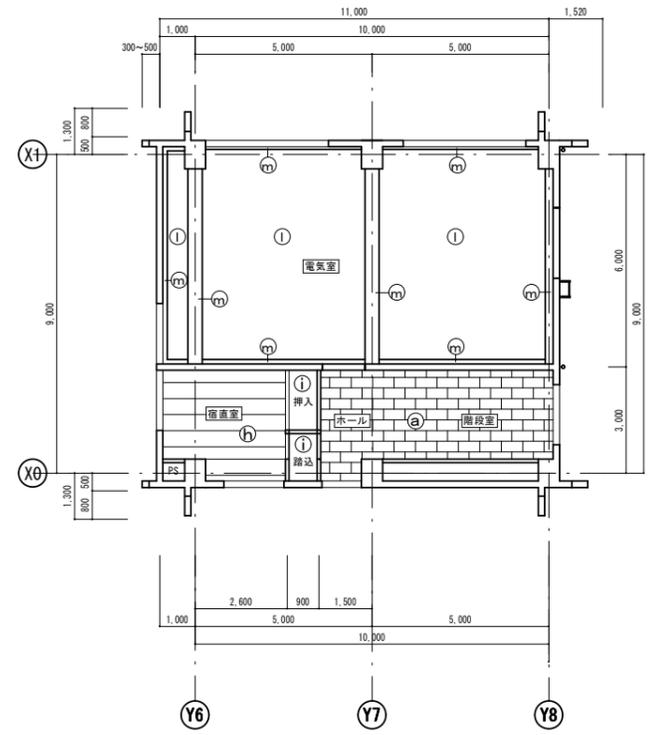
工事名	令和4年度 水施第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	断面図 (現況図)		
縮尺	原図 A1 1:100 A3縮尺参照	図面番号	89/123
津市上下水道事業局			

(改修前) 天井伏図 S=1:100



1階天井伏図 S=1:100

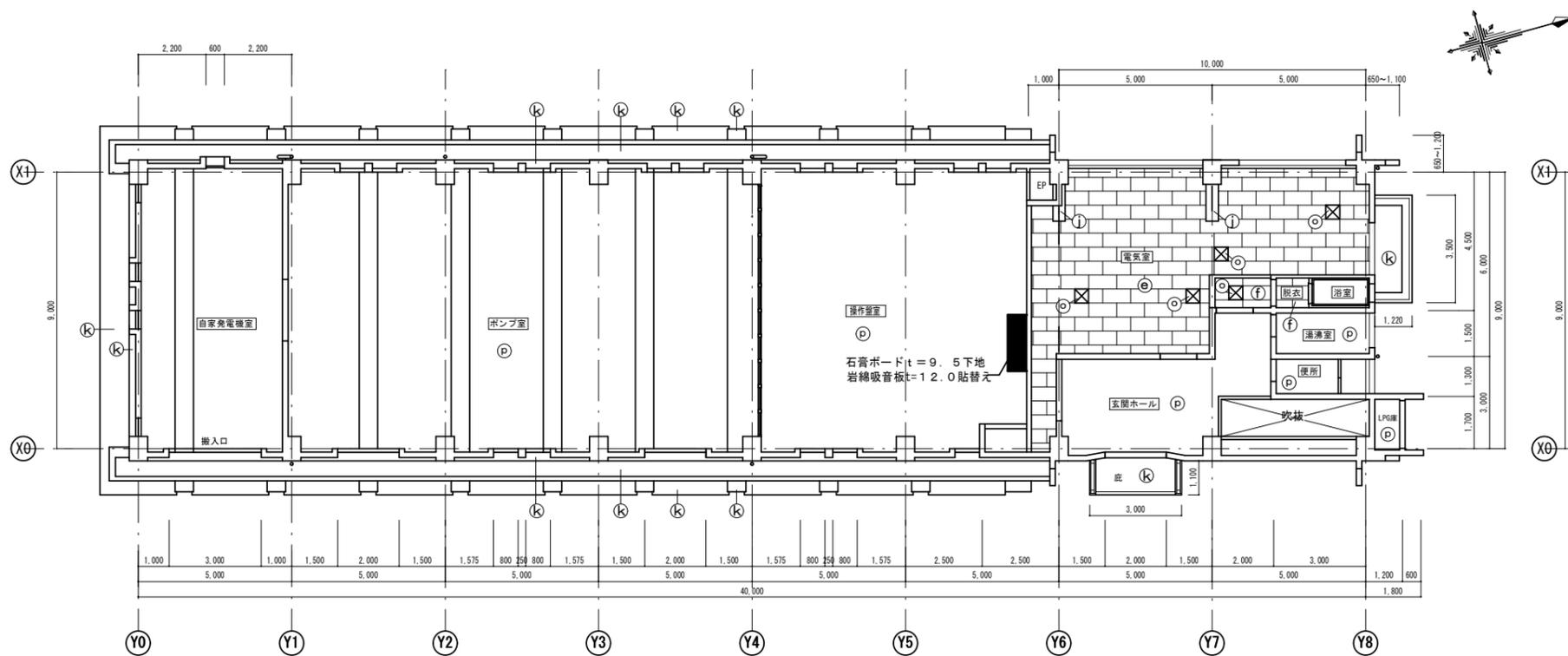
☒ 天井点検口 600×600 (撤去)



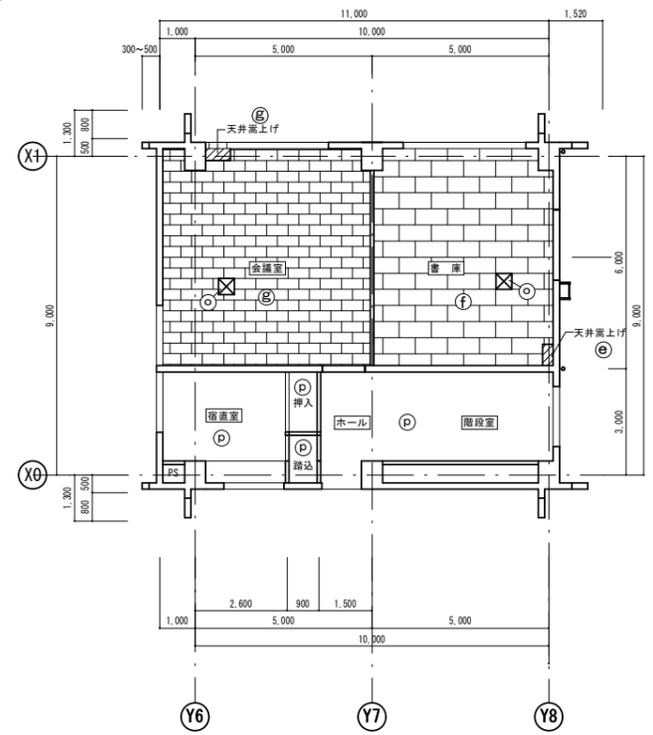
2階天井伏図 S=1:100

仕上 凡例	
Ⓐ	石膏ボード t=9.5 下地 岩綿吸音板 t=12.0 貼り
Ⓑ	ケイカル板 t=5.0 VP
Ⓒ	ひる石吹付
Ⓓ	吹付タイル仕上げ
Ⓔ	化粧石膏ボード t=12.5 直貼り [不燃]
Ⓕ	化粧石膏ボード t=9.5 直貼 [準不燃]
Ⓖ	石膏ボード t=9.5 下地 [不燃] 岩綿吸音板 t=12.0 貼り [不燃]
Ⓗ	杉板ベニア底目地貼
Ⓘ	ラワン合板 t=3.0 貼り
Ⓛ	モルタル金こて EP-G
Ⓚ	ケレン清掃の上、複層塗材E 凸凹吹付仕上げ
Ⓛ	木毛セメント板 t=20 打込 VP吹付
Ⓜ	モルタル金こて仕上
Ⓝ	アルミ製カーテンボックス W150×H120
Ⓞ	アルミ製天井点検口 450×450
Ⓟ	既存仕上のまま
Ⓠ	木製ブラインドボックス W120×H180
☒	天井点検口位置を示す

(改修後) 天井伏図 S=1:100

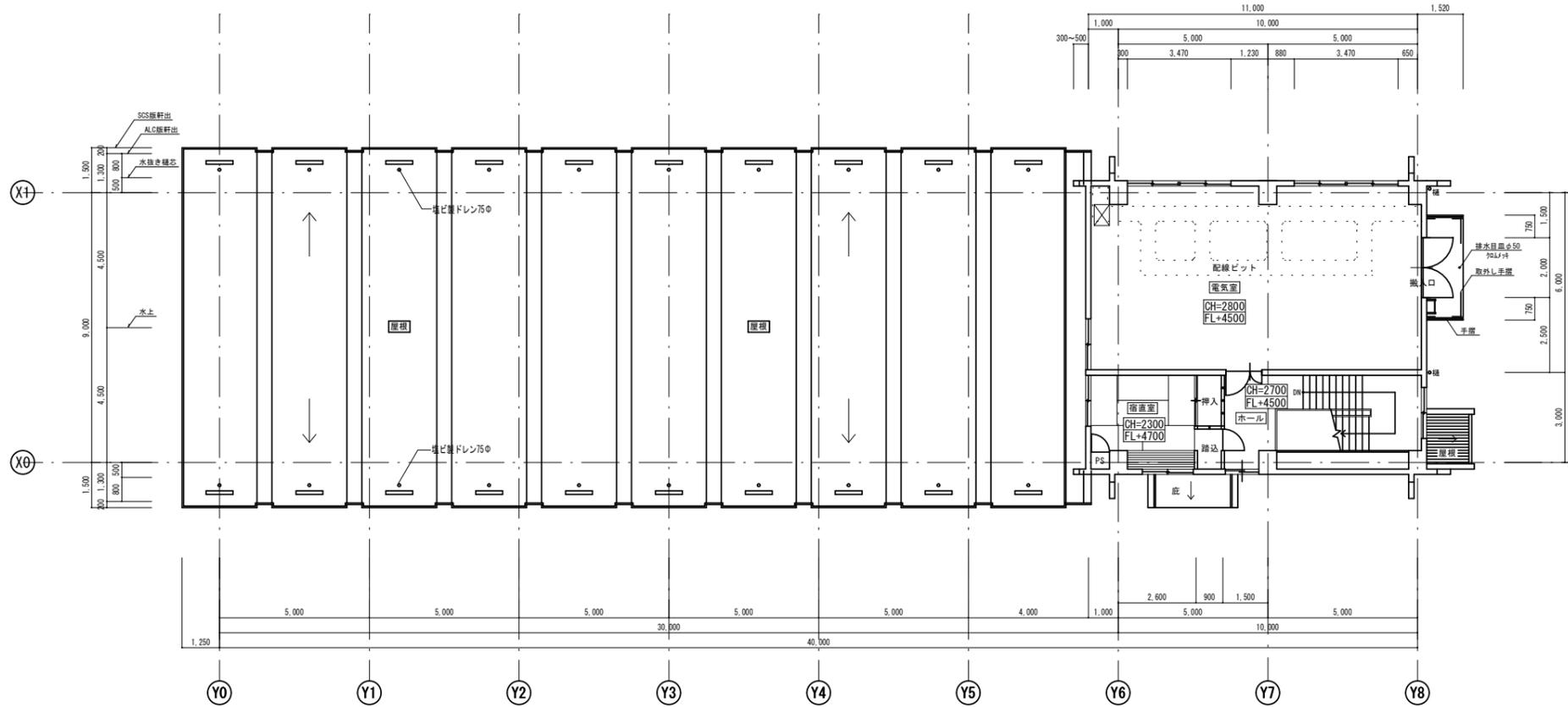


1階天井伏図 S=1:100

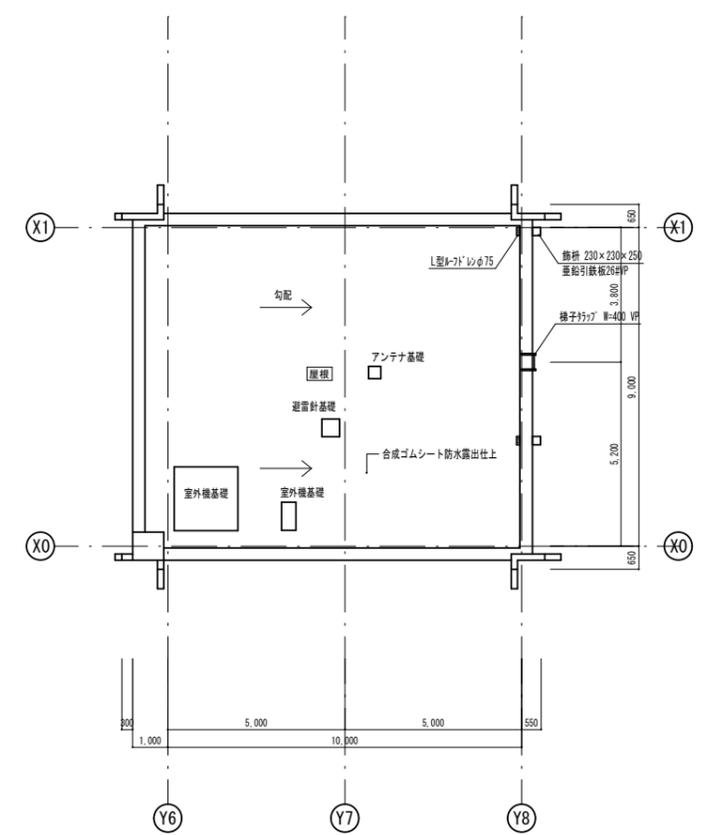


2階天井伏図 S=1:100

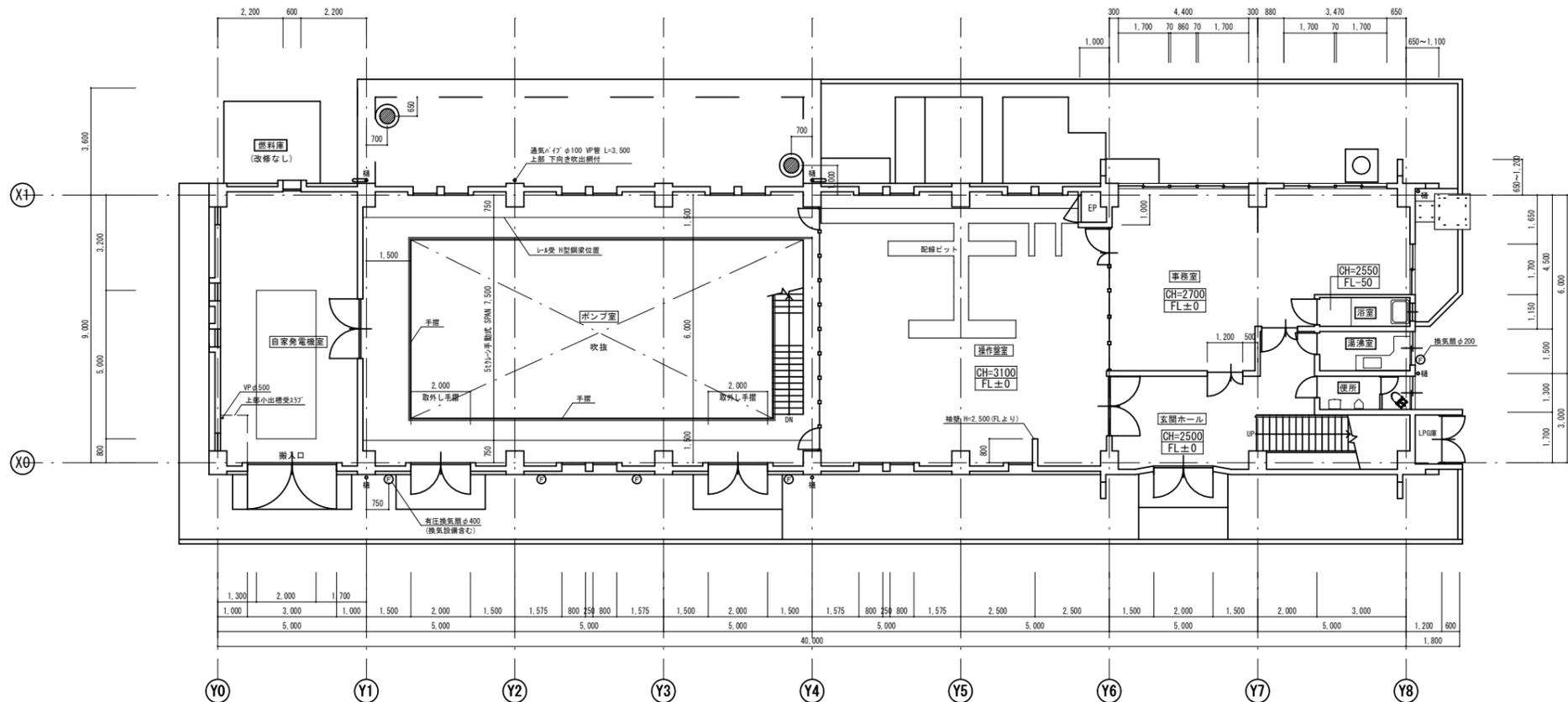
工事名	令和4年度 水施第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	天井伏図
縮尺	原図: A1 1:100 A3縮尺参照
図面番号	90/123
津市上下水道事業局	



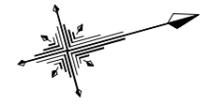
2階平面図 S=1:100



R階平面図 S=1:100

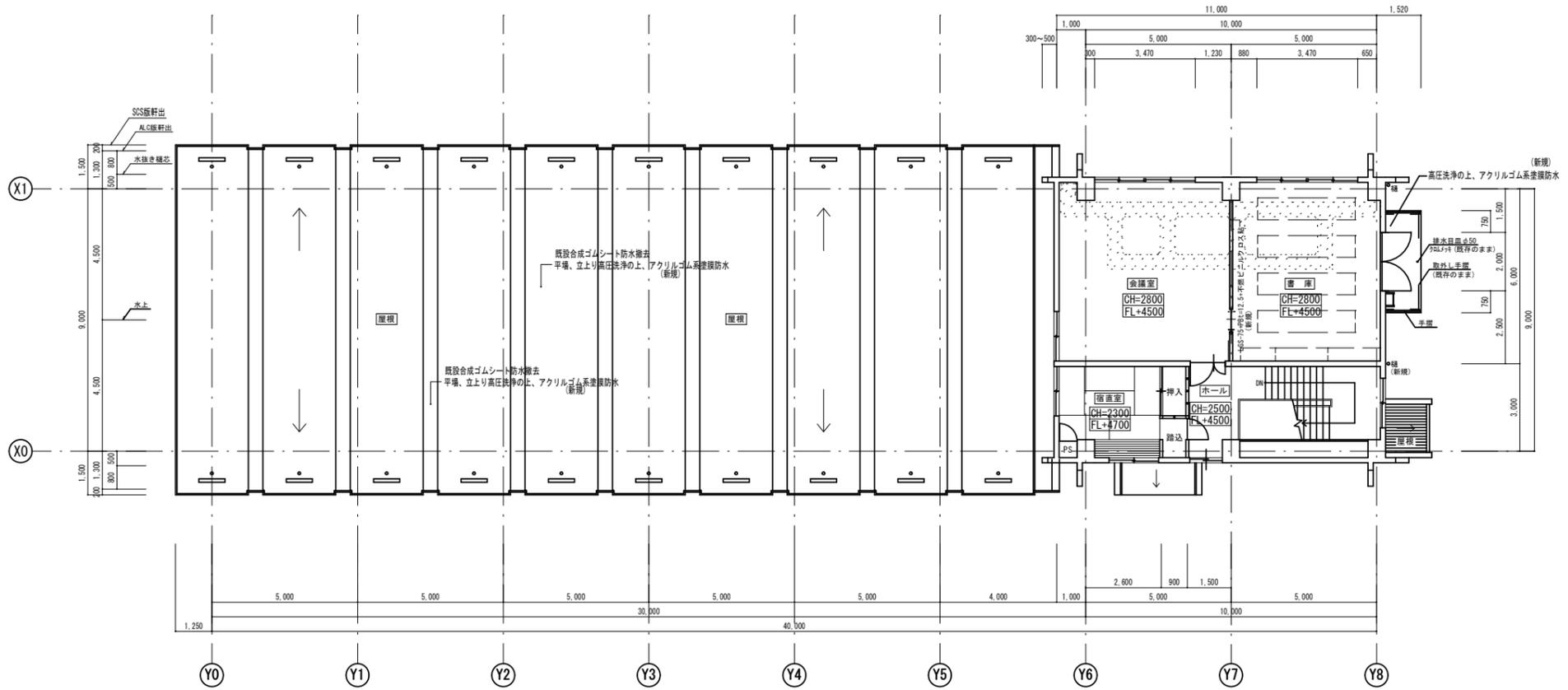


1階平面図 S=1:100

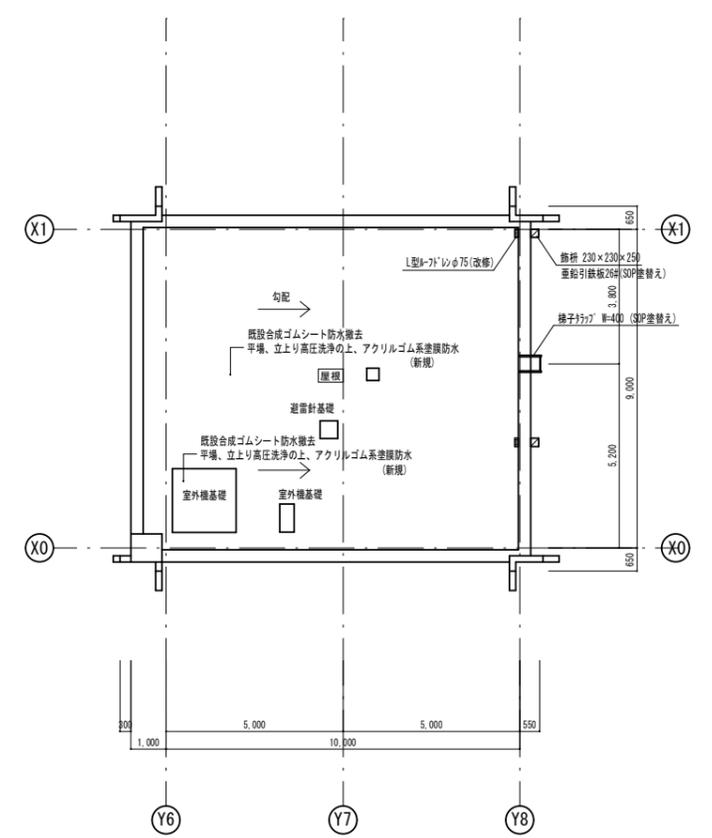


※自家発電機室、ポンプ室、玄関ホール、階段室、便所、湯沸室、2階ホールの内部改修は無とする。

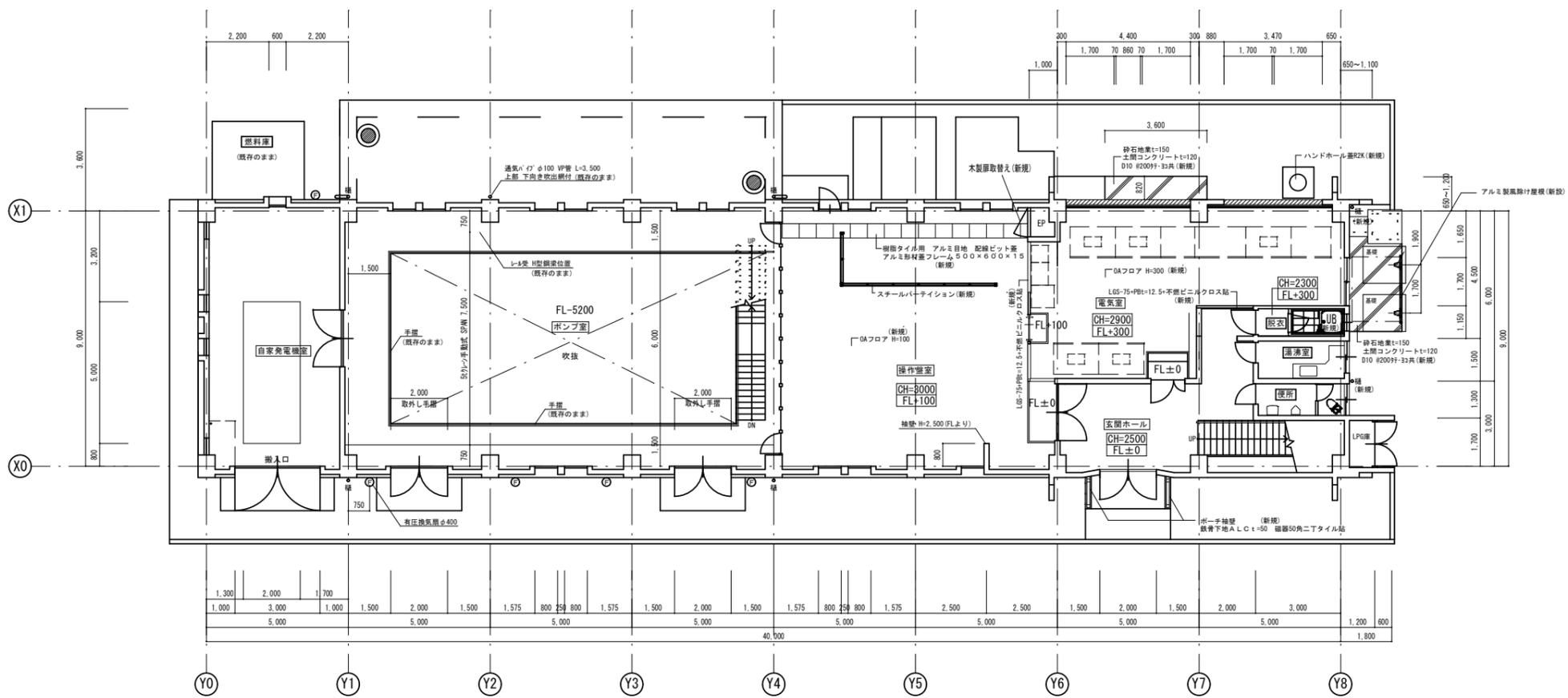
工事名	令和4年度 水施第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	平面図 (改修前)		
縮尺	原図 A1 1:100 A3縮尺50%	図面番号	91/123
津市上下水道事業局			



2階平面図 S=1:100



R階平面図 S=1:100

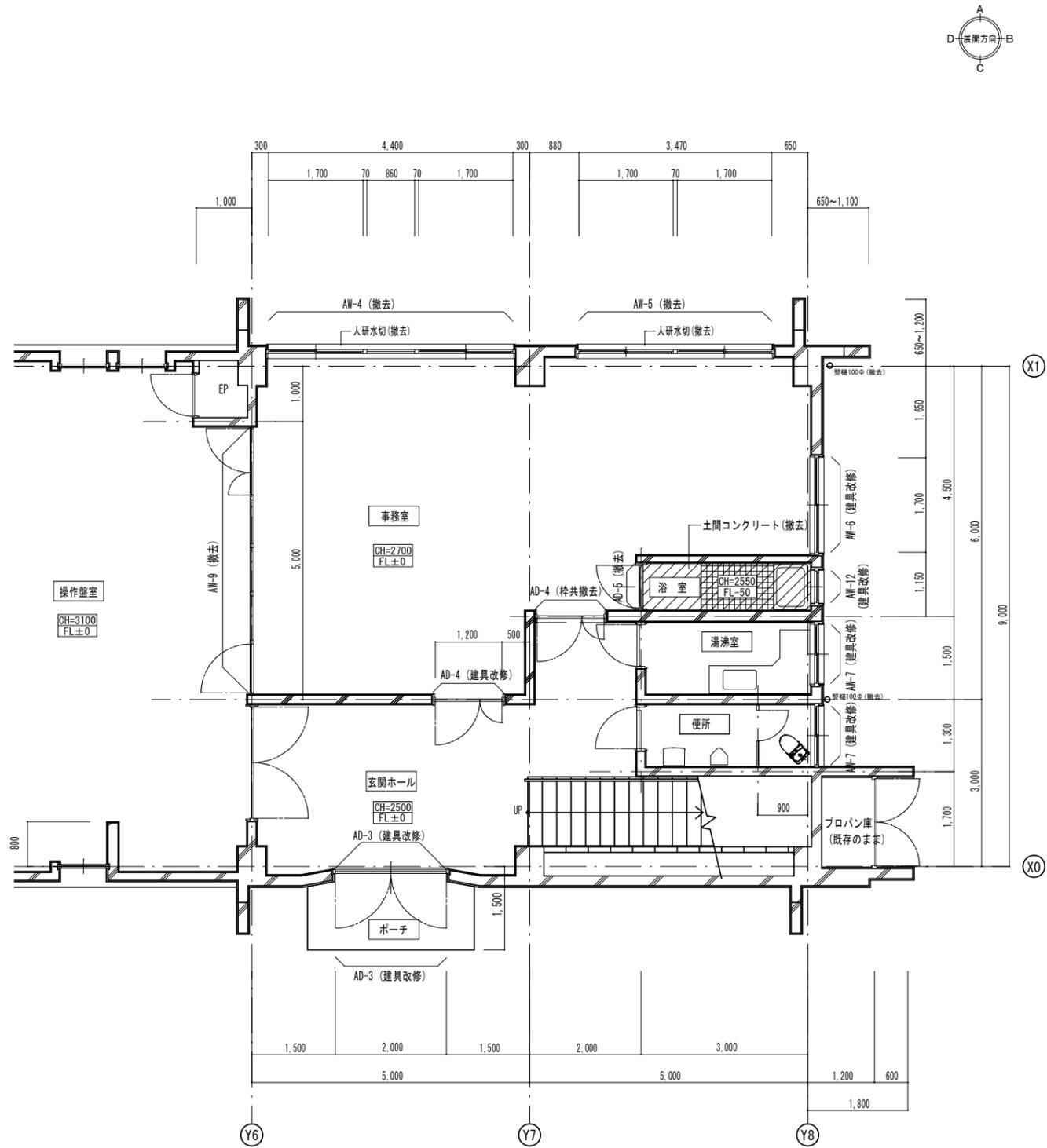


1階平面図 S=1:100

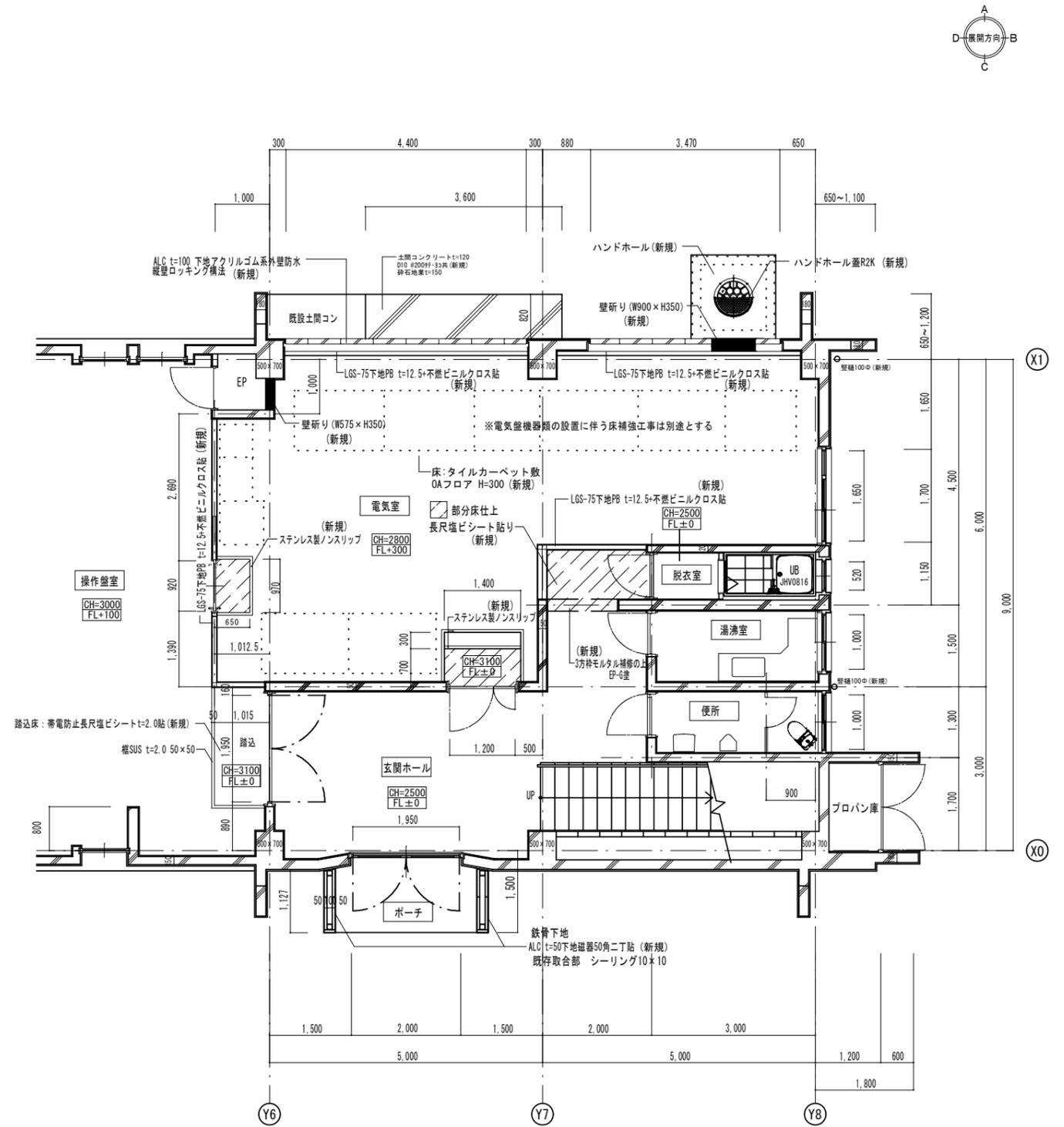


工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	平面図 (改修後)		
縮尺	原図: A1 1:100 A3縮尺: 5%	図面番号	92/123
津市上下水道事業局			

1階平面詳細図 S=1:50 (改修前)

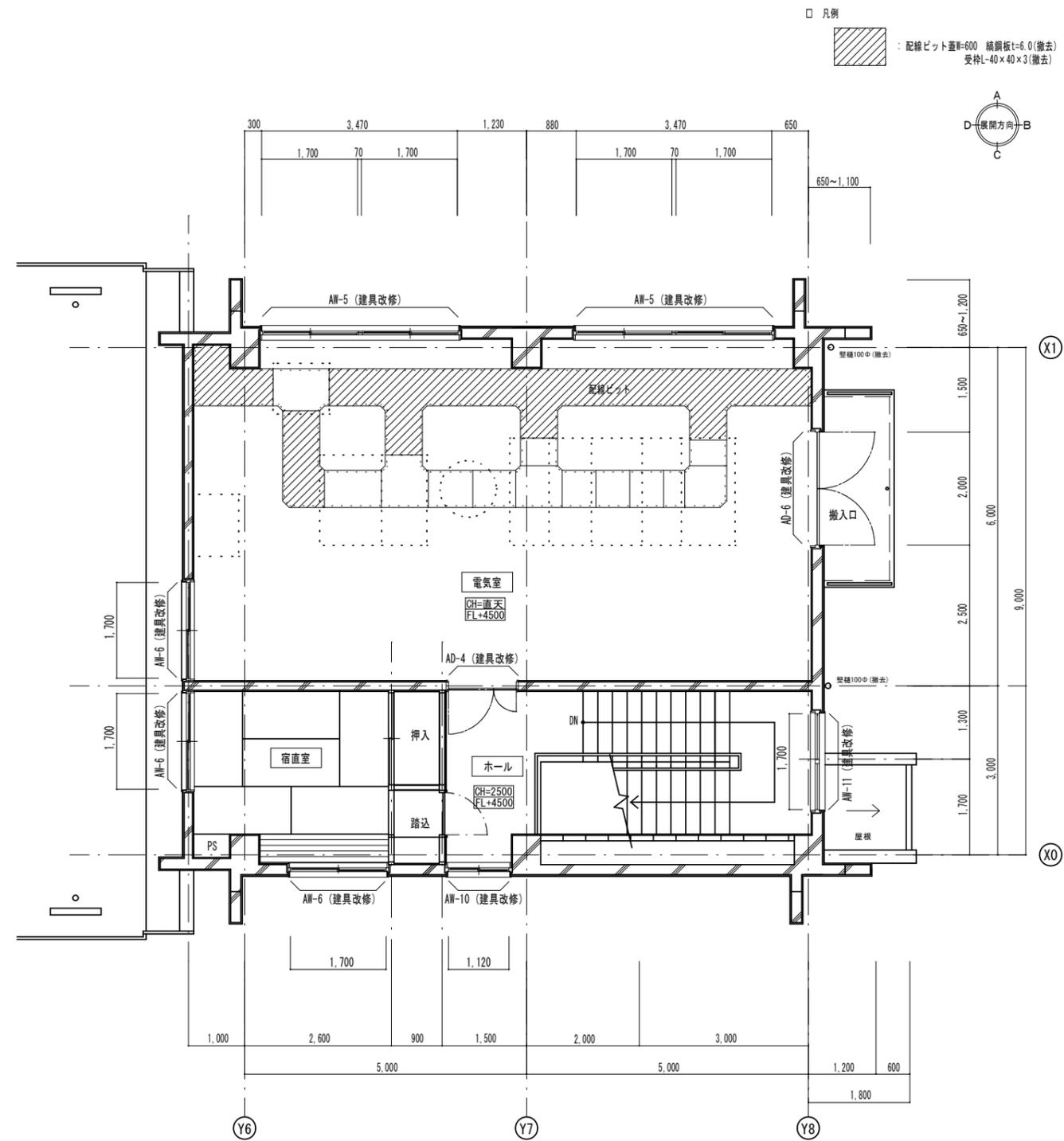


1階平面詳細図 S=1:50 (改修後)

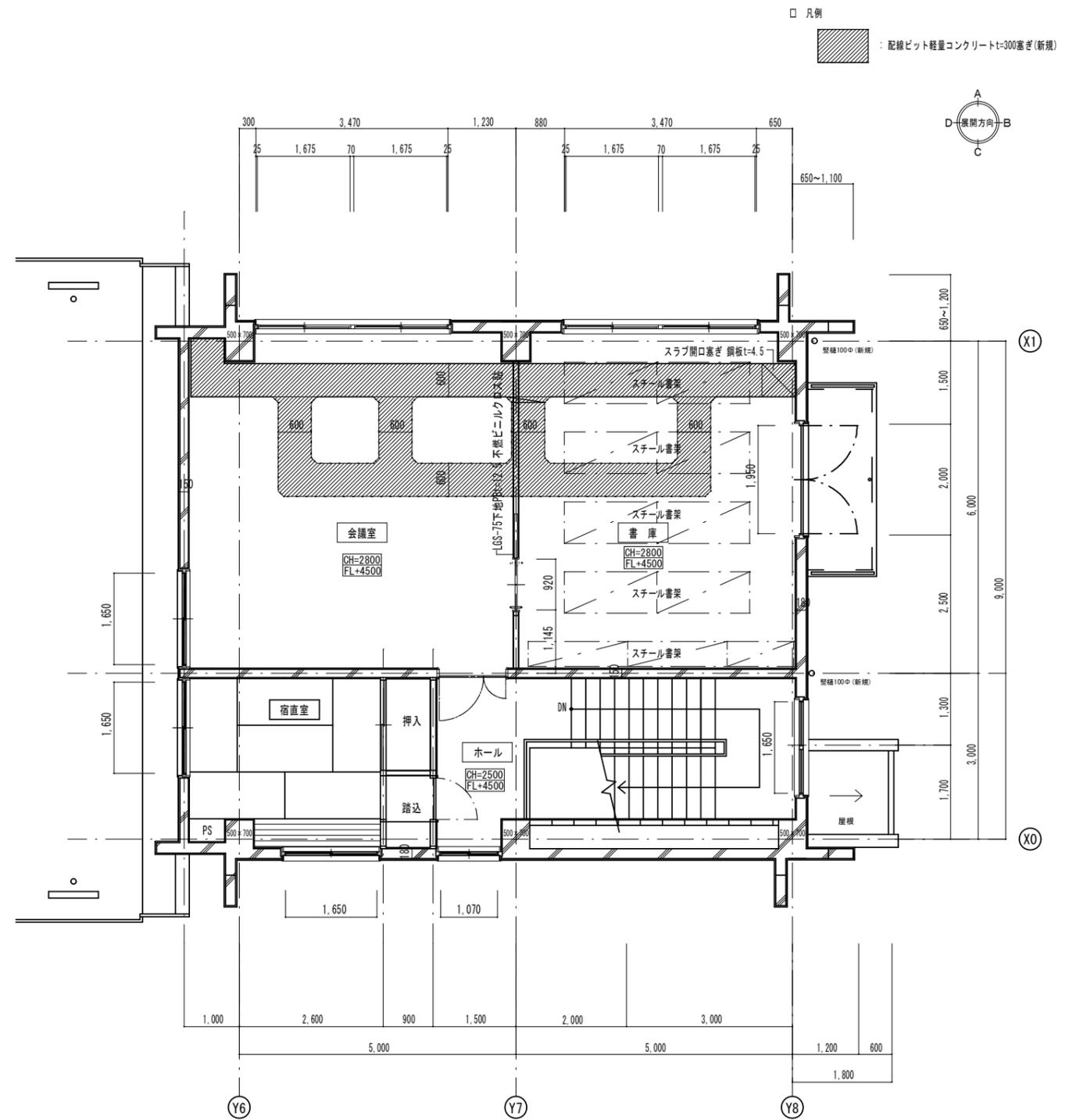


工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	平面詳細図(1)		
縮尺	原図: A1 1:50 A3縮尺: 1/50	図面番号	93/123
津市上下水道事業局			

2階平面詳細図 S=1:50 (改修前)



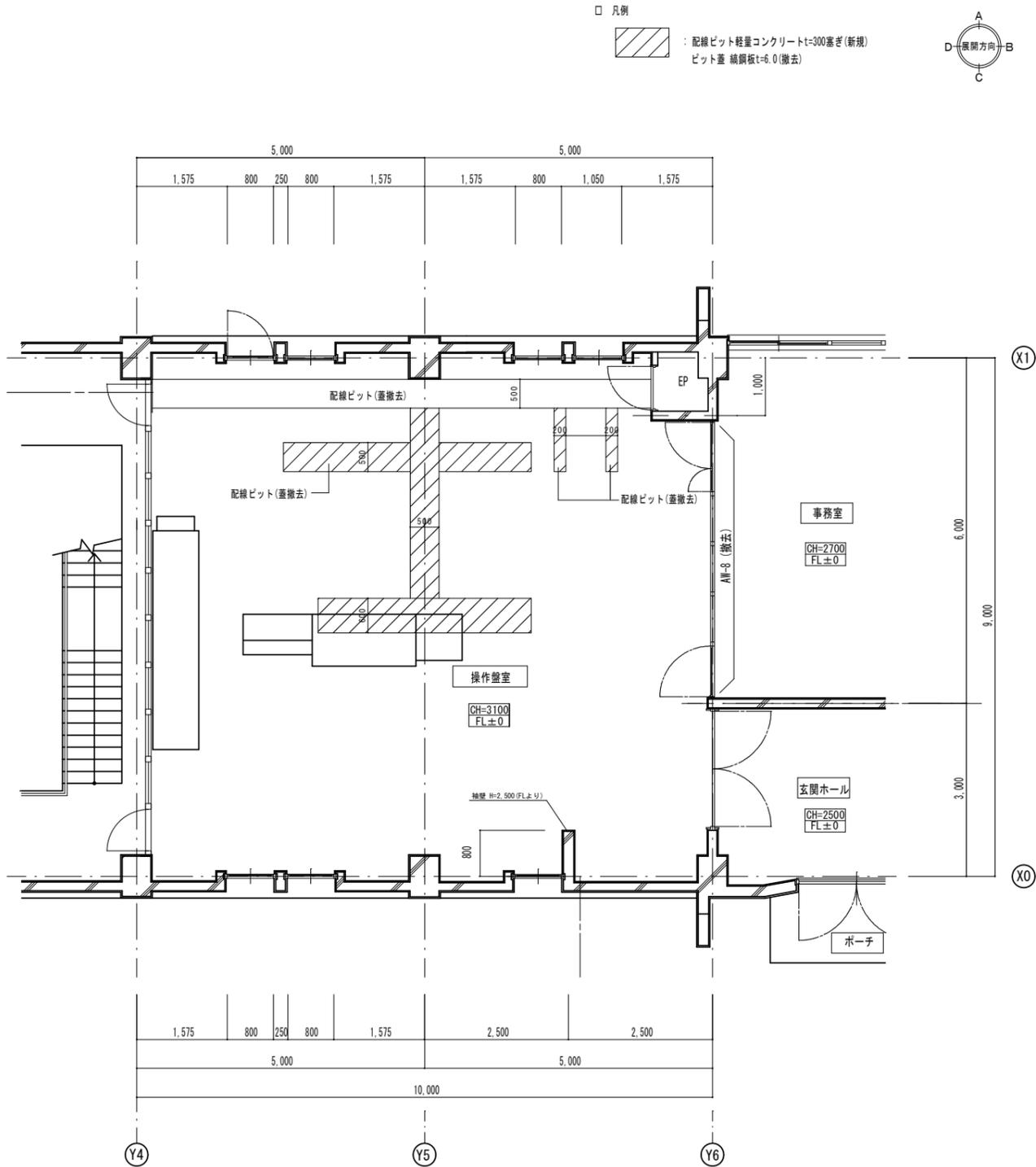
2階平面詳細図 S=1:50 (改修後)



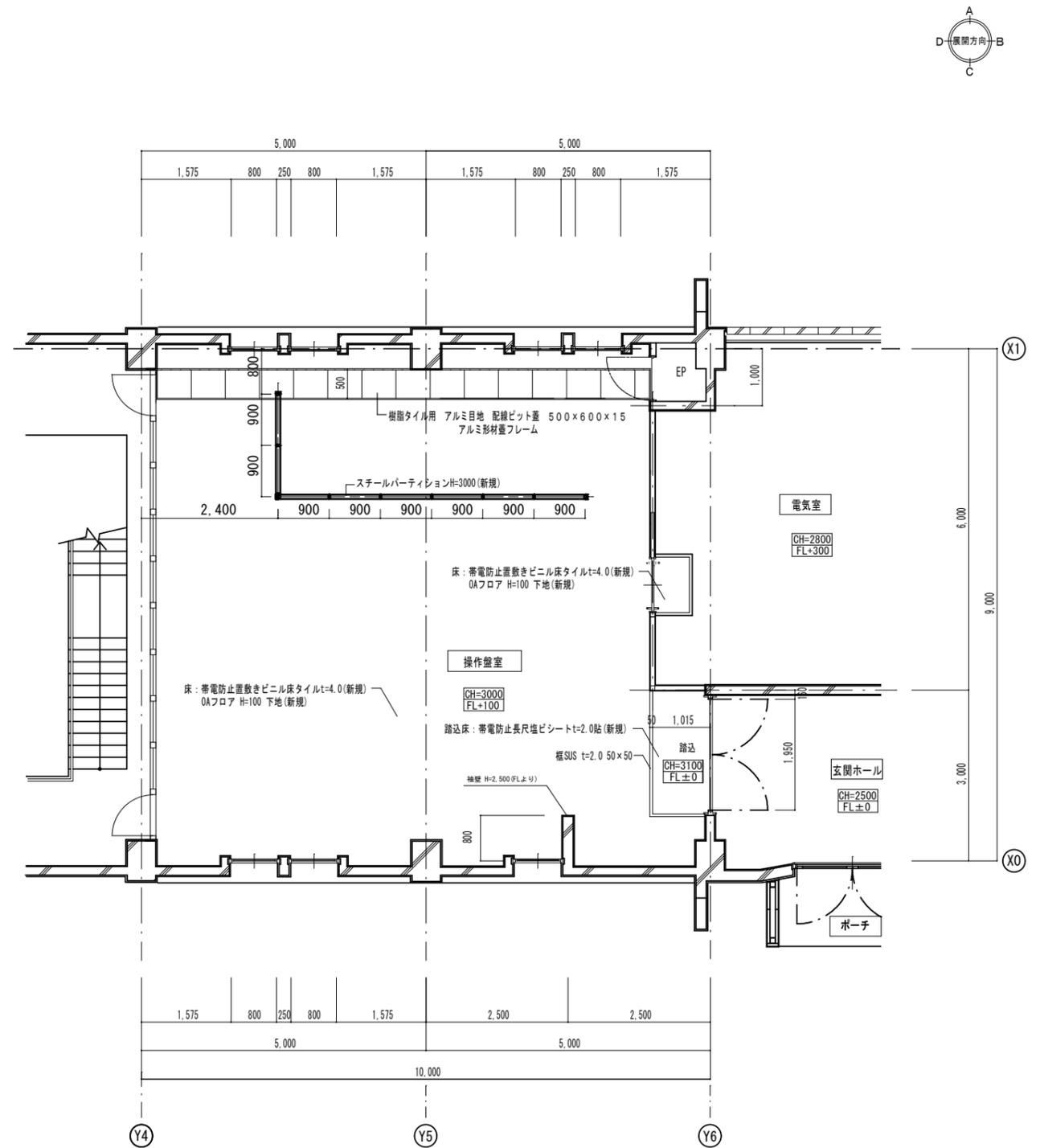
— スチール書架+転倒防止金具止(建築工事)
 耐荷重300kg/段×5段
 D750×L1800+1500×H2100 (4組)
 耐荷重300kg/段×5段
 D450×L1800+1800+1200×H2100 (1組)

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	平面詳細図(2)		
縮尺	原図:A1 1:50 A3縮尺:50%	図面番号	94/123
津市上下水道事業局			

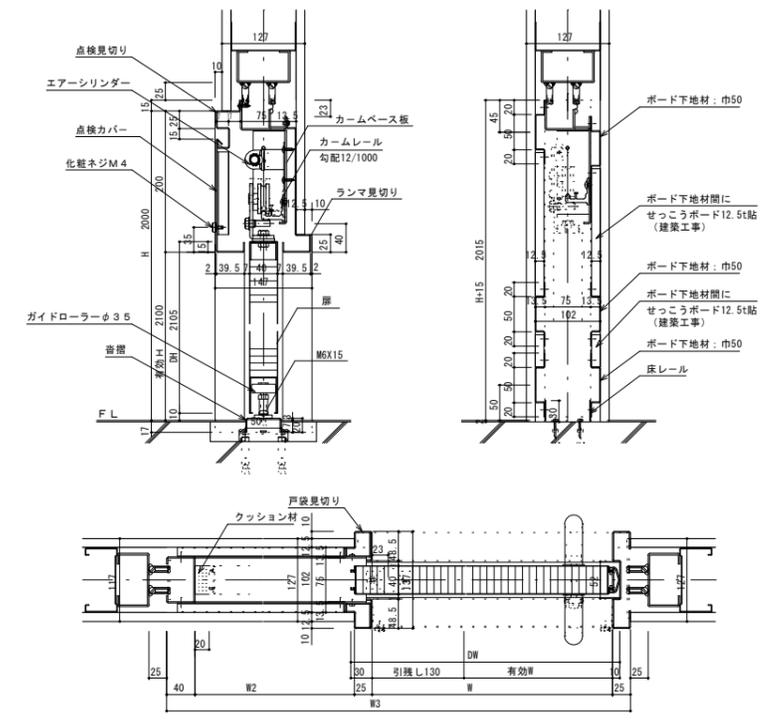
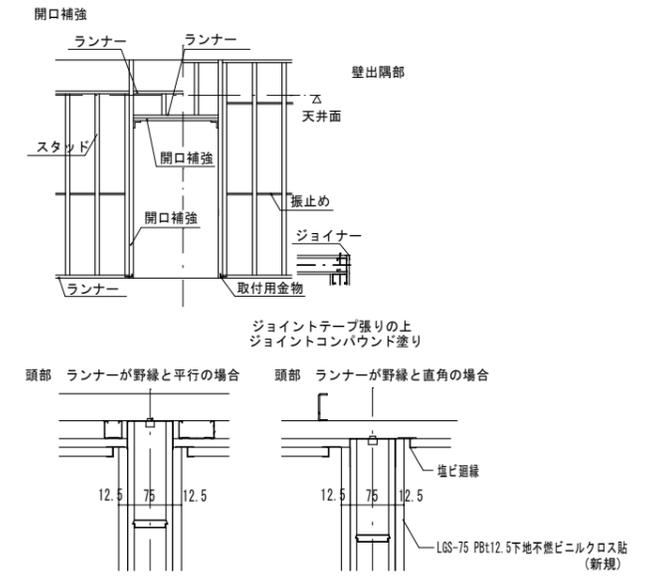
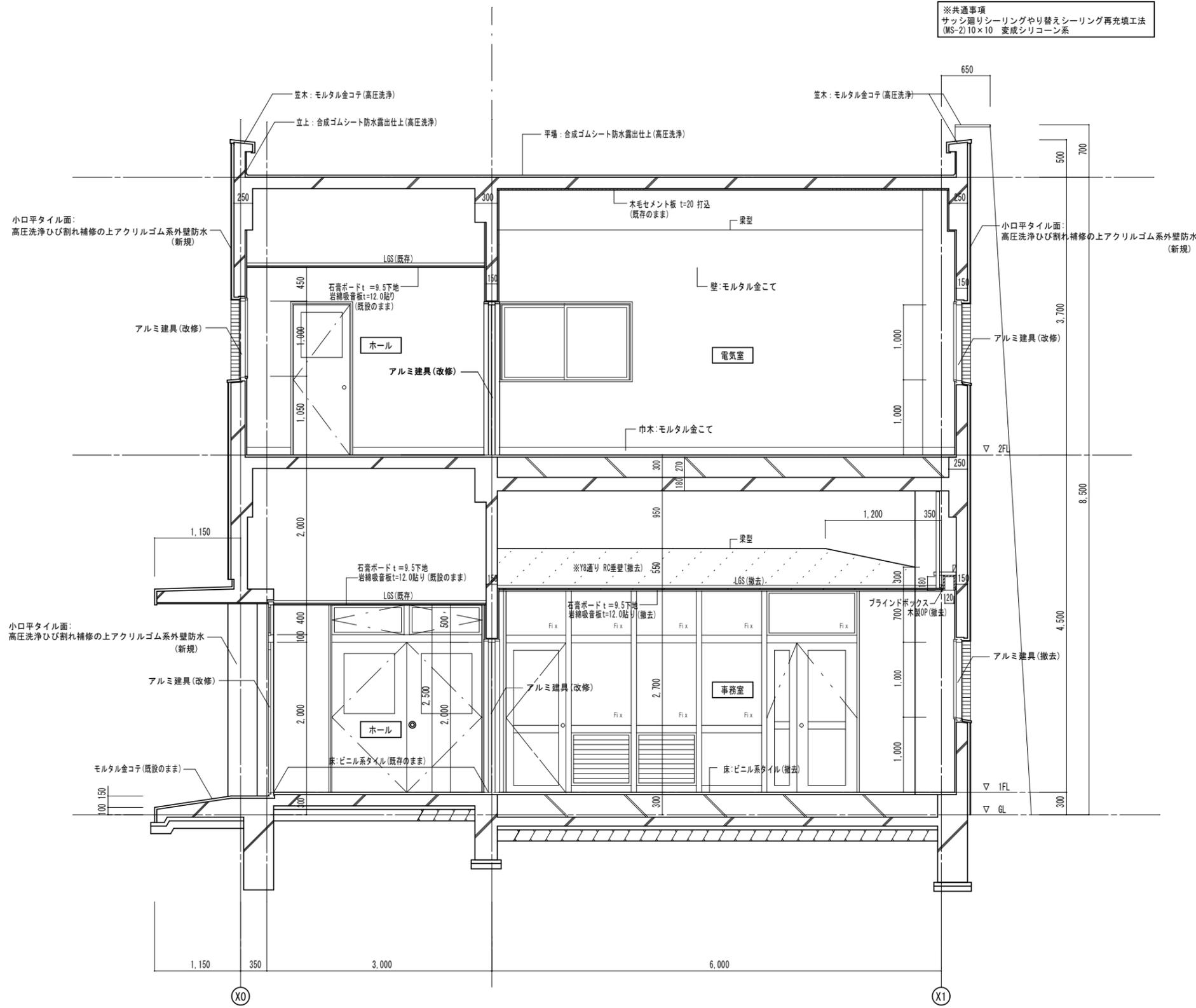
1階平面詳細図 S=1:50 (改修前)



1階平面詳細図 S=1:50 (改修後)



工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家村 地内		
図名	平面詳細図(3)		
縮尺	原図:A1 1:50 A3縮尺率5%	図面番号	95/123
津市上下水道事業局			

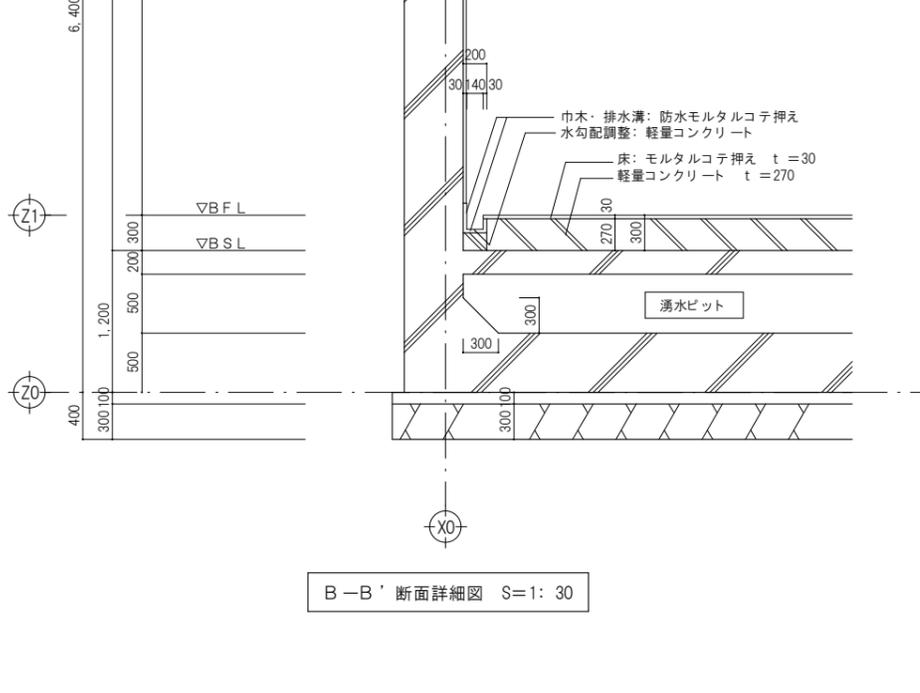
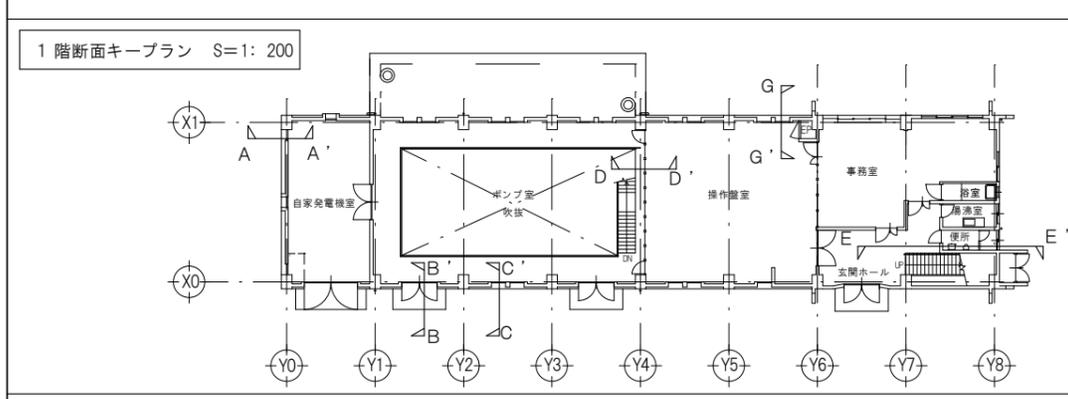
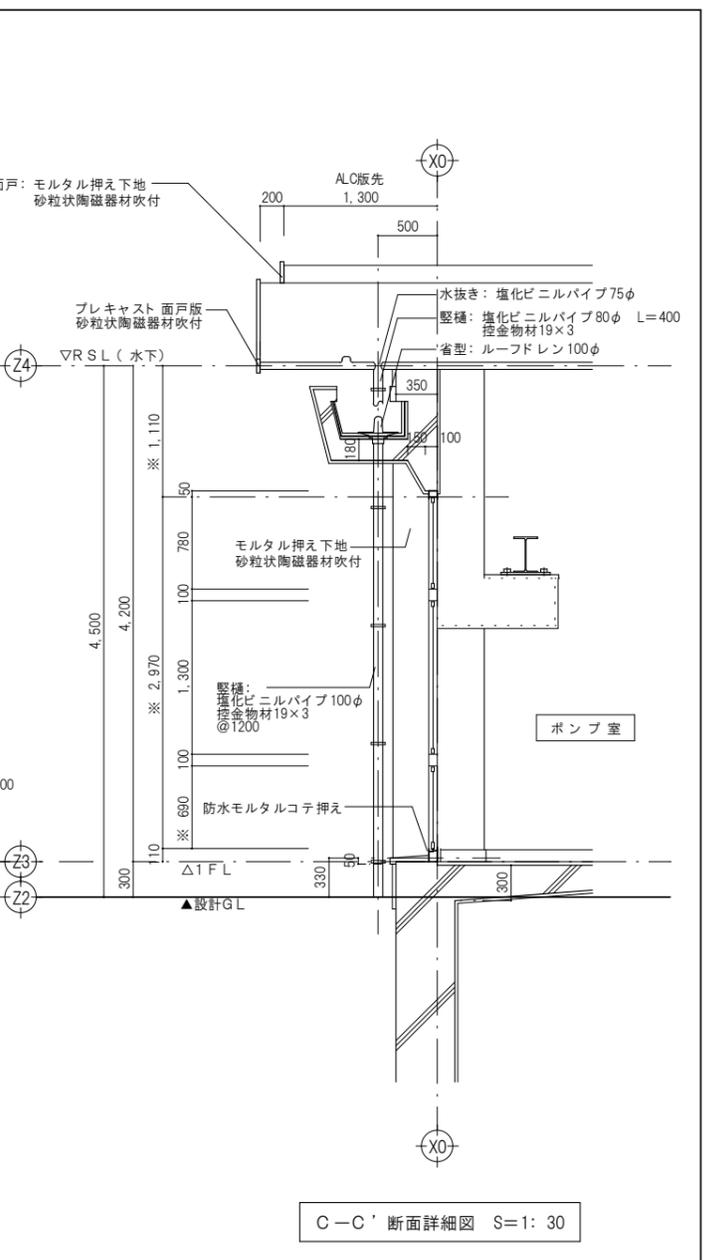
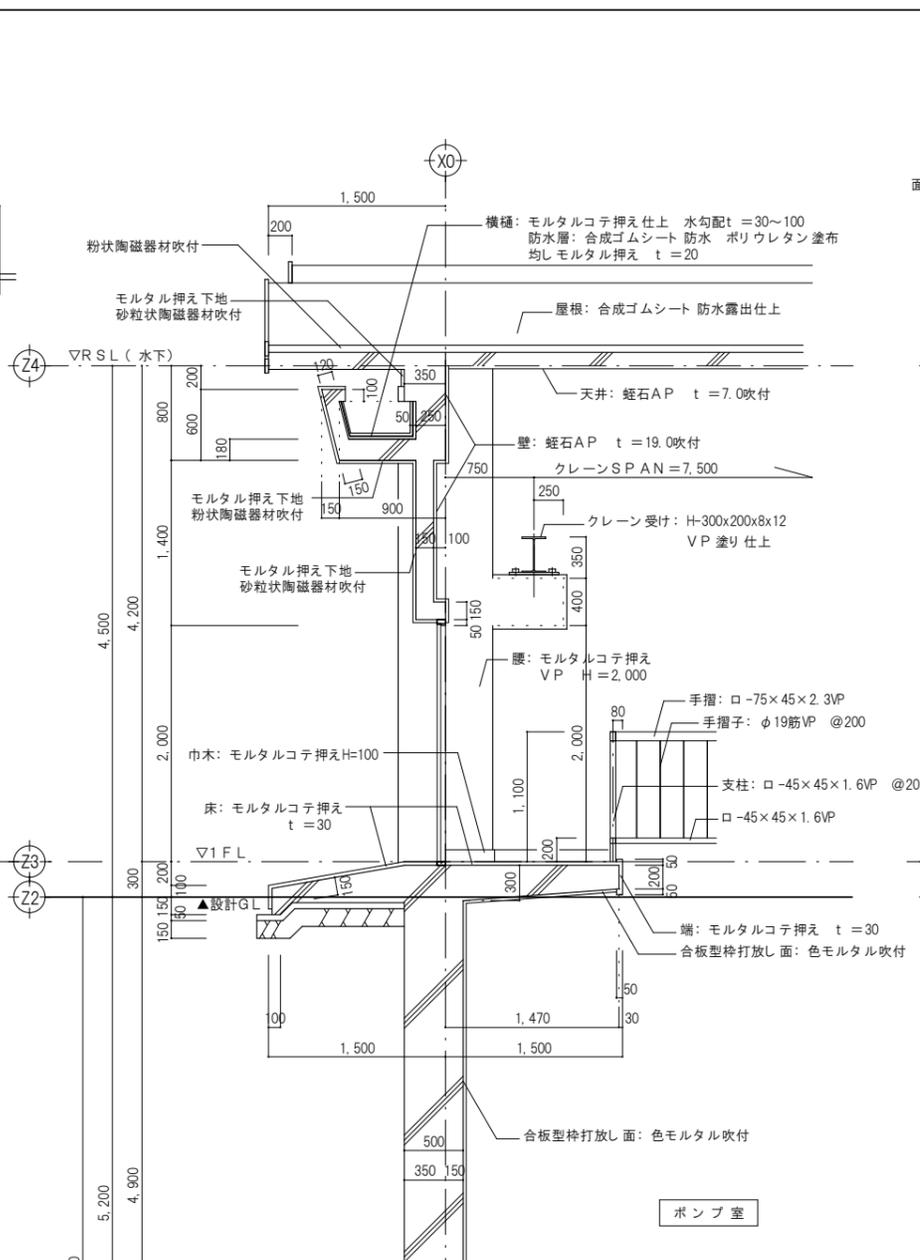
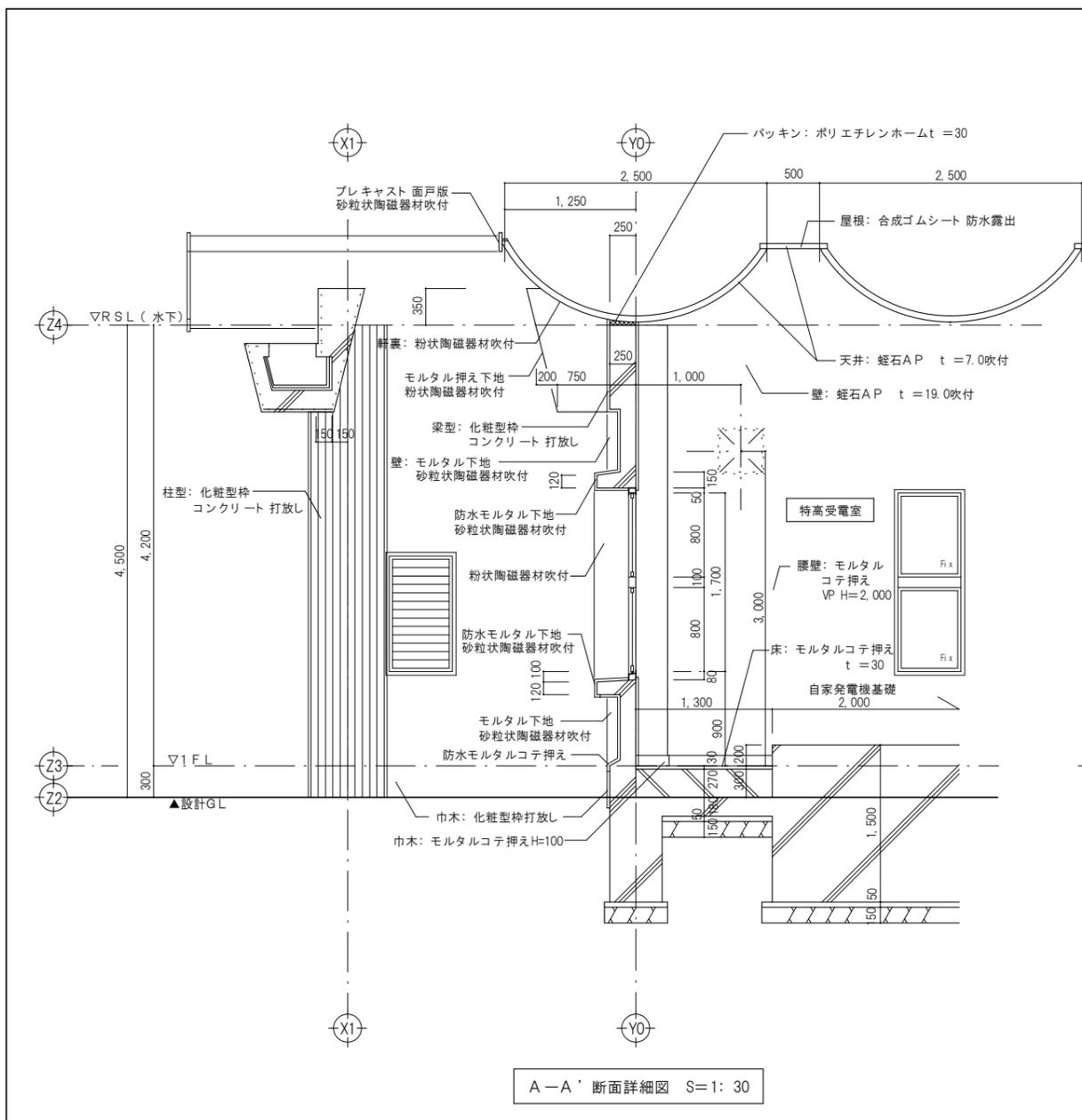


◇仕様表 (ドアLGS壁内蔵タイプ同等品)

項目	部材	材料(板厚mm)
駆動装置	駆動方式	傾斜レール 制御装置エアダンプ
	カムベース板	亜鉛めっき鋼板 2.3mm <防錆塗装仕上>
	カムレール	アルミ押出型材 <アルマイト処理仕上>
	ハンガー戸車	樹脂製戸車 プラケットはめつき仕上
枠	先付け枠	亜鉛めっき鋼板 1.6mm <指定色焼付塗装仕上>
	点検カバー・見切り材	亜鉛めっき鋼板 1.2mm <指定色焼付塗装仕上>
	戸袋部ボード下地材	亜鉛めっき鋼板 1.2mm
	扉	パネル表面材 亜鉛めっき鋼板 0.6mm <指定色焼付塗装仕上>
芯材	芯材	ペーパーコア
	フロントゴム	ポリ塩化ビニル <ブラック色>
	金物	ロック 奥和 POSTE錠
切手	取手	ステンレス鏡面ハンドルφ25 L=450
	切窓・ガラリ	アルミ押出型材 <指定色焼付塗装仕上>
切窓ガラリ	切窓・ガラリ	アルミ押出型材 <指定色焼付塗装仕上>
	切窓ビード	ポリ塩化ビニル 対応ガラス厚3~6mm<グレー色>

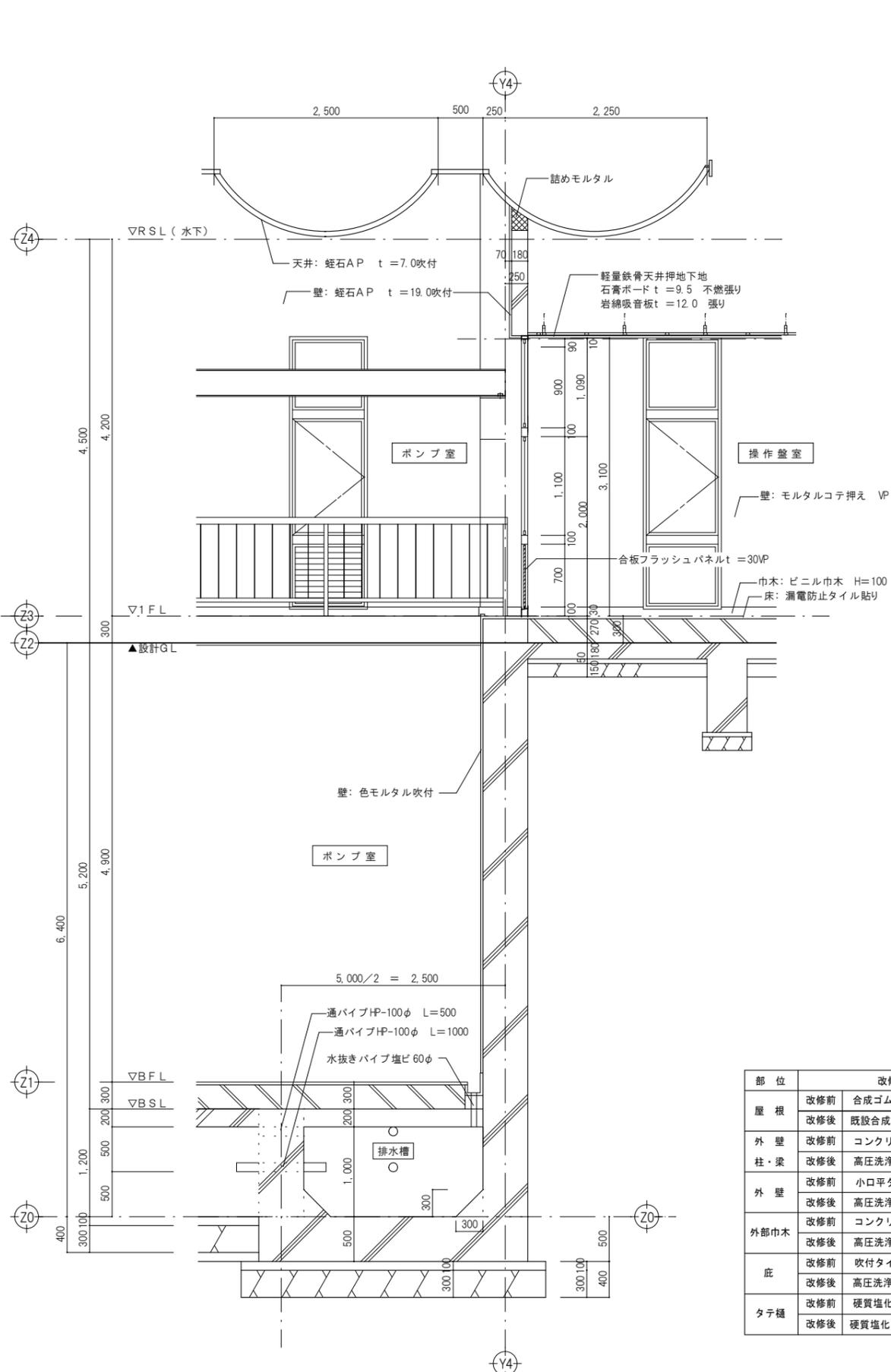
工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 市内
図名	断面詳細図(2) (改修前)
縮尺	原図:A1 1:30 A3縮尺:5%
図面番号	97/123

津市上下水道事業局

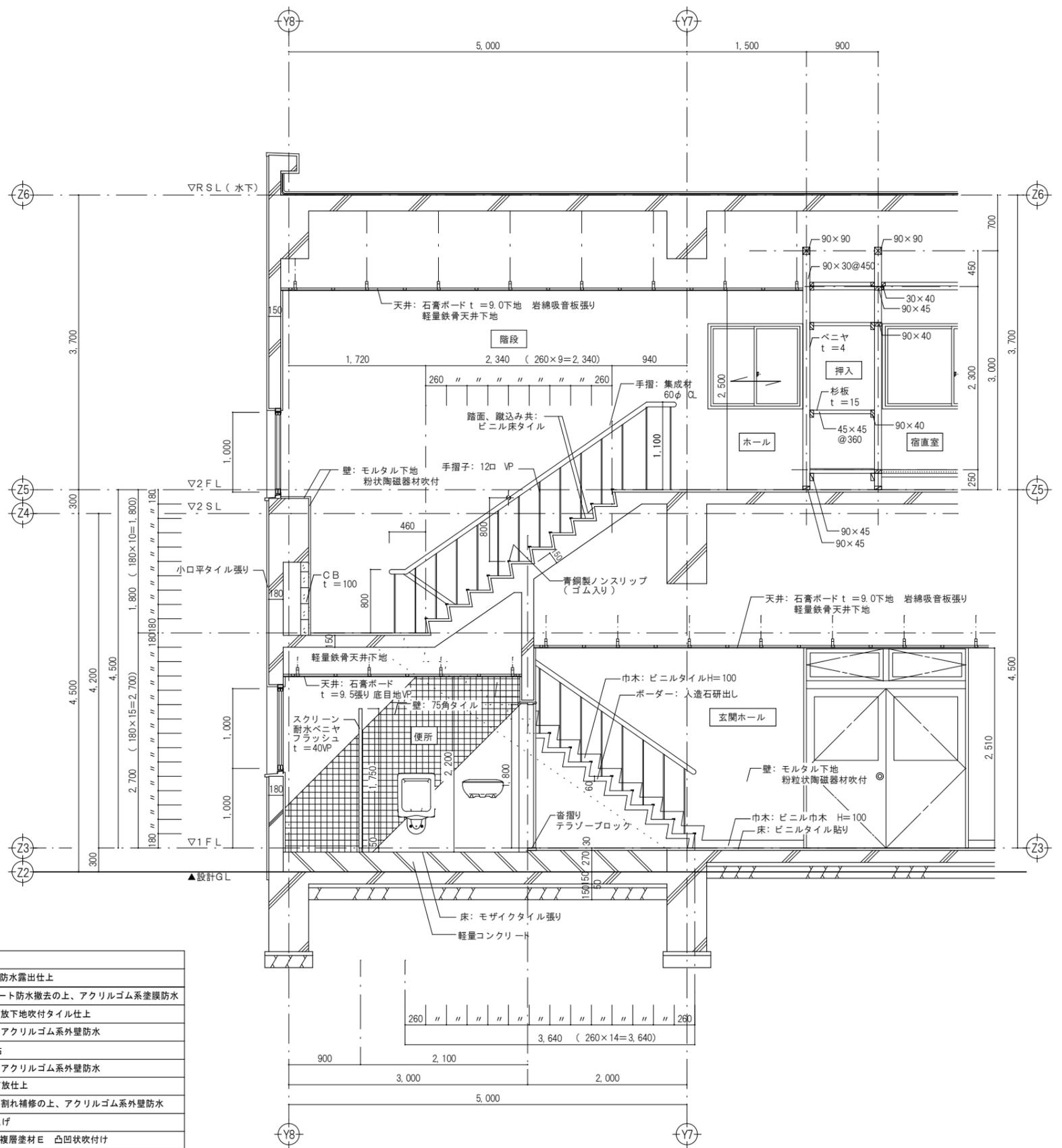


部位	改修内容
屋根	改修前 合成ゴムシート防水露出仕上
	改修後 既設合成ゴムシート防水撤去の上、アクリルゴム系塗膜防水
外壁	改修前 コンクリート打放し下地吹付タイル仕上
	改修後 高圧洗浄、ひび割れ補修の上、アクリルゴム系外壁防水
柱・梁	改修前 小口平タイル貼
	改修後 高圧洗浄の上、アクリルゴム系外壁防水
外部巾木	改修前 コンクリート打放し仕上
	改修後 高圧洗浄の上、アクリルゴム系外壁防水
庇	改修前 吹付タイル仕上げ
	改修後 高圧洗浄上、複層塗材E 凸凹吹付
横樋	改修前 モルタルコテ押え仕上 水勾配t=30~100 防水層: 合成ゴムシート防水 ポリウレタン塗布均しモルタル押え
	改修後 モルタル金コテ高圧洗浄の上、アクリルゴム系塗膜防水
タテ樋	改修前 硬質塩化ビニル管 100φ VP塗り (掘金物共撤去)
	改修後 硬質塩化ビニル管100φ(カラー) ステンレス掘金物

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 市内
図名	断面詳細図(3) (改修前)
縮尺	原図:A1 1:30 A3縮尺:5% 1:200 図面番号 98/123
津市上下水道事業局	



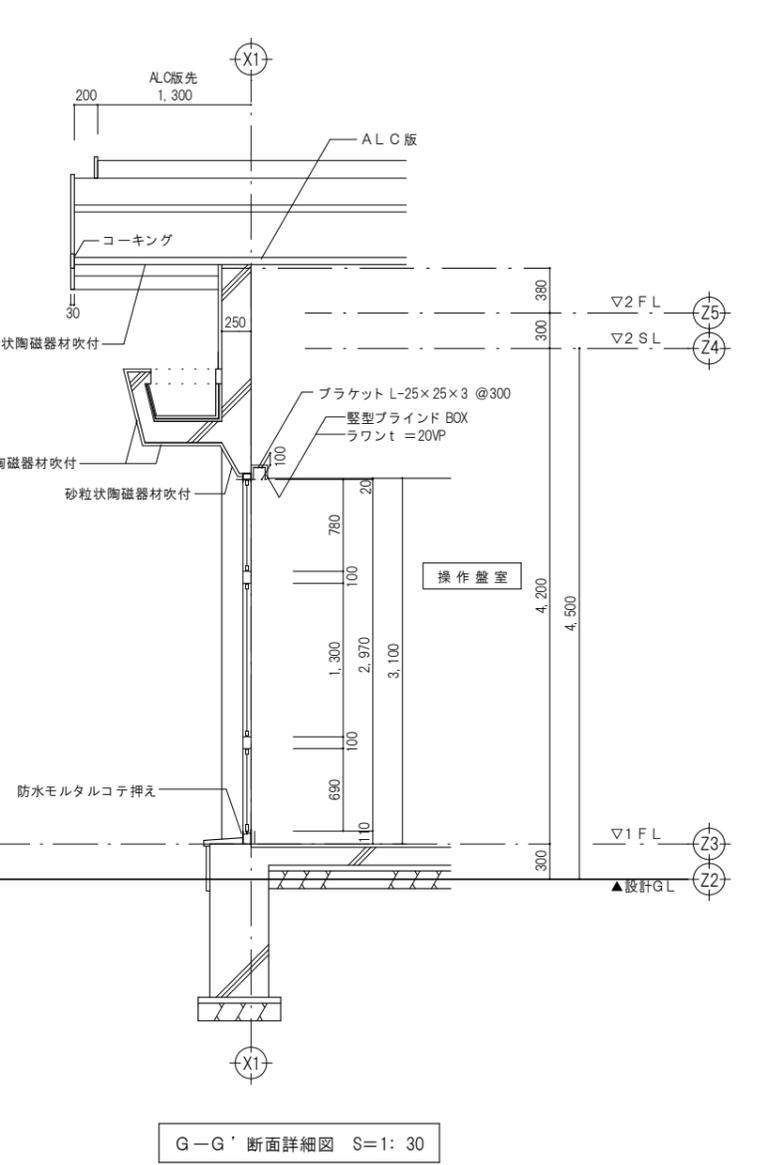
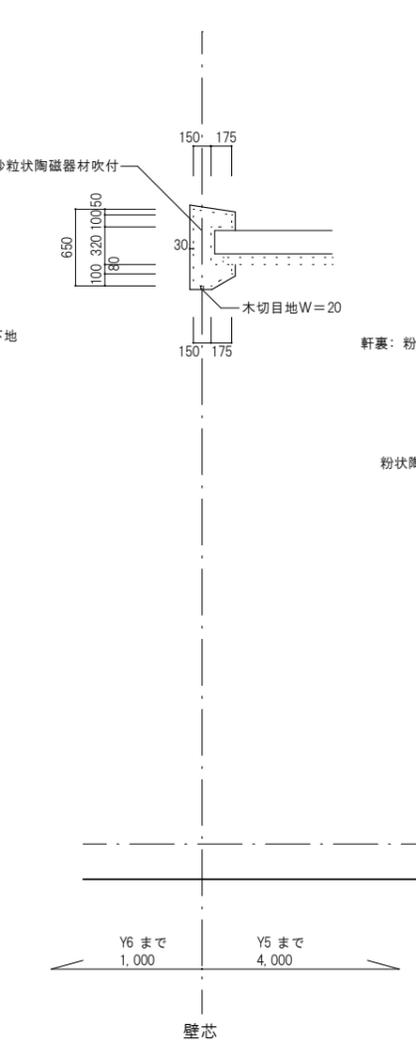
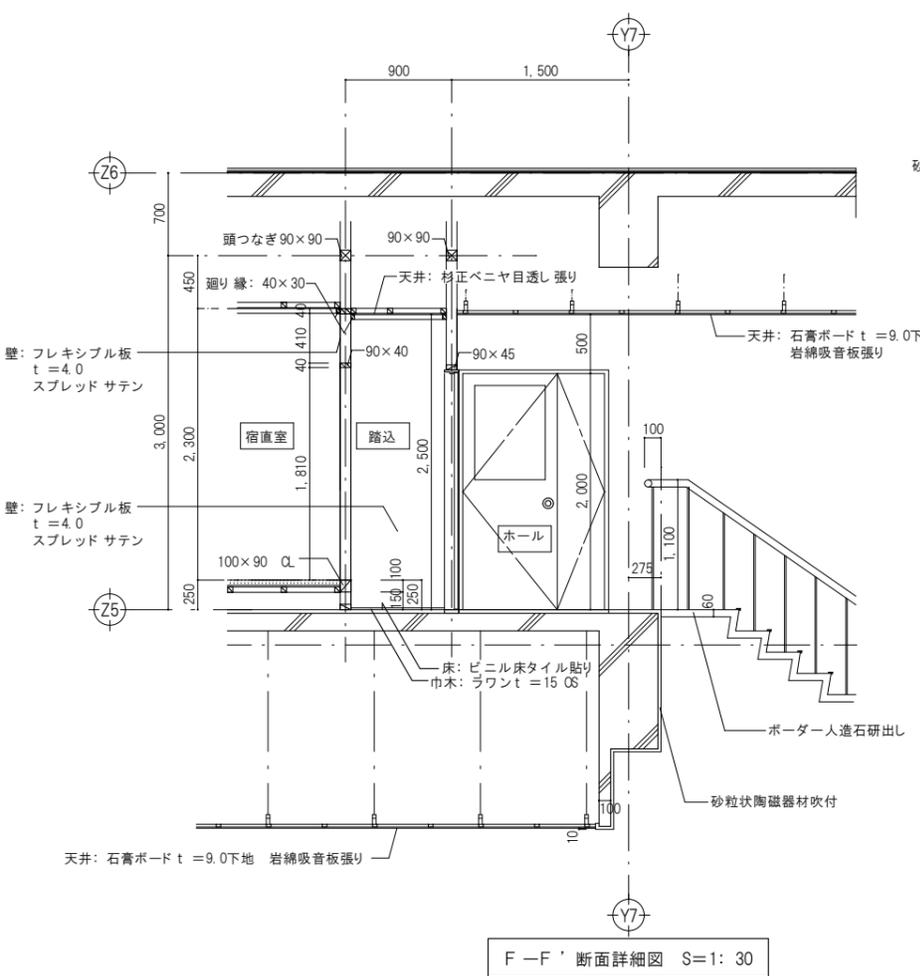
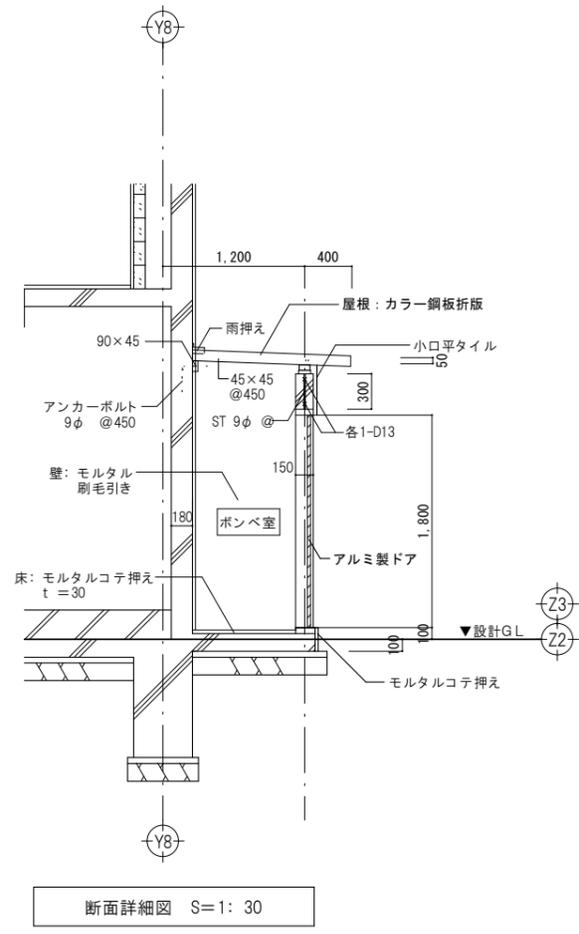
D-D' 断面詳細図 S=1: 30



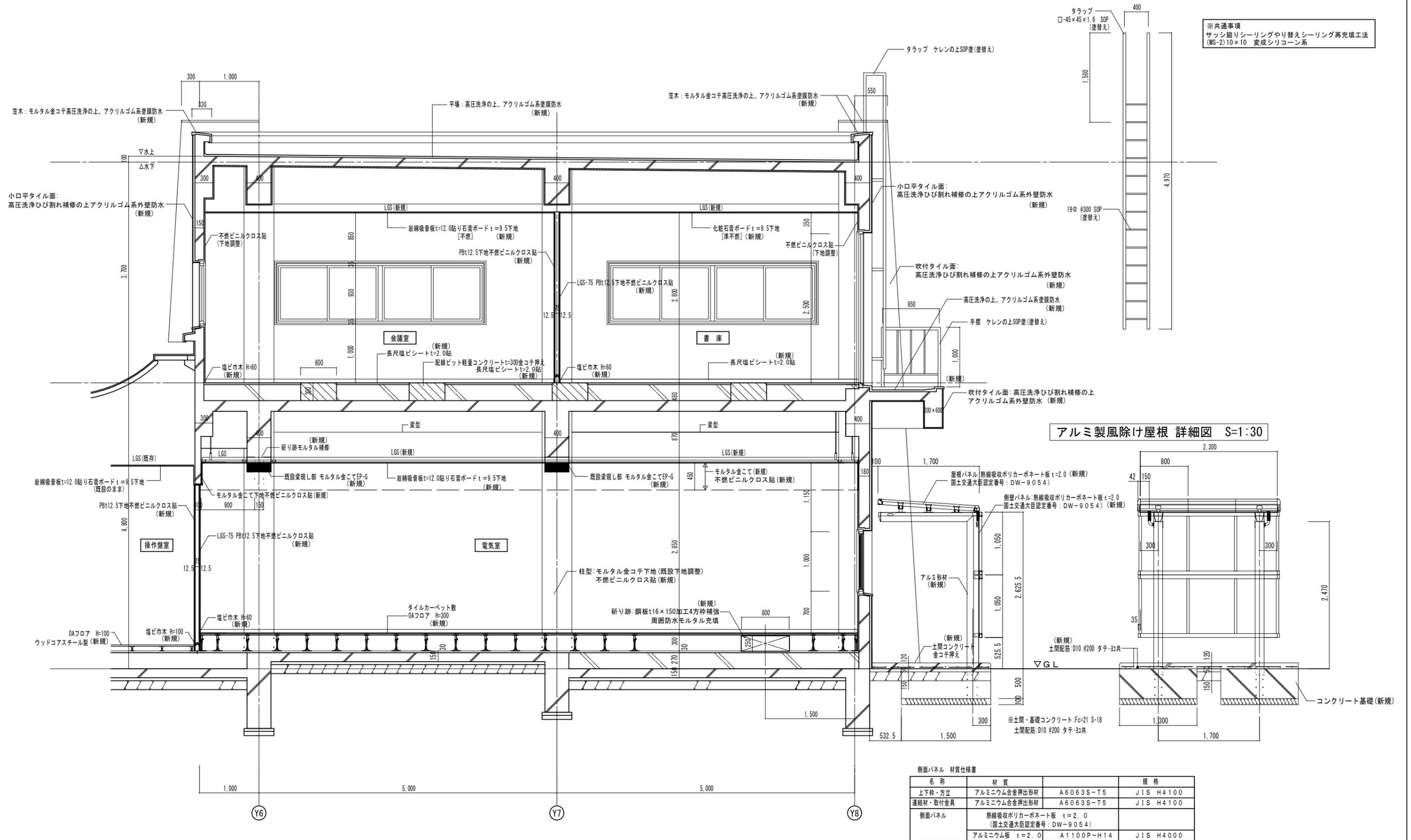
E-E' 断面詳細図 S=1: 30

部位	改修内容
屋根	改修前 合成ゴムシート防水露出仕上
	改修後 既設合成ゴムシート防水撤去の上、アクリルゴム系塗膜防水
外壁	改修前 コンクリート打放地下吹付タイル仕上
	改修後 高圧洗浄の上、アクリルゴム系外壁防水
柱・梁	改修前 小口平タイル貼
	改修後 高圧洗浄の上、アクリルゴム系外壁防水
外部巾木	改修前 コンクリート打放仕上
	改修後 高圧洗浄、ひび割れ補修の上、アクリルゴム系外壁防水
庇	改修前 吹付タイル仕上
	改修後 高圧洗浄の上、複層塗材E 凸凹状吹付け
タテ種	改修前 硬質塩化ビニル管 100φ VP塗り (摺金物共撤去)
	改修後 硬質塩化ビニル管100φ(カラー) ステンレス摺金物

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 市内
図名	断面詳細図(4) 改修前
縮尺	原図:A1 1:30 A3縮尺:原図
図面番号	99/123

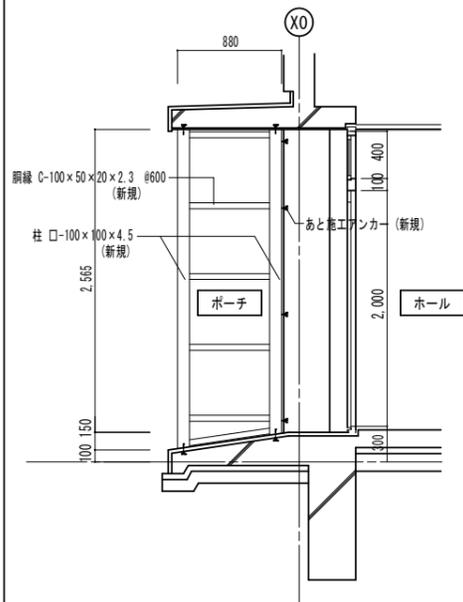


工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	断面詳細図(5) (改修前)
縮尺	原図:A1 1:30 A3縮尺: 1:50
図面番号	100/123
津市上下水道事業局	

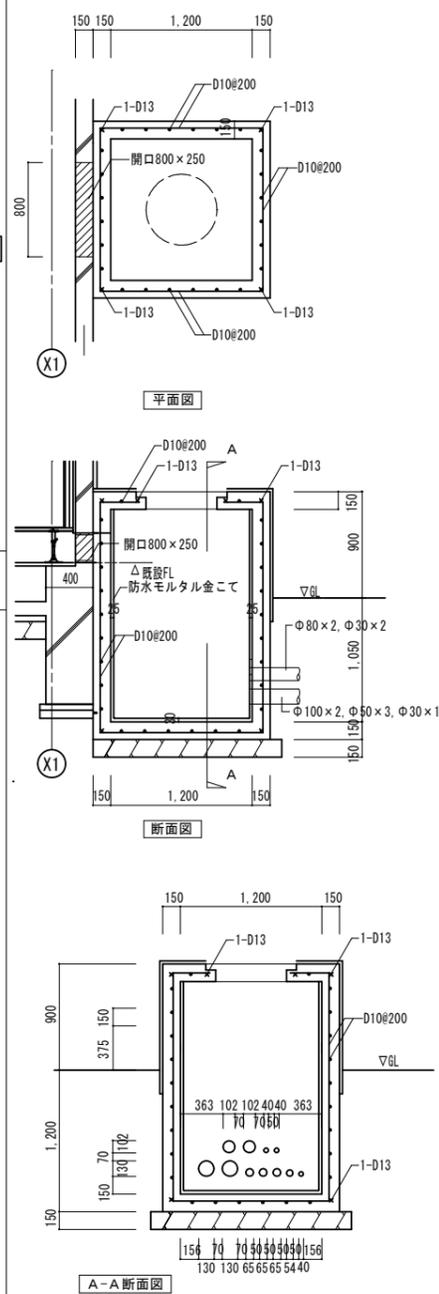


工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	断面詳細図(6) (改修後)
縮尺	原図: A1 1:30 A3縮尺: 50%
図面番号	101/123
津市上下水道事業局	

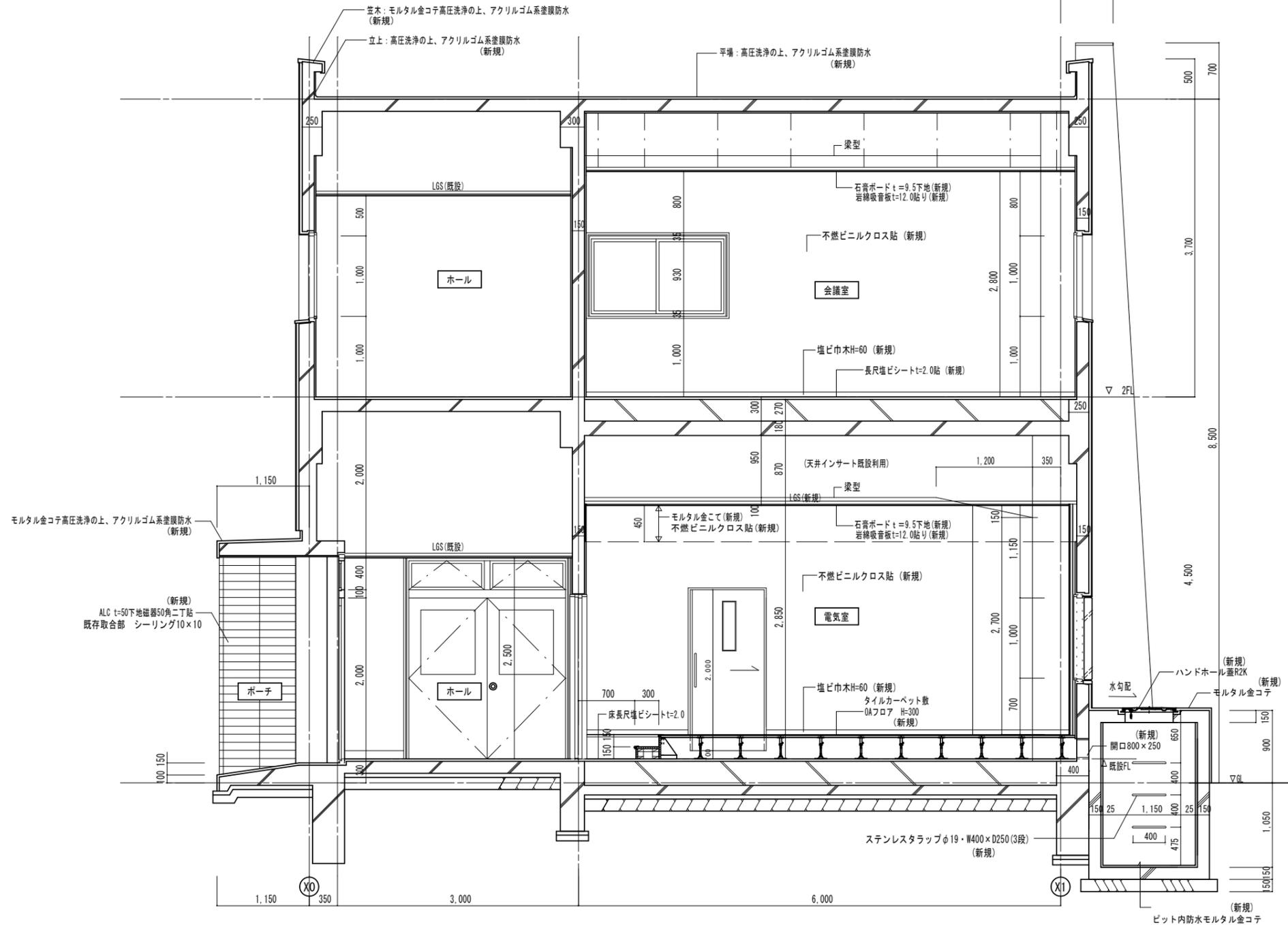
ポーチ 袖壁鉄骨下地 詳細図 S=1:30



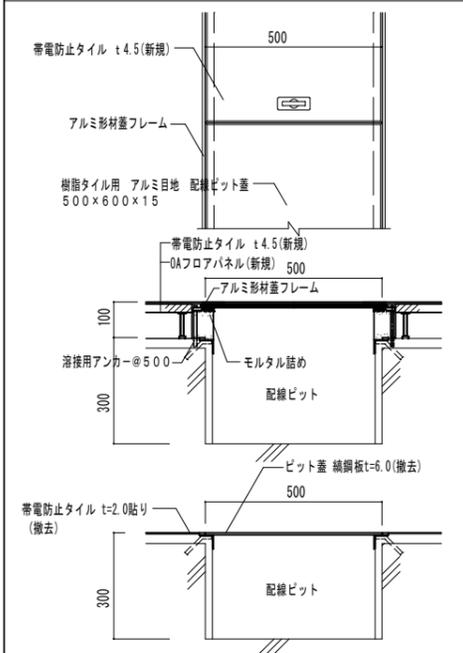
浄水場 HH17マンホール詳細図(新規) S=1:30



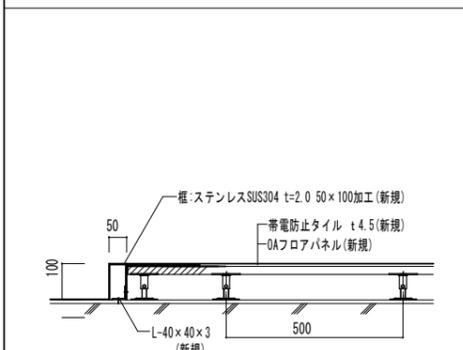
断面詳細図 S=1:30



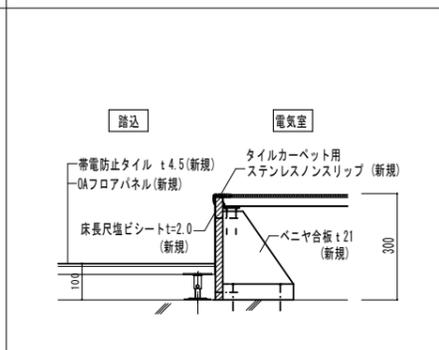
操作盤室 OAフロア配線ビット蓋詳細図 S=1:10



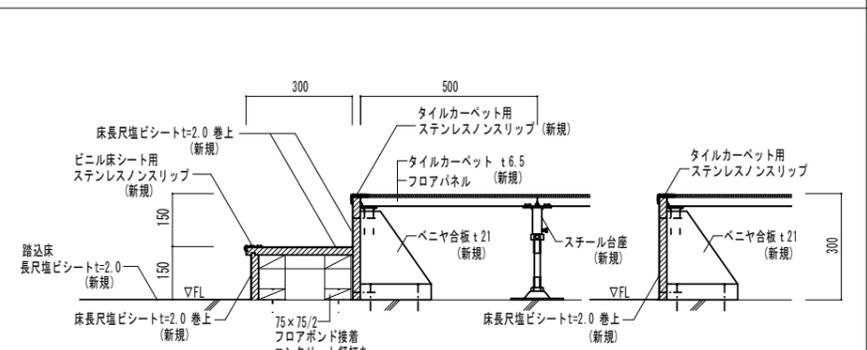
操作盤室 OAフロア踏込部詳細図 S=1:10



操作盤室-電気室 OAフロア踏込部詳細図 S=1:10

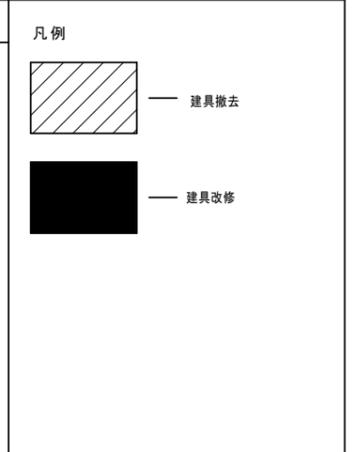
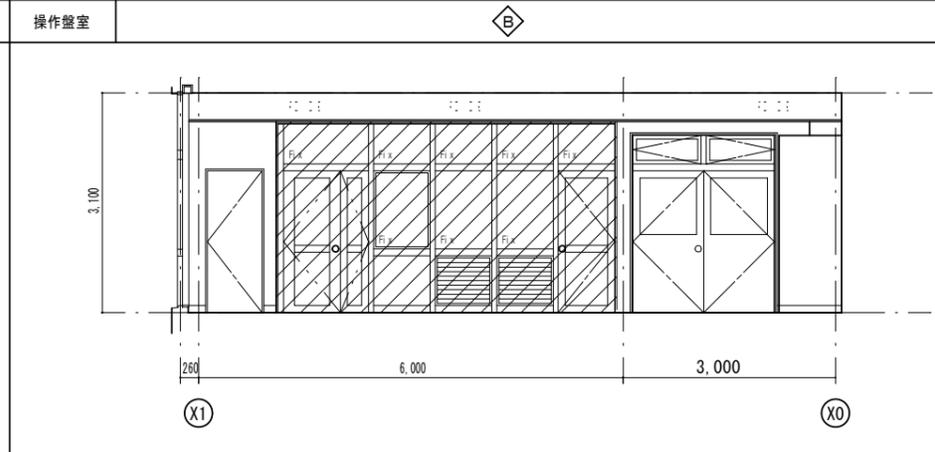
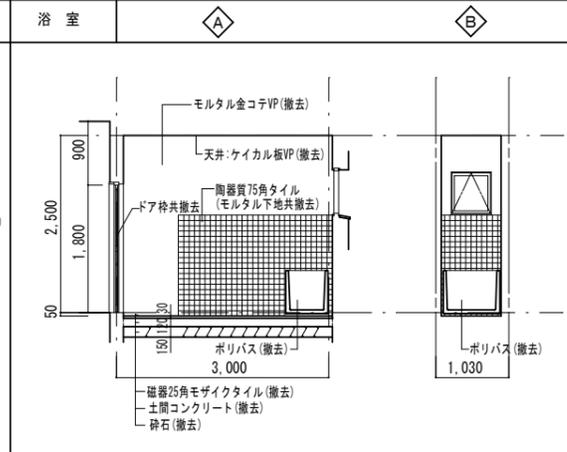
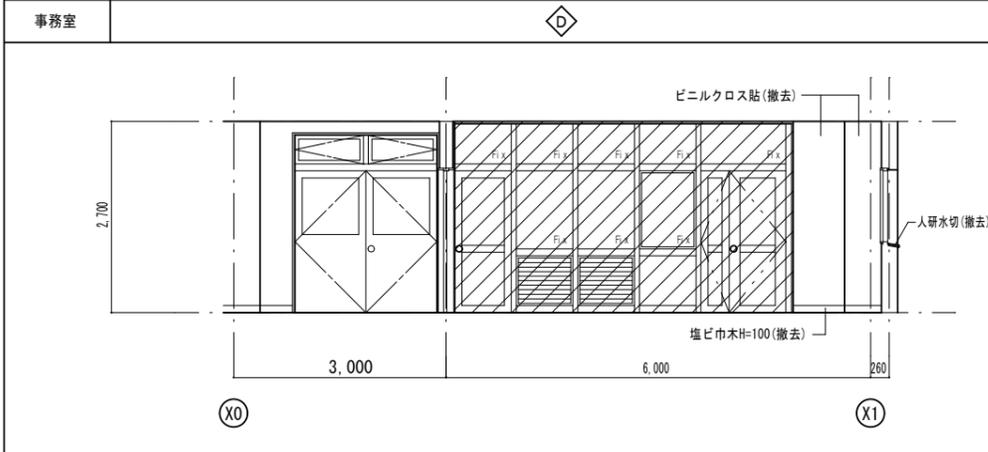
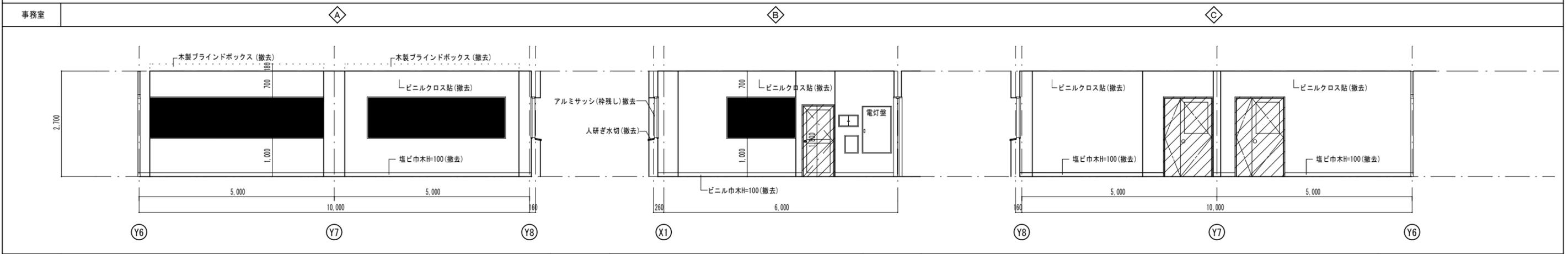


電気室 OAフロア踏込階段部詳細図 S=1:10

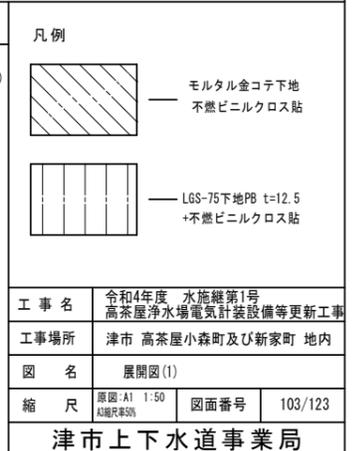
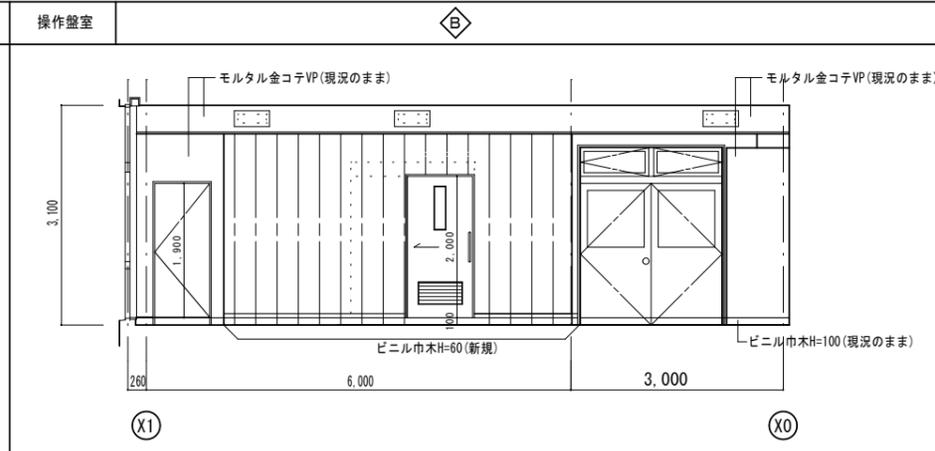
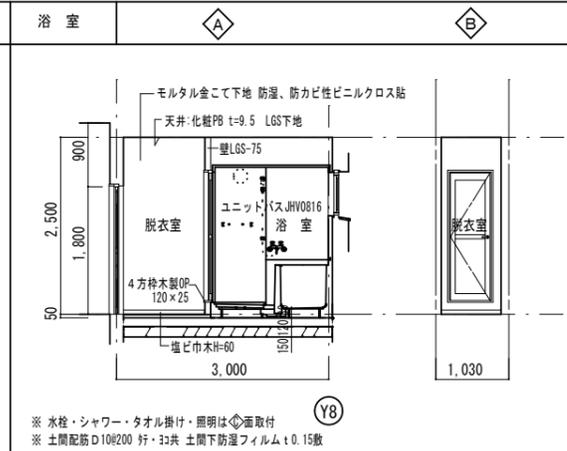
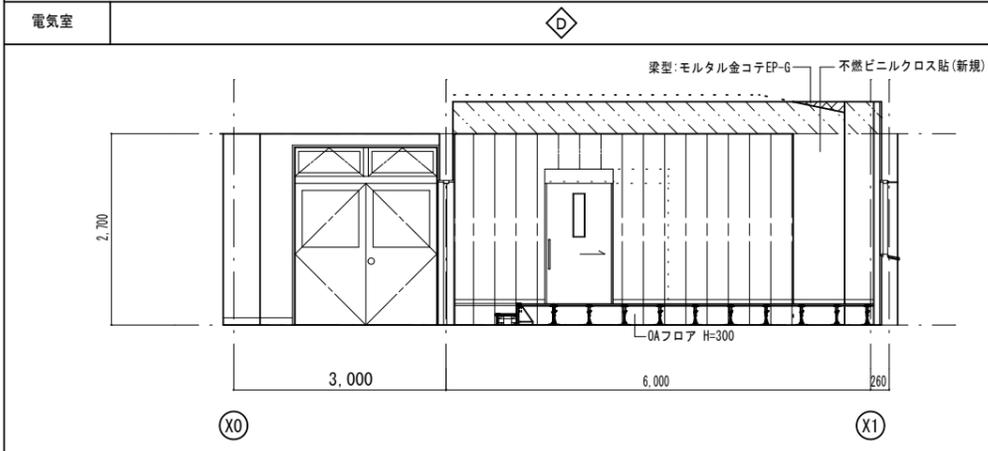
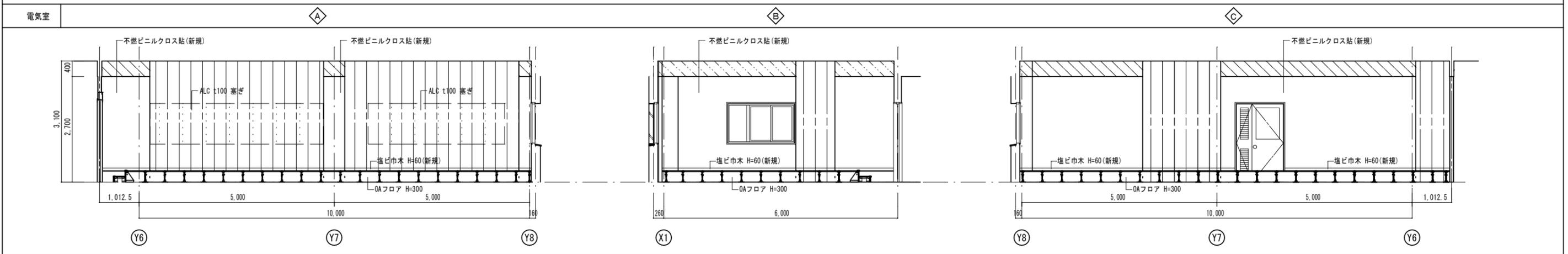


工事名	令和4年度 水施第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	断面詳細図(7) (改修後)
縮尺	原図:A1 1:30 A3縮尺:5%
図面番号	102/123
津市上下水道事業局	

展開図 S=1:50 (改修前)

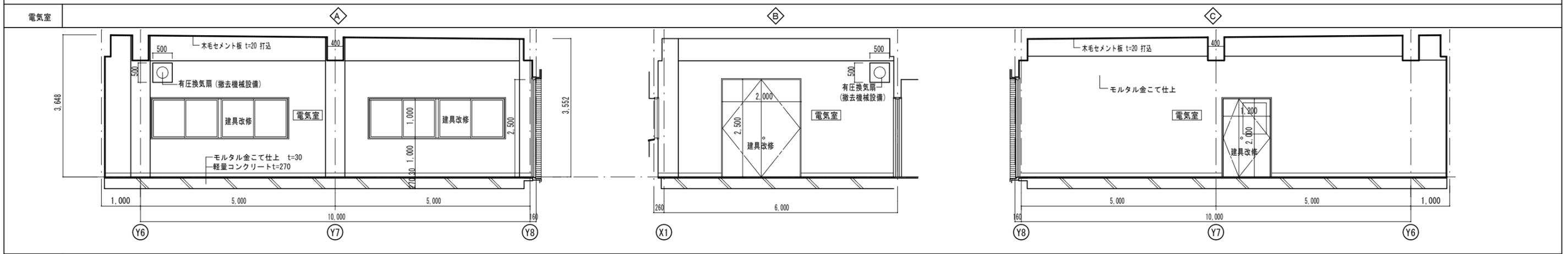


展開図 S=1:50 (改修後)

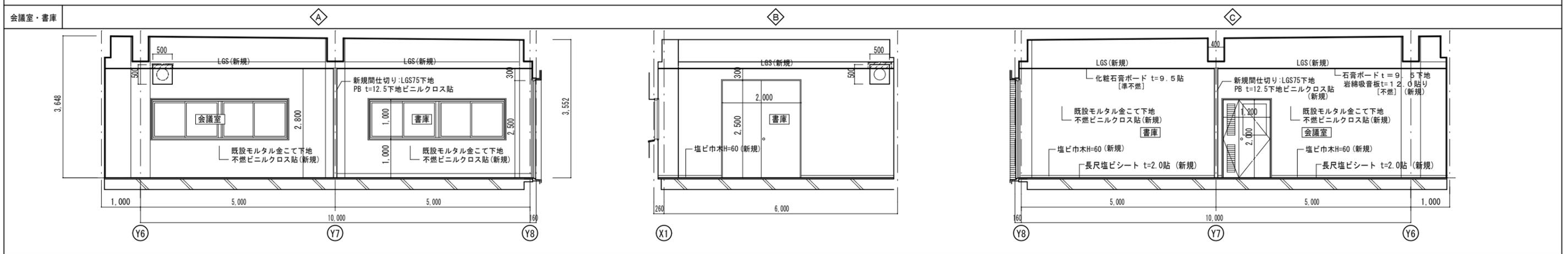


※ 水栓・シャワー・タオル掛け・照明は◇面取付
※ 土間配筋D10@200 行・33共 土間下防護フィルム t.0.15敷

展開図 S=1:50 (改修前)

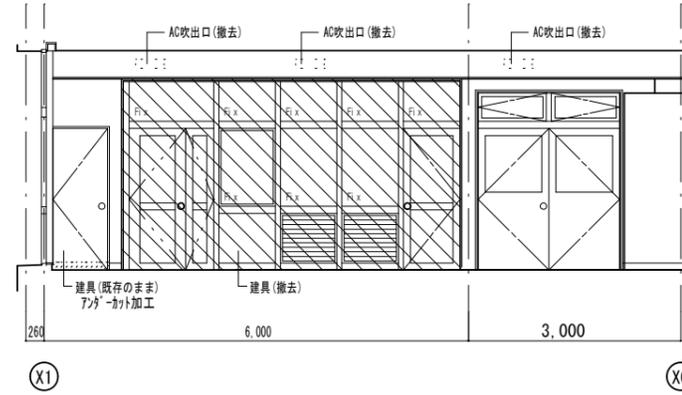
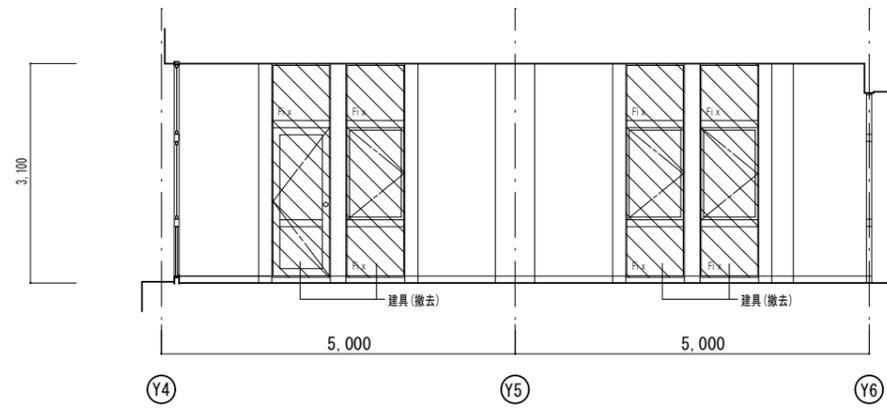


展開図 S=1:50 (改修後)

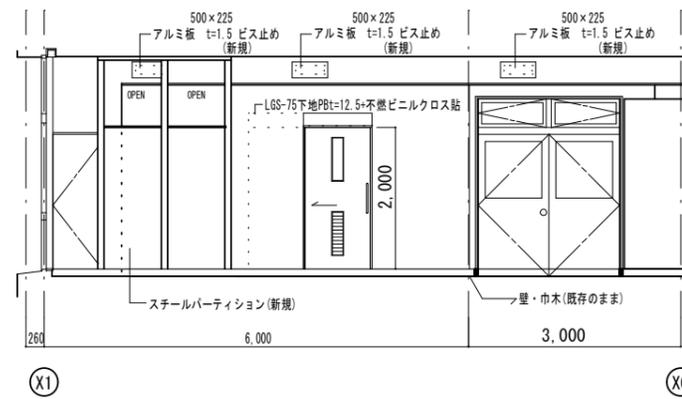
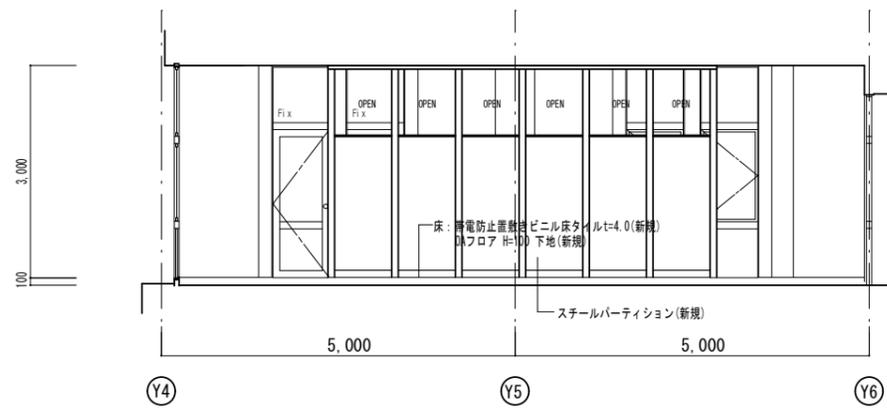


工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	展開図(2)		
縮尺	原図: A1 1:50 A3縮尺: 50%	図面番号	104/123
津市上下水道事業局			

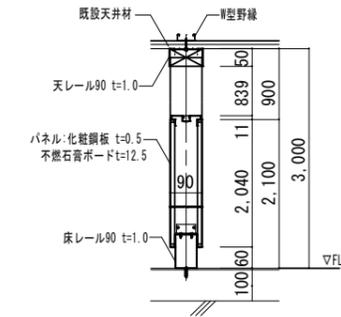
操作盤室 展開図 S=1:50 (改修前)



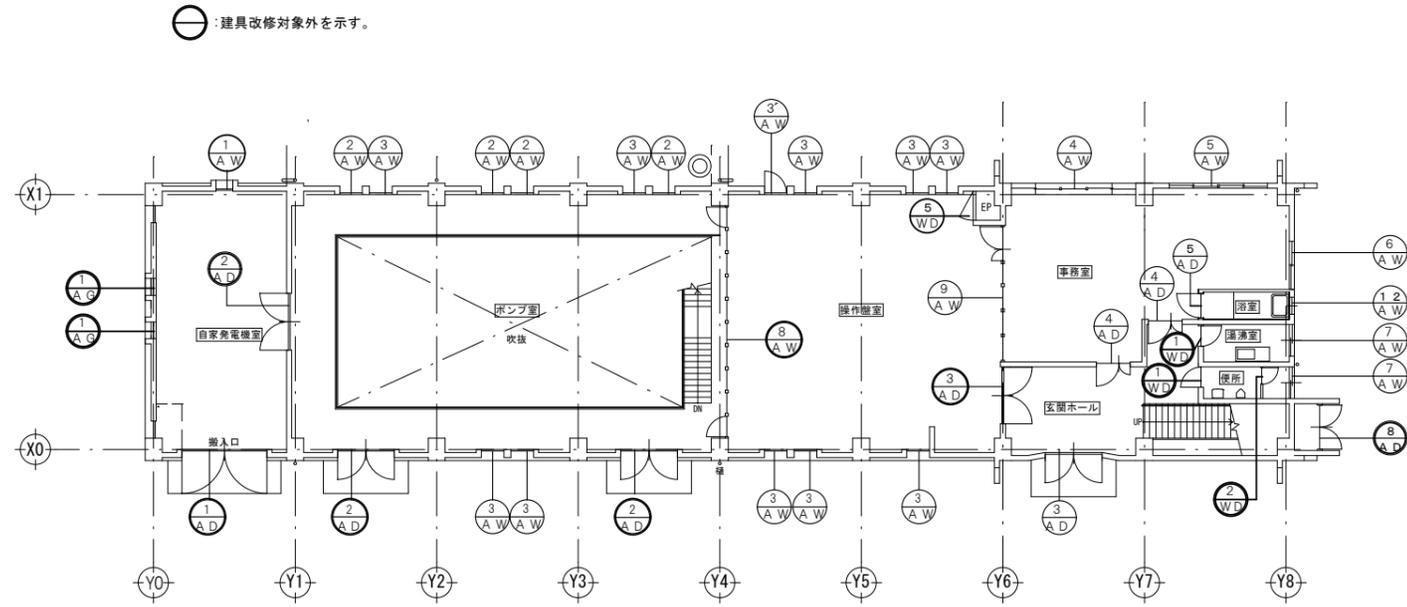
操作盤室 展開図 S=1:50 (改修後)



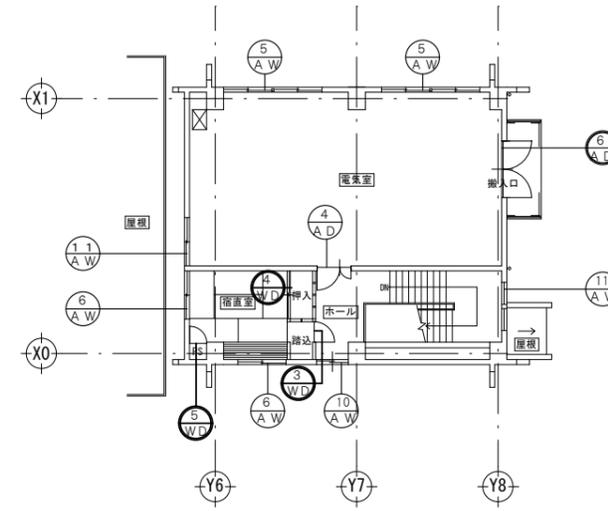
スチールパーティションSP-1詳細図



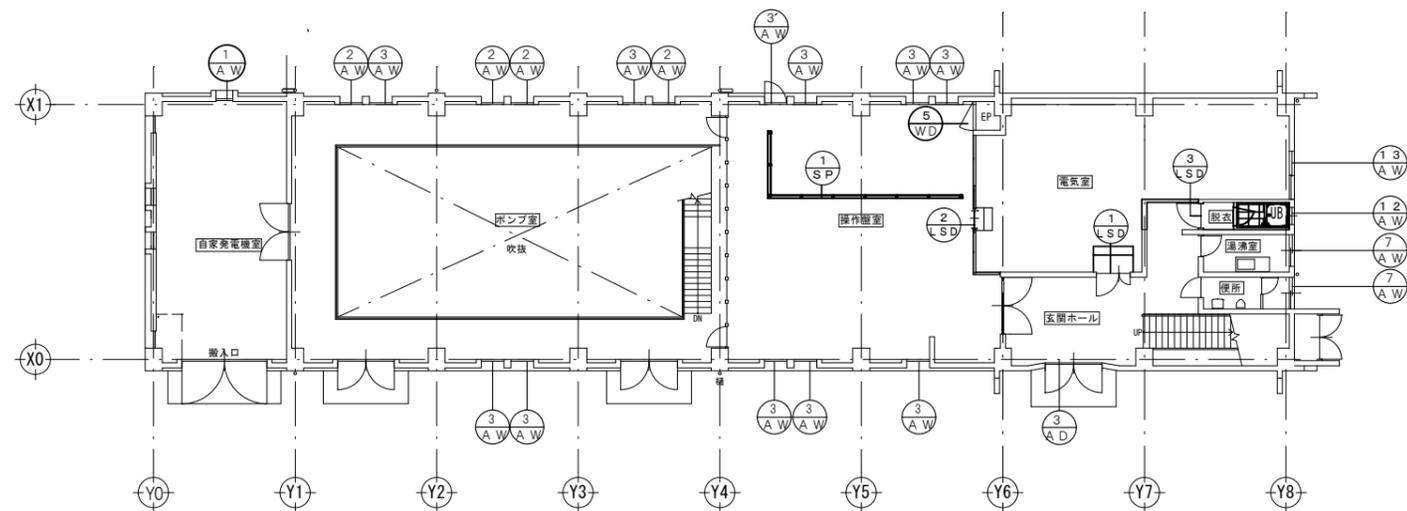
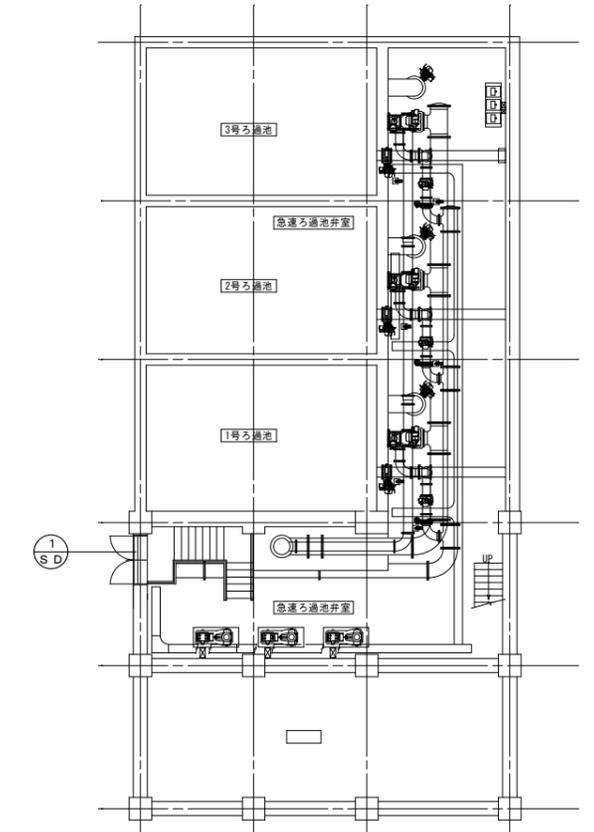
工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	展開図(3)		
縮尺	原図: A1 1:50 A3縮尺: 50%	図面番号	105/123
津市上下水道事業局			



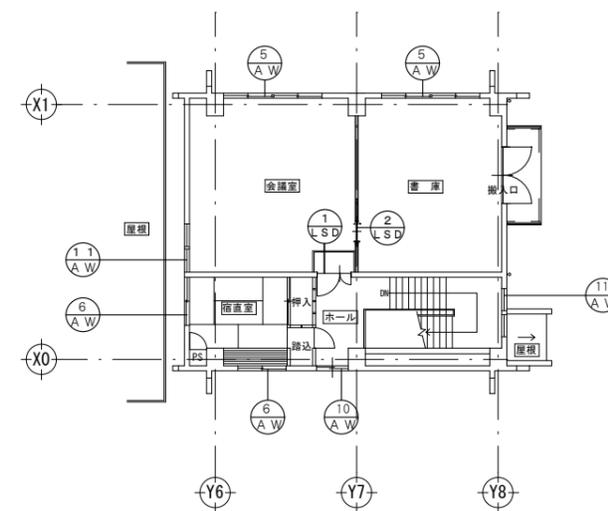
1階建具指示図 S=1:125



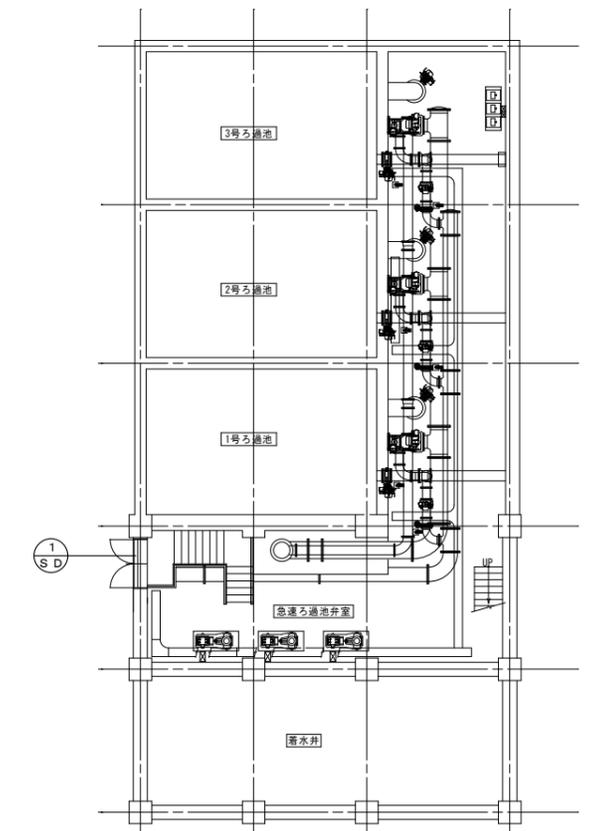
2階建具指示図 S=1:125



1階建具指示図 S=1:125



2階建具指示図 S=1:125



工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	建具指示図		
縮尺	原図:A1 1:125 A3縮尺率5%	図面番号	106/123
津市上下水道事業局			

既設 建具表 S=1/50																	
記号	数量	AD-1 自家発電機室	1	AD-2 自家発電機室・ポンプ室	3	AD-3 1階ホール・操作盤室	2	AD-4 事務室・電気室	3	AD-5 浴室	1	AD-6 電気室	1				
図																	
形式		両開き戸		両開き戸		両開き戸+両開き欄間(取り外し式)		親子戸		片開き戸		両開き戸					
材質		アルミ製	100	アルミ製	70	アルミ製	70	アルミ製	70	アルミ製	70	アルミ製	100				
鍵		ロック錠		ロック錠		ロック錠		ロック錠		ロック錠		ロック錠					
ガラス		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8					
金物		ピボットヒンジ、フランス落シ		ピボットヒンジ、フランス落シ		丁番、フランス落シ、DC		丁番、フランス落シ、DC		丁番		ピボットヒンジ、フランス落シ					
備考		既存のまま		既存のまま		1階ホールのみ建具改修(カバー工法)		建具研り撤去		建具研り撤去		既存のまま					
記号	数量	AW-1 自家発電機室	1	AW-2 ポンプ室	4	AW-3 ポンプ室・操作盤室	10	AW-3' 操作盤室	1	AW-4 事務室	1	AW-5 事務室・電気室	3	AW-6 宿直室・電気室	3	AW-7 湯沸室・便所	2
図																	
形式		Fix窓		片開き窓+Fix窓+ガラリ(サラン防虫網付き)		Fix窓+片開き窓		Fix窓+片開き窓		Fix窓付き引違い窓		引違い窓		引違い窓		引違い窓	
材質		アルミ製	70	アルミ製	70	アルミ製	70	アルミ製	70	アルミ製	70	アルミ製	70	アルミ製	70	アルミ製	70
鍵																	
ガラス		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8	
金物		建具改修(カバー工法)		レバーハンドル、丁番、建具改修(カバー工法)		レバーハンドル、丁番、額縁アングル 建具改修(カバー工法)		レバーハンドル、丁番、額縁アングル 建具改修(カバー工法)		建具撤去		額縁アングル 2か所建具改修(カバー工法)、1か所撤去		額縁アングル 建具改修(カバー工法)		額縁アングル 建具改修(カバー工法)	
備考																	
記号	数量	AW-8 操作盤室	1	AW-9 事務室	1	AW-10 2階ホール	1	AW-11 階段室、2階電気室	2	AW-12 浴室	1	AG-1 自家発電機室	2				
図																	
形式		ガラス間仕切り(両袖片開き戸)		ガラス間仕切り(親子戸付き)		引違い窓		Fix窓		引出し窓		固定ガラリ					
材質		アルミ製	70	アルミ製	70	アルミ製	70	アルミ製	70	アルミ製	70	アルミ製	70				
鍵		錠錠		錠錠													
ガラス		透明ガラス t=5.0		透明ガラス t=5.0		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		型ガラス t=4.0							
金物		丁番、DC ※部分: 合板フラッシュパネル t=50VP		丁番、DC、フランス落シ ※部分: 合板フラッシュパネル t=50VP		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		サラン防虫網付き							
備考		既存のまま		建具研り撤去		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		既存のまま					
記号	数量	AD-8 LPG庫	1	WD-1 湯沸・便所	2	WD-2 便所	1	WD-3 踏込	1	WD-4 宿直室	1	WD-5 EPS	1	SD-1 急速ろ過池弁室	1		
図																	
形式		両開きガラリ戸		片開き戸		片開き戸		片開き戸		引違い襖		片開き戸		両開き戸			
材質		アルミ製	70	木製フラッシュ	40	合板フラッシュ	40	木製フラッシュ	40	木製フラッシュ	21	木製フラッシュ	40	鋼製フラッシュ戸	86		
鍵		ロック錠		錠錠		ラッチ錠		ロック錠				シリンダー錠		シリンダー本錠錠			
ガラス				透明ガラス t=4.0				型板ガラス t=4.0									
金物		丁番、フランス落シ		丁番、DC		ラバトリーヒンジ、戸当り		引手		ケースハンドル、丁番				握り玉、DC、丁番、フランス落シ			
備考		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま		既存のまま				建具改修(カバー工法)			

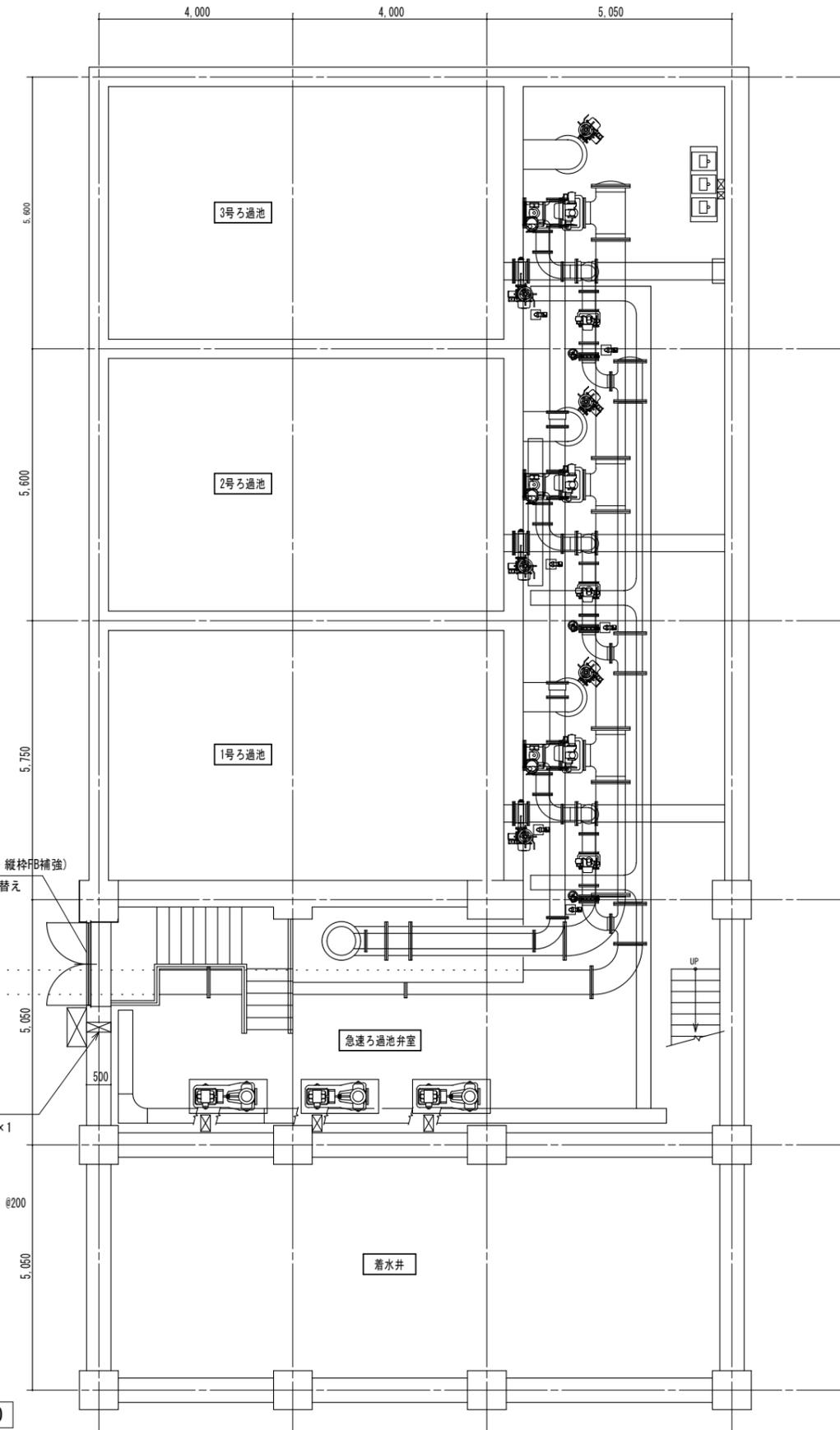
特記事項
1.アルミ製ドア用 音摺りは全てSUS製とする。

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	建具表(改修前)
縮尺	原図: A1 1:50 A3縮尺: 1/50
図面番号	107/123
津市上下水道事業局	

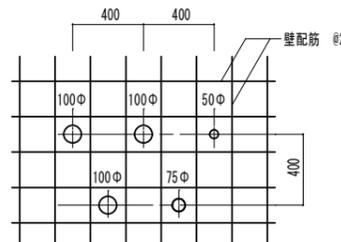
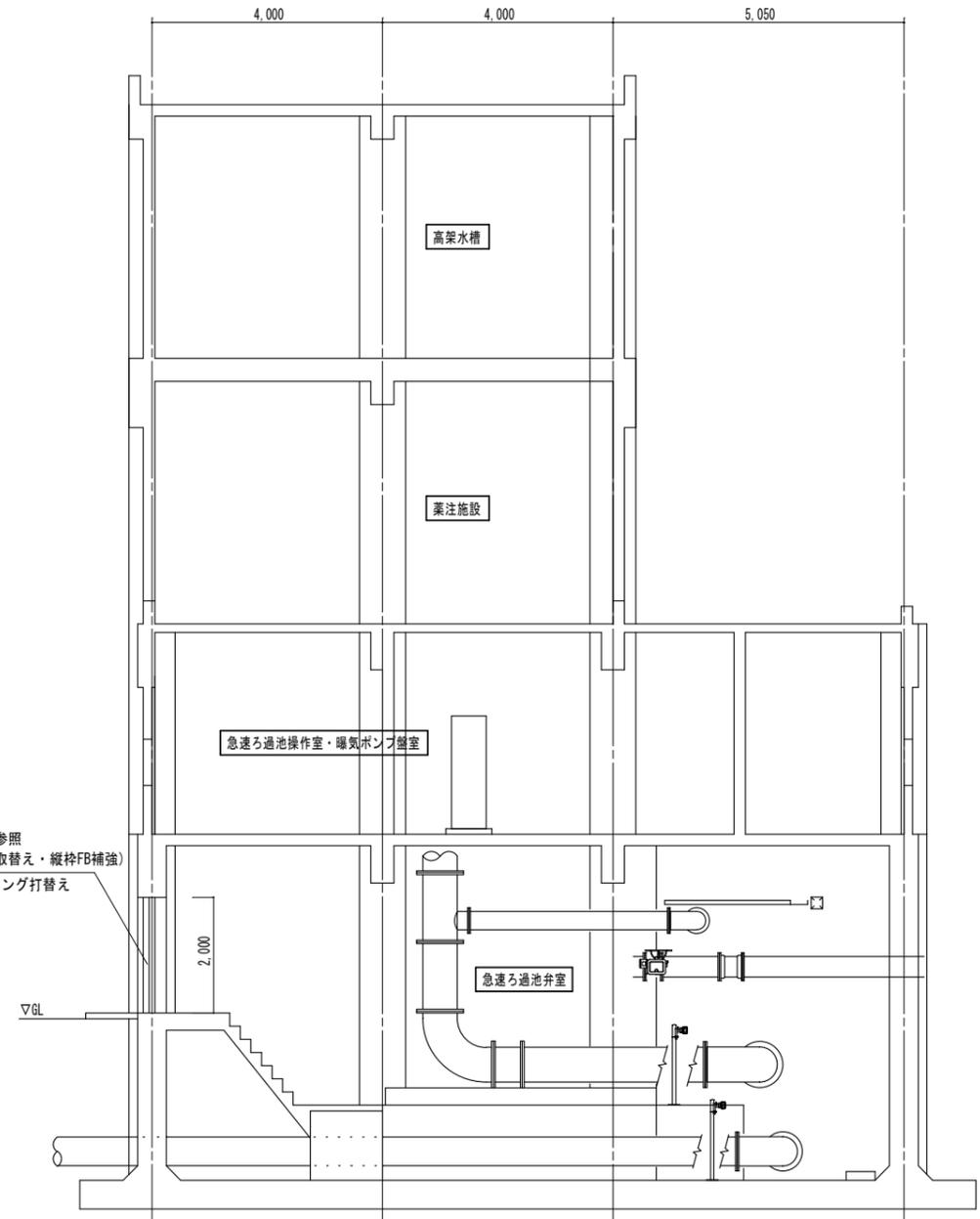
改修後 建具表 S=1/50																																											
記号	数量	AD-3	玄関ホール	1	LSD-1	電気室・会議室	2	LSD-2	電気室・会議室	2	LSD-3	脱衣室	1	AW-1	自家発電機室	1	AW-2	ポンプ室	4	AW-3	ポンプ室・操作盤室	10	AW-3'	操作盤室	1																		
※	図																																										
形	式	両開き戸+引出し窓欄間+無目(取り外し式)		軽量スチール製親子戸		軽量スチール製片引き半自動ハンガードア(壁埋込み)		軽量スチール製片引き半自動ハンガードア(壁埋込み)		軽量スチール製片引き半自動ハンガードア(壁埋込み)		軽量スチール製片引き半自動ハンガードア(壁埋込み)		Fix窓		Fix窓+片開き窓		Fix窓+片開き窓		Fix窓+片開き窓		Fix窓+片開き窓		Fix窓+片開き窓																			
材	質	アルミ製		化粧鋼板 枠:スチール製SOP塗装		化粧鋼板 枠:スチール製SOP塗装		化粧鋼板 枠:スチール製SOP塗装		化粧鋼板 枠:スチール製SOP塗装		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製																	
鍵		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン																	
ガ	ラ	網入り透明ガラス t=6.8		型板ガラス t4		型板ガラス t4		型板ガラス t4		型板ガラス t4		型板ガラス t4		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8																	
金	物	丁番、フランス落シ、DC、付属金物一式		丁番、フランス落シ、DC、付属金物一式		ドアハンドバー ストッパー ガイドレール 付属金物一式		ドアハンドバー ストッパー ガイドレール 付属金物一式		ドアハンドバー ストッパー ガイドレール 付属金物一式		ドアハンドバー ストッパー ガイドレール 付属金物一式		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8																	
備	考	建具改修(カバー工法)		建具改修(新り工法)		建具改修(新り工法)		建具改修(新り工法)		建具改修(新り工法)		建具改修(新り工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)																	
記号	数量	AW-5		会議室・書庫		2		AW-6		宿直室		2		AW-7		湯沸・便所		2		AW-10		2階ホール		1		AW-11		会議室・階段室		2		AW-12		浴室		1		AW-13		電気室		1	
※	図																																										
形	式	引違い窓		引違い窓		引違い窓		引違い窓		引違い窓		引違い窓		Fix窓		引出し窓		引出し窓		引出し窓		引出し窓		引出し窓		引出し窓		引出し窓		引出し窓		引出し窓		引出し窓		引出し窓		引出し窓					
材	質	アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製		アルミ製					
鍵		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン		シリンダー本締め サムターン					
ガ	ラ	網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8		網入り透明ガラス t=6.8					
金	物	クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式		クレセント、付属金物一式					
備	考	建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)		建具改修(カバー工法)							
記号	数量	SP-1		操作盤室		1		SD-1		急遽ろ過池弁室		1		WD-5		EPS		1																									
※	図																																										
形	式	パーティション		両開き戸		両開き戸		両開き戸		両開き戸		片開き戸		片開き戸		片開き戸		片開き戸		片開き戸		片開き戸		片開き戸		片開き戸		片開き戸		片開き戸		片開き戸		片開き戸									
材	質	スチール製		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸		鋼製フラッシュ戸									
鍵		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装		SOP塗装									
ガ	ラ	付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式									
備	考	新規		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)		建具改修(扉取替え、建枠FB溶接止)											

特記事項
 ・改修建具は特記なき限り持出かぶせ工法とする。
 ・外部に面するアルミニウム製建具の性能等級はB級とする。
 ・施工に際して、既設建具の形状・寸法等を調査の上施工図を作成し承認後製作とする事。

工事名	令和4年度 水施第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	建具表(改修後)
縮尺	原図:A1 1:50 A3縮尺:1/20
図面番号	108/123
津市上下水道事業局	



※建具表 SD-1 参照
鋼製建具改修(扉取替え・縦枠FB補強)
建具廻り:シーリング打替え



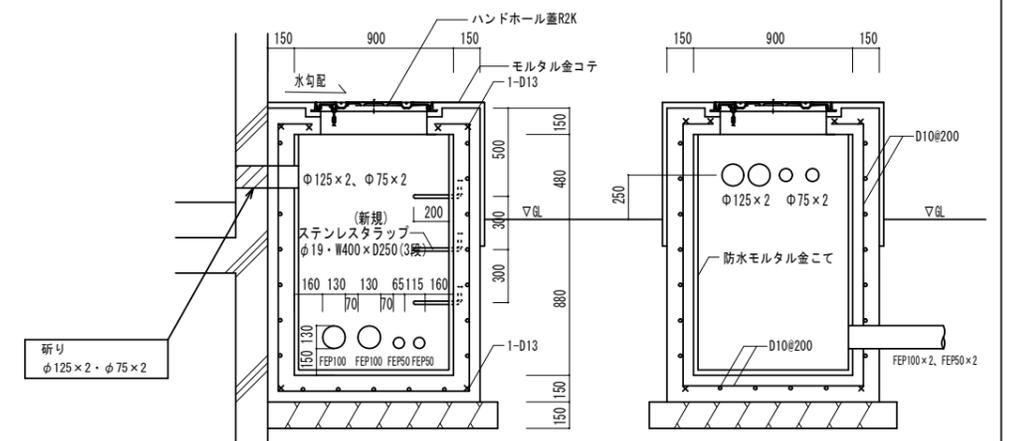
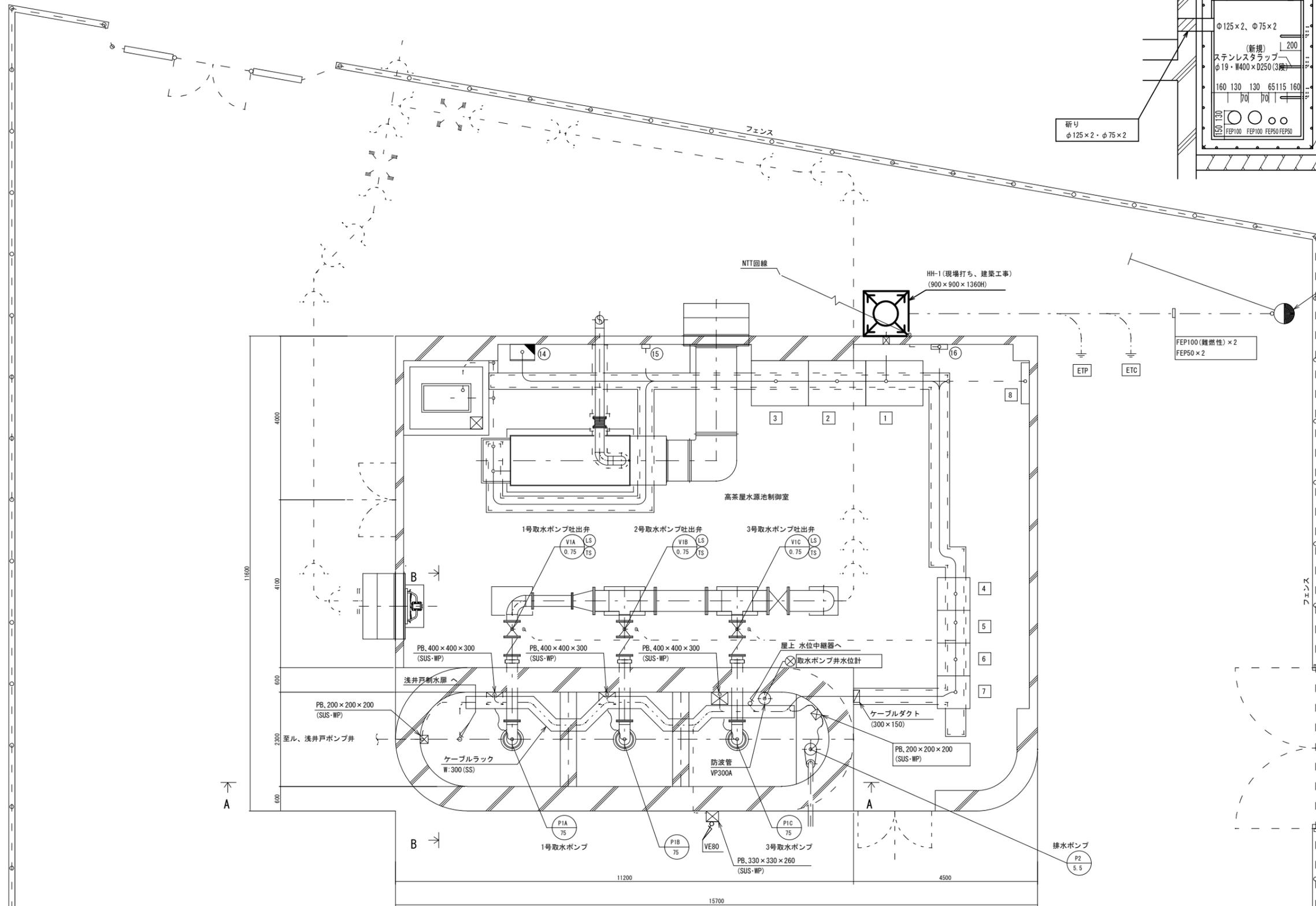
壁貫通スリーブ位置図 S=1:20

特記事項
※縦鉄筋探索を行い鉄筋の位置を確認してスリーブ貫通すること。

工事名	令和4年度 水施設第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	急速ろ過池詳細図		
縮尺	原図: A1 1:60 A3縮尺: 50%	図面番号	109/123
津市上下水道事業局			

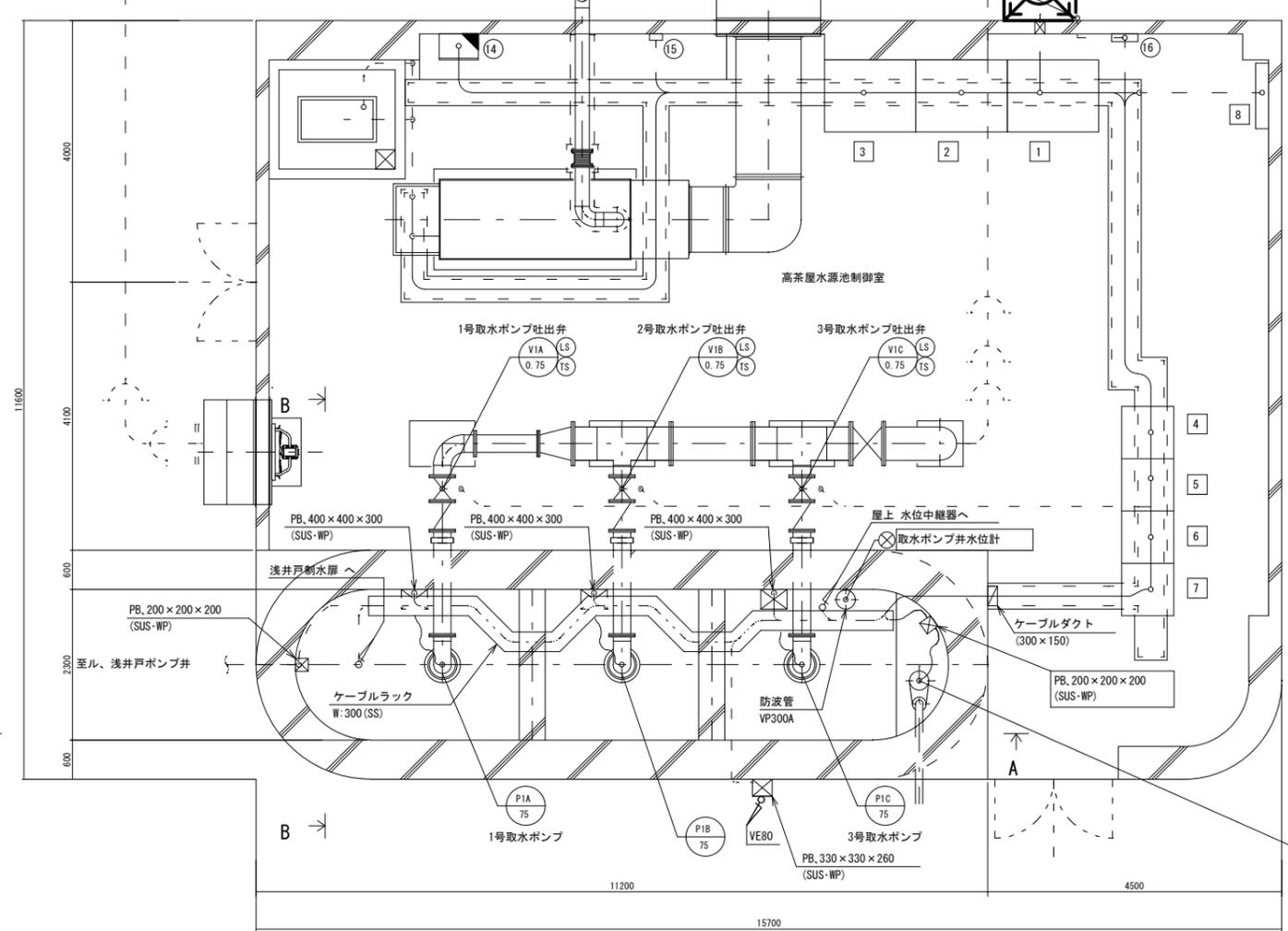
水源池 平面図

S=1:50



水源池 HH1 マンホール詳細図

S=1:20



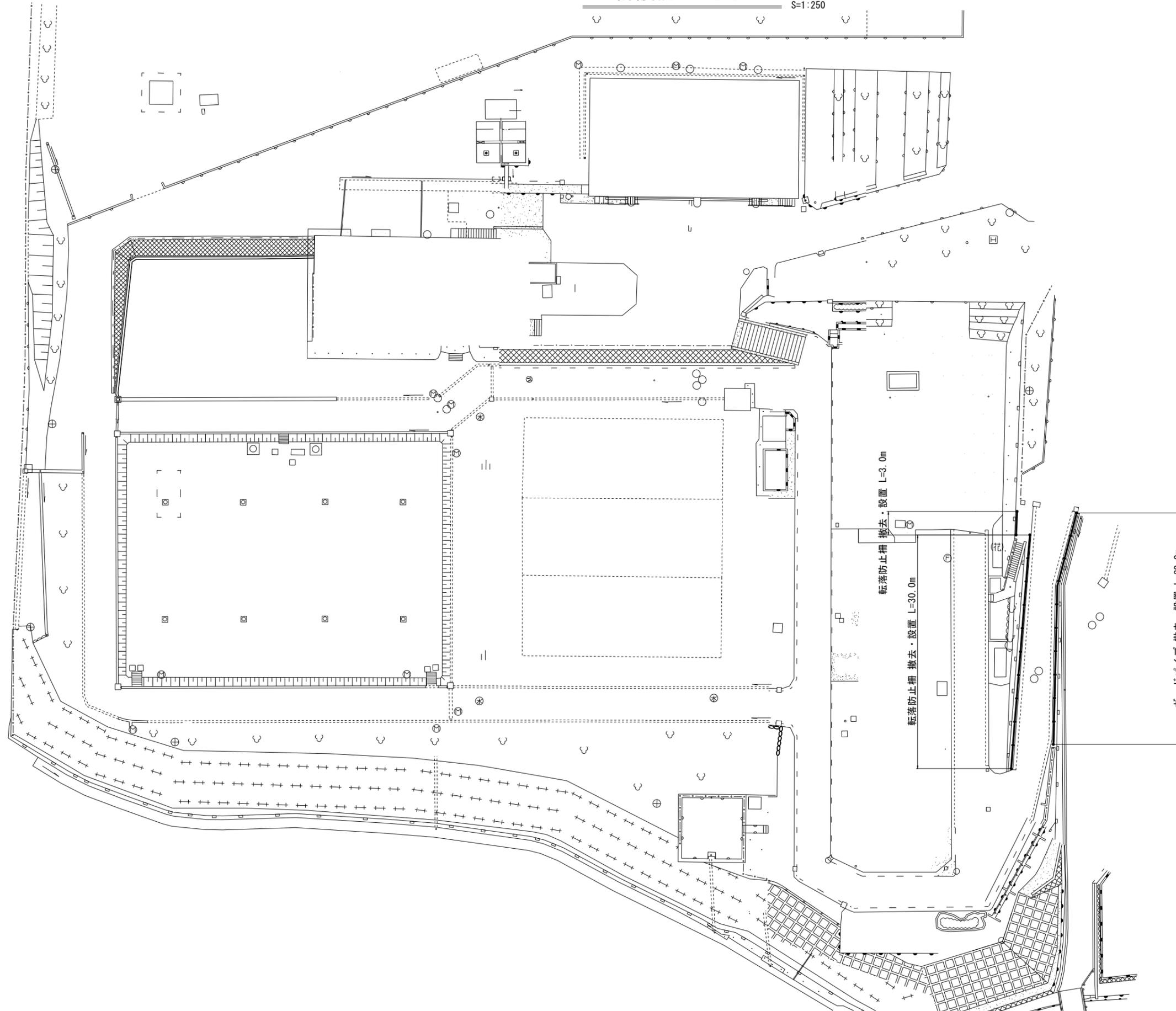
水源池制御室平面図

S=1:50

工事名	令和4年度 水筒継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	水源池 平面図		
縮尺	原図:A1 1:20 A3縮尺:50% 1:50	図面番号	110/123
津市上下水道事業局			

防護柵工平面図

S=1:250

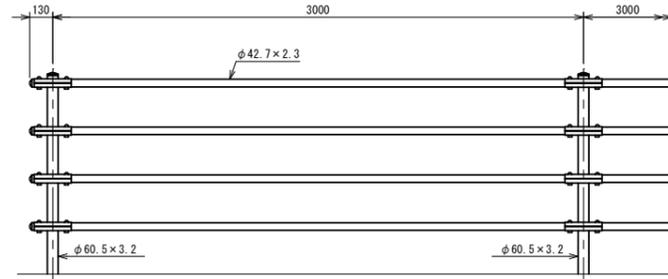


工事名	令和4年度 水産圏第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	防護柵工平面図		
縮尺	図示	図面番号	111/123
津市上下水道事業局			

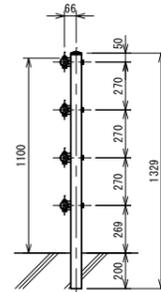
防護柵工構造図

【参考図】

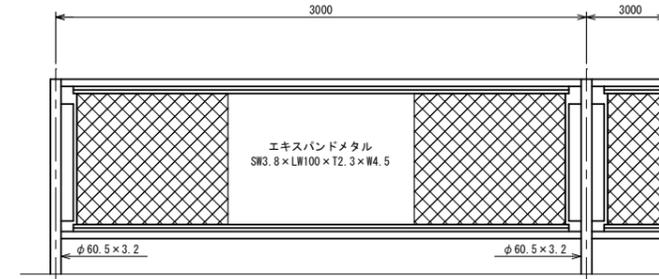
ガードパイプ S=1:20



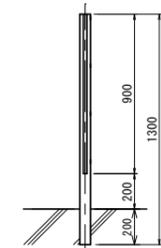
コンクリート建込用



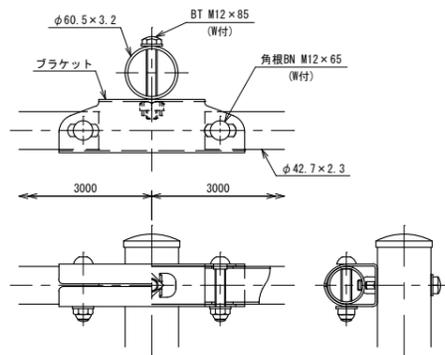
転落防止柵 S=1:20



コンクリート建込用



ブラケット取付図 S=1:4



設計条件

設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP種に基づく。

備考

- 1 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装とする。但し、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきのみとする。

設計条件

設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP種に基づく。

※ ガードパイプ・転落防止柵は既設同等品とする。

工事名	令和4年度 水尾尾瀬1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	防護柵工構造図【参考図】		
縮尺	図示	図面番号	112/123
津市上下水道事業局			

<p>機械設備工事特記仕様書</p> <p>1 工事名称 令和4年度水施継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備更新工事</p> <p>2 工事場所 津市 高茶屋小森町及び新家町 内地</p> <p>3 建築概要 管理棟 RC造 2階建 消池令の適用 15項</p> <p>4 適用基準 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による 国土交通大臣官庁官庁営繕部監修 「公共建築工事標準仕様書(建築、電気、機械設備工事項)平成31年版」 「公共建築改修工事標準仕様書(建築、電気、機械設備工事項)平成31年版」 「公共建築設備工事標準図(電気、機械設備工事項)平成31年版」 「建築、電気、機械設備工事監理指針令和元年版」 独立行政法人 建築研究所監修 「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」 下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、なお、以下において選択する事項は、■印のついたものを適用する。</p> <p>5 一般事項 工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各適用基準に準拠し、監督員指示の下に入念かつ確実に施工すること。 設計図書に定められた内容、現場の絡まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書とおり施工することを得た不具合が発生しうると判断される場合については、その都度、監督員と協議すること。なお設計図書と通りの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。 他工事との取り合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。なお調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。</p> <p>(1) 提出図書 ■建築工事に準じる</p> <p>1) 工事書類 : ・施工計画書 ・打合せ記録 ・施工要領書 ・機器使用願 ・機器明細図 ・工程表 ・施工図等</p> <p>2) 工事完成図書: ・品質確認書類 ・工事日報 ・工事写真 ・安全・訓練実施記録 ・竣工図(製本4(原寸2部、A3(見開き)2部)) ・機器完成図(ファイル等1部) ・保守に関する説明書(取扱説明書・保証書) 2部 ・機器性能試験成績書 1部 ・総合調整測定表(試験結果・測定結果等) 1部 ・官公署届出書類類、検査済証 1部 ・出来形確認書類 1部 等</p> <p>※ 竣工図・竣工図はCADにより作成すること。 ※ 工事写真は営繕工事写真撮影要領(国土交通大臣官庁官庁営繕部監修(平成31年版))に従い撮影すること。 ※ 建築包含工事の場合、監督員に確認のこと。</p> <p>(2) 機器及び材料等 工事に使用する機器及び材料等については、予め使用機材届出書(メーカーリスト)、機器明細図、現品、カタログ、その他諸資料を事前に届け出ること。 尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているため、メーカー選定にあたっては、同等品以上の性能を有するものとする。また、国等による環境物品等の調達推進に関する法律(グリーン購入法)を考慮し、再生品などの環境に優しい(環境物品)の調達に努める。 又、重量機器については、機器据付要領・耐震計算書もあわせて提出すること。</p> <p>(3) 官公署等への届出手続 工事に伴う関係官公署への必要な諸手続きは、受注者が滞滞なく行い、これに要する費用も負担する。</p> <p>1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成 ■本工事(■建築工事 □電気設備工事 □機械設備工事) □別途工事</p> <p>2) 防火対象物使用開始届出書 書類の作成(機械設備図面の作成及び機械設備に関する部分の記入)を行うこと。</p> <p>(4) 品質管理 工事施工に関して、着手前・施工中・施工後の自主検査を実施すること。 チェックリスト等を作成し、管理を行うこと。</p> <p>(5) 出来形管理 以下の項目について、出来形管理の対象として管理を行うこと。</p> <p>1) 各種機器据付 ・耐震強度(設計標準震度、アンカーの種類・サイズ確認・埋め込み深さ) ・基礎寸法 ・水平、垂直等</p> <p>2) 配管・ダクト工事 ・支持間隔 ・振れ止め支持間隔</p> <p>3) 屋外排水工事 ・排水勾配 ・樹の深さ</p> <p>4) 水栓、リモコンスイッチ類の取付高さ</p> <p>(6) 製品確認 発注者、受注者において仕様を決定し、製作するような規格品ではない製品については、試験・検査等を行う機器が整備された施設内において、監督員等が製品の確認を行うものとする。 □ 適用する ■ 適用しない</p> <p>(7) 耐震安全性の分類 構造体() 類 建築非構造部材() 類 建築設備() 類</p> <p>(8) 機器の地震力(主要機器) □図示による 機器名 設置階() 設計標準震度Ks() 地域係数 (1.0) 水槽類 設置階() 設計標準震度Ks() 地域係数 (1.0)</p> <p>その他監督員が指示するもの</p> <p>(9) 冷媒(フロン類)の回収 ■適用する □適用しない 冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第3編 2. 4. 3により、次の書類の写しを監督員に提出すること。 ・フロン回収行程管理票 ・特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券) 撤去する前にフロンを屋外機ユニットに集める作業(ポンプダウン)を行うこと。 パッケージ形空調機の移設等により、冷媒の回収が必要となる場合においても、上記に準じて冷媒の大気中への飛散を防止する措置を講じること。</p> <p>(10) 中間技術検査 実施回数() 回 実施する段階()</p>	<p>(1) 発生材の処理等 □建築工事に準じる</p> <p>1) 引渡しを要するもの() 上記以外の引き渡しを要するものについては別途、監督員が指示する。</p> <p>2) 特別管理産業廃棄物() 処理方法() なお施工に際して廃石綿等特別管理廃棄物及び疑わしき機器等を発見した場合は、監督員に報告し対応を協議するものとする。</p> <p>3) 現場内において再利用を図るもの □発生土 □その他()</p> <p>4) 再資源化を図るもの(□コンクリート塊 □アスファルトコンクリート塊 □建設発生木材)</p> <p>5) 発注者へ引き渡すものについては「現場発生品調書」を提出すること。また再利用を図るものについても調書を作成し、監督員へ提出すること。</p> <p>6) 引渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切処理し、監督員に報告すること。(マフラスA、B2、D票を提示すること。)</p> <p>(12) 電気保安技術者 □配置する □配置しない</p> <p>(13) 施工条件 監督員及び依頼部局と協議調整し決定すること。</p> <p>1) 施工可能日 □一部に土、日曜日、祝祭日施工あり □指定なし()</p> <p>2) 施工可能時間帯 □指定なし □指定あり(時 ~ 時)</p> <p>(14) 概成工期 建築物等の使用を想定して総合試運転調整を行ううえて、関連工事を含めた各工事が支障のない状態まで完了していること。 □指定なし □指定あり(令和 年 月 日)</p> <p>(15) 仮設工事 構内既存の施設 ■建築工事に準じる</p> <p>1) 便所 □利用できる □利用できない □利用できない</p> <p>2) 工事用水 □利用できる(有償) □利用できる(無償) □利用できない</p> <p>3) 工事用電力 □利用できる(有償) □利用できる(無償) □利用できない</p> <p>※ 本工事で新規受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金金は本工事に含まれる。</p> <p>(16) 足場 ■建築工事に準じる 設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」(厚生労働省平成21年4月)により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。</p> <p>足場(つり足場、張出し足場又は高さが10m以上の足場で、組立から解体までの期間が60日以上のものに限る)の組立て後、市監督員立ち合いの下、当該足場の組立てを担当した者以外の足場に關し十分な知識と経験を有する者により点検を行うこと。なお、「十分な知識と経験を有する者」とは、以下の者とする。</p> <p>1) 足場の組立て等作業主任者であって、労働安全衛生法第19条の2に基づく足場の組立て等作業主任者能力向上教育を受けた者</p> <p>2) 労働安全衛生法第81条に規定する労働安全コンサルタント(区分が土木又は建築である者)や厚生労働大臣の登録を受けた者が行う研修を修了した者等法第88条に基づく足場の設置等の届出に係る「計画作成参画者」に必要な資格を有する者</p> <p>3) 全国仮設安全事業協同組合が行う「仮設安全管理者資格取得講習」、建設業労働災害防止協会が行う「施工管理者等のための足場点検実務研修」を受けた者等足場の点検に必要な専門的知識の習得のために行う教育、研修又は講習を修了するなど、足場の安全点検について、上記1)又は2)に掲げる者と同等の知識・経験を有する者</p> <p>(17) 建築材料等</p> <p>1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。品質が求められる水準以上であれば、市内生産品の優先使用に努めること。</p> <p>2) 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力市内の取り扱い業者から購入するよう努めること。</p> <p>3) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用すること。ただし認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議を行うこと。 (認定製品の品名:)</p> <p>4) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努めること。 (認定製品の品名: ・間伐材製工用バリケード・間伐材工事看板・間伐材表示板())</p> <p>(18) 三重県産業廃棄物税 本工事に係る産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。なお、この期間を超えて請求することはできない。 また、産業廃棄物処理集計表(マニフェストの数量の集計)を超えて請求することはできない。</p> <p>(19) 事故の発生時 工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員へ通報するとともに、所定の様式により事故発生報告書を監督員が指示する期日までに監督員へ提出すること。 なお、事故発生後の措置について、監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。</p> <p>(20) 既設との取合い・養生 本工事施工に伴う、既存設備の軽微な加工・改造は、本工事とする。 また、工事施工に際し、既存部分を汚損・破損等しないよう養生を行うこと。なお汚損・破損等した場合は、機能・仕上げ共、既設にない回復すること。</p> <p>(21) 不正軽油の使用の禁止</p> <p>1) 一般事項 工事の施工に当たり、工事現場で使用し、又は使用される車両(資機材等の搬入車両を含む。)並びに建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32(製造等の承認を受ける義務等)の規定に違反する燃料をいう。)を使用してはならない。</p> <p>2) 調査の協力 受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。 また、受注者は下請負者等にも調査を協力するよう管理及び監督しなければならない。</p> <p>3) 是正措置 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。 また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じよう管理及び監督しなければならない。</p>	<p>(22) その他</p> <p>1) 使用機械 低騒音型、低振動型の建設機械の使用に努めること。</p> <p>2) 測定機器の校正記録 工事で使用する測定機器に対しては適正に校正した器具を使用しなければならない。 測定に先立ち使用する測定機器の検査済証(写し)又は校正記録(写し)を監督員に提示すること。</p> <p>3) フロン回収及び充填 当該工事を施工するに当たって施工時にフロンの充填、回収作業を行う場合は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(平成27年4月1日施行)等の関係法令を遵守し、第1種フロン類充填回収登録業者が行うこと。</p> <p>(23) 現場での安全確保(自主施工の原則)</p> <p>1) 受注者は工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。</p> <p>2) 設計図面に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要の場合は、監督員と協議を行い、指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。</p> <p>(24) 建設副産物 情報交換システムの利用 受注者は再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合は、工事着手前及び工完了後に「再生資源利用計画書(実施書)」、「再生資源利用促進計画書(実施書)」を監督員に提出することとし、工事着手前にはJAGICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータ入力し、工完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。</p>	<p>工事細目</p> <p>9 (1) 配管材料</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>■ 給水管</td> <td> <p>■ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K116 (一般: SGP-VB 地中: SGP-VD)</p> <p>□ フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 011 (一般: SGP-FVA、FVB 地中: SGP-FVD)</p> <p>※ 継ぎ手はコア内蔵型とする。</p> <p>※ 給水管100Aはねじ又はフランジ接合、125A以上はフランジ接合(工場加工)とする。</p> <p>□ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6742 (一般・地中: H1VP)</p> <p>□ 水道配水用ポリエチレン管 JWWA K 144 (地中: PE)</p> <p>□ 水道用ステンレス鋼鋼管JWMA G 115</p> <p>□ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3448</p> <p>□ 保温付架橋ポリエチレン管(コロガシ、インベイ)</p> <p>※ 地中埋設管は、取出し位置のGL面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。</p> </td> </tr> <tr> <td>■ 雑排水管</td> <td> <p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白)</p> <p>※ 継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、MD継ぎ手を使用(地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き)</p> <p>■ 土間・一般: 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU)</p> <p>□ 土間: リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。</p> <p>□ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p> </td> </tr> <tr> <td>□ 通気管</td> <td> <p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白)</p> <p>※ 継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、MD継ぎ手を使用(地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き)</p> <p>□ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU)</p> <p>□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。</p> <p>□ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p> </td> </tr> <tr> <td>□ 汚水管</td> <td> <p>□ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 042 ※ 同上MD継ぎ手 JPF MDJ 002</p> <p>□ 土間・一般: 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU)</p> <p>□ 土間: リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。</p> <p>□ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p> <p>□ 排水・通気用給管 SHASE-S203</p> </td> </tr> <tr> <td>□ 給管</td> <td> <p>■ 給湯管</p> <p>■ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K 140 (一般: SGP-HVA 地中: MHTLP 内外面耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管)</p> <p>□ 水道用ステンレス鋼鋼管JWMA G 115</p> <p>□ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3448</p> <p>■ 保温付架橋ポリエチレン管(コロガシ、インベイ)</p> </td> </tr> <tr> <td>■ ガス管</td> <td> <p>■ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>□ 土間: 塩化ビニル被覆鋼管(黒)</p> <p>□ ガス用ポリエチレン管 JIS K 6774 (地中: PE)</p> <p>※ 地中埋設管は、取出し位置のGL面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。</p> <p>□ ガス事業者の供給規定に準じる</p> </td> </tr> <tr> <td>□ 消火管</td> <td> <p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>□ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管(白) WSP041 (SGP-VS) ※ 地中埋設管VSは、取出し位置のGL面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。</p> </td> </tr> <tr> <td>□ 屋外埋設排水</td> <td> <p>□ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU)</p> <p>□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP)</p> <p>□ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 AS-58 (REP-VU)</p> <p>□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 JIS K 9797 (RS-VU) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。</p> <p>□ コンクリート管 JIS A 5372 (プレキャスト鉄筋コンクリート製品)(1類水路用遠心力鉄筋コンクリート管)</p> </td> </tr> <tr> <td>□ 冷温水配管</td> <td> <p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>□ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K 140 (一般: SGP-HVA)</p> </td> </tr> <tr> <td>□ 冷却水管</td> <td> <p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>□ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K116 (一般: SGP-VA、VB)</p> <p>□ フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 011 (一般: SGP-FVA、FVB)</p> </td> </tr> <tr> <td>■ ドレン管</td> <td> <p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>■ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (屋外 カラーVP)</p> <p>■ 保温層付硬質ポリ塩化ビニル管</p> <p>□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。 RF-VPは屋外露出不可。</p> <p>□ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p> </td> </tr> <tr> <td>■ 冷媒管</td> <td> <p>□ 鋼及び銅合金継目無管 硬質、軟質または半硬質 JIS H3300</p> <p>■ 断熱材被覆鋼管 原管はJIS H3300による。製造者標準品 ただし、保温厚は ガス管 20mm、液管 10mm(液管の呼び径が9.52mm以下の断熱厚さは8mmとしてよい)とする。 ※ 冷媒用鋼管の内厚は、冷凍保安規則関係例示基準の規定による。</p> </td> </tr> <tr> <td>□ 油管</td> <td>□ 配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452 溶接接合</td> </tr> <tr> <td>□ 蒸気管</td> <td>□ 配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452</td> </tr> <tr> <td>□ プライン管</td> <td>□ 配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452</td> </tr> </tbody> </table> <p>排水ポンプ(二次側)、消火ポンプ(二次側)、水道直圧部は 10Kとし、それ以外は 5Kとする。</p> <p>※ 弁類 塩ビライニング鋼管に使用する際は、管端防食コア付き、又はライニング弁を使用すること。</p>	■ 給水管	<p>■ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K116 (一般: SGP-VB 地中: SGP-VD)</p> <p>□ フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 011 (一般: SGP-FVA、FVB 地中: SGP-FVD)</p> <p>※ 継ぎ手はコア内蔵型とする。</p> <p>※ 給水管100Aはねじ又はフランジ接合、125A以上はフランジ接合(工場加工)とする。</p> <p>□ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6742 (一般・地中: H1VP)</p> <p>□ 水道配水用ポリエチレン管 JWWA K 144 (地中: PE)</p> <p>□ 水道用ステンレス鋼鋼管JWMA G 115</p> <p>□ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3448</p> <p>□ 保温付架橋ポリエチレン管(コロガシ、インベイ)</p> <p>※ 地中埋設管は、取出し位置のGL面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。</p>	■ 雑排水管	<p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白)</p> <p>※ 継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、MD継ぎ手を使用(地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き)</p> <p>■ 土間・一般: 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU)</p> <p>□ 土間: リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。</p> <p>□ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p>	□ 通気管	<p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白)</p> <p>※ 継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、MD継ぎ手を使用(地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き)</p> <p>□ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU)</p> <p>□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。</p> <p>□ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p>	□ 汚水管	<p>□ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 042 ※ 同上MD継ぎ手 JPF MDJ 002</p> <p>□ 土間・一般: 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU)</p> <p>□ 土間: リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。</p> <p>□ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p> <p>□ 排水・通気用給管 SHASE-S203</p>	□ 給管	<p>■ 給湯管</p> <p>■ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K 140 (一般: SGP-HVA 地中: MHTLP 内外面耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管)</p> <p>□ 水道用ステンレス鋼鋼管JWMA G 115</p> <p>□ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3448</p> <p>■ 保温付架橋ポリエチレン管(コロガシ、インベイ)</p>	■ ガス管	<p>■ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>□ 土間: 塩化ビニル被覆鋼管(黒)</p> <p>□ ガス用ポリエチレン管 JIS K 6774 (地中: PE)</p> <p>※ 地中埋設管は、取出し位置のGL面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。</p> <p>□ ガス事業者の供給規定に準じる</p>	□ 消火管	<p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>□ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管(白) WSP041 (SGP-VS) ※ 地中埋設管VSは、取出し位置のGL面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。</p>	□ 屋外埋設排水	<p>□ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU)</p> <p>□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP)</p> <p>□ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 AS-58 (REP-VU)</p> <p>□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 JIS K 9797 (RS-VU) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。</p> <p>□ コンクリート管 JIS A 5372 (プレキャスト鉄筋コンクリート製品)(1類水路用遠心力鉄筋コンクリート管)</p>	□ 冷温水配管	<p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>□ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K 140 (一般: SGP-HVA)</p>	□ 冷却水管	<p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>□ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K116 (一般: SGP-VA、VB)</p> <p>□ フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 011 (一般: SGP-FVA、FVB)</p>	■ ドレン管	<p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>■ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (屋外 カラーVP)</p> <p>■ 保温層付硬質ポリ塩化ビニル管</p> <p>□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。 RF-VPは屋外露出不可。</p> <p>□ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p>	■ 冷媒管	<p>□ 鋼及び銅合金継目無管 硬質、軟質または半硬質 JIS H3300</p> <p>■ 断熱材被覆鋼管 原管はJIS H3300による。製造者標準品 ただし、保温厚は ガス管 20mm、液管 10mm(液管の呼び径が9.52mm以下の断熱厚さは8mmとしてよい)とする。 ※ 冷媒用鋼管の内厚は、冷凍保安規則関係例示基準の規定による。</p>	□ 油管	□ 配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452 溶接接合	□ 蒸気管	□ 配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452	□ プライン管	□ 配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452
■ 給水管	<p>■ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K116 (一般: SGP-VB 地中: SGP-VD)</p> <p>□ フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 011 (一般: SGP-FVA、FVB 地中: SGP-FVD)</p> <p>※ 継ぎ手はコア内蔵型とする。</p> <p>※ 給水管100Aはねじ又はフランジ接合、125A以上はフランジ接合(工場加工)とする。</p> <p>□ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6742 (一般・地中: H1VP)</p> <p>□ 水道配水用ポリエチレン管 JWWA K 144 (地中: PE)</p> <p>□ 水道用ステンレス鋼鋼管JWMA G 115</p> <p>□ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3448</p> <p>□ 保温付架橋ポリエチレン管(コロガシ、インベイ)</p> <p>※ 地中埋設管は、取出し位置のGL面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。</p>																																
■ 雑排水管	<p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白)</p> <p>※ 継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、MD継ぎ手を使用(地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き)</p> <p>■ 土間・一般: 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU)</p> <p>□ 土間: リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。</p> <p>□ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p>																																
□ 通気管	<p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白)</p> <p>※ 継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、MD継ぎ手を使用(地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き)</p> <p>□ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU)</p> <p>□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。</p> <p>□ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p>																																
□ 汚水管	<p>□ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 042 ※ 同上MD継ぎ手 JPF MDJ 002</p> <p>□ 土間・一般: 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU)</p> <p>□ 土間: リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。</p> <p>□ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p> <p>□ 排水・通気用給管 SHASE-S203</p>																																
□ 給管	<p>■ 給湯管</p> <p>■ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K 140 (一般: SGP-HVA 地中: MHTLP 内外面耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管)</p> <p>□ 水道用ステンレス鋼鋼管JWMA G 115</p> <p>□ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3448</p> <p>■ 保温付架橋ポリエチレン管(コロガシ、インベイ)</p>																																
■ ガス管	<p>■ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>□ 土間: 塩化ビニル被覆鋼管(黒)</p> <p>□ ガス用ポリエチレン管 JIS K 6774 (地中: PE)</p> <p>※ 地中埋設管は、取出し位置のGL面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。</p> <p>□ ガス事業者の供給規定に準じる</p>																																
□ 消火管	<p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>□ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管(白) WSP041 (SGP-VS) ※ 地中埋設管VSは、取出し位置のGL面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。</p>																																
□ 屋外埋設排水	<p>□ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU)</p> <p>□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP)</p> <p>□ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 AS-58 (REP-VU)</p> <p>□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 JIS K 9797 (RS-VU) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。</p> <p>□ コンクリート管 JIS A 5372 (プレキャスト鉄筋コンクリート製品)(1類水路用遠心力鉄筋コンクリート管)</p>																																
□ 冷温水配管	<p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>□ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K 140 (一般: SGP-HVA)</p>																																
□ 冷却水管	<p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>□ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K116 (一般: SGP-VA、VB)</p> <p>□ フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 011 (一般: SGP-FVA、FVB)</p>																																
■ ドレン管	<p>□ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP- 白)</p> <p>■ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (屋外 カラーVP)</p> <p>■ 保温層付硬質ポリ塩化ビニル管</p> <p>□ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。 RF-VPは屋外露出不可。</p> <p>□ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p>																																
■ 冷媒管	<p>□ 鋼及び銅合金継目無管 硬質、軟質または半硬質 JIS H3300</p> <p>■ 断熱材被覆鋼管 原管はJIS H3300による。製造者標準品 ただし、保温厚は ガス管 20mm、液管 10mm(液管の呼び径が9.52mm以下の断熱厚さは8mmとしてよい)とする。 ※ 冷媒用鋼管の内厚は、冷凍保安規則関係例示基準の規定による。</p>																																
□ 油管	□ 配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452 溶接接合																																
□ 蒸気管	□ 配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452																																
□ プライン管	□ 配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452																																

6 工事種目	<p>給排水衛生設備工事</p> <p>□ 屋外給水設備工事 ■ 屋内給水設備工事 □ 屋外排水設備工事</p> <p>■ 屋内排水通気設備工事 □ 衛生器具設備工事 □ 消火設備工事</p> <p>■ 給湯設備工事 □ 屋外ガス設備工事 □ 浄化槽設備工事 □ 厨房機器設備</p> <p>空調設備工事</p> <p>■ 機器設備工事 ■ 配管設備工事 ■ 換気設備工事</p>																												
7 工事概要	<p>給排水衛生設備工事</p> <p>(1) 給水設備工事 本工事は図示のごとくを工事範囲とし、直圧式により所要の各所に給水する。直圧部の弁類は、水道局規格品JIS 10Kを使用する。</p> <p>(2) 屋外排水設備工事 本工事は、汚水、雑排水を合流方式とし、敷地内最終樹に至る配管、樹を勾配に十分留意し敷設するものとする。樹は公園型、現場打ちまたはプラスチック樹とする。</p> <p>(3) 屋内排水通気設備工事 本工事は汚水、雑排水を合流式により屋外樹に接続放流する。</p> <p>(4) 衛生器具設備工事 衛生器具を所定の位置に附属金具により堅固に取り付けるものとし、陶器の色は監督員と協議の上決定する。</p> <p>(5) 給湯設備工事 本工事はガス給湯器による局所給湯方式とし、図示の各所に給湯する。</p> <p>(6) LP ガス設備工事 LPG集合装置により図示の各所に配管供給する。 ホースコックは、過流出防止機構(ヒューズ)付きとする。</p>																												
空調設備工事	<p>(1) 機器設備工事 本工事は、空冷ヒートポンプパッケージエアコンにより冷暖房をおこなうものとする。 各機器の据付・試運転調整を含めて機器設備工事とする。</p> <p>空調設備工事に於ける外気、室内の温湿度条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>乾球温度℃</th> <th>湿球温度℃</th> <th>相対湿度%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外気条件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>夏期</td> <td>34.5</td> <td>27.3</td> <td>57.6</td> </tr> <tr> <td>冬期</td> <td>1.7</td> <td>-1.3</td> <td>49.6</td> </tr> <tr> <td>室内条件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>夏期</td> <td>26</td> <td>-</td> <td>成行き</td> </tr> <tr> <td>冬期</td> <td>22</td> <td>-</td> <td>成行き</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 配管設備工事 各機器間のドレン、冷媒配管をおこなうものとし、配管の振動及び共振に十分留意の上施工する。</p> <p>(3) 換気設備工事 換気扇の設置ならびに付帯ダクト設備を行うものとする。</p>		乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%	外気条件				夏期	34.5	27.3	57.6	冬期	1.7	-1.3	49.6	室内条件				夏期	26	-	成行き	冬期	22	-	成行き
	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%																										
外気条件																													
夏期	34.5	27.3	57.6																										
冬期	1.7	-1.3	49.6																										
室内条件																													
夏期	26	-	成行き																										
冬期	22	-	成行き																										
8 総合調整	<p>(1) 風量調整 □ 適用する ■ 適用しない</p> <p>(2) 水量調整 □ 適用する ■ 適用しない</p> <p>(3) 室内外空気の温度測定 □ 適用する ■ 適用しない</p> <p>(4) 室内外空気の湿度測定 □ 適用する ■ 適用しない</p> <p>(5) 室内気流及びじんあいの測定 □ 適用する ■ 適用しない</p> <p>(6) 騒音の測定 □ 適用する ■ 適用しない</p> <p>(7) 飲料水の水质の測定(水道法施行規則第10条による水质検査) □ 適用する ■ 適用しない</p> <p>のうち 一般細菌、大腸菌、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン、有機物(全有機炭素(TOC)の量)、pH値、味、臭気、色度、濁度 について測定を行なうこと。 ※遊離残留塩素については、上記適用の有無にかかわらず、測定を行なうこと。</p> <p>(8) その他() □ 適用する □ 適用しない</p>																												

工 事 名	令和4年度 水施継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工 事 場 所	津市 高茶屋小森町及び新家町 内地		
図 名	機械設備 特記仕様書1		
縮 尺	図面番号	113/123	
津市上下水道事業局			

※ 横走り管の吊り間隔			
鋼管	100A以下 125A以上	－ －	2m 以下 3m以下
ビニル管 耐火二層管 鋼管	80A以下 100A以上	－ －	1m 以下 2m以下
鉛管			1.5m以下
鑄鉄管	標準図による		

※ 横走り管形鋼振れ止め支持間隔			
支持間隔	6m以下	8m以下	12m以下
鋼管	-	50A～100A	125A～
鑄鉄管			
ビニル管 耐火二層管 鋼管	25A～40A	50A～100A	125A～

※ 冷媒用鋼管の横走り管の支持間隔
 基準外径 9.52mm 以下 吊り間隔 1.5m以下 ※ 液管・ガス管共吊りの場合は液管の外径を基準外径 12.70mm 以上 吊り間隔 2.0m以下 基準とする。
 形鋼振れ止め支持間隔は、鋼管に準ずる。

- (2) ダクト工事
 矩形ダクト 亜鉛鉄板 JIS G 3302 (SGCC、SGCCA) 鍍金付着Z18以上
 ステンレス鋼板 JIS G4305
 工法 アングルフランジ工法
 共板フランジ工法
 スライドオンフランジ工法
 形鋼補強 山形鋼 JIS G 3101 SUS鋼材 JIS G 4317
 丸ダクト スパイラルダクト
 下水道用リサイクル三層硬質塩化ビニル管 (多湿箇所) AS-62 (RS-VU)

- (3) 保温塗装工事
 1) 材料 部分的に材料を変更する場合は、図面に明記すること。

■ グラスウール保温材 (屋内一般等) 保温筒 JIS A 9504 2号 40K 保温板、保温帯 JIS A 9504 2号 40K			
<input type="checkbox"/> 給水管	<input checked="" type="checkbox"/> 排水管	<input checked="" type="checkbox"/> 給湯管	<input type="checkbox"/> 温水管
<input type="checkbox"/> 蒸気管	<input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管	<input type="checkbox"/> 冷媒管	<input type="checkbox"/>
(屋外等)			
<input checked="" type="checkbox"/> 給湯管	<input type="checkbox"/> 温水管	<input type="checkbox"/> 蒸気管	<input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管
<input type="checkbox"/> 冷媒管	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- | | | | |
|---|----------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ロックウール保温材 (防火区画貫通部等) 保温板、保温帯、ブランケット 1号JIS A 9504 | | | |
| <input type="checkbox"/> 給水管 | <input type="checkbox"/> 排水管 | <input type="checkbox"/> 給湯管 | <input type="checkbox"/> 温水管 |
| <input type="checkbox"/> 蒸気管 | <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 | <input type="checkbox"/> 冷媒管 | <input type="checkbox"/> 消火管 |

- | | | | |
|---|------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
| ■ ポリスチレンフォーム保温材 (屋内一般等) 保温筒 JIS A 9511 3号 保温板 JIS A 9511 3号 | | | |
| <input type="checkbox"/> 給水管 | <input type="checkbox"/> 排水管 | <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 | <input type="checkbox"/> 冷水管 (2～4℃) |
| <input type="checkbox"/> プライン管 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (屋外等) | | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 給水管 | <input type="checkbox"/> 排水管 | <input type="checkbox"/> 給湯管 | <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 |
| <input type="checkbox"/> プライン管 | <input type="checkbox"/> 消火管 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

- | | | | |
|--|------------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| ■ 合成樹脂調合ペイント塗料 JIS K 5516 (合成樹脂調合ペイント) 1種 (露出) | | | |
| <input type="checkbox"/> 給水管 | <input type="checkbox"/> 排水管 | <input type="checkbox"/> 通気管 | <input type="checkbox"/> ドレン管 |
| <input checked="" type="checkbox"/> ガス管 | <input type="checkbox"/> 消火管 | <input type="checkbox"/> 油管 | <input type="checkbox"/> 冷却水管 |
| <input type="checkbox"/> ダクト (亜鉛鉄板製) | <input type="checkbox"/> ダクト (鋼板製) | | |

- | | | | |
|---|------------------------------------|--|--|
| <input type="checkbox"/> さび止めペイント塗料 JIS K 5621 (一般用錆止めペイント) 2種 (露出) | | | |
| <input type="checkbox"/> 蒸気管 (往) | <input type="checkbox"/> ダクト (鋼板製) | | |

- 2) 保温厚
 ・ グラスウール、ロックウール
- | 保温厚 (mm) | 20 | 25 | 30 | 40 | 50 |
|---------------------------|------|----------|--------|---------|-------|
| 給水・排水・ドレン・給湯
膨張・温水・消火管 | ～80A | 100～150A | - | 200A～ | - |
| 蒸気管 | ～25A | - | 32～50A | 65A～ | - |
| 冷水・冷温水・冷媒管 | - | - | ～25A | 32～200A | 250A～ |

- ・ ポリスチレンフォーム
- | 保温厚 (mm) | 20 | 25 | 30 | 40 | 50 | 65 |
|----------------|------|-------|------|----------|--------|-------|
| 給水・消火・排水管 | ～80A | 100A～ | - | - | - | - |
| 冷水・冷温水管 | - | - | ～25A | 32～200A | 250A～ | - |
| 冷水管 (冷水温度2～4℃) | - | - | ～20A | 25A～100A | 125A～ | - |
| プライン管 | - | - | - | ～25A | 32～80A | 100A～ |

- ・ 機器ダクト保温厚
- | 保温厚 | |
|------|--|
| 25mm | ダクト(屋内露出 [機械室、書庫、倉庫]、隠蔽部)、消音チャンパー・エルボ膨張タンク、鋼板製タンク、排煙ダクト隠蔽部(ロックウール) |
| 50mm | ダクト(屋内露出 [一般居室、廊下])、サブライチャンパー、貯湯タンク類
冷水・冷温水・温水・環水タンク、熱交換器、冷水・冷温水・温水・蒸気ヘッダー
排気筒隠蔽部 (ロックウール) |
| 75mm | 煙導 (ロックウール) |

- 3) 種別
 給排水衛生設備配管の保温仕様
- | | 1 | 2 | 3 | 4 |
|------------|-------------|----------------|------------|---------------|
| 屋内露出 | 保温筒 | 鉄線 | 合成樹脂製カバー | |
| 機械室・書庫・倉庫 | 保温筒 | 鉄線 | 原紙 | アルミガラスクロス仕上 |
| 天井内・P S内 | アルミガラス化粧保温筒 | アルミガラスクロス粘着テープ | | |
| 暗渠内 (ピット内) | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | 着色アルミガラスクロス仕上 |
| 屋外露出 | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | SUS鋼板仕上 |
- ※ 1) 排水管については、上表暗渠内 (ピット内) の仕様を防水テープ巻きに読み替える。
 ※ 2) サヤ管工法; 架橋ポリエチレン・ポリブデン管使用の場合は、上表保温不要。
 ※ 3) 消火管の外部露出のは保温を行う。

- 空調設備配管の保温仕様 (R、G保温材の仕様のみ)
- | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|------------|-----|----|------------|---------------|-------------|
| 屋内露出 | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | 合成樹脂製カバー | |
| 機械室・書庫・倉庫 | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | 原紙 | アルミガラスクロス仕上 |
| 天井内・P S内 | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | アルミガラスクロス仕上 | |
| (温水・蒸気管以外) | | | | | |
| 暗渠内 (ピット内) | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | 着色アルミガラスクロス仕上 | |
| 屋外露出 | 保温筒 | 鉄線 | ポリエチレンフィルム | SUS鋼板仕上 | |
- ※ 1) 冷媒管に断熱材被覆鋼管を使用した場合の保温種別
 保温化粧ケース仕上 ポリスチレン成形の上、SUS鋼板仕上 (屋外露出部分)

- 機器保温仕様
- | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|-----|------------|-------------------------|-------------------------|
| 冷水・冷温水タンク
鋼板製タンク
冷水・冷温水ヘッダ
温水・膨張・還水
貯湯タンク
温水・蒸気ヘッダ
熱交換器 | 紙 | 保温板 | ポリエチレンフィルム | 鉄線 | SUS鋼板仕上
カラー亜鉛鉄板 (屋内) |
| | 紙 | 保温板 | 鉄線 | SUS鋼板仕上
カラー亜鉛鉄板 (屋内) | |
- ※ 1) 密閉式膨張タンク及び、プレート形熱交換器は、保温施工不要

- ダクト・チャンパー・煙道 保温仕様
- | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-------------|-------------|--------------|--------|-----------------------|-------------------------|
| 長方形ダクト | 屋内露出
機械室 | 一般・廊下
機械室 | 紙
紙 | 保温板
アルミガラスクロス化粧保温板 | カラー鉄板
アルミガラスクロス粘着テープ |
| スパイラルダクト | 屋内露出
機械室 | 一般・廊下
機械室 | 紙
紙 | 保温板
アルミガラスクロス化粧保温帯 | カラー鉄板
アルミガラスクロス粘着テープ |
| 消音チャンパー、エルボ | 屋内露出 | 一般・廊下 | 紙 | 保温板 | ガラスクロス |
| 排煙ダクト長方形 | 屋内露出 | 多湿箇所 | 紙 | 保温板 | ガラスクロス |
| 排煙ダクト円形 | 屋内露出 | 多湿箇所 | 紙 | 保温板 | ガラスクロス |
| 煙道 | 屋内露出 | 多湿箇所 | 紙 | 保温板 | ガラスクロス |
- ※ 1) 排煙ダクトは、ロックウール保温板、保温帯、1号を使用。
 ※ 2) 煙道ブランケットは、JIS G 3554 (亀甲金網) による亜鉛鍍金を施した網目呼称16線径0.55の金網又はRWA S02による防錆処理を施した平ラS0号で外面補強したものを使用。
 ※ 3) 銅亀甲金網は、JIS H 3260 網目呼称10、線径0.5を使用。

- 配管用炭素鋼鋼管の塗装仕様
- | 機材 | 状態 | 塗料の種類 | 塗り回数 | | | 備考 |
|----|----|------------|------|-----|-----|--------------|
| | | | 下塗り | 中塗り | 上塗り | |
| 白管 | 露出 | 合成樹脂調合ペイント | 1 | 1 | 1 | 下塗りはさび止めペイント |
| 黒管 | 露出 | 合成樹脂調合ペイント | 2 | 1 | 1 | 下塗りはさび止めペイント |
- ※ 1) ねじ切りした部分の鉄面は、さび止めペイント2回塗りを行う。

- 4) 施工
 ダクト保温施工範囲
1. SA
 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
2. EA
 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
3. RA
 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
4. OA
 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
- チャンパー内貼施工
 内貼あり (mm) 内貼なし 図面による その他 ()

- (4) スリーブ工事
 1. 管スリーブの径は、原則として、管の外径 (保温されるものは、保温厚を含む) より40mm程度大 (=2サイズUP) なるものとする。
 箱抜きスリーブは、木枠又は鋼板 (実管ダクト) とする。
 2. 地中部分のスリーブは、塩化ビニル管 (VU) とし、水密を要する部分のスリーブは、つば付き鋼管とする。
 3. その他のスリーブは、特記なき限り、紙ポイドとする。紙ポイド使用の際は、配管前に必ず撤去のこと。

- 共通事項
 1) 陸上ポンプ、送排風機 (エアハン含む) の電動機は、すべて全閉防まつ形とする。
 2) 配管途中、要所にはフランジ接続箇所を設置し、取り外しを容易にすること。
 3) 系統が分かるように、必要箇所 (機械室、P S内等) に文字書き・矢印記入・バルブ札取付を行うこと。手書きもしくはカッティングシートとする。
 4) 機器・配管・支持金物には、絶縁処理を行うこと。
 5) 配管に空気が滞留する恐れのある箇所には、エア抜き弁を設置し、最寄りのドレン管に接続すること。
 6) 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、構造体鉄筋より取り出す、もしくはあと施工アンカー工法の類とする。使用アンカーについては、機器仕様書、耐震クラス等を確認すること。また、重量機器にあと施工アンカー工法を採用する場合、ケミカルアンカーを使用し施工すること。
 7) 機器、配管の耐震措置及び機器、ダクトの防振・消音については、標準仕様書、標準図、施工監視指針及び建築設備耐震設計・施工指針に基づき十分考慮すること。
 8) 雨がかり部に取り付けるガラリのチャンパーには、水抜きを設けること。
 9) 屋外埋設管 (給水、消火、ガス) には、埋設シートを敷設し、曲がり・分岐部には、地中埋設標を施工すること。
 10) 冷水及び冷温水管の支持材には、合成樹脂製支持受けを使用すること。
 11) 水栓は、節水機構付きのものを使用すること。
 12) 冷媒管等防火区画貫通部は、建築基準法・消防法に適合する工法にて防火処理を行うこと。
 13) 地中埋設配管については、下記の沈下対策を講ずること。
 ・ 管は継ぎ手の組み合わせにより可とう性をもたせる。
 ・ 接続箇所は必要に応じてコンクリートで保護する。
 ・ 土間配管は、土間筋に吊り下げるなど埋設配管を保持すること。
 ・ 呼び径100A以下はM10、125A～250AはM12、250A以上はM16のステンレス棒鋼を使用する。
 14) 屋外露出及び多湿箇所 (トレンチピット等) の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとすること。
 15) 屋外設置のマンホール類には用途名を入れること。
 16) 合成樹脂製カバーの仕上げについては、保温見切り箇所には菊座の取り付けを行うこと。
 17) 送風機用ベルトカバーには点検口を設けること。
 18) 建設発生土は場内敷均しとすること。

- 施工方法に関する事項
 ※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。
 ※ 工事中の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。
 ※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。
 ※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事とし、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。
 ※ 工事期間中、近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。
 ※ 場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い、汚損等しないようにすること。
 ※ 工事車両の出入りについては、安全確保に十分配慮すること。
 ※ 大型車両通行時には誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全に十分配慮すること。
 ※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
 ※ 工事期間中、工事に起因し既存施設破損等を与えた場合は、工事請負者の責任において速やかに現状復旧するとともに市監督員に報告書を提出すること。
 ※ 工事着手前には、現況状況把握の為に破損箇所等があれば、市監督員立会いのもと写真に記録しておくこと。また、工事過程に於いて、既設施設に破損等を与えた場合は、請負者の負担において速やかに復旧すると共に、市監督員に報告すること。
 ※ 設計図書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。

工 事 名	令和4年度 水施継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図 名	機械設備 特記仕様書2		
縮 尺		図面番号	114/123
津市上下水道事業局			

図示記号		
記号	名称	備考
—	給水管	
— —	給湯管	
—G—	ガス管	
—	雑排水管	
—R—	冷媒管	空調用保温付被覆銅管 保温厚 液管：10mm(φ10未満は8mm) ガス管：20mm
—D—	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管(VP) 天井内は保温層付き
⊗ ⊘	給水栓、湯水混合水栓	
◀	シャワーセット	
⊙	排水金物	
⊕	床上掃除口	
⊗ ⊘	弁類	

空調機器表 形式—空冷式ヒートポンプエアコン

記号	名称	定格冷房能力 (kW)	定格暖房能力 (kW)	仕様	電源	数量	参考品番	付属品	設置場所
					種別				
ACP-1	天井カセット形四方向吹	12.5	14.0	消費電力(冷)3.49kW(暖)3.36kW(低暖)6.03kW	3φ200V 屋外電源	1	PLZ-ERMP140EZ	ワイヤードリモコン 標準パネル	会議室
ACP-2	天井カセット形四方向吹	14.0	16.0	消費電力(冷)5.38kW(暖)4.65kW(低暖)6.80kW	3φ200V 屋外電源	1	PLZ-ERMP160EZ	ワイヤードリモコン 標準パネル	電気室
ACP-3	天井カセット形四方向吹 同時ツイン	25.0	28.0	消費電力(冷)10.2kW(暖)8.54kW(低暖)12.9kW	3φ200V 屋外電源	1	PLZX-ERMP280EZ	ワイヤードリモコン 標準パネル、配管	電気室
特記事項	1. 冷暖房能力は、JIS条件 圧縮機、消費電力は参考とする。 2. 冷媒ガスはオゾン破壊係数ゼロとする。 3. 屋外機基礎は、建築工事とする。								

換気設備 機器表

記号	名称	仕様・能力	電源	数	付属品	設置場所
FV-1	窓枠据付換気扇	羽根径 200φ 格子タイプ 電気シャッター式 風量 300m ³ /h 消費電力 18.0W	1φ100V	1	400φ有圧換気扇用ステンレス製ウェザーカバー(防虫網付)	会議室
FV-2	窓枠据付換気扇	羽根径 200φ 格子タイプ 電気シャッター式 風量 460m ³ /h 消費電力 18.0W	1φ100V	1	400φ有圧換気扇用ステンレス製ウェザーカバー(防虫網付)	書庫
FV-3	窓枠据付換気扇	羽根径 200φ 格子タイプ 電気シャッター式 風量 320m ³ /h 消費電力 18.0W	1φ100V	1	200φ換気扇用ステンレス製ウェザーカバー(防虫網付)	電気室
	深形PF	SUS製防虫網付 100φ		1		浴室

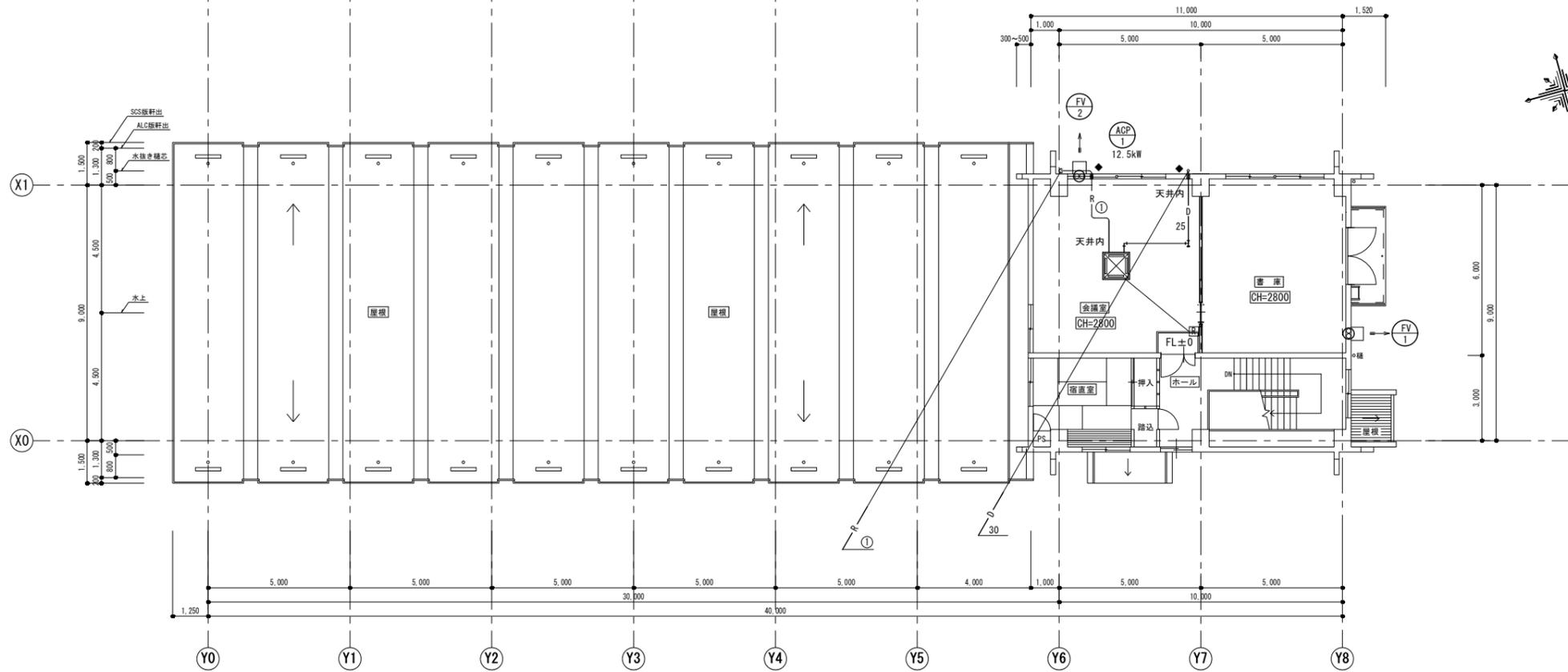
衛生機器表

記号	名称	形式・仕様・能力	電源	台数	設置場所	備考
GW 1	ガス給湯器	形式 屋外壁掛形高効率ガス給湯機 オートストップ LPガス仕様 能力 20号 附属品 台所リモコン、風呂リモコン、リモコンケーブル、配管カバーH=450	1φ100V	1	屋外	リモコンの配管、配線は本工事 転倒防止措置 平成12年建告1388号に適合する構造方法
	ユニットバス(建築工事)	FRP製 0816タイプ 附属品 天井換気扇、照明器具、シャワーセット、ふろふた	1φ100V	1	浴室	

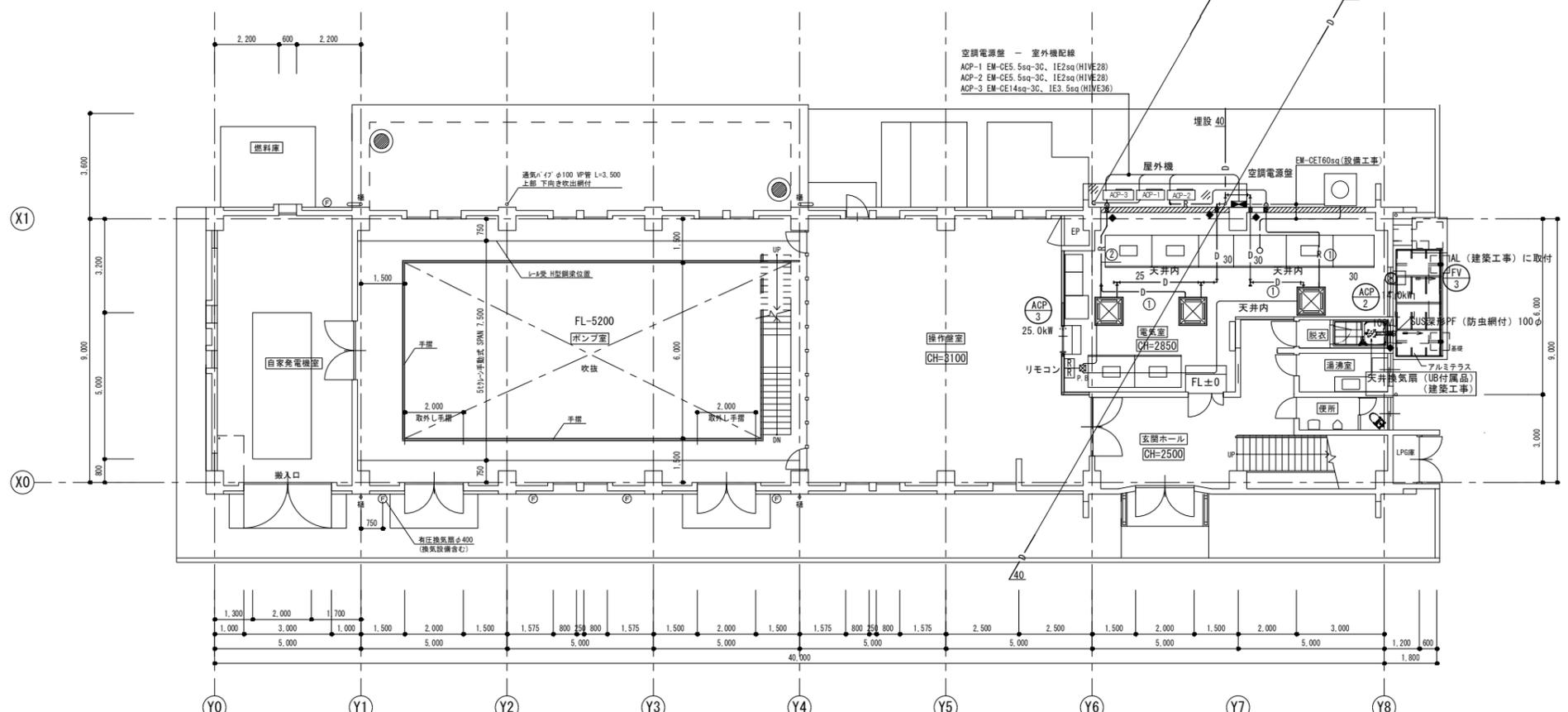
換気量の計算											
階	部屋名	面積 (m ²)	天井高さ (m)	気積 (m ³)	換気回数 (回/h)	換気量 (m ³ /h)	N 収容人員 (人)	必要換気量 V=20×N (m ³ /h)	決定換気量 (m ³ /h)	換気機器記号	備考
1	電気室	55.9	2.85	159.31	2	318.63	—	—	320	FV-3	
2	会議室	37.8	2.8	105.84	—	—	10	300	300	FV-1	
2	書庫	32.8	2.8	91.84	5	459.2	—	—	460	FV-2	

ドアガラリ(給気)の面積計算								備考
階	部屋名	通過風量 (m ³ /h)	通過風量 (m ³ /s)	面風速 (m/s)	ガラリ有効面積 (m ²)	有効開口率	ガラリ面積 (m ²)	
1	電気室	320	0.089	2.0	0.0445	0.35	0.13	
2	会議室	300	760	2.0	0.1055	0.35	0.30	
2	書庫	460						

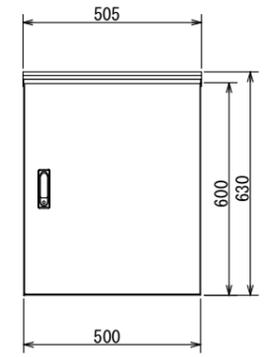
工事名	令和4年度 水産継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	図示記号、空調換気、衛生器具表		
縮尺	原図A1 1:100 A3縮尺#3%	図面番号	115/123
津市上下水道事業局			



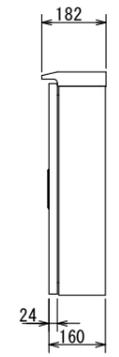
2階平面図 S=1:100



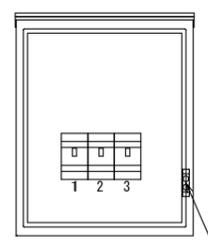
1階平面図 S=1:100



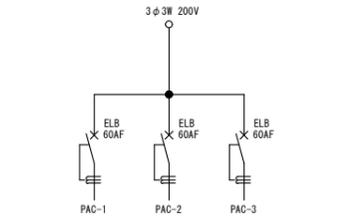
正面



側面



内部



系統図

空調電源盤 S=1:10

※屋外、ステンレス製

冷媒管サイズ表

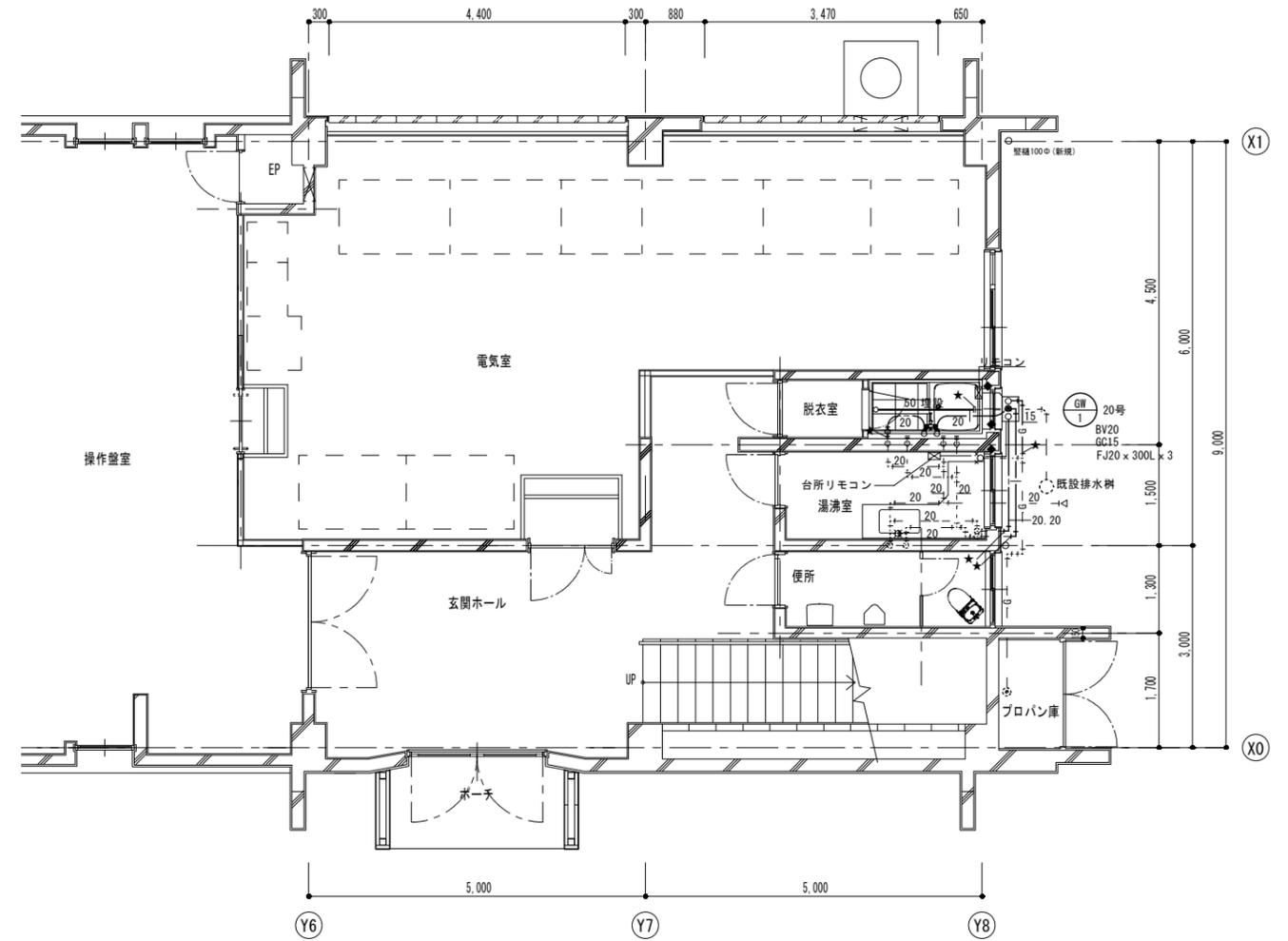
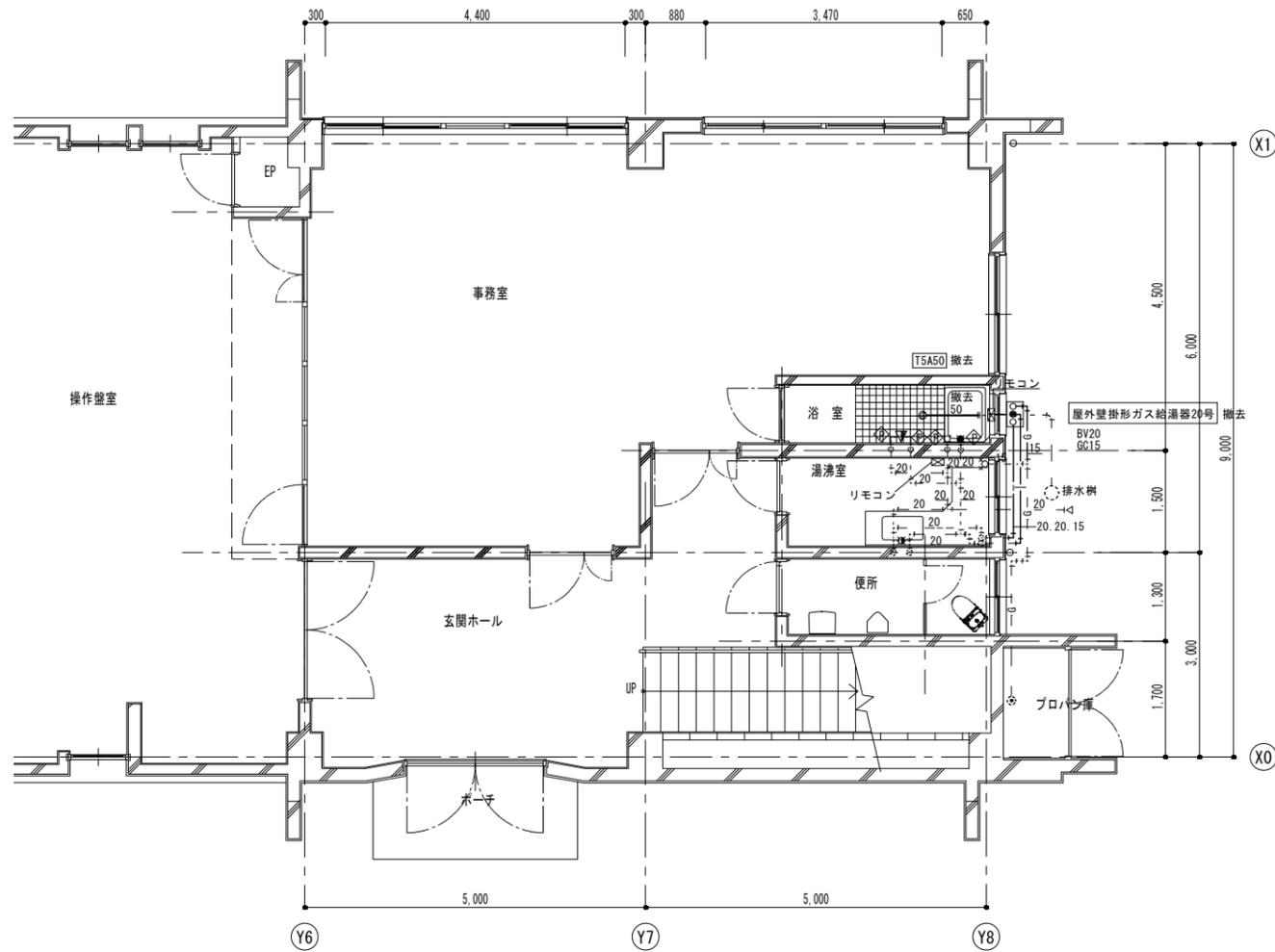
記号	ガス管	液管	屋内外連絡線
①	15.9φ	9.5φ	EM-EEF2.0-3C 1E1.6
②	25.4φ	12.7φ	"

リモコン配線 (KPEV-S 0.5sq-1P)
 天井内転がし
 天井一壁—メタルモールB、ブルボックス
 壁内—PF16内配線

- 凡例
- ◆ コア抜き補修
 - P.B プレキャスト SUS200×200

工事名	令和4年度 水施第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	空調換気設備 平面図 (改修後)
縮尺	原図:A1 1:100 A3縮尺:50%
図面番号	116/123

津市上下水道事業局



浴室		
自在水栓	2	撤去
シャワーセット	1	撤去
浴室リモコン (配線共)	1	撤去
湯沸室		
混合水栓	1	既設のまま
双口ガスコック	1	既設のまま
台所リモコン (モール、配線共)	1	撤去
屋外		
屋外壁掛形ガス給湯器20号 BV20, GC15, リモコン リモコン、リモコン配線共	1	撤去

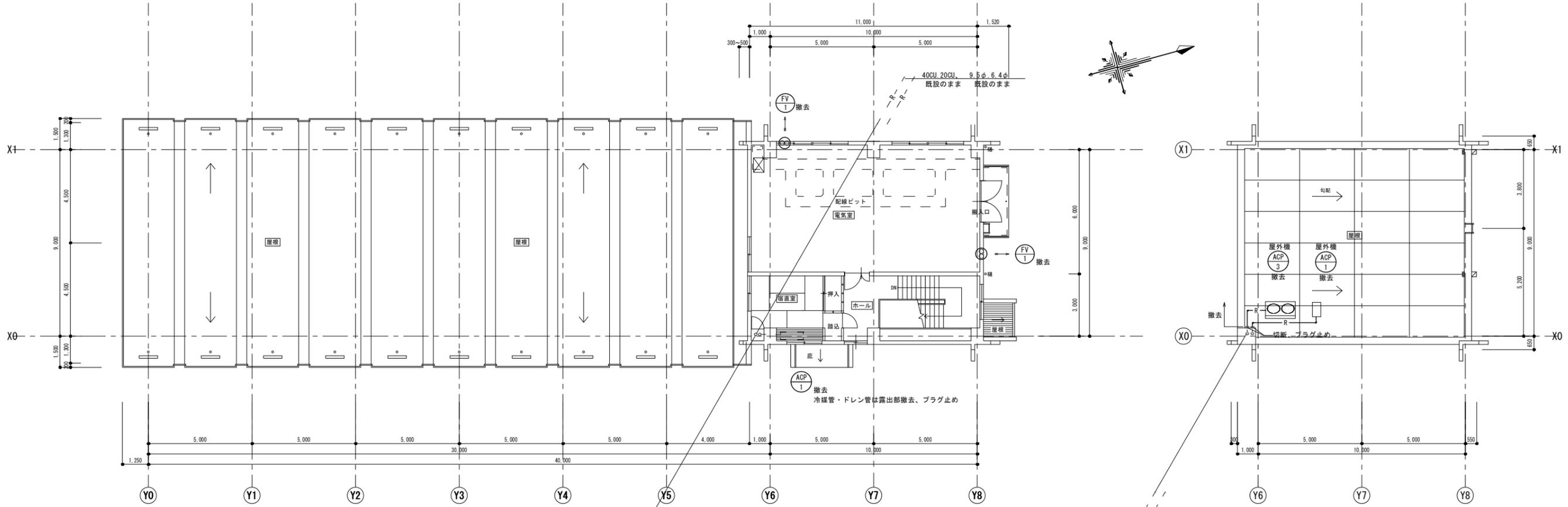
凡例	
—	実線 撤去
- - -	点線 既設のまま
◇	プラグ止め

使用配管材		
給水管	硬質塩化ビニル管	SGP-VB
給湯管	耐熱性塩化ビニル管	SGP-HVA
排水管	硬質ポリ塩化ビニル管	V P
ガス管	配管用炭素鋼管 (白)	

注記)
※ 浴室内給水管、給湯管は床上転がし

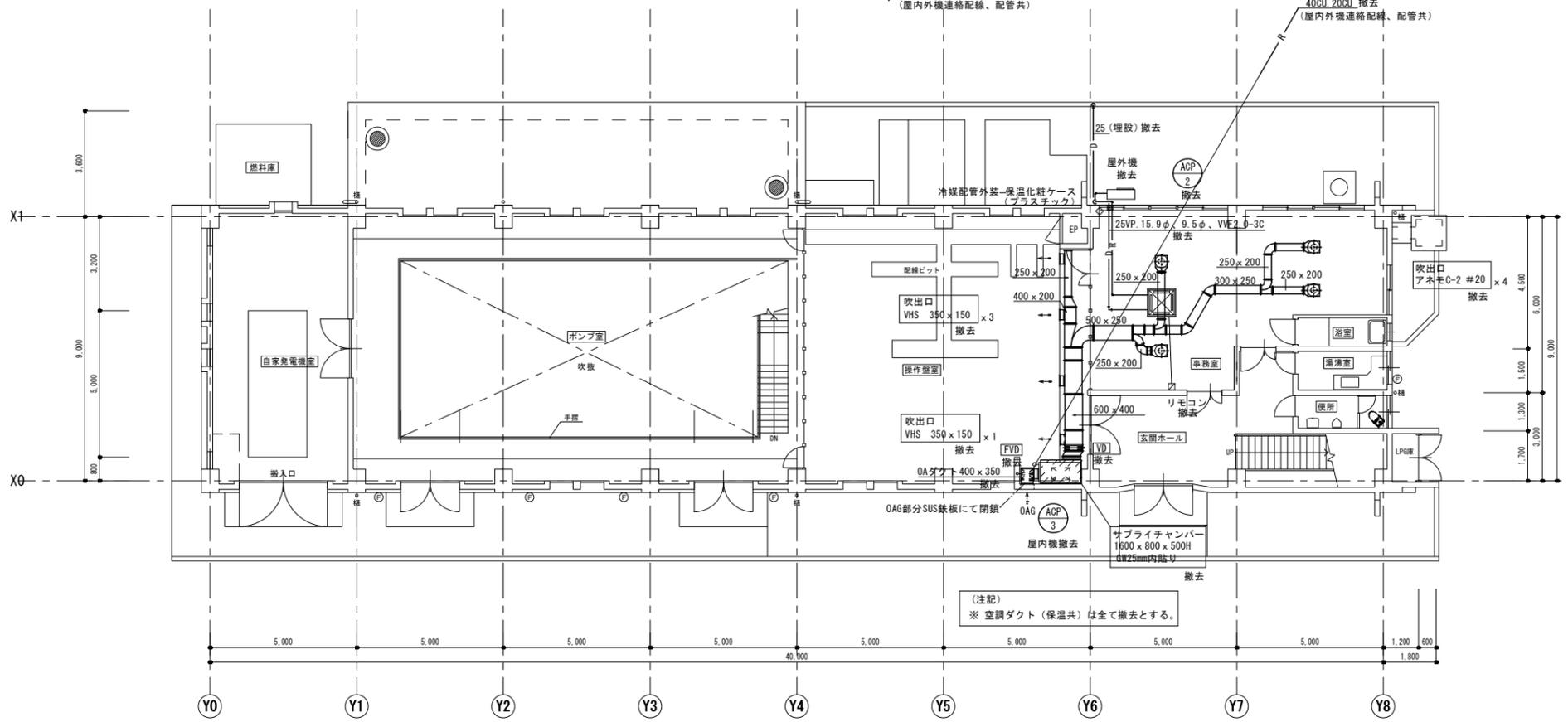
凡例	
—	実線 新設
- - -	点線 既設
◆	コア抜き補修
★	既設管接続

工事名	令和4年度 水筒線第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	給排水衛生・換気設備平面詳細図 (改修前、改修後)
縮尺	原図:A1 1:50 A3縮尺:50%
図面番号	117/123
津市上下水道事業局	



2階平面図 S=1:100
(撤去図)

R階平面図 S=1:100
(撤去図)



1階平面図 S=1:100
(撤去図)

凡例
◇ 既設開口部—モルタル穴埋め、補修
(仕上げは建築工事)

空調機器表 (撤去) ※冷媒回収、処分は、法律に従い適切に行うこと。

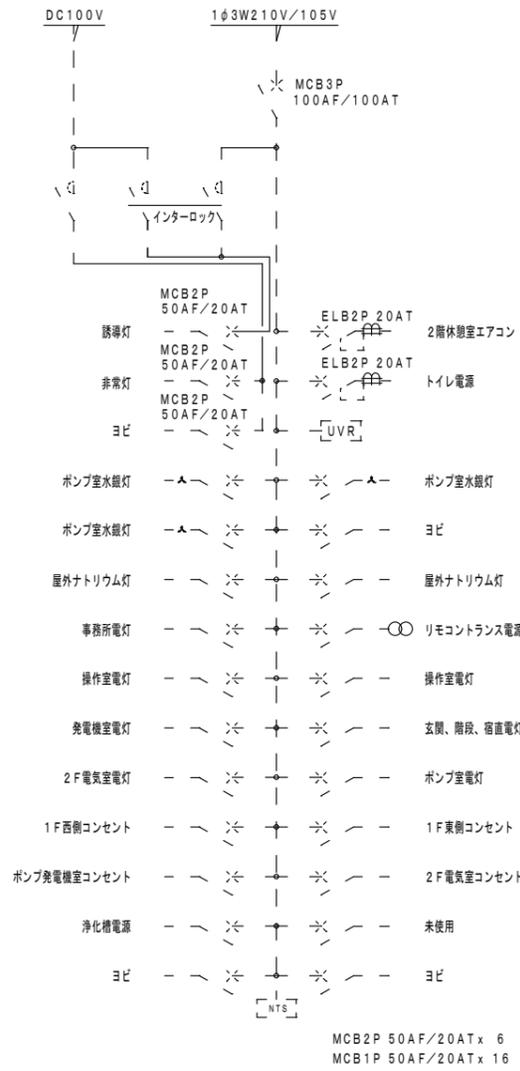
記号	名称	仕様・能力	台	備考
ACP 1	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	床置形 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.5kW 屋外機電源 3φ200V	1	基礎—建築工事
ACP 2	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	天井カセット形 四方方向吹 冷房能力 10.0kW 暖房能力 11.2kW 電源 3φ200V	1	基礎—建築工事
ACP 3	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	床置ダクト接続形 冷房能力 40.7kW 暖房能力 47.6kW 電源 3φ200V	1	基礎—建築工事

換気機器表 (撤去)

記号	名称	仕様・能力	台	備考
FV 1	有圧換気扇	羽根径 400φ 電源 1φ100V	2	

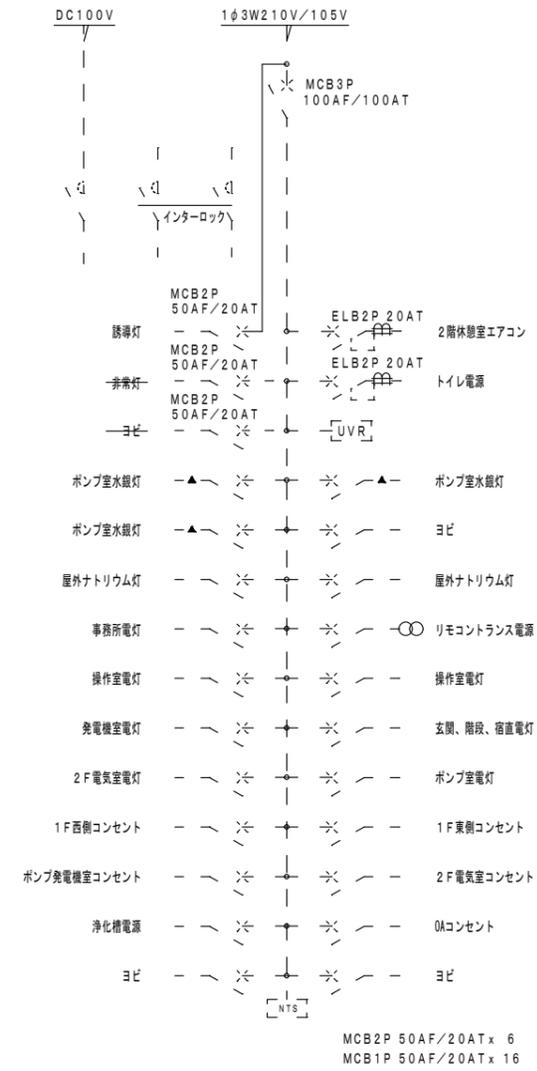
工事名	令和4年度 水施継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	平面図 (改修前)
縮尺	原図:A1 1:100 A3縮尺:50%
図面番号	118/123
津市上下水道事業局	

凡 例		
記 号	名 称	
	電 灯 盤	
	L E D 灯	
	L E D 灯	壁付
	投 光 器	
	L E D 非 常 灯 専 用 型	
	L E D 非 常 灯	
	誘 導 灯	
	水 銀 灯	既設残置
	安 定 器 ボ ッ ク ス	既設残置
	ス イ ッ チ	片切
	ス イ ッ チ	表示灯付
	3 路 ス イ ッ チ	
	カ バ ー プ レ ー ト	



電 灯 分 電 盤
(改修前)

注記
* 実線は撤去とする。
* 点線は既設再使用とする。



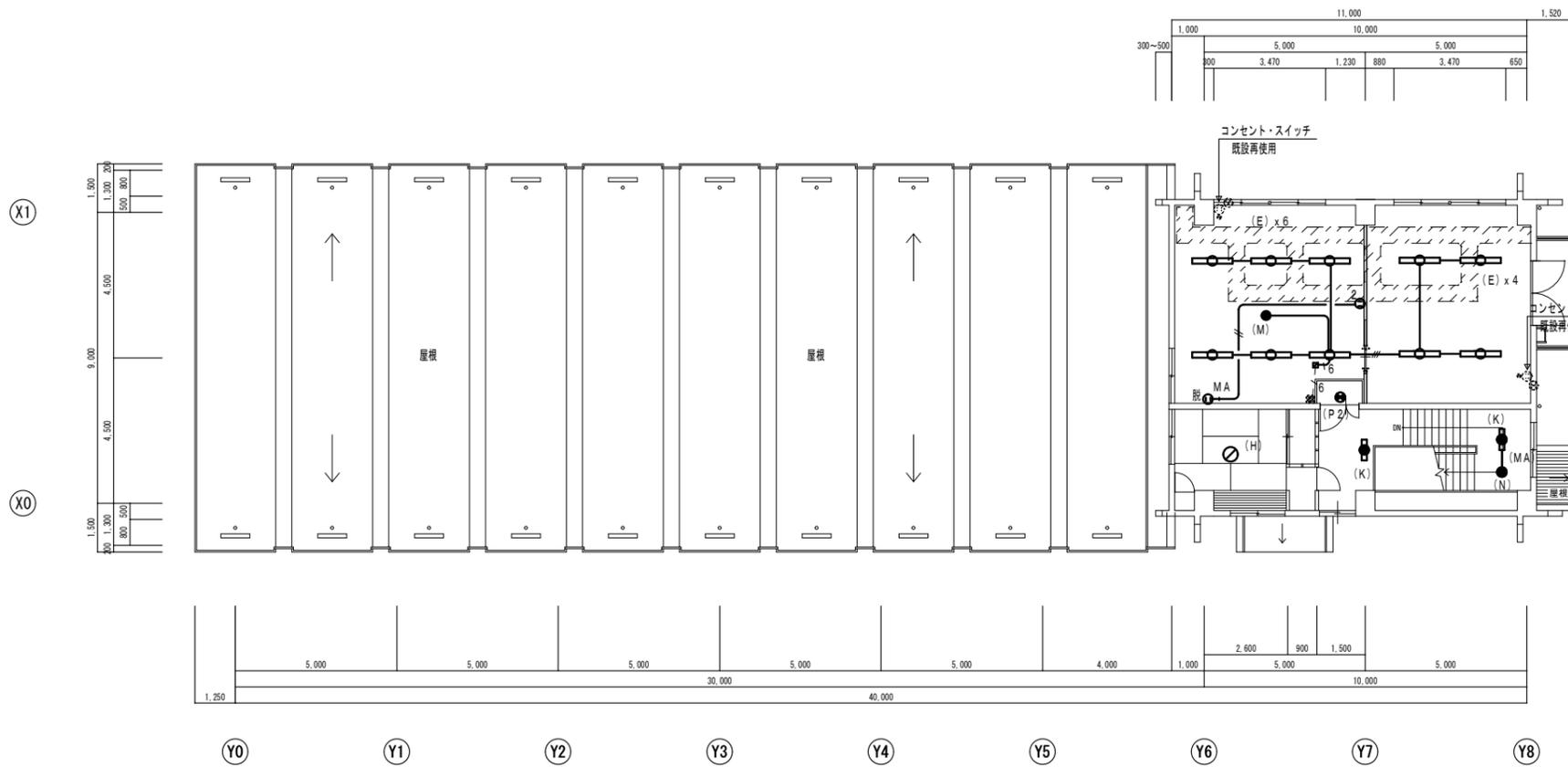
電 灯 分 電 盤
(改修後)

注記
* 実線は新設とする。
* 点線は既設再使用とする。

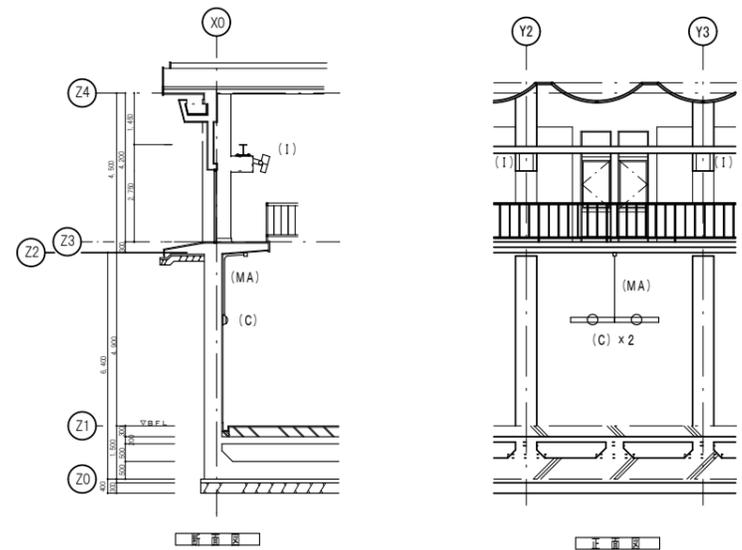
工 事 名	令和4年度 水施継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図 名	凡例・単線結線図		
縮 尺	図面番号	120/123	
津市上下水道事業局			

照明器具姿図

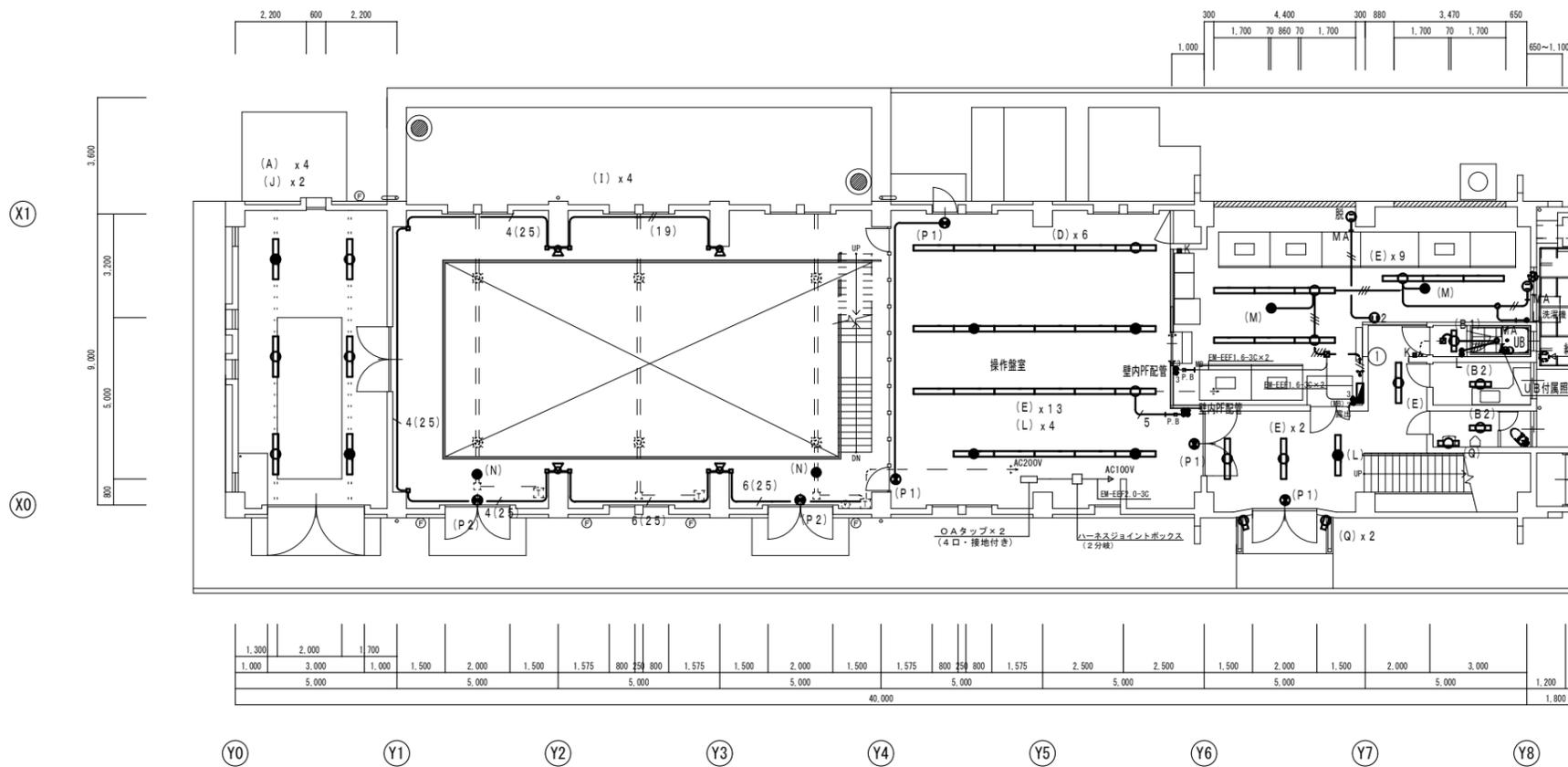
<p>(A) LED直付型40形 反射笠付型 5200lm</p>  <p>パナソニック XLX450KENPLE9</p>	<p>(B1) LED直付型20形 W150 LSS9-2-15 (B2) LED直付型20形 W230 LSS10-2-30</p> 	<p>(C) LED直付型40形 W150 LSS9-4-65</p> 	<p>(D) LED埋込型40形 W150 LRS6-4-48</p> 	<p>(E) LED埋込型40形 W220 LRS3-4-48</p> 																																																																																																																																																																																								
<p>(F)</p>	<p>(G)</p>	<p>(H) LEDペンダント 3405lm</p>  <p>パナソニック LGB12625LE1</p>	<p>(I) LED投光器 LPJ1M-180</p> 	<p>(J) LED非常灯 40形 反射笠付 W150 5200lm</p>  <table border="1"> <tr> <td colspan="6">保守率: 0.88 KO176562</td> </tr> <tr> <td>器具取付高さ</td> <td>2.1m</td> <td>2.4m</td> <td>2.6m</td> <td>3.0m</td> <td>4.0m</td> </tr> <tr> <td>単体配置</td> <td>A1 5.3</td> <td>5.6</td> <td>5.8</td> <td>5.9</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B1 5.6</td> <td>5.9</td> <td>6.1</td> <td>6.2</td> <td>5.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B'1 4.6</td> <td>4.9</td> <td>5.0</td> <td>4.9</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>直線配置</td> <td>A2 12.5</td> <td>13.4</td> <td>13.9</td> <td>14.9</td> <td>16.1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B2 12.1</td> <td>13.0</td> <td>13.5</td> <td>14.4</td> <td>15.5</td> </tr> <tr> <td>四角配置</td> <td>A4 11.0</td> <td>11.7</td> <td>12.2</td> <td>12.9</td> <td>14.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B4 10.6</td> <td>11.3</td> <td>11.8</td> <td>12.8</td> <td>14.4</td> </tr> </table> <p>パナソニック 直付XLG451KGNJLE9</p>	保守率: 0.88 KO176562						器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	単体配置	A1 5.3	5.6	5.8	5.9	4.3		B1 5.6	5.9	6.1	6.2	5.4		B'1 4.6	4.9	5.0	4.9	4.0	直線配置	A2 12.5	13.4	13.9	14.9	16.1		B2 12.1	13.0	13.5	14.4	15.5	四角配置	A4 11.0	11.7	12.2	12.9	14.6		B4 10.6	11.3	11.8	12.8	14.4																																																																																																																																		
保守率: 0.88 KO176562																																																																																																																																																																																												
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m																																																																																																																																																																																							
単体配置	A1 5.3	5.6	5.8	5.9	4.3																																																																																																																																																																																							
	B1 5.6	5.9	6.1	6.2	5.4																																																																																																																																																																																							
	B'1 4.6	4.9	5.0	4.9	4.0																																																																																																																																																																																							
直線配置	A2 12.5	13.4	13.9	14.9	16.1																																																																																																																																																																																							
	B2 12.1	13.0	13.5	14.4	15.5																																																																																																																																																																																							
四角配置	A4 11.0	11.7	12.2	12.9	14.6																																																																																																																																																																																							
	B4 10.6	11.3	11.8	12.8	14.4																																																																																																																																																																																							
<p>(K) LED非常灯 K1-LSS10-2-15</p>  <table border="1"> <tr> <td colspan="6">保守率: 0.93</td> </tr> <tr> <td>器具取付高さ</td> <td>2.1m</td> <td>2.4m</td> <td>2.6m</td> <td>3.0m</td> <td>4.0m</td> </tr> <tr> <td>単体配置</td> <td>A1 5.4</td> <td>5.7</td> <td>5.8</td> <td>6.0</td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B1 5.5</td> <td>5.8</td> <td>6.0</td> <td>6.2</td> <td>5.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B'1 4.9</td> <td>5.2</td> <td>5.4</td> <td>5.4</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>直線配置</td> <td>A2 12.6</td> <td>13.6</td> <td>14.1</td> <td>15.1</td> <td>16.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B2 12.1</td> <td>13.1</td> <td>13.7</td> <td>14.7</td> <td>16.1</td> </tr> <tr> <td>四角配置</td> <td>A4 11.2</td> <td>11.8</td> <td>12.2</td> <td>13.0</td> <td>14.7</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B4 10.6</td> <td>11.5</td> <td>12.1</td> <td>13.0</td> <td>14.7</td> </tr> </table>	保守率: 0.93						器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	単体配置	A1 5.4	5.7	5.8	6.0	4.7		B1 5.5	5.8	6.0	6.2	5.4		B'1 4.9	5.2	5.4	5.4	4.5	直線配置	A2 12.6	13.6	14.1	15.1	16.6		B2 12.1	13.1	13.7	14.7	16.1	四角配置	A4 11.2	11.8	12.2	13.0	14.7		B4 10.6	11.5	12.1	13.0	14.7	<p>(L) LED非常灯 40形 下面開放 W220 5200lm</p>  <table border="1"> <tr> <td colspan="6">保守率: 0.88 KO173513</td> </tr> <tr> <td>器具取付高さ</td> <td>2.1m</td> <td>2.4m</td> <td>2.6m</td> <td>3.0m</td> <td>4.0m</td> </tr> <tr> <td>単体配置</td> <td>A1 5.4</td> <td>5.7</td> <td>5.9</td> <td>6.1</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B1 5.2</td> <td>5.6</td> <td>5.8</td> <td>6.1</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B'1 4.7</td> <td>4.9</td> <td>5.1</td> <td>5.1</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>直線配置</td> <td>A2 12.5</td> <td>13.4</td> <td>13.9</td> <td>14.9</td> <td>16.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B2 11.1</td> <td>12.1</td> <td>12.7</td> <td>13.7</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td>四角配置</td> <td>A4 11.3</td> <td>12.0</td> <td>12.6</td> <td>13.4</td> <td>14.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B4 9.6</td> <td>10.6</td> <td>11.0</td> <td>12.1</td> <td>14.6</td> </tr> </table> <p>パナソニック 埋込XLG451UGNJLE9</p>	保守率: 0.88 KO173513						器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	単体配置	A1 5.4	5.7	5.9	6.1	4.5		B1 5.2	5.6	5.8	6.1	5.5		B'1 4.7	4.9	5.1	5.1	4.2	直線配置	A2 12.5	13.4	13.9	14.9	16.6		B2 11.1	12.1	12.7	13.7	15.0	四角配置	A4 11.3	12.0	12.6	13.4	14.6		B4 9.6	10.6	11.0	12.1	14.6	<p>(M) LED非常灯専用型 100φ K1-LRS11-3</p>  <table border="1"> <tr> <td colspan="6">保守率: 0.92 KO143775</td> </tr> <tr> <td>器具取付高さ</td> <td>2.1m</td> <td>2.4m</td> <td>2.6m</td> <td>3.0m</td> <td>4.0m</td> <td>5.0m</td> <td>6.0m</td> </tr> <tr> <td>単体配置</td> <td>A1 5.4</td> <td>5.9</td> <td>6.3</td> <td>6.9</td> <td>7.9</td> <td>8.7</td> <td>6.4</td> </tr> <tr> <td>直線配置</td> <td>A2 11.3</td> <td>12.7</td> <td>13.5</td> <td>15.2</td> <td>18.6</td> <td>21.0</td> <td>22.8</td> </tr> <tr> <td>四角配置</td> <td>A4 8.5</td> <td>9.6</td> <td>10.2</td> <td>11.6</td> <td>14.6</td> <td>17.2</td> <td>19.4</td> </tr> </table>	保守率: 0.92 KO143775						器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	単体配置	A1 5.4	5.9	6.3	6.9	7.9	8.7	6.4	直線配置	A2 11.3	12.7	13.5	15.2	18.6	21.0	22.8	四角配置	A4 8.5	9.6	10.2	11.6	14.6	17.2	19.4	<p>(N) LED非常灯専用型 K1-LSS11-3</p>  <table border="1"> <tr> <td colspan="6">保守率: 0.92 KO143775</td> </tr> <tr> <td>器具取付高さ</td> <td>2.1m</td> <td>2.4m</td> <td>2.6m</td> <td>3.0m</td> <td>4.0m</td> <td>5.0m</td> <td>6.0m</td> </tr> <tr> <td>単体配置</td> <td>A1 5.4</td> <td>5.9</td> <td>6.3</td> <td>6.9</td> <td>7.9</td> <td>8.7</td> <td>6.4</td> </tr> <tr> <td>直線配置</td> <td>A2 11.3</td> <td>12.7</td> <td>13.5</td> <td>15.2</td> <td>18.6</td> <td>21.0</td> <td>22.8</td> </tr> <tr> <td>四角配置</td> <td>A4 8.5</td> <td>9.6</td> <td>10.2</td> <td>11.6</td> <td>14.6</td> <td>17.2</td> <td>19.4</td> </tr> </table>	保守率: 0.92 KO143775						器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	単体配置	A1 5.4	5.9	6.3	6.9	7.9	8.7	6.4	直線配置	A2 11.3	12.7	13.5	15.2	18.6	21.0	22.8	四角配置	A4 8.5	9.6	10.2	11.6	14.6	17.2	19.4	<p>(P1) LED誘導灯 天井直付型 SH1-FSF20-CLE1 (P2) LED誘導灯 壁直付型 SH1-FBF20-CLE1</p> <p>C級 避難口誘導灯片面型</p> 
保守率: 0.93																																																																																																																																																																																												
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m																																																																																																																																																																																							
単体配置	A1 5.4	5.7	5.8	6.0	4.7																																																																																																																																																																																							
	B1 5.5	5.8	6.0	6.2	5.4																																																																																																																																																																																							
	B'1 4.9	5.2	5.4	5.4	4.5																																																																																																																																																																																							
直線配置	A2 12.6	13.6	14.1	15.1	16.6																																																																																																																																																																																							
	B2 12.1	13.1	13.7	14.7	16.1																																																																																																																																																																																							
四角配置	A4 11.2	11.8	12.2	13.0	14.7																																																																																																																																																																																							
	B4 10.6	11.5	12.1	13.0	14.7																																																																																																																																																																																							
保守率: 0.88 KO173513																																																																																																																																																																																												
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m																																																																																																																																																																																							
単体配置	A1 5.4	5.7	5.9	6.1	4.5																																																																																																																																																																																							
	B1 5.2	5.6	5.8	6.1	5.5																																																																																																																																																																																							
	B'1 4.7	4.9	5.1	5.1	4.2																																																																																																																																																																																							
直線配置	A2 12.5	13.4	13.9	14.9	16.6																																																																																																																																																																																							
	B2 11.1	12.1	12.7	13.7	15.0																																																																																																																																																																																							
四角配置	A4 11.3	12.0	12.6	13.4	14.6																																																																																																																																																																																							
	B4 9.6	10.6	11.0	12.1	14.6																																																																																																																																																																																							
保守率: 0.92 KO143775																																																																																																																																																																																												
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m																																																																																																																																																																																					
単体配置	A1 5.4	5.9	6.3	6.9	7.9	8.7	6.4																																																																																																																																																																																					
直線配置	A2 11.3	12.7	13.5	15.2	18.6	21.0	22.8																																																																																																																																																																																					
四角配置	A4 8.5	9.6	10.2	11.6	14.6	17.2	19.4																																																																																																																																																																																					
保守率: 0.92 KO143775																																																																																																																																																																																												
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m																																																																																																																																																																																					
単体配置	A1 5.4	5.9	6.3	6.9	7.9	8.7	6.4																																																																																																																																																																																					
直線配置	A2 11.3	12.7	13.5	15.2	18.6	21.0	22.8																																																																																																																																																																																					
四角配置	A4 8.5	9.6	10.2	11.6	14.6	17.2	19.4																																																																																																																																																																																					
<p>(Q) LEDウォールライト LBF3MP/RP-2-06 防雨型</p> 					<p>非常照点検リモコン1個納品</p> 																																																																																																																																																																																							



2階平面図 S=1:100



ポンプ室照明器具取付図 S=1:100

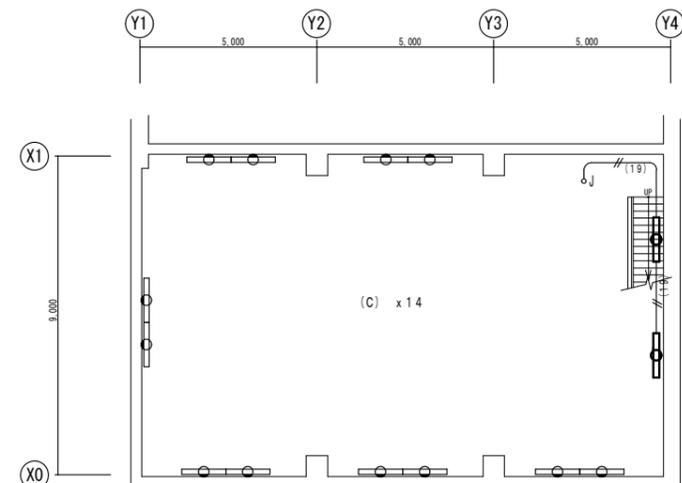


1階平面図 S=1:100

特記なき配線は下記による

電灯	EM-EEF1.6-2C E1.6
EM-EEF1.6-3C E1.6	EM-EEF1.6-2C x 2 E1.6
EM-EEF1.6-2C x 3C	EM-EEF1.6-3C x 2 E1.6
EM-IE2.0 x 2 (E19)	EM-IE2.0 x 4 (E25)
EM-IE2.0 x 6 (E25)	EM-EEF1.6-3C x 2 E1.6 (MMB)
プルボックス SUS200 x 200 x 200	コンセント
EM-EEF2.0-2C	EM-EEF2.0-2C (MMA) 壁面露出部

地階平面図 S=1:100

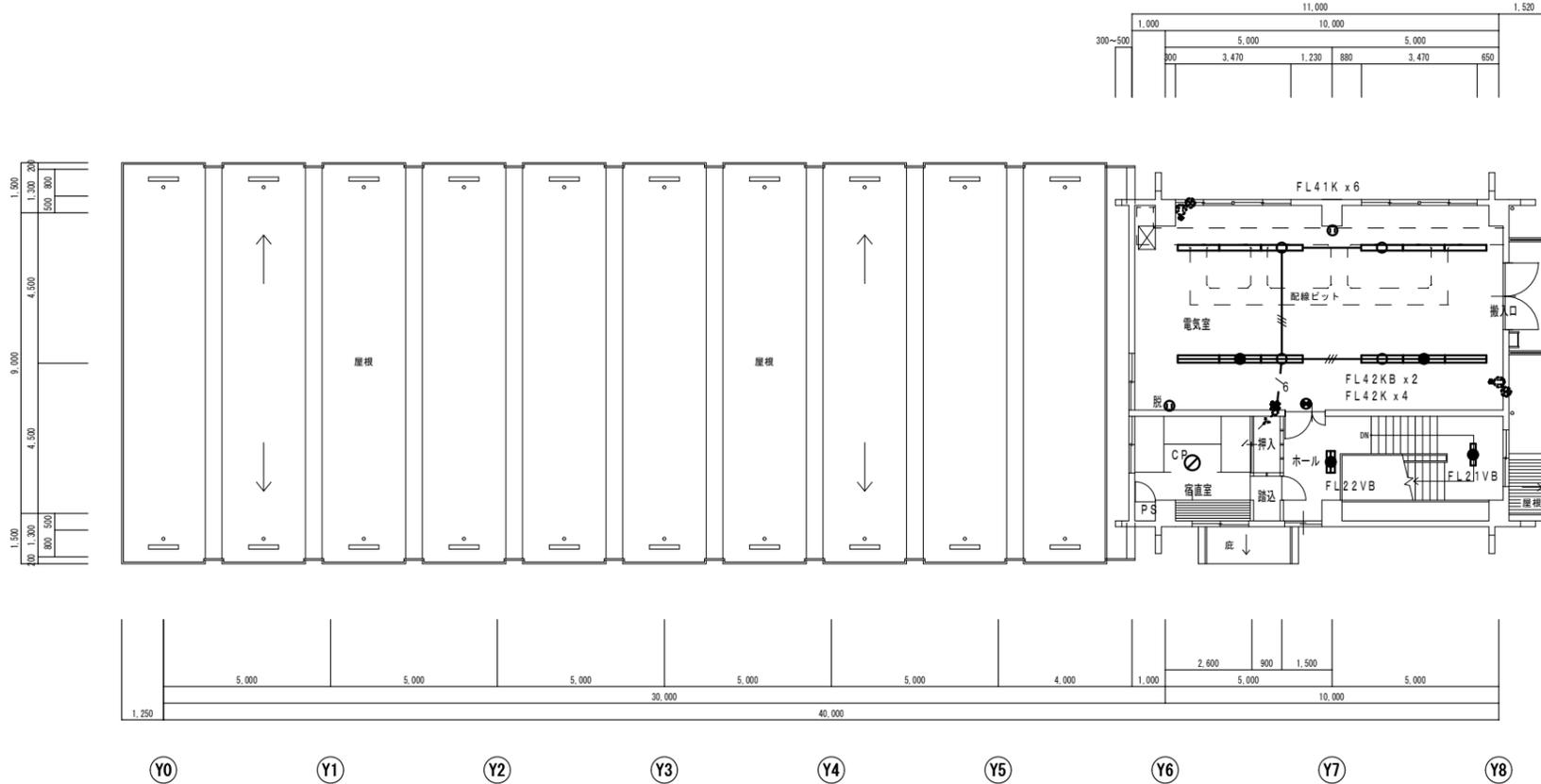


注記
 * 点線は既設再使用・残置とする。
 * R1~3 既設リモコン回路を示す。

工事名	令和4年度 水施継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内
図名	電灯設備図 (改修後)
縮尺	原図 A1 1:100 A3縮尺50%
図面番号	122/123
津市上下水道事業局	

(X1)

(X0)



撤去 照明器具リスト

記号	名称	B F	1 F	2 F
○	シーリング		1	
⊙	和風ペンダント			1
⊕	FL10Wx1		1	
⊕	FL20Wx1		3	
⊕	FL20Wx1		2	
⊕	FL20Wx1			1
⊕	FL20Wx2			1
⊕	FL40Wx1			6
⊕	FL40Wx1		6	
⊕	FL40Wx2	7	7	4
⊕	FL40Wx2		22	
⊕	FL40Wx2		5	
⊕	FL40Wx2		2	2
⊕	誘導灯		5	1
●	スイッチ	1P15A x 2	1	
●	スイッチ	1P15A x 4	1	
⊕	コンセント	2P15A x 2		1
⊕	コンセント	床付	3	

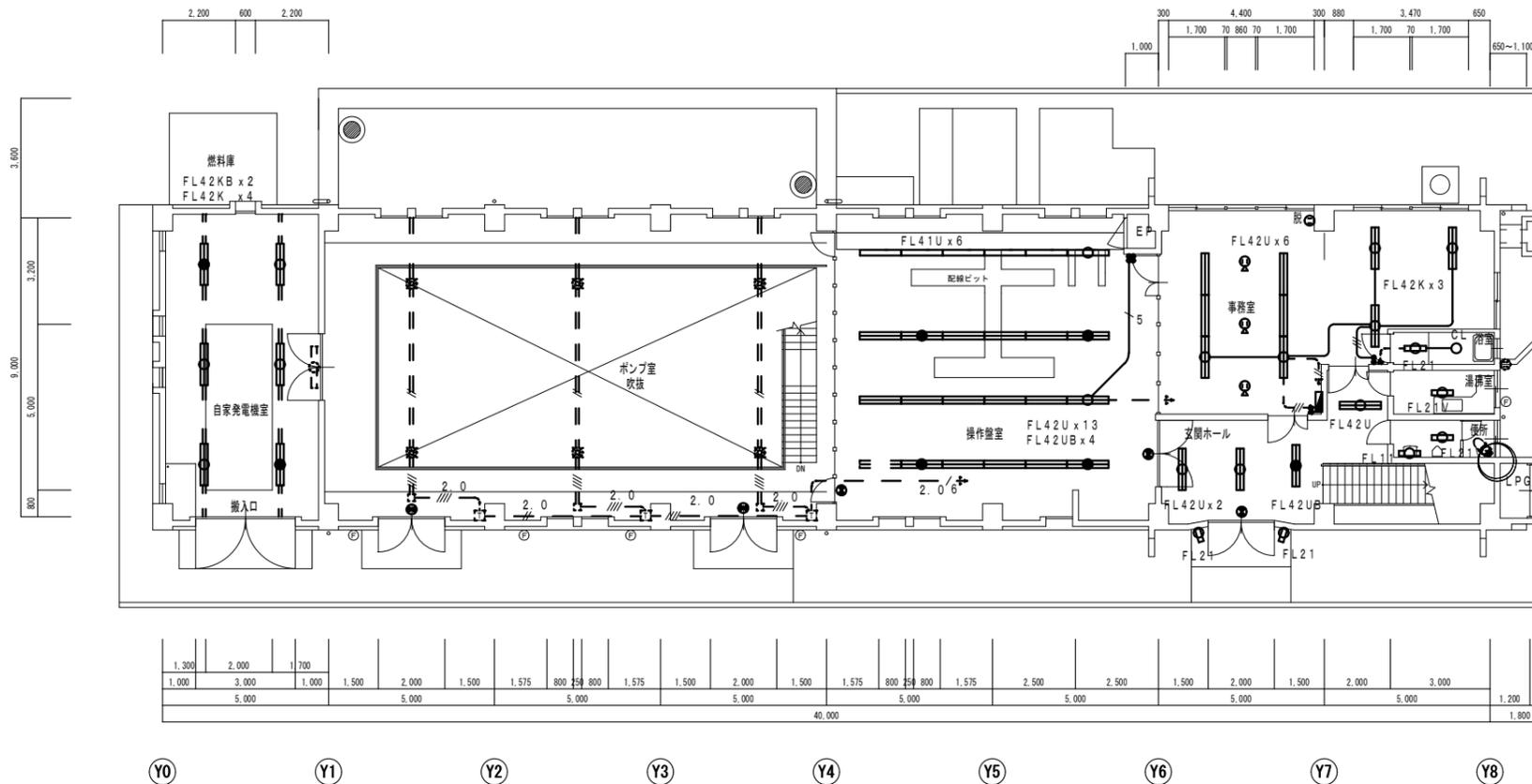
特記なき配線は下記による

—	1.6x2	(19) 配線撤去
—	1.6x3	(19) 配線撤去
—	1.6x5	(25) 配線撤去
—	2.0x2	(19)
—	2.0x4	(25)
—	2.0x6	(25)
—	2.0-2C	(レースウェイ)
—	2.0-2Cx2	(レースウェイ)

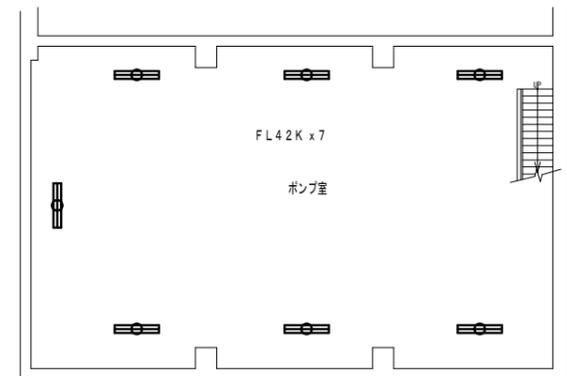
注記
* 点線の器具・配線は再使用とする。
* 破線は撤去を示す。

(X1)

(X0)



地階平面図 S=1:100



工事名	令和4年度 水産継第1号 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事		
工事場所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内		
図名	電灯設備図 (改修前)		
縮尺	原図 A1 1:100 A3縮尺参照	図面番号	123/123
津市上下水道事業局			